

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料21）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 時間評価における保守性について</p> <p>時間評価における保守性については、火災発生時の中央制御室での警報発信後から、(1)現場到着時間の設定について、現場到着までの時間が長くなるように、中央制御室からの移動時間が長いE. L. +26.0mエリアを選定し評価を実施した。さらに、(2)スプリンクラーの放水時間について、運転員は現場到着後に火災状況をすぐに確認でき、現場より中央制御室の運転員に予作動弁閉止（閉止時間 約1分）を依頼して、放水の停止を行うので溢水量の低減は可能であるが、余裕を見てスプリンクラーの放水停止までの時間を10分と設定した。</p>			<p>【大阪】  <u>設計方針の相違</u>                      泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。</p>

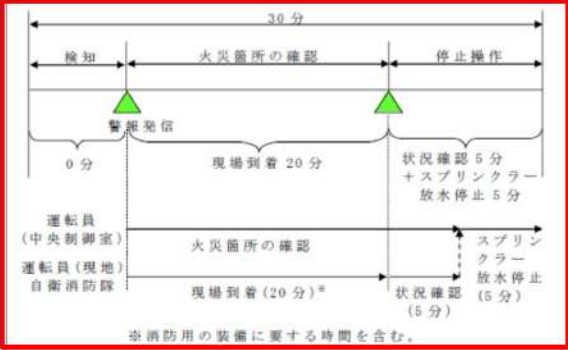
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料21）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3.放水時間等の設定</p> <p>(1)消火栓からの放水による溢水</p> <p>消火活動における消火栓からの放水による放水量については、溢水ガイドに記載のとおり、管理区域の原子炉周辺建屋の各溢水防護区画については、放水時間を3時間に設定するとともに、非管理区域の原子炉周辺建屋及び制御建屋内の各溢水防護区画については、火災源を考慮した放水時間を設定した。</p> <p>放水時間の設定における基本的な考え方は以下のとおり。</p> <p>○基本的な考え方：</p> <p>消火栓からの放水は、そのエリアにおける火災荷重に対する等価火災時間を用いる。火災評価においては区画内の可燃性物質の火災荷重（単位面積当たりの発熱量）と燃焼率（単位時間単位面積当たりの発熱量）から、各火災区画の等価火災時間（潜在的火災継続時間）を求め、求められた等価火災時間からの区画における耐火壁の耐火能力が十分であることを評価する。この等価火災時間により火災が継続する時間を概算できることから、火災荷重より求められた等価火災時間を放水時間として評価することは可能であると考えられる。</p> <p>○3時間放水エリア：</p> <p>管理区域の原子炉周辺建屋での消火活動においては、通路部に広大なスペースがあり、火災源も広がる。よって消火活動を行う際は、火災源の遠方から放水する必要があり、消火活動も難しいものと想定されるため、溢水ガイドに沿って3時間の放水時間にて評価した。</p> <p>○火災荷重を用いて評価するエリア：</p> <p>非管理区域の原子炉周辺建屋及び制御建屋においては、電気盤室等通路が、狭隘なスペースになっており火災源が広がらないため、火災源に接近して消火活動をしやすいと考えられることから、溢水ガイドに記載の「火災源が小さい場合」に該当すると判断し、現実的な評価として、各室の火災荷重を用いてJEAG4607-2010を参考に等価火災時間を用いて評価した。</p>	<p>2. 消火水放水量について</p> <p>(1) 消火水評価の放水時間に関する保守性について</p> <p>消火活動による放水時間は、火災荷重より求められる等価火災時間によらず一律3時間として設定している。この放水時間の3時間は、「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」で規定される「3時間以上の耐火能力を有する耐火壁」からなる時間であり、消火時間に対して十分保守性を持たせている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【島根2号炉】</p> <p>まとめ資料 p.9条-別添1-添付6-1より抜粋</p> <p>(2) 消火栓からの溢水流量について</p> <p>a. 消火栓からの放水時間に関する保守性について</p> <p>消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。</p> </div>	<p>2. 消火水放水量について</p> <p>(1) 消火水評価の放水時間に関する保守性について</p> <p>消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。</p>	<p>【女川】</p> <p><u>設計方針の相違</u></p> <p>・泊は火災源の大きさを考慮し、「原子力発電所の火災防護指針」の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を用いて放水量を算出している。（先行PWR、島根と同様）</p> <p>・「消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。」という島根の記載を踏襲する。</p> <p>【島根】</p> <p><u>記載表現の相違</u></p> <p>【大飯】</p> <p><u>記載方針の相違</u></p> <p>島根審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料21）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2)スプリンクラーからの放水による溢水</p> <p>消火活動におけるスプリンクラーからの放水による放水量については、火災防護に関する基本方針で示されている値を用いるとともに、火災発生時の中央制御室での警報発信後から、現場到着までの時間、状況確認及びスプリンクラーの放水停止までの時間に保守性を考慮して設定(30分)し、溢水量を算出した。</p> <p>具体的には、図2に示す。</p> <p>a. 火災発生時の対応に要する時間</p>  <p>※消防用の装備に要する時間を含む。</p> <p>図2 火災発生時の対応に要する時間</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130ℓ/分以上，屋外消火栓：350ℓ/分以上）であることを考慮し、保守的に以下のとおり設定した。</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130L/min以上，屋外消火栓：350L/min以上）であることを考慮し、保守的に設定した。</p>	<p>【大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。</p>
<p>【島根2号炉】</p> <p>まとめ資料p.9条-別添1-6-1より抜粋</p> <p>6.1 溢水量の算定</p> <p>(2) 放水時間</p> <p>消火活動における消火水の放水時間は、評価ガイドに従い原則3時間に設定した。ただし、火災源の小さい一部の区画については、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針(JEAG4607-2010)」解説-4-5(1)(表4-3火災荷重と等価時間について)に従い、放水時間を設定した。</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130ℓ/分以上，屋外消火栓：350ℓ/分以上）であることを考慮し、保守的に以下のとおり設定した。</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130L/min以上，屋外消火栓：350L/min以上）であることを考慮し、保守的に設定した。</p> <p>また、消火活動における消火水の放水時間は、評価ガイドに従い原則3時間に設定した。ただし、火災源の小さい一部の区画については、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針(JEAG4607-2010)」解説-4-5(1)(表4-3火災荷重と等価時間について)に従い、放水時間を設定した。</p>	<p>【女川】</p> <p>記載表現の相違</p> <p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>泊は火災源の大きさを考慮し、「原子力発電所の火災防護指針」の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を用いて放水量を算出していることについて、島根審査実績を参照し記載している。（先行PWR、島根と同様）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>(3)溢水量                      溢水流量と放水時間から評価に用いる消火栓からの溢水量を以下のとおりとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・溢水量（屋内消火栓）＝15.6 [m<sup>3</sup>/h] × 放水時間</li> <li>・溢水量（屋内消火栓）＝42.0 [m<sup>3</sup>/h] × 放水時間</li> </ul>	<p>・屋内消火栓からの溢水量                      1500ℓ/分×2箇所×3時間＝54m<sup>3</sup></p> <p>・屋外消火栓からの溢水量                      3900ℓ/分×2箇所×3時間＝141m<sup>3</sup></p> <p>(3)実放水量について                      消火水の放水による溢水源の想定に当たっては、単一箇所での異常状態（火災）の発生を想定していることから、管理区域内の屋内消火栓1箇所からの放水量の確認を行った。確認結果を表1に示す。</p> <p style="text-align: center;">表1 放水量確認結果</p> <table border="1" data-bbox="712 767 1256 868"> <thead> <tr> <th></th> <th>放水量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定結果1 (O.P.+11.0m)</td> <td>246.4 ℓ/分</td> </tr> <tr> <td>測定結果2 (O.P.- 8.1m)</td> <td>264.9 ℓ/分</td> </tr> </tbody> </table> <p>確認結果を踏まえ、保守的に3000ℓ/分として3時間放水量を算出すると、(2)と同様に54m<sup>3</sup>になることから、(2)によって算出した評価放水量は妥当であると判断できる。</p>		放水量	測定結果1 (O.P.+11.0m)	246.4 ℓ/分	測定結果2 (O.P.- 8.1m)	264.9 ℓ/分	<p>・屋内消火栓からの溢水量                      溢水量（屋内消火栓）＝18.0[m<sup>3</sup>/h]×放水時間</p> <p>・屋外消火栓からの溢水量                      溢水量（屋内消火栓）＝46.8[m<sup>3</sup>/h]×放水時間</p> <p>(3)実放水量について                      消火水の放水による溢水源の想定に当たっては、単一箇所での異常状態（火災）の発生を想定していることから、管理区域内の屋内消火栓1箇所からの放水量の確認を行った。確認結果を表1に示す。</p> <p style="text-align: center;">表1 放水量確認結果</p> <table border="1" data-bbox="1294 762 1854 874"> <thead> <tr> <th></th> <th>放水量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定結果1 (T.P.2.8m)</td> <td>251.7L/min</td> </tr> <tr> <td>測定結果2 (T.P.33.1m)</td> <td>246.8L/min</td> </tr> </tbody> </table> <p>確認結果を踏まえ、保守的に300L/minとして3時間放水量を算出すると、(2)と同様に54m<sup>3</sup>になることから、(2)によって算出した評価放水量は妥当であると判断できる。</p>		放水量	測定結果1 (T.P.2.8m)	251.7L/min	測定結果2 (T.P.33.1m)	246.8L/min	<p>【女川】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      等価時間を設定している島根の審査実績を参照し、屋内消火栓及び屋外消火栓からの溢水量について記載している。</p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      ・設置高さはプラント設計による相違                      ・放水量は試験結果による相違</p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>
	放水量														
測定結果1 (O.P.+11.0m)	246.4 ℓ/分														
測定結果2 (O.P.- 8.1m)	264.9 ℓ/分														
	放水量														
測定結果1 (T.P.2.8m)	251.7L/min														
測定結果2 (T.P.33.1m)	246.8L/min														





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

大阪3号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(2/4)

項目	評価項目	評価結果	備考
設備	消火栓	○	消火栓の設置位置が適切である。
	消火器	○	消火器の設置位置が適切である。
	消火ポンプ	○	消火ポンプの設置位置が適切である。
	消火用水	○	消火用水の確保が適切である。
	消火活動	○	消火活動の計画が適切である。
	消火活動	○	消火活動の訓練が適切である。
	消火活動	○	消火活動の連絡が適切である。
	消火活動	○	消火活動の記録が適切である。
	消火活動	○	消火活動の報告が適切である。
	消火活動	○	消火活動の点検が適切である。
運用	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。
	消火活動	○	消火活動の運用が適切である。

女川原子力発電所2号炉

評価項目	評価結果	備考
消火栓	○	
消火器	○	
消火ポンプ	○	
消火用水	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	

泊発電所3号炉

表1 浸水影響評価結果整理表(消火水)(2/12)

評価項目	評価結果	備考
消火栓	○	
消火器	○	
消火ポンプ	○	
消火用水	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	
消火活動	○	

相違理由

【女川・大阪】  
 記載表現の相違  
 【大阪】  
 設計方針の相違  
 泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。  
 記載方針の相違  
 女川審査実績の反映

【女川】  
 記載方針の相違  
 ・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が激しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大阪と同様)  
 ・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)  
 設計方針の相違  
 ・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)  
 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 溢水時の監視                  溢水発生状態： 外-予-予-予                  溢水警： 警/消/消/警</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常発生時警報 （注）注1注2注3注4注5注6注7注8注9注10注11注12注13注14注15注16注17注18注19注20注21注22注23注24注25注26注27注28注29注30注31注32注33注34注35注36注37注38注39注40注41注42注43注44注45注46注47注48注49注50注51注52注53注54注55注56注57注58注59注60注61注62注63注64注65注66注67注68注69注70注71注72注73注74注75注76注77注78注79注80注81注82注83注84注85注86注87注88注89注90注91注92注93注94注95注96注97注98注99注100注101注102注103注104注105注106注107注108注109注110注111注112注113注114注115注116注117注118注119注120注121注122注123注124注125注126注127注128注129注130注131注132注133注134注135注136注137注138注139注140注141注142注143注144注145注146注147注148注149注150注151注152注153注154注155注156注157注158注159注160注161注162注163注164注165注166注167注168注169注170注171注172注173注174注175注176注177注178注179注180注181注182注183注184注185注186注187注188注189注190注191注192注193注194注195注196注197注198注199注200注201注202注203注204注205注206注207注208注209注210注211注212注213注214注215注216注217注218注219注220注221注222注223注224注225注226注227注228注229注230注231注232注233注234注235注236注237注238注239注240注241注242注243注244注245注246注247注248注249注250注251注252注253注254注255注256注257注258注259注260注261注262注263注264注265注266注267注268注269注270注271注272注273注274注275注276注277注278注279注280注281注282注283注284注285注286注287注288注289注290注291注292注293注294注295注296注297注298注299注300注301注302注303注304注305注306注307注308注309注310注311注312注313注314注315注316注317注318注319注320注321注322注323注324注325注326注327注328注329注330注331注332注333注334注335注336注337注338注339注340注341注342注343注344注345注346注347注348注349注350注351注352注353注354注355注356注357注358注359注360注361注362注363注364注365注366注367注368注369注370注371注372注373注374注375注376注377注378注379注380注381注382注383注384注385注386注387注388注389注390注391注392注393注394注395注396注397注398注399注400注401注402注403注404注405注406注407注408注409注410注411注412注413注414注415注416注417注418注419注420注421注422注423注424注425注426注427注428注429注430注431注432注433注434注435注436注437注438注439注440注441注442注443注444注445注446注447注448注449注450注451注452注453注454注455注456注457注458注459注460注461注462注463注464注465注466注467注468注469注470注471注472注473注474注475注476注477注478注479注480注481注482注483注484注485注486注487注488注489注490注491注492注493注494注495注496注497注498注499注500注501注502注503注504注505注506注507注508注509注510注511注512注513注514注515注516注517注518注519注520注521注522注523注524注525注526注527注528注529注530注531注532注533注534注535注536注537注538注539注540注541注542注543注544注545注546注547注548注549注550注551注552注553注554注555注556注557注558注559注560注561注562注563注564注565注566注567注568注569注570注571注572注573注574注575注576注577注578注579注580注581注582注583注584注585注586注587注588注589注590注591注592注593注594注595注596注597注598注599注600注601注602注603注604注605注606注607注608注609注610注611注612注613注614注615注616注617注618注619注620注621注622注623注624注625注626注627注628注629注630注631注632注633注634注635注636注637注638注639注640注641注642注643注644注645注646注647注648注649注650注651注652注653注654注655注656注657注658注659注660注661注662注663注664注665注666注667注668注669注670注671注672注673注674注675注676注677注678注679注680注681注682注683注684注685注686注687注688注689注690注691注692注693注694注695注696注697注698注699注700注701注702注703注704注705注706注707注708注709注710注711注712注713注714注715注716注717注718注719注720注721注722注723注724注725注726注727注728注729注730注731注732注733注734注735注736注737注738注739注740注741注742注743注744注745注746注747注748注749注750注751注752注753注754注755注756注757注758注759注760注761注762注763注764注765注766注767注768注769注770注771注772注773注774注775注776注777注778注779注780注781注782注783注784注785注786注787注788注789注790注791注792注793注794注795注796注797注798注799注800注801注802注803注804注805注806注807注808注809注810注811注812注813注814注815注816注817注818注819注820注821注822注823注824注825注826注827注828注829注830注831注832注833注834注835注836注837注838注839注840注841注842注843注844注845注846注847注848注849注850注851注852注853注854注855注856注857注858注859注860注861注862注863注864注865注866注867注868注869注870注871注872注873注874注875注876注877注878注879注880注881注882注883注884注885注886注887注888注889注890注891注892注893注894注895注896注897注898注899注900注901注902注903注904注905注906注907注908注909注910注911注912注913注914注915注916注917注918注919注920注921注922注923注924注925注926注927注928注929注930注931注932注933注934注935注936注937注938注939注940注941注942注943注944注945注946注947注948注949注950注951注952注953注954注955注956注957注958注959注960注961注962注963注964注965注966注967注968注969注970注971注972注973注974注975注976注977注978注979注980注981注982注983注984注985注986注987注988注989注990注991注992注993注994注995注996注997注998注999注1000 </th></tr></thead></table></div>	異常停止機能		異常発生時警報 （注）注1注2注3注4注5注6注7注8注9注10注11注12注13注14注15注16注17注18注19注20注21注22注23注24注25注26注27注28注29注30注31注32注33注34注35注36注37注38注39注40注41注42注43注44注45注46注47注48注49注50注51注52注53注54注55注56注57注58注59注60注61注62注63注64注65注66注67注68注69注70注71注72注73注74注75注76注77注78注79注80注81注82注83注84注85注86注87注88注89注90注91注92注93注94注95注96注97注98注99注100注101注102注103注104注105注106注107注108注109注110注111注112注113注114注115注116注117注118注119注120注121注122注123注124注125注126注127注128注129注130注131注132注133注134注135注136注137注138注139注140注141注142注143注144注145注146注147注148注149注150注151注152注153注154注155注156注157注158注159注160注161注162注163注164注165注166注167注168注169注170注171注172注173注174注175注176注177注178注179注180注181注182注183注184注185注186注187注188注189注190注191注192注193注194注195注196注197注198注199注200注201注202注203注204注205注206注207注208注209注210注211注212注213注214注215注216注217注218注219注220注221注222注223注224注225注226注227注228注229注230注231注232注233注234注235注236注237注238注239注240注241注242注243注244注245注246注247注248注249注250注251注252注253注254注255注256注257注258注259注260注261注262注263注264注265注266注267注268注269注270注271注272注273注274注275注276注277注278注279注280注281注282注283注284注285注286注287注288注289注290注291注292注293注294注295注296注297注298注299注300注301注302注303注304注305注306注307注308注309注310注311注312注313注314注315注316注317注318注319注320注321注322注323注324注325注326注327注328注329注330注331注332注333注334注335注336注337注338注339注340注341注342注343注344注345注346注347注348注349注350注351注352注353注354注355注356注357注358注359注360注361注362注363注364注365注366注367注368注369注370注371注372注373注374注375注376注377注378注379注380注381注382注383注384注385注386注387注388注389注390注391注392注393注394注395注396注397注398注399注400注401注402注403注404注405注406注407注408注409注410注411注412注413注414注415注416注417注418注419注420注421注422注423注424注425注426注427注428注429注430注431注432注433注434注435注436注437注438注439注440注441注442注443注444注445注446注447注448注449注450注451注452注453注454注455注456注457注458注459注460注461注462注463注464注465注466注467注468注469注470注471注472注473注474注475注476注477注478注479注480注481注482注483注484注485注486注487注488注489注490注491注492注493注494注495注496注497注498注499注500注501注502注503注504注505注506注507注508注509注510注511注512注513注514注515注516注517注518注519注520注521注522注523注524注525注526注527注528注529注530注531注532注533注534注535注536注537注538注539注540注541注542注543注544注545注546注547注548注549注550注551注552注553注554注555注556注557注558注559注560注561注562注563注564注565注566注567注568注569注570注571注572注573注574注575注576注577注578注579注580注581注582注583注584注585注586注587注588注589注590注591注592注593注594注595注596注597注598注599注600注601注602注603注604注605注606注607注608注609注610注611注612注613注614注615注616注617注618注619注620注621注622注623注624注625注626注627注628注629注630注631注632注633注634注635注636注637注638注639注640注641注642注643注644注645注646注647注648注649注650注651注652注653注654注655注656注657注658注659注660注661注662注663注664注665注666注667注668注669注670注671注672注673注674注675注676注677注678注679注680注681注682注683注684注685注686注687注688注689注690注691注692注693注694注695注696注697注698注699注700注701注702注703注704注705注706注707注708注709注710注711注712注713注714注715注716注717注718注719注720注721注722注723注724注725注726注727注728注729注730注731注732注733注734注735注736注737注738注739注740注741注742注743注744注745注746注747注748注749注750注751注752注753注754注755注756注757注758注759注760注761注762注763注764注765注766注767注768注769注770注771注772注773注774注775注776注777注778注779注780注781注782注783注784注785注786注787注788注789注790注791注792注793注794注795注796注797注798注799注800注801注802注803注804注805注806注807注808注809注810注811注812注813注814注815注816注817注818注819注820注821注822注823注824注825注826注827注828注829注830注831注832注833注834注835注836注837注838注839注840注841注842注843注844注845注846注847注848注849注850注851注852注853注854注855注856注857注858注859注860注861注862注863注864注865注866注867注868注869注870注871注872注873注874注875注876注877注878注879注880注881注882注883注884注885注886注887注888注889注890注891注892注893注894注895注896注897注898注899注900注901注902注903注904注905注906注907注908注909注910注911注912注913注914注915注916注917注918注919注920注921注922注923注924注925注926注927注928注929注930注931注932注933注934注935注936注937注938注939注940注941注942注943注944注945注946注947注948注949注950注951注952注953注954注955注956注957注958注959注960注961注962注963注964注965注966注967注968注969注970注971注972注973注974注975注976注977注978注979注980注981注982注983注984注985注986注987注988注989注990注991注992注993注994注995注996注997注998注999注1000			<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。</li> <li>泊の消火栓からの放水による放水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</li> </ul>
異常停止機能		異常発生時警報 （注）注1注2注3注4注5注6注7注8注9注10注11注12注13注14注15注16注17注18注19注20注21注22注23注24注25注26注27注28注29注30注31注32注33注34注35注36注37注38注39注40注41注42注43注44注45注46注47注48注49注50注51注52注53注54注55注56注57注58注59注60注61注62注63注64注65注66注67注68注69注70注71注72注73注74注75注76注77注78注79注80注81注82注83注84注85注86注87注88注89注90注91注92注93注94注95注96注97注98注99注100注101注102注103注104注105注106注107注108注109注110注111注112注113注114注115注116注117注118注119注120注121注122注123注124注125注126注127注128注129注130注131注132注133注134注135注136注137注138注139注140注141注142注143注144注145注146注147注148注149注150注151注152注153注154注155注156注157注158注159注160注161注162注163注164注165注166注167注168注169注170注171注172注173注174注175注176注177注178注179注180注181注182注183注184注185注186注187注188注189注190注191注192注193注194注195注196注197注198注199注200注201注202注203注204注205注206注207注208注209注210注211注212注213注214注215注216注217注218注219注220注221注222注223注224注225注226注227注228注229注230注231注232注233注234注235注236注237注238注239注240注241注242注243注244注245注246注247注248注249注250注251注252注253注254注255注256注257注258注259注260注261注262注263注264注265注266注267注268注269注270注271注272注273注274注275注276注277注278注279注280注281注282注283注284注285注286注287注288注289注290注291注292注293注294注295注296注297注298注299注300注301注302注303注304注305注306注307注308注309注310注311注312注313注314注315注316注317注318注319注320注321注322注323注324注325注326注327注328注329注330注331注332注333注334注335注336注337注338注339注340注341注342注343注344注345注346注347注348注349注350注351注352注353注354注355注356注357注358注359注360注361注362注363注364注365注366注367注368注369注370注371注372注373注374注375注376注377注378注379注380注381注382注383注384注385注386注387注388注389注390注391注392注393注394注395注396注397注398注399注400注401注402注403注404注405注406注407注408注409注410注411注412注413注414注415注416注417注418注419注420注421注422注423注424注425注426注427注428注429注430注431注432注433注434注435注436注437注438注439注440注441注442注443注444注445注446注447注448注449注450注451注452注453注454注455注456注457注458注459注460注461注462注463注464注465注466注467注468注469注470注471注472注473注474注475注476注477注478注479注480注481注482注483注484注485注486注487注488注489注490注491注492注493注494注495注496注497注498注499注500注501注502注503注504注505注506注507注508注509注510注511注512注513注514注515注516注517注518注519注520注521注522注523注524注525注526注527注528注529注530注531注532注533注534注535注536注537注538注539注540注541注542注543注544注545注546注547注548注549注550注551注552注553注554注555注556注557注558注559注560注561注562注563注564注565注566注567注568注569注570注571注572注573注574注575注576注577注578注579注580注581注582注583注584注585注586注587注588注589注590注591注592注593注594注595注596注597注598注599注600注601注602注603注604注605注606注607注608注609注610注611注612注613注614注615注616注617注618注619注620注621注622注623注624注625注626注627注628注629注630注631注632注633注634注635注636注637注638注639注640注641注642注643注644注645注646注647注648注649注650注651注652注653注654注655注656注657注658注659注660注661注662注663注664注665注666注667注668注669注670注671注672注673注674注675注676注677注678注679注680注681注682注683注684注685注686注687注688注689注690注691注692注693注694注695注696注697注698注699注700注701注702注703注704注705注706注707注708注709注710注711注712注713注714注715注716注717注718注719注720注721注722注723注724注725注726注727注728注729注730注731注732注733注734注735注736注737注738注739注740注741注742注743注744注745注746注747注748注749注750注751注752注753注754注755注756注757注758注759注760注761注762注763注764注765注766注767注768注769注770注771注772注773注774注775注776注777注778注779注780注781注782注783注784注785注786注787注788注789注790注791注792注793注794注795注796注797注798注799注800注801注802注803注804注805注806注807注808注809注810注811注812注813注814注815注816注817注818注819注820注821注822注823注824注825注826注827注828注829注830注831注832注833注834注835注836注837注838注839注840注841注842注843注844注845注846注847注848注849注850注851注852注853注854注855注856注857注858注859注860注861注862注863注864注865注866注867注868注869注870注871注872注873注874注875注876注877注878注879注880注881注882注883注884注885注886注887注888注889注890注891注892注893注894注895注896注897注898注899注900注901注902注903注904注905注906注907注908注909注910注911注912注913注914注915注916注917注918注919注920注921注922注923注924注925注926注927注928注929注930注931注932注933注934注935注936注937注938注939注940注941注942注943注944注945注946注947注948注949注950注951注952注953注954注955注956注957注958注959注960注961注962注963注964注965注966注967注968注969注970注971注972注973注974注975注976注977注978注979注980注981注982注983注984注985注986注987注988注989注990注991注992注993注994注995注996注997注998注999注1000					



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

大阪3号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(3/4)

評価項目	評価内容	評価結果	備考
消火活動による放水による溢水の発生	1. 消火活動による放水の発生	○	
	2. 消火活動による放水の発生	○	
	3. 消火活動による放水の発生	○	
	4. 消火活動による放水の発生	○	
	5. 消火活動による放水の発生	○	
	6. 消火活動による放水の発生	○	
	7. 消火活動による放水の発生	○	
	8. 消火活動による放水の発生	○	
	9. 消火活動による放水の発生	○	
	10. 消火活動による放水の発生	○	

女川原子力発電所2号炉

評価項目	評価内容	評価結果	備考
消火活動による放水による溢水の発生	1. 消火活動による放水の発生	○	
	2. 消火活動による放水の発生	○	
	3. 消火活動による放水の発生	○	
	4. 消火活動による放水の発生	○	
	5. 消火活動による放水の発生	○	
	6. 消火活動による放水の発生	○	
	7. 消火活動による放水の発生	○	
	8. 消火活動による放水の発生	○	
	9. 消火活動による放水の発生	○	
	10. 消火活動による放水の発生	○	

泊発電所3号炉

表1 没水影響評価結果整理表 (消火水) (3/12)

評価項目	評価内容	評価結果	備考
消火活動による放水による溢水の発生	1. 消火活動による放水の発生	○	
	2. 消火活動による放水の発生	○	
	3. 消火活動による放水の発生	○	
	4. 消火活動による放水の発生	○	
	5. 消火活動による放水の発生	○	

相違理由

<p>【女川・大阪】 記載表現の相違</p> <p>【大阪】 設計方針の相違 泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 記載方針の相違 ・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が小さくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大阪と同様) ・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし) 設計方針の相違 ・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様) ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
---

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																				
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>評価項目 重大事故防止</p> <p>重大事故防止要件 中一呼一</p> <p>評価項目 重大事故防止</p> <p>評価項目 重大事故防止</p> </div> <div style="width: 50%;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">新子歩器類</th> <th colspan="3">新子歩器類</th> <th colspan="3">新子歩器類</th> <th colspan="3">新子歩器類</th> </tr> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価理由</th> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価理由</th> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価理由</th> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>	新子歩器類			新子歩器類			新子歩器類			新子歩器類			評価項目	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由	緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○			<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。                  ・泊の消火栓からの放水による設水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</p>
新子歩器類			新子歩器類			新子歩器類			新子歩器類																																																																														
評価項目	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由																																																																												
緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○																																																																													
緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○																																																																													
緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○																																																																													
緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○																																																																													
緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○		緊急停止機能	○																																																																													

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉
大阪3号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(4/4)
Table with columns: 階層, 区域区分, 貯水容量, 放水手段, 放水流量, 放水高さ, 放水時間, 放水量, 放水速度, 放水圧力, 放水距離, 放水径, 放水方向, 放水位置, 放水高さ, 放水流量, 放水時間, 放水量, 放水速度, 放水圧力, 放水距離, 放水径, 放水方向, 放水位置.

女川原子力発電所2号炉
Table with columns: 階層, 区域区分, 貯水容量, 放水手段, 放水流量, 放水高さ, 放水時間, 放水量, 放水速度, 放水圧力, 放水距離, 放水径, 放水方向, 放水位置, 放水高さ, 放水流量, 放水時間, 放水量, 放水速度, 放水圧力, 放水距離, 放水径, 放水方向, 放水位置.

泊発電所3号炉
表1 浸水影響評価結果整理表(消火水)(4/12)
Table with columns: 階層, 区域区分, 貯水容量, 放水手段, 放水流量, 放水高さ, 放水時間, 放水量, 放水速度, 放水圧力, 放水距離, 放水径, 放水方向, 放水位置, 放水高さ, 放水流量, 放水時間, 放水量, 放水速度, 放水圧力, 放水距離, 放水径, 放水方向, 放水位置.

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>資料名： 第6号炉の取扱</p> <p>編者： 北条一</p> <p>編本： 原子力発電</p> <hr/> <p style="text-align: center;"><b>原子炉施設</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備停止機能</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常停止機能</th> </tr> <tr> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>   <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常停止機能</th> </tr> <tr> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設備停止機能	異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常停止機能	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常停止機能	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th colspan="2">異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常停止機能</th> </tr> <tr> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常検知機能 (D/S/E/S)</th> <th>異常停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常停止機能	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<p><b>【女川】</b></p> <p><u>設計方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。</li> <li>泊の消火栓からの放水による放水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</li> </ul>
設備停止機能	異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常停止機能																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常停止機能																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常停止機能																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常停止機能																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常検知機能 (D/S/E/S)		異常停止機能																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常検知機能 (D/S/E/S)	異常停止機能																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																													
大阪4号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(1/4)				表1 没水影響評価結果整理表(消火水)(5/12)																																															
<table border="1"> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価理由</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>1. 設備</td> <td>○</td> <td>設備が適切に設置されている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 運用</td> <td>○</td> <td>運用が適切に行われている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 体制</td> <td>○</td> <td>体制が適切に構築されている。</td> <td></td> </tr> </table>	評価項目	評価結果	評価理由	備考	1. 設備	○	設備が適切に設置されている。		2. 運用	○	運用が適切に行われている。		3. 体制	○	体制が適切に構築されている。		<table border="1"> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価理由</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>1. 設備</td> <td>○</td> <td>設備が適切に設置されている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 運用</td> <td>○</td> <td>運用が適切に行われている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 体制</td> <td>○</td> <td>体制が適切に構築されている。</td> <td></td> </tr> </table>	評価項目	評価結果	評価理由	備考	1. 設備	○	設備が適切に設置されている。		2. 運用	○	運用が適切に行われている。		3. 体制	○	体制が適切に構築されている。		<table border="1"> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価理由</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>1. 設備</td> <td>○</td> <td>設備が適切に設置されている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 運用</td> <td>○</td> <td>運用が適切に行われている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 体制</td> <td>○</td> <td>体制が適切に構築されている。</td> <td></td> </tr> </table>	評価項目	評価結果	評価理由	備考	1. 設備	○	設備が適切に設置されている。		2. 運用	○	運用が適切に行われている。		3. 体制	○	体制が適切に構築されている。		<p>【女川・大阪】                  記載表現の相違</p> <p>【大阪】                  設計方針の相違</p> <p>泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。</p> <p>記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p> <p>【女川】                  記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が小さくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大阪と同様)</li> <li>泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)</li> </ul> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)</li> <li>プラント設計の違いによる評価結果の相違</li> </ul>
評価項目	評価結果	評価理由	備考																																																
1. 設備	○	設備が適切に設置されている。																																																	
2. 運用	○	運用が適切に行われている。																																																	
3. 体制	○	体制が適切に構築されている。																																																	
評価項目	評価結果	評価理由	備考																																																
1. 設備	○	設備が適切に設置されている。																																																	
2. 運用	○	運用が適切に行われている。																																																	
3. 体制	○	体制が適切に構築されている。																																																	
評価項目	評価結果	評価理由	備考																																																
1. 設備	○	設備が適切に設置されている。																																																	
2. 運用	○	運用が適切に行われている。																																																	
3. 体制	○	体制が適切に構築されている。																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目 溢水の発生</p> <p>溢水発生装置： 炉-2-2</p> <p>発生量： 炉内貯水盤</p> <hr/> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> <th colspan="2">炉内貯水盤</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> <th>評価項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> <td>○</td> <td>溢水発生装置</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> <td>○</td> <td>炉内貯水盤</td> </tr> </tbody> </table> </div>	炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		設備種別	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。</li> <li>泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</li> </ul>
炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤		炉内貯水盤																																																																																																					
設備種別	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																																																																																																				
○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置	○	溢水発生装置																																																																																																				
○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤																																																																																																				
○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤																																																																																																				
○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤																																																																																																				
○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤	○	炉内貯水盤																																																																																																				

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉
大飯4号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(2/4)
Table with columns: 評価項目, 評価内容, 評価結果, etc.

女川原子力発電所2号炉
Table with columns: 評価項目, 評価内容, 評価結果, etc.

泊発電所3号炉
表1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (6/12)
Table with columns: 評価項目, 評価内容, 評価結果, etc.

相違理由
【女川・大飯】
記載表現の相違
【大飯】
設計方針の相違
泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。
記載方針の相違
女川審査実績の反映
【女川】
記載方針の相違
・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大飯と同様)
・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)
設計方針の相違
・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)
・プラント設計の違いによる評価結果の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
大阪4号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(3/4)				表1 没水影響評価結果整理表(消火水)(7/12)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>10.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> </tbody> </table>	評価項目	評価結果	備考	1.1	0.0		1.2	0.0		1.3	0.0		1.4	0.0		1.5	0.0		1.6	0.0		1.7	0.0		1.8	0.0		1.9	0.0		2.0	0.0		2.1	0.0		2.2	0.0		2.3	0.0		2.4	0.0		2.5	0.0		2.6	0.0		2.7	0.0		2.8	0.0		2.9	0.0		3.0	0.0		3.1	0.0		3.2	0.0		3.3	0.0		3.4	0.0		3.5	0.0		3.6	0.0		3.7	0.0		3.8	0.0		3.9	0.0		4.0	0.0		4.1	0.0		4.2	0.0		4.3	0.0		4.4	0.0		4.5	0.0		4.6	0.0		4.7	0.0		4.8	0.0		4.9	0.0		5.0	0.0		5.1	0.0		5.2	0.0		5.3	0.0		5.4	0.0		5.5	0.0		5.6	0.0		5.7	0.0		5.8	0.0		5.9	0.0		6.0	0.0		6.1	0.0		6.2	0.0		6.3	0.0		6.4	0.0		6.5	0.0		6.6	0.0		6.7	0.0		6.8	0.0		6.9	0.0		7.0	0.0		7.1	0.0		7.2	0.0		7.3	0.0		7.4	0.0		7.5	0.0		7.6	0.0		7.7	0.0		7.8	0.0		7.9	0.0		8.0	0.0		8.1	0.0		8.2	0.0		8.3	0.0		8.4	0.0		8.5	0.0		8.6	0.0		8.7	0.0		8.8	0.0		8.9	0.0		9.0	0.0		9.1	0.0		9.2	0.0		9.3	0.0		9.4	0.0		9.5	0.0		9.6	0.0		9.7	0.0		9.8	0.0		9.9	0.0		10.0	0.0		<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>10.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> </tbody> </table>	評価項目	評価結果	備考	1.1	0.0		1.2	0.0		1.3	0.0		1.4	0.0		1.5	0.0		1.6	0.0		1.7	0.0		1.8	0.0		1.9	0.0		2.0	0.0		2.1	0.0		2.2	0.0		2.3	0.0		2.4	0.0		2.5	0.0		2.6	0.0		2.7	0.0		2.8	0.0		2.9	0.0		3.0	0.0		3.1	0.0		3.2	0.0		3.3	0.0		3.4	0.0		3.5	0.0		3.6	0.0		3.7	0.0		3.8	0.0		3.9	0.0		4.0	0.0		4.1	0.0		4.2	0.0		4.3	0.0		4.4	0.0		4.5	0.0		4.6	0.0		4.7	0.0		4.8	0.0		4.9	0.0		5.0	0.0		5.1	0.0		5.2	0.0		5.3	0.0		5.4	0.0		5.5	0.0		5.6	0.0		5.7	0.0		5.8	0.0		5.9	0.0		6.0	0.0		6.1	0.0		6.2	0.0		6.3	0.0		6.4	0.0		6.5	0.0		6.6	0.0		6.7	0.0		6.8	0.0		6.9	0.0		7.0	0.0		7.1	0.0		7.2	0.0		7.3	0.0		7.4	0.0		7.5	0.0		7.6	0.0		7.7	0.0		7.8	0.0		7.9	0.0		8.0	0.0		8.1	0.0		8.2	0.0		8.3	0.0		8.4	0.0		8.5	0.0		8.6	0.0		8.7	0.0		8.8	0.0		8.9	0.0		9.0	0.0		9.1	0.0		9.2	0.0		9.3	0.0		9.4	0.0		9.5	0.0		9.6	0.0		9.7	0.0		9.8	0.0		9.9	0.0		10.0	0.0		<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>1.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>2.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>3.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>4.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>5.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>6.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>7.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>8.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.1</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.2</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.3</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.4</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.5</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.6</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.7</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.8</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>9.9</td><td>0.0</td><td></td></tr> <tr><td>10.0</td><td>0.0</td><td></td></tr> </tbody> </table>	評価項目	評価結果	備考	1.1	0.0		1.2	0.0		1.3	0.0		1.4	0.0		1.5	0.0		1.6	0.0		1.7	0.0		1.8	0.0		1.9	0.0		2.0	0.0		2.1	0.0		2.2	0.0		2.3	0.0		2.4	0.0		2.5	0.0		2.6	0.0		2.7	0.0		2.8	0.0		2.9	0.0		3.0	0.0		3.1	0.0		3.2	0.0		3.3	0.0		3.4	0.0		3.5	0.0		3.6	0.0		3.7	0.0		3.8	0.0		3.9	0.0		4.0	0.0		4.1	0.0		4.2	0.0		4.3	0.0		4.4	0.0		4.5	0.0		4.6	0.0		4.7	0.0		4.8	0.0		4.9	0.0		5.0	0.0		5.1	0.0		5.2	0.0		5.3	0.0		5.4	0.0		5.5	0.0		5.6	0.0		5.7	0.0		5.8	0.0		5.9	0.0		6.0	0.0		6.1	0.0		6.2	0.0		6.3	0.0		6.4	0.0		6.5	0.0		6.6	0.0		6.7	0.0		6.8	0.0		6.9	0.0		7.0	0.0		7.1	0.0		7.2	0.0		7.3	0.0		7.4	0.0		7.5	0.0		7.6	0.0		7.7	0.0		7.8	0.0		7.9	0.0		8.0	0.0		8.1	0.0		8.2	0.0		8.3	0.0		8.4	0.0		8.5	0.0		8.6	0.0		8.7	0.0		8.8	0.0		8.9	0.0		9.0	0.0		9.1	0.0		9.2	0.0		9.3	0.0		9.4	0.0		9.5	0.0		9.6	0.0		9.7	0.0		9.8	0.0		9.9	0.0		10.0	0.0		<p>【女川・大阪】                  記載表現の相違</p> <p>【大阪】                  設計方針の相違                  泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。                  記載方針の相違                  女川審査実績の反映</p> <p>【女川】                  記載方針の相違</p> <p>・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が小さくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大阪と同様)</p> <p>・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目	評価結果	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
10.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
評価項目	評価結果	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
10.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
評価項目	評価結果	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.2	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.3	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.5	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.6	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.7	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.8	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9.9	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
10.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					











赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																				
	<p>表1 浸水影響評価結果整理表(消火水) (10/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区 区分</th> <th rowspan="2">工号 (炉)</th> <th rowspan="2">評価 工号 番号</th> <th rowspan="2">① 揚水機 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">② 揚水機 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">③ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">④ 揚水機 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑤ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑥ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑦ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑧ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑨ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑩ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th colspan="3">⑪ 設備対象設備</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">島根 地区</td> <td rowspan="10">10.3</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">27.0</td> <td rowspan="2">240.3</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> </tr> </tbody> </table>	地区 区分	工号 (炉)	評価 工号 番号	① 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	② 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	③ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	④ 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑤ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑥ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑦ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑧ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑨ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑩ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑪ 設備対象設備			備考	A	B	C	島根 地区	10.3	3A0-中30	27.0	240.3	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	<p>表1 浸水影響評価結果整理表(消火水) (10/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区 区分</th> <th rowspan="2">工号 (炉)</th> <th rowspan="2">評価 工号 番号</th> <th rowspan="2">① 揚水機 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">② 揚水機 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">③ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">④ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑤ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑥ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑦ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑧ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑨ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th rowspan="2">⑩ 揚水面積 [m<sup>2</sup>]</th> <th colspan="3">⑪ 設備対象設備</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">島根 地区</td> <td rowspan="10">10.3</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">27.0</td> <td rowspan="2">240.3</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> <td rowspan="2">3A0-中30</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> <td rowspan="2">3A1-1、3A2-1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> <td rowspan="2">3A0-中31</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> <td rowspan="2">3A0-中32</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> <td rowspan="2">3A0-小31</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> <td rowspan="2">3A0-小32</td> </tr> </tbody> </table>	地区 区分	工号 (炉)	評価 工号 番号	① 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	② 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	③ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	④ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑤ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑥ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑦ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑧ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑨ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑩ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑪ 設備対象設備			備考	A	B	C	島根 地区	10.3	3A0-中30	27.0	240.3	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	<p>【女川】  <u>記載表現の相違</u>          【女川】  <u>記載方針の相違</u>          ・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大飯と同様)          ・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)  <u>設計方針の相違</u>          ・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)          ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
地区 区分	工号 (炉)														評価 工号 番号	① 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	② 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]		③ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	④ 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑤ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]																																																																																																							⑥ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]														⑦ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑧ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑨ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]		⑩ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑪ 設備対象設備																																																																																																								備考
		A	B	C																																																																																																																																																																																																																																																			
島根 地区	10.3	3A0-中30	27.0	240.3	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30																																																																																																																																																																																																																																						
																		3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1			3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1																																																																																																																																																																																																																			
		3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31																				3A0-中31																																																																																																																																																																																																																		
																		3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32			3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32																																																																																																																																																																																																																				
		3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31																			3A0-小31																																																																																																																																																																																																																			
																		3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32			3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32		3A0-小32																																																																																																																																																																																																																		
		地区 区分	工号 (炉)	評価 工号 番号	① 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	② 揚水機 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	③ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	④ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑤ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑥ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑦ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑧ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑨ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑩ 揚水面積 [m <sup>2</sup> ]	⑪ 設備対象設備																					備考																																																																																																																																																																																																																			
															A	B	C																																																																																																																																																																																																																																						
		島根 地区	10.3	3A0-中30	27.0	240.3	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30	3A0-中30																																																																																																																																																																																																																																				
																				3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1	3A1-1、3A2-1																																																																																																																																																																																																																			
3A0-中31	3A0-中31			3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31	3A0-中31																																																																																																																																																																																																																																					
																			3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32	3A0-中32																																																																																																																																																																																																																					
3A0-小31	3A0-小31			3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31	3A0-小31																																																																																																																																																																																																																																					
																			3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32	3A0-小32																																																																																																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価種別： 沸騰水の取水                      審査標準： 9-A22-1                      審査範囲： 炉内配水管</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="4">異常停止機能 (注)注1</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注)注2</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注)注3</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注)注4</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注)注5</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ADUAL (注)注1(A) (注)注2 (注)注3</th> <th colspan="2">ADDER (注)注4 (注)注5 (注)注6</th> <th colspan="2">ADDER (注)注7 (注)注8</th> <th colspan="2">ADDER (注)注9 (注)注10</th> <th colspan="2">ADDER (注)注11 (注)注12</th> <th colspan="2">ADDER (注)注13 (注)注14</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	異常停止機能		異常停止機能 (注)注1				異常停止機能 (注)注2		異常停止機能 (注)注3		異常停止機能 (注)注4		異常停止機能 (注)注5		ADUAL (注)注1(A) (注)注2 (注)注3		ADDER (注)注4 (注)注5 (注)注6		ADDER (注)注7 (注)注8		ADDER (注)注9 (注)注10		ADDER (注)注11 (注)注12		ADDER (注)注13 (注)注14		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。</li> <li>泊の消火栓からの放水による設水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</li> </ul>
異常停止機能				異常停止機能 (注)注1				異常停止機能 (注)注2		異常停止機能 (注)注3		異常停止機能 (注)注4		異常停止機能 (注)注5																																																																							
		ADUAL (注)注1(A) (注)注2 (注)注3		ADDER (注)注4 (注)注5 (注)注6		ADDER (注)注7 (注)注8		ADDER (注)注9 (注)注10		ADDER (注)注11 (注)注12		ADDER (注)注13 (注)注14																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p>表1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (11/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th rowspan="2">評価内容</th> <th rowspan="2">評価結果</th> <th rowspan="2">評価理由</th> <th colspan="3">評価結果</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>①</td> <td>○</td> <td>①</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>②</td> <td>○</td> <td>②</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>③</td> <td>○</td> <td>③</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>④</td> <td>○</td> <td>④</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>⑤</td> <td>○</td> <td>⑤</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>⑥</td> <td>○</td> <td>⑥</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>⑦</td> <td>○</td> <td>⑦</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>⑧</td> <td>○</td> <td>⑧</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>⑨</td> <td>○</td> <td>⑨</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>⑩</td> <td>○</td> <td>⑩</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>⑪</td> <td>○</td> <td>⑪</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>⑫</td> <td>○</td> <td>⑫</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑬</td> <td>⑬</td> <td>○</td> <td>⑬</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑭</td> <td>⑭</td> <td>○</td> <td>⑭</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑮</td> <td>⑮</td> <td>○</td> <td>⑮</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑯</td> <td>⑯</td> <td>○</td> <td>⑯</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑰</td> <td>⑰</td> <td>○</td> <td>⑰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑱</td> <td>⑱</td> <td>○</td> <td>⑱</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑲</td> <td>⑲</td> <td>○</td> <td>⑲</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑳</td> <td>⑳</td> <td>○</td> <td>⑳</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉑</td> <td>㉑</td> <td>○</td> <td>㉑</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉒</td> <td>㉒</td> <td>○</td> <td>㉒</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉓</td> <td>㉓</td> <td>○</td> <td>㉓</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉔</td> <td>㉔</td> <td>○</td> <td>㉔</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉕</td> <td>㉕</td> <td>○</td> <td>㉕</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉖</td> <td>㉖</td> <td>○</td> <td>㉖</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉗</td> <td>㉗</td> <td>○</td> <td>㉗</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉘</td> <td>㉘</td> <td>○</td> <td>㉘</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉙</td> <td>㉙</td> <td>○</td> <td>㉙</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉚</td> <td>㉚</td> <td>○</td> <td>㉚</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉛</td> <td>㉛</td> <td>○</td> <td>㉛</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉜</td> <td>㉜</td> <td>○</td> <td>㉜</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉝</td> <td>㉝</td> <td>○</td> <td>㉝</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉞</td> <td>㉞</td> <td>○</td> <td>㉞</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉟</td> <td>㉟</td> <td>○</td> <td>㉟</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊱</td> <td>㊱</td> <td>○</td> <td>㊱</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊲</td> <td>㊲</td> <td>○</td> <td>㊲</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊳</td> <td>㊳</td> <td>○</td> <td>㊳</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊴</td> <td>㊴</td> <td>○</td> <td>㊴</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊵</td> <td>㊵</td> <td>○</td> <td>㊵</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊶</td> <td>㊶</td> <td>○</td> <td>㊶</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊷</td> <td>㊷</td> <td>○</td> <td>㊷</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊸</td> <td>㊸</td> <td>○</td> <td>㊸</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊹</td> <td>㊹</td> <td>○</td> <td>㊹</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊺</td> <td>㊺</td> <td>○</td> <td>㊺</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊻</td> <td>㊻</td> <td>○</td> <td>㊻</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊼</td> <td>㊼</td> <td>○</td> <td>㊼</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊽</td> <td>㊽</td> <td>○</td> <td>㊽</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊾</td> <td>㊾</td> <td>○</td> <td>㊾</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊿</td> <td>㊿</td> <td>○</td> <td>㊿</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考              ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>	評価項目	評価内容	評価結果	評価理由	評価結果			A	B	C	①	①	○	①	○	○	○	②	②	○	②	○	○	○	③	③	○	③	○	○	○	④	④	○	④	○	○	○	⑤	⑤	○	⑤	○	○	○	⑥	⑥	○	⑥	○	○	○	⑦	⑦	○	⑦	○	○	○	⑧	⑧	○	⑧	○	○	○	⑨	⑨	○	⑨	○	○	○	⑩	⑩	○	⑩	○	○	○	⑪	⑪	○	⑪	○	○	○	⑫	⑫	○	⑫	○	○	○	⑬	⑬	○	⑬	○	○	○	⑭	⑭	○	⑭	○	○	○	⑮	⑮	○	⑮	○	○	○	⑯	⑯	○	⑯	○	○	○	⑰	⑰	○	⑰	○	○	○	⑱	⑱	○	⑱	○	○	○	⑲	⑲	○	⑲	○	○	○	⑳	⑳	○	⑳	○	○	○	㉑	㉑	○	㉑	○	○	○	㉒	㉒	○	㉒	○	○	○	㉓	㉓	○	㉓	○	○	○	㉔	㉔	○	㉔	○	○	○	㉕	㉕	○	㉕	○	○	○	㉖	㉖	○	㉖	○	○	○	㉗	㉗	○	㉗	○	○	○	㉘	㉘	○	㉘	○	○	○	㉙	㉙	○	㉙	○	○	○	㉚	㉚	○	㉚	○	○	○	㉛	㉛	○	㉛	○	○	○	㉜	㉜	○	㉜	○	○	○	㉝	㉝	○	㉝	○	○	○	㉞	㉞	○	㉞	○	○	○	㉟	㉟	○	㉟	○	○	○	㊱	㊱	○	㊱	○	○	○	㊲	㊲	○	㊲	○	○	○	㊳	㊳	○	㊳	○	○	○	㊴	㊴	○	㊴	○	○	○	㊵	㊵	○	㊵	○	○	○	㊶	㊶	○	㊶	○	○	○	㊷	㊷	○	㊷	○	○	○	㊸	㊸	○	㊸	○	○	○	㊹	㊹	○	㊹	○	○	○	㊺	㊺	○	㊺	○	○	○	㊻	㊻	○	㊻	○	○	○	㊼	㊼	○	㊼	○	○	○	㊽	㊽	○	㊽	○	○	○	㊾	㊾	○	㊾	○	○	○	㊿	㊿	○	㊿	○	○	○	<p>表1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (11/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th rowspan="2">評価内容</th> <th rowspan="2">評価結果</th> <th rowspan="2">評価理由</th> <th colspan="3">評価結果</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>①</td> <td>○</td> <td>①</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>②</td> <td>○</td> <td>②</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>③</td> <td>○</td> <td>③</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>④</td> <td>○</td> <td>④</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>⑤</td> <td>○</td> <td>⑤</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>⑥</td> <td>○</td> <td>⑥</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>⑦</td> <td>○</td> <td>⑦</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>⑧</td> <td>○</td> <td>⑧</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>⑨</td> <td>○</td> <td>⑨</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>⑩</td> <td>○</td> <td>⑩</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>⑪</td> <td>○</td> <td>⑪</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>⑫</td> <td>○</td> <td>⑫</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑬</td> <td>⑬</td> <td>○</td> <td>⑬</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑭</td> <td>⑭</td> <td>○</td> <td>⑭</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑮</td> <td>⑮</td> <td>○</td> <td>⑮</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑯</td> <td>⑯</td> <td>○</td> <td>⑯</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑰</td> <td>⑰</td> <td>○</td> <td>⑰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑱</td> <td>⑱</td> <td>○</td> <td>⑱</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑲</td> <td>⑲</td> <td>○</td> <td>⑲</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>⑳</td> <td>⑳</td> <td>○</td> <td>⑳</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉑</td> <td>㉑</td> <td>○</td> <td>㉑</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉒</td> <td>㉒</td> <td>○</td> <td>㉒</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉓</td> <td>㉓</td> <td>○</td> <td>㉓</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉔</td> <td>㉔</td> <td>○</td> <td>㉔</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉕</td> <td>㉕</td> <td>○</td> <td>㉕</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉖</td> <td>㉖</td> <td>○</td> <td>㉖</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉗</td> <td>㉗</td> <td>○</td> <td>㉗</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉘</td> <td>㉘</td> <td>○</td> <td>㉘</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉙</td> <td>㉙</td> <td>○</td> <td>㉙</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉚</td> <td>㉚</td> <td>○</td> <td>㉚</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉛</td> <td>㉛</td> <td>○</td> <td>㉛</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉜</td> <td>㉜</td> <td>○</td> <td>㉜</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉝</td> <td>㉝</td> <td>○</td> <td>㉝</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉞</td> <td>㉞</td> <td>○</td> <td>㉞</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㉟</td> <td>㉟</td> <td>○</td> <td>㉟</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊱</td> <td>㊱</td> <td>○</td> <td>㊱</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊲</td> <td>㊲</td> <td>○</td> <td>㊲</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊳</td> <td>㊳</td> <td>○</td> <td>㊳</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊴</td> <td>㊴</td> <td>○</td> <td>㊴</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊵</td> <td>㊵</td> <td>○</td> <td>㊵</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊶</td> <td>㊶</td> <td>○</td> <td>㊶</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊷</td> <td>㊷</td> <td>○</td> <td>㊷</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊸</td> <td>㊸</td> <td>○</td> <td>㊸</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊹</td> <td>㊹</td> <td>○</td> <td>㊹</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊺</td> <td>㊺</td> <td>○</td> <td>㊺</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊻</td> <td>㊻</td> <td>○</td> <td>㊻</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊼</td> <td>㊼</td> <td>○</td> <td>㊼</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊽</td> <td>㊽</td> <td>○</td> <td>㊽</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊾</td> <td>㊾</td> <td>○</td> <td>㊾</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>㊿</td> <td>㊿</td> <td>○</td> <td>㊿</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考              ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>	評価項目	評価内容	評価結果	評価理由	評価結果			A	B	C	①	①	○	①	○	○	○	②	②	○	②	○	○	○	③	③	○	③	○	○	○	④	④	○	④	○	○	○	⑤	⑤	○	⑤	○	○	○	⑥	⑥	○	⑥	○	○	○	⑦	⑦	○	⑦	○	○	○	⑧	⑧	○	⑧	○	○	○	⑨	⑨	○	⑨	○	○	○	⑩	⑩	○	⑩	○	○	○	⑪	⑪	○	⑪	○	○	○	⑫	⑫	○	⑫	○	○	○	⑬	⑬	○	⑬	○	○	○	⑭	⑭	○	⑭	○	○	○	⑮	⑮	○	⑮	○	○	○	⑯	⑯	○	⑯	○	○	○	⑰	⑰	○	⑰	○	○	○	⑱	⑱	○	⑱	○	○	○	⑲	⑲	○	⑲	○	○	○	⑳	⑳	○	⑳	○	○	○	㉑	㉑	○	㉑	○	○	○	㉒	㉒	○	㉒	○	○	○	㉓	㉓	○	㉓	○	○	○	㉔	㉔	○	㉔	○	○	○	㉕	㉕	○	㉕	○	○	○	㉖	㉖	○	㉖	○	○	○	㉗	㉗	○	㉗	○	○	○	㉘	㉘	○	㉘	○	○	○	㉙	㉙	○	㉙	○	○	○	㉚	㉚	○	㉚	○	○	○	㉛	㉛	○	㉛	○	○	○	㉜	㉜	○	㉜	○	○	○	㉝	㉝	○	㉝	○	○	○	㉞	㉞	○	㉞	○	○	○	㉟	㉟	○	㉟	○	○	○	㊱	㊱	○	㊱	○	○	○	㊲	㊲	○	㊲	○	○	○	㊳	㊳	○	㊳	○	○	○	㊴	㊴	○	㊴	○	○	○	㊵	㊵	○	㊵	○	○	○	㊶	㊶	○	㊶	○	○	○	㊷	㊷	○	㊷	○	○	○	㊸	㊸	○	㊸	○	○	○	㊹	㊹	○	㊹	○	○	○	㊺	㊺	○	㊺	○	○	○	㊻	㊻	○	㊻	○	○	○	㊼	㊼	○	㊼	○	○	○	㊽	㊽	○	㊽	○	○	○	㊾	㊾	○	㊾	○	○	○	㊿	㊿	○	㊿	○	○	○	<p>【女川】  <u>記載表現の相違</u></p> <p>【女川】  <u>記載方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大阪と同様)</li> <li>泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)</li> </ul> <p><u>設計方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)</li> <li>プラント設計の違いによる評価結果の相違</li> </ul>
評価項目	評価内容					評価結果	評価理由	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		A	B	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
①	①	○	①	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
②	②	○	②	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
③	③	○	③	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
④	④	○	④	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑤	⑤	○	⑤	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑥	⑥	○	⑥	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑦	⑦	○	⑦	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑧	⑧	○	⑧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑨	⑨	○	⑨	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑩	⑩	○	⑩	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑪	⑪	○	⑪	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑫	⑫	○	⑫	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑬	⑬	○	⑬	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑭	⑭	○	⑭	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑮	⑮	○	⑮	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑯	⑯	○	⑯	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑰	⑰	○	⑰	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑱	⑱	○	⑱	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑲	⑲	○	⑲	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑳	⑳	○	⑳	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉑	㉑	○	㉑	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉒	㉒	○	㉒	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉓	㉓	○	㉓	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉔	㉔	○	㉔	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉕	㉕	○	㉕	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉖	㉖	○	㉖	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉗	㉗	○	㉗	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉘	㉘	○	㉘	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉙	㉙	○	㉙	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉚	㉚	○	㉚	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉛	㉛	○	㉛	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉜	㉜	○	㉜	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉝	㉝	○	㉝	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉞	㉞	○	㉞	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉟	㉟	○	㉟	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊱	㊱	○	㊱	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊲	㊲	○	㊲	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊳	㊳	○	㊳	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊴	㊴	○	㊴	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊵	㊵	○	㊵	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊶	㊶	○	㊶	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊷	㊷	○	㊷	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊸	㊸	○	㊸	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊹	㊹	○	㊹	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊺	㊺	○	㊺	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊻	㊻	○	㊻	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊼	㊼	○	㊼	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊽	㊽	○	㊽	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊾	㊾	○	㊾	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊿	㊿	○	㊿	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価理由	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				A	B	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
①	①	○	①	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
②	②	○	②	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
③	③	○	③	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
④	④	○	④	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑤	⑤	○	⑤	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑥	⑥	○	⑥	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑦	⑦	○	⑦	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑧	⑧	○	⑧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑨	⑨	○	⑨	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑩	⑩	○	⑩	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑪	⑪	○	⑪	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑫	⑫	○	⑫	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑬	⑬	○	⑬	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑭	⑭	○	⑭	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑮	⑮	○	⑮	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑯	⑯	○	⑯	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑰	⑰	○	⑰	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑱	⑱	○	⑱	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑲	⑲	○	⑲	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑳	⑳	○	⑳	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉑	㉑	○	㉑	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉒	㉒	○	㉒	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉓	㉓	○	㉓	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉔	㉔	○	㉔	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉕	㉕	○	㉕	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉖	㉖	○	㉖	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉗	㉗	○	㉗	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉘	㉘	○	㉘	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉙	㉙	○	㉙	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉚	㉚	○	㉚	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉛	㉛	○	㉛	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉜	㉜	○	㉜	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉝	㉝	○	㉝	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉞	㉞	○	㉞	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㉟	㉟	○	㉟	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊱	㊱	○	㊱	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊲	㊲	○	㊲	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊳	㊳	○	㊳	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊴	㊴	○	㊴	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊵	㊵	○	㊵	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊶	㊶	○	㊶	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊷	㊷	○	㊷	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊸	㊸	○	㊸	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊹	㊹	○	㊹	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊺	㊺	○	㊺	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊻	㊻	○	㊻	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊼	㊼	○	㊼	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊽	㊽	○	㊽	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊾	㊾	○	㊾	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
㊿	㊿	○	㊿	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
	<p style="text-align: center;">新子炉設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> </tr> <tr> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">新子炉設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> <td colspan="2">新子炉設備</td> </tr> <tr> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> <td>新子炉設備</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p><b>【女川】</b>  <u>設計方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。</li> <li>泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</li> </ul>
新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備																																																																	
新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																
新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備		新子炉設備																																																																	
新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備	新子炉設備																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																		
	<p>表 1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (12/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2">評価結果</th> <th colspan="3">評価基準</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>② 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>③ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>④ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑤ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑥ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑦ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑧ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑨ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑩ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑪ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑫ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：①～⑫は、評価項目番号を示す。①～⑫は、評価結果を示す。①～⑫は、評価基準を示す。</p>	評価項目	評価値	評価結果	評価基準			A	B	C	① 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	② 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	③ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	④ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑤ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑥ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑦ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑧ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑨ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑩ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑪ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑫ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	<p>表 1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (12/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2">評価結果</th> <th colspan="3">評価基準</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>② 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>③ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>④ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑤ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑥ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑦ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑧ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑨ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑩ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑪ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> <tr> <td>⑫ 浸水影響評価</td> <td>0.000</td> <td>A</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> <td>0.000</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：①～⑫は、評価項目番号を示す。①～⑫は、評価結果を示す。①～⑫は、評価基準を示す。</p>	評価項目	評価値	評価結果	評価基準			A	B	C	① 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	② 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	③ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	④ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑤ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑥ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑦ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑧ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑨ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑩ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑪ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	⑫ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000	<p>【女川】  <u>記載表現の相違</u></p> <p>【女川】  <u>記載方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大阪と同様)</li> <li>・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)</li> <li><u>設計方針の相違</u></li> <li>・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)</li> <li>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</li> </ul>
評価項目	評価値				評価結果	評価基準																																																																																																																																																															
		A	B	C																																																																																																																																																																	
① 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
② 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
③ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
④ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑤ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑥ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑦ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑧ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑨ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑩ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑪ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑫ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
評価項目	評価値	評価結果	評価基準																																																																																																																																																																		
			A	B	C																																																																																																																																																																
① 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
② 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
③ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
④ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑤ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑥ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑦ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑧ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑨ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑩ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑪ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																
⑫ 浸水影響評価	0.000	A	0.000	0.000	0.000																																																																																																																																																																

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																					
	<p>詳細説明： 浄水場の概要              設計者名： 株式会社 電力中央研究所              設計者： 電力中央研究所</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備品名</th> <th colspan="2">浄水場の概要</th> <th colspan="2">浄水場の概要</th> <th colspan="2">浄水場の概要</th> <th colspan="2">浄水場の概要</th> <th colspan="2">浄水場の概要</th> </tr> <tr> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> <th>浄水場の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浄水場の概要</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>浄水場の概要</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>浄水場の概要</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	設備品名	浄水場の概要		浄水場の概要		浄水場の概要		浄水場の概要		浄水場の概要		浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	浄水場の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	浄水場の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>              ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。              ・泊の消火栓からの放水による放水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</p>
設備品名	浄水場の概要		浄水場の概要		浄水場の概要		浄水場の概要		浄水場の概要																																															
	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要	浄水場の概要																																															
浄水場の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																														
浄水場の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																														
浄水場の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																														



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>                     計画種別： 済水の取水                      取水・取水区画： 水-子-10                      取水層： 取水層                      取水層： 取水層                 </p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">取水層</th> <th colspan="2">取水層</th> <th colspan="2">取水層</th> <th colspan="2">取水層</th> <th colspan="2">取水層</th> <th colspan="2">取水層</th> <th colspan="2">取水層</th> <th colspan="2">取水層</th> </tr> <tr> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> <th>取水層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> <td>取水層</td> </tr> </tbody> </table> </div>	取水層		取水層		取水層		取水層		取水層		取水層		取水層		取水層		取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
取水層		取水層		取水層		取水層		取水層		取水層		取水層		取水層																																					
取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層																																				
取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層	取水層																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">相違点の相違</th> </tr> <tr> <th colspan="4">相違点の相違</th> <th colspan="4">設備仕様</th> <th colspan="4">相違理由</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>項目</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>項目</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>項目</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>炉内</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>炉内</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>炉内</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>炉外</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>炉外</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>炉外</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>炉外</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table>	相違点の相違														相違点の相違				設備仕様				相違理由				項目	1	2	3	項目	1	2	3	項目	1	2	3	項目	1	炉内	54	54	54	炉内	54	54	54	炉内	54	54	54	炉内	54	炉外	54	54	54	炉外	54	54	54	炉外	54	54	54	炉外	54		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
相違点の相違																																																																							
相違点の相違				設備仕様				相違理由																																																															
項目	1	2	3	項目	1	2	3	項目	1	2	3	項目	1																																																										
炉内	54	54	54	炉内	54	54	54	炉内	54	54	54	炉内	54																																																										
炉外	54	54	54	炉外	54	54	54	炉外	54	54	54	炉外	54																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																								
	<p>評価項目： 誘入機の取外し                  操作機との距離                  壁面距離                  壁内配管径</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">誘入機設置</th> <th rowspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> <th colspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> <th rowspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> <th rowspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> </tr> <tr> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>誘入機設置可否</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 A区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 B区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 C区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 D区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	項目	誘入機設置		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置可否	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 A区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 B区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 C区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 D区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">誘入機設置</th> <th rowspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> <th colspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> <th rowspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> <th rowspan="2">誘入機設置 又は取外し距離</th> </tr> <tr> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> <th>誘入機設置 又は取外し距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>誘入機設置可否</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 A区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 B区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 C区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>誘入機設置可否 D区(1区)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	項目	誘入機設置		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置可否	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 A区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 B区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 C区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	誘入機設置可否 D区(1区)	○	○	○	○	○	○	○	<p><b>【女川】</b>                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結                  果の相違</p>
項目	誘入機設置		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離																																																																																																				
	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離																																																																																																						
誘入機設置可否	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 A区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 B区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 C区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 D区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
項目	誘入機設置		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離																																																																																																				
	誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離		誘入機設置 又は取外し距離	誘入機設置 又は取外し距離																																																																																																						
誘入機設置可否	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 A区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 B区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 C区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
誘入機設置可否 D区(1区)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">DB標準</th> <th colspan="3">DB適合性</th> <th colspan="3">DB適合率</th> </tr> <tr> <th>設備ID</th> <th>設備名</th> <th>標準値</th> <th>実測値</th> <th>適合</th> <th>適合率</th> <th>備考</th> <th>相違</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-10-1</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-2</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-3</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-4</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-5</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-6</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-7</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-8</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-9</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-10</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-11</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-12</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-13</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-14</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-15</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-16</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-17</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-18</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-19</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-20</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-21</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-22</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-23</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-24</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-25</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-26</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-27</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-28</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-29</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-30</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-31</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-32</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-33</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-34</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-35</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-36</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-37</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-38</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-39</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-40</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-41</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-42</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-43</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-44</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-45</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-46</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-47</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-48</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-49</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10-50</td> <td>保安用水ポンプ</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>○</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>                 ① DB適合率 = (適合設備数 / DB標準設備数) × 100                  ② DB標準設備数 = DB標準設備数                  ③ DB適合設備数 = DB標準設備数 × DB適合率 / 100                  ④ DB適合率 = (DB標準設備数 × DB適合率) / DB標準設備数             </p> <p>                 ⑤ DB適合率 = 100% の場合は、DB標準設備数とDB適合設備数とを比較し、DB標準設備数とDB適合設備数との差を求め、その絶対値がDB標準設備数の1%以内である場合は、DB適合率を100%と見做す。             </p>	DB標準		DB適合性			DB適合率			設備ID	設備名	標準値	実測値	適合	適合率	備考	相違	R-10-1	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-2	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-3	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-4	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-5	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-6	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-7	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-8	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-9	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-10	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-11	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-12	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-13	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-14	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-15	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-16	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-17	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-18	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-19	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-20	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-21	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-22	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-23	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-24	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-25	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-26	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-27	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-28	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-29	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-30	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-31	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-32	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-33	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-34	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-35	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-36	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-37	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-38	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-39	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-40	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-41	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-42	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-43	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-44	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-45	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-46	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-47	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-48	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-49	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%			R-10-50	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%				<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
DB標準		DB適合性			DB適合率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設備ID	設備名	標準値	実測値	適合	適合率	備考	相違																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
R-10-1	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-2	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-3	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-4	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-5	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-6	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-7	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-8	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-9	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-10	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-11	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-12	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-13	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-14	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-15	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-16	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-17	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-18	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-19	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-20	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-21	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-22	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-23	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-24	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-25	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-26	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-27	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-28	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-29	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-30	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-31	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-32	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-33	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-34	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-35	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-36	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-37	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-38	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-39	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-40	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-41	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-42	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-43	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-44	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-45	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-46	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-47	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-48	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-49	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-10-50	保安用水ポンプ	1台	1台	○	100%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																														
	<div data-bbox="696 1034 763 1209" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     計画種別： 火力の他電                      炉内主設備： 炉-予-4                      炉内設備： 炉内部分機                 </div> <table border="1" data-bbox="801 183 1003 1209" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">構造</th> <th colspan="2">材料</th> <th colspan="2">設計</th> <th colspan="2">製造</th> <th colspan="2">検査</th> <th colspan="2">保守</th> <th colspan="2">運用</th> <th colspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>構造</th> <th>材料</th> <th>設計</th> <th>製造</th> <th>検査</th> <th>保守</th> <th>運用</th> <th>その他</th> <th>設備種別</th> <th>構造</th> <th>材料</th> <th>設計</th> <th>製造</th> <th>検査</th> <th>保守</th> <th>運用</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> </tbody> </table>	設備種別		構造		材料		設計		製造		検査		保守		運用		その他		設備種別	構造	材料	設計	製造	検査	保守	運用	その他	設備種別	構造	材料	設計	製造	検査	保守	運用	その他	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム		<p>【女川】                      設計方針の相違                      プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別		構造		材料		設計		製造		検査		保守		運用		その他																																																																																																																	
設備種別	構造	材料	設計	製造	検査	保守	運用	その他	設備種別	構造	材料	設計	製造	検査	保守	運用	その他																																																																																																																
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇																																																																																																																
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																



赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">出入水口の本</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">器内器具</th> <th colspan="5" style="text-align: center;">汎用</th> <th colspan="5" style="text-align: center;">器具</th> </tr> <tr> <th>器内器具</th> <th>規格</th> <th>器内器具</th> <th>規格</th> <th colspan="2">標準仕様</th> <th colspan="3">器具仕様</th> <th colspan="2">標準仕様</th> <th colspan="3">器具仕様</th> </tr> <tr> <th>品名</th> <th>規格</th> <th>品名</th> <th>規格</th> <th>品名</th> <th>規格</th> <th>品名</th> <th>規格</th> <th>品名</th> <th>規格</th> <th>品名</th> <th>規格</th> <th>品名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボイラ</td> <td>10000A</td> <td>ボイラ</td> <td>10000A</td> <td>ボイラ</td> <td>10000A</td> <td>ボイラ</td> <td>10000A</td> <td>ボイラ</td> <td>10000A</td> <td>ボイラ</td> <td>10000A</td> <td>ボイラ</td> <td>10000A</td> </tr> <tr> <td>凝縮器</td> <td>10000B</td> <td>凝縮器</td> <td>10000B</td> <td>凝縮器</td> <td>10000B</td> <td>凝縮器</td> <td>10000B</td> <td>凝縮器</td> <td>10000B</td> <td>凝縮器</td> <td>10000B</td> <td>凝縮器</td> <td>10000B</td> </tr> <tr> <td>圧縮機</td> <td>10000C</td> <td>圧縮機</td> <td>10000C</td> <td>圧縮機</td> <td>10000C</td> <td>圧縮機</td> <td>10000C</td> <td>圧縮機</td> <td>10000C</td> <td>圧縮機</td> <td>10000C</td> <td>圧縮機</td> <td>10000C</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>10000D</td> <td>ポンプ</td> <td>10000D</td> <td>ポンプ</td> <td>10000D</td> <td>ポンプ</td> <td>10000D</td> <td>ポンプ</td> <td>10000D</td> <td>ポンプ</td> <td>10000D</td> <td>ポンプ</td> <td>10000D</td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>10000E</td> <td>弁</td> <td>10000E</td> <td>弁</td> <td>10000E</td> <td>弁</td> <td>10000E</td> <td>弁</td> <td>10000E</td> <td>弁</td> <td>10000E</td> <td>弁</td> <td>10000E</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>10000F</td> <td>配管</td> <td>10000F</td> <td>配管</td> <td>10000F</td> <td>配管</td> <td>10000F</td> <td>配管</td> <td>10000F</td> <td>配管</td> <td>10000F</td> <td>配管</td> <td>10000F</td> </tr> <tr> <td>電気配線</td> <td>10000G</td> <td>電気配線</td> <td>10000G</td> <td>電気配線</td> <td>10000G</td> <td>電気配線</td> <td>10000G</td> <td>電気配線</td> <td>10000G</td> <td>電気配線</td> <td>10000G</td> <td>電気配線</td> <td>10000G</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000H</td> <td>機器取付</td> <td>10000H</td> <td>機器取付</td> <td>10000H</td> <td>機器取付</td> <td>10000H</td> <td>機器取付</td> <td>10000H</td> <td>機器取付</td> <td>10000H</td> <td>機器取付</td> <td>10000H</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000I</td> <td>機器取付</td> <td>10000I</td> <td>機器取付</td> <td>10000I</td> <td>機器取付</td> <td>10000I</td> <td>機器取付</td> <td>10000I</td> <td>機器取付</td> <td>10000I</td> <td>機器取付</td> <td>10000I</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000J</td> <td>機器取付</td> <td>10000J</td> <td>機器取付</td> <td>10000J</td> <td>機器取付</td> <td>10000J</td> <td>機器取付</td> <td>10000J</td> <td>機器取付</td> <td>10000J</td> <td>機器取付</td> <td>10000J</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000K</td> <td>機器取付</td> <td>10000K</td> <td>機器取付</td> <td>10000K</td> <td>機器取付</td> <td>10000K</td> <td>機器取付</td> <td>10000K</td> <td>機器取付</td> <td>10000K</td> <td>機器取付</td> <td>10000K</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000L</td> <td>機器取付</td> <td>10000L</td> <td>機器取付</td> <td>10000L</td> <td>機器取付</td> <td>10000L</td> <td>機器取付</td> <td>10000L</td> <td>機器取付</td> <td>10000L</td> <td>機器取付</td> <td>10000L</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000M</td> <td>機器取付</td> <td>10000M</td> <td>機器取付</td> <td>10000M</td> <td>機器取付</td> <td>10000M</td> <td>機器取付</td> <td>10000M</td> <td>機器取付</td> <td>10000M</td> <td>機器取付</td> <td>10000M</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000N</td> <td>機器取付</td> <td>10000N</td> <td>機器取付</td> <td>10000N</td> <td>機器取付</td> <td>10000N</td> <td>機器取付</td> <td>10000N</td> <td>機器取付</td> <td>10000N</td> <td>機器取付</td> <td>10000N</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000O</td> <td>機器取付</td> <td>10000O</td> <td>機器取付</td> <td>10000O</td> <td>機器取付</td> <td>10000O</td> <td>機器取付</td> <td>10000O</td> <td>機器取付</td> <td>10000O</td> <td>機器取付</td> <td>10000O</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000P</td> <td>機器取付</td> <td>10000P</td> <td>機器取付</td> <td>10000P</td> <td>機器取付</td> <td>10000P</td> <td>機器取付</td> <td>10000P</td> <td>機器取付</td> <td>10000P</td> <td>機器取付</td> <td>10000P</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000Q</td> <td>機器取付</td> <td>10000Q</td> <td>機器取付</td> <td>10000Q</td> <td>機器取付</td> <td>10000Q</td> <td>機器取付</td> <td>10000Q</td> <td>機器取付</td> <td>10000Q</td> <td>機器取付</td> <td>10000Q</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000R</td> <td>機器取付</td> <td>10000R</td> <td>機器取付</td> <td>10000R</td> <td>機器取付</td> <td>10000R</td> <td>機器取付</td> <td>10000R</td> <td>機器取付</td> <td>10000R</td> <td>機器取付</td> <td>10000R</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000S</td> <td>機器取付</td> <td>10000S</td> <td>機器取付</td> <td>10000S</td> <td>機器取付</td> <td>10000S</td> <td>機器取付</td> <td>10000S</td> <td>機器取付</td> <td>10000S</td> <td>機器取付</td> <td>10000S</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000T</td> <td>機器取付</td> <td>10000T</td> <td>機器取付</td> <td>10000T</td> <td>機器取付</td> <td>10000T</td> <td>機器取付</td> <td>10000T</td> <td>機器取付</td> <td>10000T</td> <td>機器取付</td> <td>10000T</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000U</td> <td>機器取付</td> <td>10000U</td> <td>機器取付</td> <td>10000U</td> <td>機器取付</td> <td>10000U</td> <td>機器取付</td> <td>10000U</td> <td>機器取付</td> <td>10000U</td> <td>機器取付</td> <td>10000U</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000V</td> <td>機器取付</td> <td>10000V</td> <td>機器取付</td> <td>10000V</td> <td>機器取付</td> <td>10000V</td> <td>機器取付</td> <td>10000V</td> <td>機器取付</td> <td>10000V</td> <td>機器取付</td> <td>10000V</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000W</td> <td>機器取付</td> <td>10000W</td> <td>機器取付</td> <td>10000W</td> <td>機器取付</td> <td>10000W</td> <td>機器取付</td> <td>10000W</td> <td>機器取付</td> <td>10000W</td> <td>機器取付</td> <td>10000W</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000X</td> <td>機器取付</td> <td>10000X</td> <td>機器取付</td> <td>10000X</td> <td>機器取付</td> <td>10000X</td> <td>機器取付</td> <td>10000X</td> <td>機器取付</td> <td>10000X</td> <td>機器取付</td> <td>10000X</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000Y</td> <td>機器取付</td> <td>10000Y</td> <td>機器取付</td> <td>10000Y</td> <td>機器取付</td> <td>10000Y</td> <td>機器取付</td> <td>10000Y</td> <td>機器取付</td> <td>10000Y</td> <td>機器取付</td> <td>10000Y</td> </tr> <tr> <td>機器取付</td> <td>10000Z</td> <td>機器取付</td> <td>10000Z</td> <td>機器取付</td> <td>10000Z</td> <td>機器取付</td> <td>10000Z</td> <td>機器取付</td> <td>10000Z</td> <td>機器取付</td> <td>10000Z</td> <td>機器取付</td> <td>10000Z</td> </tr> </tbody> </table>	出入水口の本		器内器具		汎用					器具					器内器具	規格	器内器具	規格	標準仕様		器具仕様			標準仕様		器具仕様			品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
出入水口の本		器内器具		汎用					器具																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
器内器具	規格	器内器具	規格	標準仕様		器具仕様			標準仕様		器具仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格	品名	規格																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A	ボイラ	10000A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B	凝縮器	10000B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C	圧縮機	10000C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D	ポンプ	10000D																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E	弁	10000E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F	配管	10000F																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G	電気配線	10000G																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H	機器取付	10000H																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I	機器取付	10000I																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J	機器取付	10000J																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K	機器取付	10000K																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L	機器取付	10000L																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M	機器取付	10000M																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N	機器取付	10000N																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O	機器取付	10000O																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P	機器取付	10000P																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q	機器取付	10000Q																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R	機器取付	10000R																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S	機器取付	10000S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T	機器取付	10000T																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U	機器取付	10000U																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V	機器取付	10000V																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W	機器取付	10000W																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X	機器取付	10000X																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y	機器取付	10000Y																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z	機器取付	10000Z																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">設備種別</td> <td colspan="2">泊発電所3号炉</td> <td colspan="2">設備種別</td> <td colspan="2">女川原子力発電所2号炉</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備区分</td> <td colspan="2">B-111T-3</td> <td colspan="2">設備区分</td> <td colspan="2">B-111T-3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備名称</td> <td colspan="2">炉内排水ポンプ</td> <td colspan="2">設備名称</td> <td colspan="2">炉内排水ポンプ</td> </tr> <tr> <td colspan="2">製造元</td> <td colspan="2">日立製作所</td> <td colspan="2">製造元</td> <td colspan="2">日立製作所</td> </tr> <tr> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">H-111T-3</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">H-111T-3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">仕様</td> <td colspan="2">仕様書</td> <td colspan="2">仕様</td> <td colspan="2">仕様書</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設計</td> <td colspan="2">設計書</td> <td colspan="2">設計</td> <td colspan="2">設計書</td> </tr> <tr> <td colspan="2">製作</td> <td colspan="2">製作書</td> <td colspan="2">製作</td> <td colspan="2">製作書</td> </tr> <tr> <td colspan="2">検査</td> <td colspan="2">検査書</td> <td colspan="2">検査</td> <td colspan="2">検査書</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保守</td> <td colspan="2">保守書</td> <td colspan="2">保守</td> <td colspan="2">保守書</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他</td> <td colspan="2">その他</td> <td colspan="2">その他</td> <td colspan="2">その他</td> </tr> </table> <p>備考：本表は比較表であり、同一の項目でも異なる内容が記載されている場合があります。また、同一の項目でも異なる内容が記載されている場合があります。また、同一の項目でも異なる内容が記載されている場合があります。</p> </div>	設備種別		泊発電所3号炉		設備種別		女川原子力発電所2号炉		設備区分		B-111T-3		設備区分		B-111T-3		設備名称		炉内排水ポンプ		設備名称		炉内排水ポンプ		製造元		日立製作所		製造元		日立製作所		型式		H-111T-3		型式		H-111T-3		仕様		仕様書		仕様		仕様書		設計		設計書		設計		設計書		製作		製作書		製作		製作書		検査		検査書		検査		検査書		保守		保守書		保守		保守書		その他		その他		その他		その他			<p>【女川】          設計方針の相違          プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別		泊発電所3号炉		設備種別		女川原子力発電所2号炉																																																																																					
設備区分		B-111T-3		設備区分		B-111T-3																																																																																					
設備名称		炉内排水ポンプ		設備名称		炉内排水ポンプ																																																																																					
製造元		日立製作所		製造元		日立製作所																																																																																					
型式		H-111T-3		型式		H-111T-3																																																																																					
仕様		仕様書		仕様		仕様書																																																																																					
設計		設計書		設計		設計書																																																																																					
製作		製作書		製作		製作書																																																																																					
検査		検査書		検査		検査書																																																																																					
保守		保守書		保守		保守書																																																																																					
その他		その他		その他		その他																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1" data-bbox="692 175 1279 1498"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="696 1034 757 1211">                     評価項目 潜水舟の船名                      船名 船主店名 船-泊1-3                      船名 船主店名                      船名 船主店名                 </td> <td colspan="4" data-bbox="801 671 819 719">                     潜水舟設備                 </td> <td colspan="2" data-bbox="801 472 819 520">                     潜水舟設備                      (注)                 </td> <td colspan="2" data-bbox="801 288 819 336">                     潜水舟設備                 </td> <td colspan="2" data-bbox="801 177 819 225">                     潜水舟設備                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="824 1106 864 1211">                     浮体係留設備                      (注)                 </td> <td data-bbox="824 986 864 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="824 671 864 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="824 472 864 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="824 288 864 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="824 177 864 225">                     ○                 </td> <td data-bbox="869 1106 909 1211">                     浮体係留設備                      (注)                 </td> <td data-bbox="869 986 909 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="869 671 909 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="869 472 909 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="869 288 909 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="869 177 909 225">                     ○                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="913 1106 954 1211">                     水圧制御ユニット                      (注)                 </td> <td data-bbox="913 986 954 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 671 954 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 472 954 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 288 954 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 177 954 225">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 1106 954 1211">                     水圧制御ユニット                      (注)                 </td> <td data-bbox="913 986 954 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 671 954 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 472 954 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 288 954 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="913 177 954 225">                     ○                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="958 1106 999 1211">                     A系(1番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="958 986 999 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 671 999 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 472 999 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 288 999 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 177 999 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 1106 999 1211">                     A系(1番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="958 986 999 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 671 999 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 472 999 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 288 999 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="958 177 999 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1003 1106 1043 1211">                     A系(2番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1003 986 1043 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 671 1043 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 472 1043 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 288 1043 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 177 1043 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 1106 1043 1211">                     A系(2番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1003 986 1043 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 671 1043 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 472 1043 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 288 1043 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1003 177 1043 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1048 1106 1088 1211">                     A系(3番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1048 986 1088 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 671 1088 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 472 1088 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 288 1088 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 177 1088 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 1106 1088 1211">                     A系(3番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1048 986 1088 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 671 1088 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 472 1088 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 288 1088 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1048 177 1088 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1093 1106 1133 1211">                     A系(4番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1093 986 1133 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 671 1133 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 472 1133 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 288 1133 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 177 1133 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 1106 1133 1211">                     A系(4番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1093 986 1133 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 671 1133 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 472 1133 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 288 1133 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1093 177 1133 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 1106 1178 1211">                     A系(5番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1137 986 1178 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 671 1178 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 472 1178 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 288 1178 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 177 1178 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 1106 1178 1211">                     A系(5番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1137 986 1178 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 671 1178 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 472 1178 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 288 1178 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1137 177 1178 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1182 1106 1223 1211">                     A系(6番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1182 986 1223 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 671 1223 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 472 1223 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 288 1223 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 177 1223 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 1106 1223 1211">                     A系(6番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1182 986 1223 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 671 1223 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 472 1223 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 288 1223 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1182 177 1223 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1227 1106 1267 1211">                     A系(7番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1227 986 1267 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 671 1267 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 472 1267 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 288 1267 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 177 1267 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 1106 1267 1211">                     A系(7番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1227 986 1267 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 671 1267 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 472 1267 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 288 1267 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1227 177 1267 225">                     A系                 </td> </tr> </table>	評価項目 潜水舟の船名 船名 船主店名 船-泊1-3 船名 船主店名 船名 船主店名		潜水舟設備				潜水舟設備 (注)		潜水舟設備		潜水舟設備		浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○	浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○	A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	<table border="1" data-bbox="1279 175 1863 1498"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="1283 1034 1344 1211">                     潜水舟設備                 </td> <td colspan="4" data-bbox="1283 671 1344 719">                     潜水舟設備                 </td> <td colspan="2" data-bbox="1283 472 1344 520">                     潜水舟設備                 </td> <td colspan="2" data-bbox="1283 288 1344 336">                     潜水舟設備                 </td> <td colspan="2" data-bbox="1283 177 1344 225">                     潜水舟設備                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1348 1106 1388 1211">                     浮体係留設備                      (注)                 </td> <td data-bbox="1348 986 1388 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 671 1388 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 472 1388 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 288 1388 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 177 1388 225">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 1106 1388 1211">                     浮体係留設備                      (注)                 </td> <td data-bbox="1348 986 1388 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 671 1388 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 472 1388 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 288 1388 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="1348 177 1388 225">                     ○                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1393 1106 1433 1211">                     水圧制御ユニット                      (注)                 </td> <td data-bbox="1393 986 1433 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 671 1433 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 472 1433 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 288 1433 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 177 1433 225">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 1106 1433 1211">                     水圧制御ユニット                      (注)                 </td> <td data-bbox="1393 986 1433 1034">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 671 1433 719">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 472 1433 520">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 288 1433 336">                     ○                 </td> <td data-bbox="1393 177 1433 225">                     ○                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1438 1106 1478 1211">                     A系(1番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1438 986 1478 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 671 1478 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 472 1478 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 288 1478 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 177 1478 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 1106 1478 1211">                     A系(1番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1438 986 1478 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 671 1478 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 472 1478 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 288 1478 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1438 177 1478 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1482 1106 1523 1211">                     A系(2番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1482 986 1523 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 671 1523 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 472 1523 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 288 1523 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 177 1523 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 1106 1523 1211">                     A系(2番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1482 986 1523 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 671 1523 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 472 1523 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 288 1523 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1482 177 1523 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1527 1106 1568 1211">                     A系(3番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1527 986 1568 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 671 1568 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 472 1568 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 288 1568 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 177 1568 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 1106 1568 1211">                     A系(3番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1527 986 1568 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 671 1568 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 472 1568 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 288 1568 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1527 177 1568 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1572 1106 1612 1211">                     A系(4番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1572 986 1612 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 671 1612 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 472 1612 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 288 1612 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 177 1612 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 1106 1612 1211">                     A系(4番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1572 986 1612 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 671 1612 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 472 1612 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 288 1612 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1572 177 1612 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1617 1106 1657 1211">                     A系(5番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1617 986 1657 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 671 1657 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 472 1657 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 288 1657 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 177 1657 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 1106 1657 1211">                     A系(5番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1617 986 1657 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 671 1657 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 472 1657 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 288 1657 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1617 177 1657 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1662 1106 1702 1211">                     A系(6番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1662 986 1702 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 671 1702 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 472 1702 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 288 1702 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 177 1702 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 1106 1702 1211">                     A系(6番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1662 986 1702 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 671 1702 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 472 1702 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 288 1702 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1662 177 1702 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1706 1106 1747 1211">                     A系(7番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1706 986 1747 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 671 1747 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 472 1747 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 288 1747 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 177 1747 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 1106 1747 1211">                     A系(7番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1706 986 1747 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 671 1747 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 472 1747 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 288 1747 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1706 177 1747 225">                     A系                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1751 1106 1792 1211">                     A系(8番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1751 986 1792 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 671 1792 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 472 1792 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 288 1792 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 177 1792 225">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 1106 1792 1211">                     A系(8番) 浮体係留設備                 </td> <td data-bbox="1751 986 1792 1034">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 671 1792 719">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 472 1792 520">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 288 1792 336">                     A系                 </td> <td data-bbox="1751 177 1792 225">                     A系                 </td> </tr> </table>	潜水舟設備		潜水舟設備				潜水舟設備		潜水舟設備		潜水舟設備		浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○	浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○	A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(8番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(8番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	<p>【女川】                      設計方針の相違                      プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目 潜水舟の船名 船名 船主店名 船-泊1-3 船名 船主店名 船名 船主店名		潜水舟設備				潜水舟設備 (注)		潜水舟設備		潜水舟設備																																																																																																																																																																																																																																																					
浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○	浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																				
水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
潜水舟設備		潜水舟設備				潜水舟設備		潜水舟設備		潜水舟設備																																																																																																																																																																																																																																																					
浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○	浮体係留設備 (注)	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																				
水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット (注)	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(1番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(2番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(3番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(4番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(5番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(6番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(7番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				
A系(8番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系	A系(8番) 浮体係留設備	A系	A系	A系	A系	A系																																																																																																																																																																																																																																																				



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																												
	<p>評価項目：過水の発生                  参考：原子力院「水-炉付与-2」                  基本型：臨川原発電</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">島根原子力発電所 (2号炉)</th> <th colspan="2">東京電力 (2号炉)</th> <th colspan="2">東京電力 (3号炉)</th> <th colspan="2">東京電力 (4号炉)</th> <th colspan="2">東京電力 (5号炉)</th> <th colspan="2">東京電力 (6号炉)</th> <th colspan="2">東京電力 (7号炉)</th> <th colspan="2">東京電力 (8号炉)</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> <td>貯蔵槽</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> <td>小断(1系)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> <td>小断(2系)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> <td>小断(3系)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> <td>小断(4系)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> <td>小断(5系)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> <td>小断(6系)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> <td>小断(7系)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> <td>小断(8系)</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	原子炉設備		島根原子力発電所 (2号炉)		東京電力 (2号炉)		東京電力 (3号炉)		東京電力 (4号炉)		東京電力 (5号炉)		東京電力 (6号炉)		東京電力 (7号炉)		東京電力 (8号炉)		設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉設備		島根原子力発電所 (2号炉)		東京電力 (2号炉)		東京電力 (3号炉)		東京電力 (4号炉)		東京電力 (5号炉)		東京電力 (6号炉)		東京電力 (7号炉)		東京電力 (8号炉)																																																																																																																																																																																																																															
設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様																																																																																																																																																																																																																														
貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○	貯蔵槽	○																																																																																																																																																																																																																												
水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○	水圧制御ユニット	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○	小断(1系)	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○	小断(2系)	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○	小断(3系)	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○	小断(4系)	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○	小断(5系)	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○	小断(6系)	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○	小断(7系)	○																																																																																																																																																																																																																												
小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○	小断(8系)	○																																																																																																																																																																																																																												



泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第9条 溢水による損傷の防止等 (別添1 添付資料 22)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																
<p>図表題名： 高圧水の取水</p> <p>図表発生装置： 弁一取上</p> <p>図表種： 管内取水機</p>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">高圧水設備</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">高圧水設備</th> <th colspan="4">高圧水設備</th> <th colspan="4">高圧水設備</th> <th colspan="4">高圧水設備</th> </tr> <tr> <th colspan="2">高圧水設備</th> <th colspan="2">高圧水設備</th> <th colspan="2">高圧水設備</th> <th colspan="2">高圧水設備</th> <th colspan="2">高圧水設備</th> <th colspan="2">高圧水設備</th> <th colspan="2">高圧水設備</th> <th colspan="2">高圧水設備</th> </tr> <tr> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">高圧水設備</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">高圧水設備</th> <th colspan="4">高圧水設備</th> <th colspan="4">高圧水設備</th> <th colspan="4">高圧水設備</th> </tr> <tr> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> <td>取上</td> <td>取水機</td> <td>高圧水設備</td> <td>高圧水設備</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備				取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備																																																																																																							
高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備		高圧水設備																																																																																																					
取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				
高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備				高圧水設備																																																																																																							
取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備	取上	取水機	高圧水設備	高圧水設備																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																				



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" data-bbox="696 718 813 973"> <tr> <td>設備種別</td> <td>水素ガス発生設備</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>設置位置</td> <td>原子炉建屋内</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>機器名</td> <td>水素ガス発生装置</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">仕様</th> </tr> <tr> <td>型式</td> <td>型番</td> <td>数量</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>水素ガス発生装置</td> <td>AWH-1000</td> <td>1</td> <td>台</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">性能</th> </tr> <tr> <td>出力</td> <td>消費電力</td> <td>運転時間</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>100kW</td> <td>3000W</td> <td>1000h</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">                 注：本装置は原子炉建屋内の水素ガス発生装置の運転に使用される。水素ガス発生装置の運転時には、原子炉建屋内の水素ガス濃度を監視し、設定値を超えた場合は、原子炉建屋内の換気システムを稼働させる。また、原子炉建屋内の換気システムは、原子炉建屋内の換気システムを稼働させる。             </td> </tr> </table> </div>	設備種別	水素ガス発生設備			設置位置	原子炉建屋内			機器名	水素ガス発生装置			仕様				型式	型番	数量	単位	水素ガス発生装置	AWH-1000	1	台	性能				出力	消費電力	運転時間	備考	100kW	3000W	1000h		注：本装置は原子炉建屋内の水素ガス発生装置の運転に使用される。水素ガス発生装置の運転時には、原子炉建屋内の水素ガス濃度を監視し、設定値を超えた場合は、原子炉建屋内の換気システムを稼働させる。また、原子炉建屋内の換気システムは、原子炉建屋内の換気システムを稼働させる。					<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別	水素ガス発生設備																																										
設置位置	原子炉建屋内																																										
機器名	水素ガス発生装置																																										
仕様																																											
型式	型番	数量	単位																																								
水素ガス発生装置	AWH-1000	1	台																																								
性能																																											
出力	消費電力	運転時間	備考																																								
100kW	3000W	1000h																																									
注：本装置は原子炉建屋内の水素ガス発生装置の運転に使用される。水素ガス発生装置の運転時には、原子炉建屋内の水素ガス濃度を監視し、設定値を超えた場合は、原子炉建屋内の換気システムを稼働させる。また、原子炉建屋内の換気システムは、原子炉建屋内の換気システムを稼働させる。																																											

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第9条 溢水による損傷の防止等 (別添1 添付資料22)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																														
	<p>計測機器： 株式会社野村            型番：N-2015            型式：N-2015            製造年： 2015年度</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="4">監視停止機能</th> <th colspan="2">監視停止機能 (MIS12)設置</th> <th colspan="2">監視停止機能 (MIS12)なし</th> <th rowspan="4">監視停止機能</th> </tr> <tr> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> </tr> <tr> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> </tr> <tr> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> <th>監視停止機能</th> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">新子母機</th> <th colspan="2">旧子母機</th> </tr> <tr> <th colspan="2">監視停止機能</th> <th colspan="2">監視停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> <td>監視停止機能</td> </tr> </tbody> </table>	監視停止機能	監視停止機能 (MIS12)設置		監視停止機能 (MIS12)なし		監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	新子母機		旧子母機		監視停止機能		監視停止機能		監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能		<p><b>【女川】</b>  <u>設計方針の相違</u>            プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
監視停止機能	監視停止機能 (MIS12)設置		監視停止機能 (MIS12)なし		監視停止機能																																												
	監視停止機能		監視停止機能	監視停止機能		監視停止機能																																											
	監視停止機能		監視停止機能	監視停止機能		監視停止機能																																											
	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能																																													
新子母機		旧子母機																																															
監視停止機能		監視停止機能																																															
監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能																																														
監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能																																														
監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能																																														
監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能																																														
監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能	監視停止機能																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">設備種別</td> <td colspan="2">女川原子力発電所</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備名称</td> <td colspan="2">炉内蒸気発生器</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備位置</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備仕様</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備容量</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備型式</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備製造</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備設置</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備使用</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備管理</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備点検</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備修理</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備廃止</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備その他</td> <td colspan="2">炉内</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                 備考：本表は設備仕様に関するもので、設備の構造や材質に関する情報は、設備の仕様書や設計図等から得られるものと見做す。また、本表は設備の仕様に関するもので、設備の運用や管理体制に関する情報は、設備の運用や管理体制に関する資料から得られるものと見做す。             </p> </div>	設備種別		女川原子力発電所		設備名称		炉内蒸気発生器		設備位置		炉内		設備仕様		炉内		設備容量		炉内		設備型式		炉内		設備製造		炉内		設備設置		炉内		設備使用		炉内		設備管理		炉内		設備点検		炉内		設備修理		炉内		設備廃止		炉内		設備その他		炉内			<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別		女川原子力発電所																																																									
設備名称		炉内蒸気発生器																																																									
設備位置		炉内																																																									
設備仕様		炉内																																																									
設備容量		炉内																																																									
設備型式		炉内																																																									
設備製造		炉内																																																									
設備設置		炉内																																																									
設備使用		炉内																																																									
設備管理		炉内																																																									
設備点検		炉内																																																									
設備修理		炉内																																																									
設備廃止		炉内																																																									
設備その他		炉内																																																									



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																				
	<div data-bbox="712 718 817 965"> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">図面番号</td> <td colspan="2">図面名称</td> </tr> <tr> <td>図面番号</td> <td>図面名称</td> <td>図面番号</td> <td>図面名称</td> </tr> <tr> <td>8-22-1</td> <td>図面名称</td> <td>8-22-1</td> <td>図面名称</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="757 183 817 710"> <table border="1"> <tr> <td>図面番号</td> <td>図面名称</td> <td>図面番号</td> <td>図面名称</td> </tr> <tr> <td>8-22-1</td> <td>図面名称</td> <td>8-22-1</td> <td>図面名称</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="1198 582 1265 973"> <p>備考                  1. 図面番号は、図面番号の末尾に「01」を付して表示する。                  2. 図面番号は、図面番号の末尾に「02」を付して表示する。                  3. 図面番号は、図面番号の末尾に「03」を付して表示する。                  4. 図面番号は、図面番号の末尾に「04」を付して表示する。                  5. 図面番号は、図面番号の末尾に「05」を付して表示する。                  6. 図面番号は、図面番号の末尾に「06」を付して表示する。                  7. 図面番号は、図面番号の末尾に「07」を付して表示する。                  8. 図面番号は、図面番号の末尾に「08」を付して表示する。                  9. 図面番号は、図面番号の末尾に「09」を付して表示する。                  10. 図面番号は、図面番号の末尾に「10」を付して表示する。</p> </div>	図面番号		図面名称		図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	8-22-1	図面名称	8-22-1	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	8-22-1	図面名称	8-22-1	図面名称		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
図面番号		図面名称																					
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称																				
8-22-1	図面名称	8-22-1	図面名称																				
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称																				
8-22-1	図面名称	8-22-1	図面名称																				

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="margin: 0;">評価項目 湯水水の取水</p> <p style="margin: 0;">番号 発生設備 付-307-1</p> <p style="margin: 0;">備考 取付位置 副冷却水取</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設備評価項目</th> <th colspan="6">東京電力株式会社 電力供給事業部 (以下同じ)</th> <th rowspan="3">相違理由</th> </tr> <tr> <th colspan="2">高圧機室設備</th> <th colspan="2">凝汽器室設備</th> <th colspan="2">低圧機室設備</th> </tr> <tr> <th>高圧機室</th> <th>凝汽器室</th> <th>高圧機室</th> <th>凝汽器室</th> <th>低圧機室</th> <th>凝汽器室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">A系(1系)</td> <td>設備停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>設備停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	設備評価項目	東京電力株式会社 電力供給事業部 (以下同じ)						相違理由	高圧機室設備		凝汽器室設備		低圧機室設備		高圧機室	凝汽器室	高圧機室	凝汽器室	低圧機室	凝汽器室	設備停止機能	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	A系(1系)	設備停止機能	○	○	○	○	○	○	設備停止機能	○	○	○	○	○	○		<p><b>【女川】</b></p> <p><span style="color: red;">設計方針の相違</span></p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備評価項目	東京電力株式会社 電力供給事業部 (以下同じ)						相違理由																																															
	高圧機室設備		凝汽器室設備		低圧機室設備																																																	
	高圧機室	凝汽器室	高圧機室	凝汽器室	低圧機室	凝汽器室																																																
設備停止機能	○	○	○	○	○	○	○																																															
水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○																																															
A系(1系)	設備停止機能	○	○	○	○	○	○																																															
	設備停止機能	○	○	○	○	○	○																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td colspan="2">設計図面</td><td colspan="2">設計図面</td></tr><tr><td>設計図面番号</td><td>設計図面名</td><td>設計図面番号</td><td>設計図面名</td></tr><tr><td>0-22-1</td><td>0-22-1-A</td><td>0-22-1</td><td>0-22-1-A</td></tr><tr><td colspan="4" style="text-align: center;">凡例 ○：同等要素 ●：相違要素</td></tr><tr><td colspan="2">設備名称</td><td colspan="2">設備名称</td></tr><tr><td>設備名称</td><td>設備名称</td><td>設備名称</td><td>設備名称</td></tr><tr><td>設備名称</td><td>設備名称</td><td>設備名称</td><td>設備名称</td></tr><tr><td>設備名称</td><td>設備名称</td><td>設備名称</td><td>設備名称</td></tr></table> <p style="font-size: small; margin-top: 20px;">備考：設計図面に記載されている機器は、本発電所と同等の機器である。 ○：設計図面に記載されている機器は、本発電所と同等の機器である。 ●：設計図面に記載されている機器は、本発電所と異なる機器である。 A：設計図面に記載されている機器は、本発電所と異なる機器である。 B：設計図面に記載されている機器は、本発電所と異なる機器である。 C：設計図面に記載されている機器は、本発電所と異なる機器である。</p>	設計図面		設計図面		設計図面番号	設計図面名	設計図面番号	設計図面名	0-22-1	0-22-1-A	0-22-1	0-22-1-A	凡例 ○：同等要素 ●：相違要素				設備名称		設備名称		設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称	設備名称		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設計図面		設計図面																																	
設計図面番号	設計図面名	設計図面番号	設計図面名																																
0-22-1	0-22-1-A	0-22-1	0-22-1-A																																
凡例 ○：同等要素 ●：相違要素																																			
設備名称		設備名称																																	
設備名称	設備名称	設備名称	設備名称																																
設備名称	設備名称	設備名称	設備名称																																
設備名称	設備名称	設備名称	設備名称																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																								
<p>評価項目： 再入水の防止</p> <p>備考発生位置： 再-027-4</p> <p>基本層： 層内溢水</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="3">原子炉冷却炉</th> <th colspan="3">原子炉降圧機</th> <th colspan="3">原子炉停止機構</th> </tr> <tr> <th colspan="2">緊急停止機構</th> <th colspan="2">緊急降圧機構</th> <th colspan="2">緊急停止機構</th> <th colspan="2">緊急停止機構</th> <th colspan="2">緊急停止機構</th> <th colspan="2">緊急停止機構</th> <th colspan="2">緊急停止機構</th> </tr> <tr> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	原子炉施設				原子炉冷却炉			原子炉降圧機			原子炉停止機構			緊急停止機構		緊急降圧機構		緊急停止機構		緊急停止機構		緊急停止機構		緊急停止機構		緊急停止機構		電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="3">原子炉冷却炉</th> <th colspan="3">原子炉降圧機</th> <th colspan="3">原子炉停止機構</th> </tr> <tr> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> <th>電源喪失時停止機構</th> <th>電源喪失時降圧機構</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> <td>再入水防止機構</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	原子炉施設				原子炉冷却炉			原子炉降圧機			原子炉停止機構			電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<p>【女川】</p> <p><b>設計方針の相違</b></p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉施設				原子炉冷却炉			原子炉降圧機			原子炉停止機構																																																																																																																																																	
緊急停止機構		緊急降圧機構		緊急停止機構		緊急停止機構		緊急停止機構		緊急停止機構		緊急停止機構																																																																																																																																															
電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構																																																																																																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																														
再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構																																																																																																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																														
原子炉施設				原子炉冷却炉			原子炉降圧機			原子炉停止機構																																																																																																																																																	
電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構	電源喪失時停止機構	電源喪失時降圧機構																																																																																																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																														
再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構	再入水防止機構																																																																																																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																														



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">設備種別</td> <td colspan="2">……… 炉内の取水</td> </tr> <tr> <td>設備区分</td> <td>設備種別</td> <td>設備区分</td> <td>設備種別</td> </tr> <tr> <td>01-01-2-0-2</td> <td>炉内取水</td> <td>01-01-2-0-2</td> <td>炉内取水</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">設備仕様</td> </tr> <tr> <td>① 最大容量</td> <td>① 最大容量</td> <td>② 最大容量</td> <td>② 最大容量</td> </tr> <tr> <td>0.4 MW</td> <td>0.4 MW</td> <td>0.4 MW</td> <td>0.4 MW</td> </tr> <tr> <td>③ 最大出力</td> <td>③ 最大出力</td> <td>④ 最大出力</td> <td>④ 最大出力</td> </tr> <tr> <td>0.4 MW</td> <td>0.4 MW</td> <td>0.4 MW</td> <td>0.4 MW</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">設備仕様</td> </tr> <tr> <td>⑤ 製造年</td> <td>⑤ 製造年</td> <td>⑥ 製造年</td> <td>⑥ 製造年</td> </tr> <tr> <td>1987</td> <td>1987</td> <td>1987</td> <td>1987</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">設備仕様</td> </tr> <tr> <td>⑦ 設備名称</td> <td>⑦ 設備名称</td> <td>⑧ 設備名称</td> <td>⑧ 設備名称</td> </tr> <tr> <td>炉内取水</td> <td>炉内取水</td> <td>炉内取水</td> <td>炉内取水</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">設備仕様</td> </tr> <tr> <td>⑨ 設計方針</td> <td>⑨ 設計方針</td> <td>⑩ 設計方針</td> <td>⑩ 設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> </table> <p>備考：本表は設計図面に従って作成した図面から読み取った内容であり、図面と実機との相違がある場合は、図面と実機との相違を記載する。また、図面と実機との相違がある場合は、図面と実機との相違を記載する。</p> <p>①：最大容量は、設備の定格出力を指す。②：最大容量は、設備の定格出力を指す。③：最大出力は、設備の定格出力を指す。④：最大出力は、設備の定格出力を指す。⑤：製造年は、設備の製造年を指す。⑥：製造年は、設備の製造年を指す。⑦：設備名称は、設備の名称を指す。⑧：設備名称は、設備の名称を指す。⑨：設計方針は、設備の設計方針を指す。⑩：設計方針は、設備の設計方針を指す。</p>	設備種別		……… 炉内の取水		設備区分	設備種別	設備区分	設備種別	01-01-2-0-2	炉内取水	01-01-2-0-2	炉内取水	設備仕様				① 最大容量	① 最大容量	② 最大容量	② 最大容量	0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW	③ 最大出力	③ 最大出力	④ 最大出力	④ 最大出力	0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW	設備仕様				⑤ 製造年	⑤ 製造年	⑥ 製造年	⑥ 製造年	1987	1987	1987	1987	設備仕様				⑦ 設備名称	⑦ 設備名称	⑧ 設備名称	⑧ 設備名称	炉内取水	炉内取水	炉内取水	炉内取水	設備仕様				⑨ 設計方針	⑨ 設計方針	⑩ 設計方針	⑩ 設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別		……… 炉内の取水																																																																					
設備区分	設備種別	設備区分	設備種別																																																																				
01-01-2-0-2	炉内取水	01-01-2-0-2	炉内取水																																																																				
設備仕様																																																																							
① 最大容量	① 最大容量	② 最大容量	② 最大容量																																																																				
0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW																																																																				
③ 最大出力	③ 最大出力	④ 最大出力	④ 最大出力																																																																				
0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW	0.4 MW																																																																				
設備仕様																																																																							
⑤ 製造年	⑤ 製造年	⑥ 製造年	⑥ 製造年																																																																				
1987	1987	1987	1987																																																																				
設備仕様																																																																							
⑦ 設備名称	⑦ 設備名称	⑧ 設備名称	⑧ 設備名称																																																																				
炉内取水	炉内取水	炉内取水	炉内取水																																																																				
設備仕様																																																																							
⑨ 設計方針	⑨ 設計方針	⑩ 設計方針	⑩ 設計方針																																																																				
設計方針	設計方針	設計方針	設計方針																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計画種別 沸騰水の取水                  蒸気発生装置 炉一回路系                  炉水ポンプ 炉内循環系</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">潤滑油供給系</th> <th colspan="2">潤滑油供給系</th> <th colspan="2">潤滑油供給系</th> <th colspan="2">潤滑油供給系</th> <th colspan="2">潤滑油供給系</th> <th colspan="2">潤滑油供給系</th> </tr> <tr> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> <th>潤滑油供給系</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
潤滑油供給系				潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系		潤滑油供給系																																																													
		潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系	潤滑油供給系																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																														
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																					
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">型式 〇、材質等 〇、設置等 〇、設置等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備区分</th> <th rowspan="2">設備名</th> <th rowspan="2">型式</th> <th rowspan="2">材質</th> <th colspan="2">設置等</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="16">炉内機器</td> <td>圧力調整弁</td> <td>0.0101</td> <td>0.0101</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0102</td> <td>0.0102</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0103</td> <td>0.0103</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0104</td> <td>0.0104</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0105</td> <td>0.0105</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0106</td> <td>0.0106</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0107</td> <td>0.0107</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0108</td> <td>0.0108</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0109</td> <td>0.0109</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0110</td> <td>0.0110</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0111</td> <td>0.0111</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0112</td> <td>0.0112</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0113</td> <td>0.0113</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0114</td> <td>0.0114</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0115</td> <td>0.0115</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0116</td> <td>0.0116</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td rowspan="16">炉外機器</td> <td>圧力調整弁</td> <td>0.0201</td> <td>0.0201</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0202</td> <td>0.0202</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0203</td> <td>0.0203</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0204</td> <td>0.0204</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0205</td> <td>0.0205</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0206</td> <td>0.0206</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0207</td> <td>0.0207</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0208</td> <td>0.0208</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0209</td> <td>0.0209</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0210</td> <td>0.0210</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0211</td> <td>0.0211</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0212</td> <td>0.0212</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0213</td> <td>0.0213</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0214</td> <td>0.0214</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>0.0215</td> <td>0.0215</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>設置等</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">備考： 設備区分内に記載された機器は、設備区分外の機器と同一の型式・材質等である。また、同一の型式・材質等である機器は、同一の型式・材質等として記載する。また、同一の型式・材質等である機器は、同一の型式・材質等として記載する。また、同一の型式・材質等である機器は、同一の型式・材質等として記載する。また、同一の型式・材質等である機器は、同一の型式・材質等として記載する。</p> </div>	設備区分	設備名	型式	材質	設置等		備考	A	B	炉内機器	圧力調整弁	0.0101	0.0101	〇	〇	設置等	安全弁	0.0102	0.0102	〇	〇	設置等	安全弁	0.0103	0.0103	〇	〇	設置等	安全弁	0.0104	0.0104	〇	〇	設置等	安全弁	0.0105	0.0105	〇	〇	設置等	安全弁	0.0106	0.0106	〇	〇	設置等	安全弁	0.0107	0.0107	〇	〇	設置等	安全弁	0.0108	0.0108	〇	〇	設置等	安全弁	0.0109	0.0109	〇	〇	設置等	安全弁	0.0110	0.0110	〇	〇	設置等	安全弁	0.0111	0.0111	〇	〇	設置等	安全弁	0.0112	0.0112	〇	〇	設置等	安全弁	0.0113	0.0113	〇	〇	設置等	安全弁	0.0114	0.0114	〇	〇	設置等	安全弁	0.0115	0.0115	〇	〇	設置等	安全弁	0.0116	0.0116	〇	〇	設置等	炉外機器	圧力調整弁	0.0201	0.0201	〇	〇	設置等	安全弁	0.0202	0.0202	〇	〇	設置等	安全弁	0.0203	0.0203	〇	〇	設置等	安全弁	0.0204	0.0204	〇	〇	設置等	安全弁	0.0205	0.0205	〇	〇	設置等	安全弁	0.0206	0.0206	〇	〇	設置等	安全弁	0.0207	0.0207	〇	〇	設置等	安全弁	0.0208	0.0208	〇	〇	設置等	安全弁	0.0209	0.0209	〇	〇	設置等	安全弁	0.0210	0.0210	〇	〇	設置等	安全弁	0.0211	0.0211	〇	〇	設置等	安全弁	0.0212	0.0212	〇	〇	設置等	安全弁	0.0213	0.0213	〇	〇	設置等	安全弁	0.0214	0.0214	〇	〇	設置等	安全弁	0.0215	0.0215	〇	〇	設置等		<p><b>【女川】</b>  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備区分	設備名					型式	材質		設置等			備考																																																																																																																																																																																												
		A	B																																																																																																																																																																																																					
炉内機器	圧力調整弁	0.0101	0.0101	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0102	0.0102	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0103	0.0103	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0104	0.0104	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0105	0.0105	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0106	0.0106	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0107	0.0107	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0108	0.0108	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0109	0.0109	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0110	0.0110	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0111	0.0111	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0112	0.0112	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0113	0.0113	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0114	0.0114	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0115	0.0115	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0116	0.0116	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
炉外機器	圧力調整弁	0.0201	0.0201	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0202	0.0202	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0203	0.0203	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0204	0.0204	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0205	0.0205	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0206	0.0206	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0207	0.0207	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0208	0.0208	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0209	0.0209	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0210	0.0210	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0211	0.0211	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0212	0.0212	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0213	0.0213	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0214	0.0214	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		
	安全弁	0.0215	0.0215	〇	〇	設置等																																																																																																																																																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																						
<p>計画通り 済大生の発表</p> <p>備考 発生設備： 併一炉一機</p> <p>備考欄： 備付機なし</p>			<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備種上機能</th> <th colspan="2">電源供給機</th> <th colspan="2">熱交換機</th> <th colspan="2">蒸気発生機</th> <th colspan="2">凝縮機</th> <th colspan="2">冷却機</th> <th colspan="2">除塩機</th> <th colspan="2">ポンプ</th> <th colspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>出力</th> <th>備付機</th> <th>出力</th> <th>備付機</th> <th>出力</th> <th>備付機</th> <th>出力</th> <th>備付機</th> <th>出力</th> <th>備付機</th> <th>出力</th> <th>備付機</th> <th>出力</th> <th>備付機</th> <th>出力</th> <th>備付機</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> <td>出力制御ユニット</td> </tr> <tr> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> <td>A系(1機)</td> </tr> </tbody> </table>		設備種上機能		電源供給機		熱交換機		蒸気発生機		凝縮機		冷却機		除塩機		ポンプ		その他		出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)
設備種上機能	電源供給機		熱交換機		蒸気発生機		凝縮機		冷却機		除塩機		ポンプ		その他																																																																										
	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機	出力	備付機																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
水圧制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット	出力制御ユニット																																																																								
A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)	A系(1機)																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="font-size: small;">                         図1 図1(1)の取組 (●)は重要                          図1(2) 図1(2)の取組                          図1(3) 図1(3)の取組                          図1(4) 図1(4)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(5) 図1(5)の取組                          図1(6) 図1(6)の取組                          図1(7) 図1(7)の取組                          図1(8) 図1(8)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(9) 図1(9)の取組                          図1(10) 図1(10)の取組                          図1(11) 図1(11)の取組                          図1(12) 図1(12)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(13) 図1(13)の取組                          図1(14) 図1(14)の取組                          図1(15) 図1(15)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(16) 図1(16)の取組                          図1(17) 図1(17)の取組                          図1(18) 図1(18)の取組                          図1(19) 図1(19)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(20) 図1(20)の取組                          図1(21) 図1(21)の取組                          図1(22) 図1(22)の取組                          図1(23) 図1(23)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(24) 図1(24)の取組                          図1(25) 図1(25)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(26) 図1(26)の取組                          図1(27) 図1(27)の取組                          図1(28) 図1(28)の取組                          図1(29) 図1(29)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(30) 図1(30)の取組                          図1(31) 図1(31)の取組                          図1(32) 図1(32)の取組                          図1(33) 図1(33)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(34) 図1(34)の取組                          図1(35) 図1(35)の取組                          図1(36) 図1(36)の取組                          図1(37) 図1(37)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(38) 図1(38)の取組                          図1(39) 図1(39)の取組                          図1(40) 図1(40)の取組                          図1(41) 図1(41)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(42) 図1(42)の取組                          図1(43) 図1(43)の取組                          図1(44) 図1(44)の取組                          図1(45) 図1(45)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(46) 図1(46)の取組                          図1(47) 図1(47)の取組                          図1(48) 図1(48)の取組                          図1(49) 図1(49)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(50) 図1(50)の取組                          図1(51) 図1(51)の取組                          図1(52) 図1(52)の取組                          図1(53) 図1(53)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(54) 図1(54)の取組                          図1(55) 図1(55)の取組                          図1(56) 図1(56)の取組                          図1(57) 図1(57)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(58) 図1(58)の取組                          図1(59) 図1(59)の取組                          図1(60) 図1(60)の取組                          図1(61) 図1(61)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(62) 図1(62)の取組                          図1(63) 図1(63)の取組                          図1(64) 図1(64)の取組                          図1(65) 図1(65)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(66) 図1(66)の取組                          図1(67) 図1(67)の取組                          図1(68) 図1(68)の取組                          図1(69) 図1(69)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(70) 図1(70)の取組                          図1(71) 図1(71)の取組                          図1(72) 図1(72)の取組                          図1(73) 図1(73)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(74) 図1(74)の取組                          図1(75) 図1(75)の取組                          図1(76) 図1(76)の取組                          図1(77) 図1(77)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(78) 図1(78)の取組                          図1(79) 図1(79)の取組                          図1(80) 図1(80)の取組                          図1(81) 図1(81)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(82) 図1(82)の取組                          図1(83) 図1(83)の取組                          図1(84) 図1(84)の取組                          図1(85) 図1(85)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(86) 図1(86)の取組                          図1(87) 図1(87)の取組                          図1(88) 図1(88)の取組                          図1(89) 図1(89)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(90) 図1(90)の取組                          図1(91) 図1(91)の取組                          図1(92) 図1(92)の取組                          図1(93) 図1(93)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(94) 図1(94)の取組                          図1(95) 図1(95)の取組                          図1(96) 図1(96)の取組                          図1(97) 図1(97)の取組                     </p> <p style="font-size: small;">                         図1(98) 図1(98)の取組                          図1(99) 図1(99)の取組                          図1(100) 図1(100)の取組                     </p>		<p>【女川】                      設計方針の相違                      プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<p>資料の取扱い                  資料の取扱い： 別添1-7                  資料の取扱い： 別添1-8</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">資料の取扱い</th> <th colspan="2">資料の取扱い</th> <th colspan="2">資料の取扱い</th> <th colspan="2">資料の取扱い</th> <th colspan="2">資料の取扱い</th> <th colspan="2">資料の取扱い</th> </tr> <tr> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> <th>資料の取扱い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> </tr> <tr> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> <td>資料の取扱い</td> </tr> </tbody> </table>	資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い		資料の取扱い																																									
資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い																																								
資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い																																								
資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い	資料の取扱い																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th colspan="3">圧入方式炉内 圧入方式炉内</th> <th colspan="3">圧入方式炉内</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">圧入部 番号</th> <th rowspan="2">圧入部 名称</th> <th rowspan="2">圧入部 容量 (m³)</th> <th colspan="3">圧入部容量</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">R-3R-2</td> <td>R-3R22-1</td> <td>72.9</td> <td>0.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>014-4003</td> <td></td> <td></td> <td>0.603</td> <td></td> </tr> <tr> <td>014-4001</td> <td></td> <td></td> <td>0.403</td> <td></td> </tr> <tr> <td>014-4002</td> <td></td> <td></td> <td>0.403</td> <td></td> </tr> <tr> <td>014-4007</td> <td></td> <td></td> <td>0.403</td> <td></td> </tr> <tr> <td>014-4016</td> <td></td> <td></td> <td>0.403</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">R-3R-3</td> <td>011-301A</td> <td>62.9</td> <td>1.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>011-301B</td> <td></td> <td></td> <td>0.803</td> <td></td> </tr> <tr> <td>011-301C</td> <td></td> <td></td> <td>0.803</td> <td></td> </tr> <tr> <td>011-301D</td> <td></td> <td></td> <td>0.803</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">R-3R-4</td> <td>011-301E</td> <td>41.3</td> <td>1.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>011-301F</td> <td></td> <td></td> <td>0.803</td> <td></td> </tr> <tr> <td>011-301G</td> <td></td> <td></td> <td>0.803</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-3R2-12</td> <td>255</td> <td>1317.3</td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: 6px; margin-top: 5px;">                 備考：大阪原子力発電所に2機一炉の構造が採用されているが、本所は4機1炉の構造となっている。                  相違：R-3R2-12が1機一炉の構造が採用されているが、本所は4機1炉の構造となっている。                  A、B、Cは圧入部の種類を示し、Aは標準型、Bは改良型、Cは特種型を示す。                  D、E、Fは圧入部の位置を示す。             </p>	圧入方式炉内 圧入方式炉内			圧入方式炉内			圧入部 番号	圧入部 名称	圧入部 容量 (m³)	圧入部容量			A	B	C	R-3R-2	R-3R22-1	72.9	0.9			014-4003			0.603		014-4001			0.403		014-4002			0.403		014-4007			0.403		014-4016			0.403		R-3R-3	011-301A	62.9	1.1			011-301B			0.803		011-301C			0.803		011-301D			0.803		R-3R-4	011-301E	41.3	1.4			011-301F			0.803		011-301G			0.803		R-3R2-12	255	1317.3	0.1				<p><b>【女川】</b></p> <p>設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
圧入方式炉内 圧入方式炉内			圧入方式炉内																																																																																									
圧入部 番号	圧入部 名称	圧入部 容量 (m³)	圧入部容量																																																																																									
			A	B	C																																																																																							
R-3R-2	R-3R22-1	72.9	0.9																																																																																									
	014-4003			0.603																																																																																								
	014-4001			0.403																																																																																								
	014-4002			0.403																																																																																								
	014-4007			0.403																																																																																								
	014-4016			0.403																																																																																								
R-3R-3	011-301A	62.9	1.1																																																																																									
	011-301B			0.803																																																																																								
	011-301C			0.803																																																																																								
	011-301D			0.803																																																																																								
R-3R-4	011-301E	41.3	1.4																																																																																									
	011-301F			0.803																																																																																								
	011-301G			0.803																																																																																								
R-3R2-12	255	1317.3	0.1																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 過大な圧力発生</p> <p>備考発生位置： 圧力配管-4</p> <p>備考： 備考発生位置</p> <hr/> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注1)</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注2)</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注3)</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注4)</th> <th colspan="2">異常停止機能 (注5)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>評価</th> <th>項目</th> <th>評価</th> <th>項目</th> <th>評価</th> <th>項目</th> <th>評価</th> <th>項目</th> <th>評価</th> <th>項目</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過大な圧力発生</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>過大な圧力発生 (注1)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注1)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注1)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注1)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注1)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注1)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>過大な圧力発生 (注2)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注2)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注2)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注2)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注2)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注2)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>過大な圧力発生 (注3)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注3)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注3)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注3)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注3)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注3)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>過大な圧力発生 (注4)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注4)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注4)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注4)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注4)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注4)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>過大な圧力発生 (注5)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注5)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注5)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注5)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注5)</td> <td>○</td> <td>過大な圧力発生 (注5)</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	異常停止機能		異常停止機能 (注1)		異常停止機能 (注2)		異常停止機能 (注3)		異常停止機能 (注4)		異常停止機能 (注5)		項目	評価	項目	評価	項目	評価	項目	評価	項目	評価	項目	評価	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
異常停止機能		異常停止機能 (注1)		異常停止機能 (注2)		異常停止機能 (注3)		異常停止機能 (注4)		異常停止機能 (注5)																																																																																									
項目	評価	項目	評価	項目	評価	項目	評価	項目	評価	項目	評価																																																																																								
過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○	過大な圧力発生	○																																																																																								
過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○	過大な圧力発生 (注1)	○																																																																																								
過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○	過大な圧力発生 (注2)	○																																																																																								
過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○	過大な圧力発生 (注3)	○																																																																																								
過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○	過大な圧力発生 (注4)	○																																																																																								
過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○	過大な圧力発生 (注5)	○																																																																																								



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備型式</th> <th colspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">設備型式</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>仕様</th> <th>型式</th> <th>仕様</th> <th>型式</th> <th>仕様</th> <th>型式</th> <th>仕様</th> <th>型式</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> </tr> <tr> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> <td>型式</td> <td>仕様</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                 備考                  1. 本表は、本所管内に設置されている機器の概要を示すものであり、詳細な仕様については、各機器の仕様書等を参照してください。                  2. 本表は、本所管内に設置されている機器の概要を示すものであり、詳細な仕様については、各機器の仕様書等を参照してください。                  3. 本表は、本所管内に設置されている機器の概要を示すものであり、詳細な仕様については、各機器の仕様書等を参照してください。                  4. 本表は、本所管内に設置されている機器の概要を示すものであり、詳細な仕様については、各機器の仕様書等を参照してください。                  5. 本表は、本所管内に設置されている機器の概要を示すものであり、詳細な仕様については、各機器の仕様書等を参照してください。             </p>	設備概要		設備仕様		設備型式		設備名称		設備型式		備考		設備種別	設備名称	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	圧入機	圧入機	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	ポンプ	ポンプ	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	弁	弁	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	配管	配管	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	電気設備	電気設備	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	その他	その他	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備概要		設備仕様		設備型式		設備名称		設備型式		備考																																																																																									
設備種別	設備名称	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様																																																																																								
圧入機	圧入機	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様																																																																																								
ポンプ	ポンプ	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様																																																																																								
弁	弁	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様																																																																																								
配管	配管	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様																																																																																								
電気設備	電気設備	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様																																																																																								
その他	その他	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様	型式	仕様																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																												
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">評価項目： 最大水位超過</td> <td colspan="2">備考： 評価項目</td> </tr> <tr> <td>設備停止機能</td> <td>設備停止機能 MAGS (MAGS)</td> <td>設備停止機能 MAGS (MAGS)</td> <td>設備停止機能 MAGS (MAGS)</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御二ツツ</td> <td>水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)</td> <td>水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)</td> <td>水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>監視機能</td> <td>監視機能 MAGS (MAGS)</td> <td>監視機能 MAGS (MAGS)</td> <td>監視機能 MAGS (MAGS)</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="2">設備停止機能</td> <td colspan="2">設備停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御二ツツ</td> <td>水圧制御二ツツ</td> <td>水圧制御二ツツ</td> <td>水圧制御二ツツ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>監視機能</td> <td>監視機能</td> <td>監視機能</td> <td>監視機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	評価項目： 最大水位超過		備考： 評価項目		設備停止機能	設備停止機能 MAGS (MAGS)	設備停止機能 MAGS (MAGS)	設備停止機能 MAGS (MAGS)	○	○	○	○	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)	水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)	水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)	○	○	○	○	監視機能	監視機能 MAGS (MAGS)	監視機能 MAGS (MAGS)	監視機能 MAGS (MAGS)	○	○	○	○	設備停止機能		設備停止機能		○	○	○	○	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	○	○	○	○	監視機能	監視機能	監視機能	監視機能	○	○	○	○	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">設備停止機能</td> <td colspan="2">設備停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御二ツツ</td> <td>水圧制御二ツツ</td> <td>水圧制御二ツツ</td> <td>水圧制御二ツツ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>監視機能</td> <td>監視機能</td> <td>監視機能</td> <td>監視機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	設備停止機能		設備停止機能		○	○	○	○	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	○	○	○	○	監視機能	監視機能	監視機能	監視機能	○	○	○	○	<p>【女川】          設計方針の相違          プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目： 最大水位超過		備考： 評価項目																																																																													
設備停止機能	設備停止機能 MAGS (MAGS)	設備停止機能 MAGS (MAGS)	設備停止機能 MAGS (MAGS)																																																																												
○	○	○	○																																																																												
水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)	水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)	水圧制御二ツツ MAGS (MAGS)																																																																												
○	○	○	○																																																																												
監視機能	監視機能 MAGS (MAGS)	監視機能 MAGS (MAGS)	監視機能 MAGS (MAGS)																																																																												
○	○	○	○																																																																												
設備停止機能		設備停止機能																																																																													
○	○	○	○																																																																												
水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ																																																																												
○	○	○	○																																																																												
監視機能	監視機能	監視機能	監視機能																																																																												
○	○	○	○																																																																												
設備停止機能		設備停止機能																																																																													
○	○	○	○																																																																												
水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ	水圧制御二ツツ																																																																												
○	○	○	○																																																																												
監視機能	監視機能	監視機能	監視機能																																																																												
○	○	○	○																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																												
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">別添1添付資料22</td> <td colspan="2">別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備名称</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備名称</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備種別</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備位置</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備位置</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備仕様</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備仕様</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備容量</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備容量</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備製造</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備製造</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備設置</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備設置</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備運用</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備運用</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備保守</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備保守</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> <tr> <td>設備廃止</td> <td>別添1添付資料22</td> <td>設備廃止</td> <td>別添1添付資料22</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">備考                      1. 設備名称欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の名称は、当該設備の仕様書に記載されている名称と一致しているものと見做す。                      2. 設備種別欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の種別は、当該設備の仕様書に記載されている種別と一致しているものと見做す。                      3. 設備位置欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の位置は、当該設備の仕様書に記載されている位置と一致しているものと見做す。                      4. 設備仕様欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の仕様は、当該設備の仕様書に記載されている仕様と一致しているものと見做す。                      5. 設備容量欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の容量は、当該設備の仕様書に記載されている容量と一致しているものと見做す。                      6. 設備製造欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の製造は、当該設備の仕様書に記載されている製造と一致しているものと見做す。                      7. 設備設置欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の設置は、当該設備の仕様書に記載されている設置と一致しているものと見做す。                      8. 設備運用欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の運用は、当該設備の仕様書に記載されている運用と一致しているものと見做す。                      9. 設備保守欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の保守は、当該設備の仕様書に記載されている保守と一致しているものと見做す。                      10. 設備廃止欄に「別添1添付資料22」の記載がある場合は、当該設備の廃止は、当該設備の仕様書に記載されている廃止と一致しているものと見做す。</p> </div>	別添1添付資料22		別添1添付資料22		設備名称	別添1添付資料22	設備名称	別添1添付資料22	設備種別	別添1添付資料22	設備種別	別添1添付資料22	設備位置	別添1添付資料22	設備位置	別添1添付資料22	設備仕様	別添1添付資料22	設備仕様	別添1添付資料22	設備容量	別添1添付資料22	設備容量	別添1添付資料22	設備製造	別添1添付資料22	設備製造	別添1添付資料22	設備設置	別添1添付資料22	設備設置	別添1添付資料22	設備運用	別添1添付資料22	設備運用	別添1添付資料22	設備保守	別添1添付資料22	設備保守	別添1添付資料22	設備廃止	別添1添付資料22	設備廃止	別添1添付資料22		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
別添1添付資料22		別添1添付資料22																																													
設備名称	別添1添付資料22	設備名称	別添1添付資料22																																												
設備種別	別添1添付資料22	設備種別	別添1添付資料22																																												
設備位置	別添1添付資料22	設備位置	別添1添付資料22																																												
設備仕様	別添1添付資料22	設備仕様	別添1添付資料22																																												
設備容量	別添1添付資料22	設備容量	別添1添付資料22																																												
設備製造	別添1添付資料22	設備製造	別添1添付資料22																																												
設備設置	別添1添付資料22	設備設置	別添1添付資料22																																												
設備運用	別添1添付資料22	設備運用	別添1添付資料22																																												
設備保守	別添1添付資料22	設備保守	別添1添付資料22																																												
設備廃止	別添1添付資料22	設備廃止	別添1添付資料22																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 湯上水の取水                  湯水発生位置： R-207F-8                  設備名： 湯水発生計</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">湯水発生位置</th> <th colspan="2">湯水発生計</th> <th colspan="2">湯水発生計</th> <th colspan="2">湯水発生計</th> <th colspan="2">湯水発生計</th> <th colspan="2">湯水発生計</th> </tr> <tr> <th>湯水発生位置</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> <th>湯水発生計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設備種別		湯水発生位置		湯水発生計		湯水発生計		湯水発生計		湯水発生計		湯水発生計		湯水発生位置	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別				湯水発生位置		湯水発生計		湯水発生計		湯水発生計		湯水発生計		湯水発生計																																																																							
		湯水発生位置	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計	湯水発生計																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">機内防振装置</td> <td colspan="2">機外防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> </tr> <tr> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> </tr> <tr> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">防振装置への溢水流入防止</p> </div>	防振装置		機内防振装置		機外防振装置		防振装置		防振装置		防振装置		防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
防振装置		機内防振装置		機外防振装置		防振装置		防振装置		防振装置																													
防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置																												
防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																						
	<p>設備名称： 済北水の取水              図名発生箇所： 9-007-03              図本頁： 管内流入口</p> <p>新千守原型</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">新千守原型</th> <th colspan="2">高圧側圧縮機 (1250rpm以上)</th> <th colspan="2">高圧側圧縮機 (1250rpm以下)</th> <th colspan="2">中圧側圧縮機</th> <th colspan="2">低圧側圧縮機</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>規格</th> <th>設備名</th> <th>規格</th> <th>設備名</th> <th>規格</th> <th>設備名</th> <th>規格</th> <th>設備名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧縮機</td> <td>○</td> <td>圧縮機</td> <td>○</td> <td>圧縮機</td> <td>○</td> <td>圧縮機</td> <td>○</td> <td>圧縮機</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>○</td> <td>ポンプ</td> <td>○</td> <td>ポンプ</td> <td>○</td> <td>ポンプ</td> <td>○</td> <td>ポンプ</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>モーター</td> <td>○</td> <td>モーター</td> <td>○</td> <td>モーター</td> <td>○</td> <td>モーター</td> <td>○</td> <td>モーター</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>制御盤</td> <td>○</td> <td>制御盤</td> <td>○</td> <td>制御盤</td> <td>○</td> <td>制御盤</td> <td>○</td> <td>制御盤</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ケーブル</td> <td>○</td> <td>ケーブル</td> <td>○</td> <td>ケーブル</td> <td>○</td> <td>ケーブル</td> <td>○</td> <td>ケーブル</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> <td>配管</td> <td>○</td> <td>配管</td> <td>○</td> <td>配管</td> <td>○</td> <td>配管</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>○</td> <td>弁</td> <td>○</td> <td>弁</td> <td>○</td> <td>弁</td> <td>○</td> <td>弁</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>継手</td> <td>○</td> <td>継手</td> <td>○</td> <td>継手</td> <td>○</td> <td>継手</td> <td>○</td> <td>継手</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>検出器</td> <td>○</td> <td>検出器</td> <td>○</td> <td>検出器</td> <td>○</td> <td>検出器</td> <td>○</td> <td>検出器</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>制御装置</td> <td>○</td> <td>制御装置</td> <td>○</td> <td>制御装置</td> <td>○</td> <td>制御装置</td> <td>○</td> <td>制御装置</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電源</td> <td>○</td> <td>電源</td> <td>○</td> <td>電源</td> <td>○</td> <td>電源</td> <td>○</td> <td>電源</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護装置</td> <td>○</td> <td>保護装置</td> <td>○</td> <td>保護装置</td> <td>○</td> <td>保護装置</td> <td>○</td> <td>保護装置</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>○</td> <td>その他</td> <td>○</td> <td>その他</td> <td>○</td> <td>その他</td> <td>○</td> <td>その他</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>新千守原型</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">新千守原型</th> <th colspan="2">新千守原型</th> <th colspan="2">新千守原型</th> <th colspan="2">新千守原型</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>規格</th> <th>設備名</th> <th>規格</th> <th>設備名</th> <th>規格</th> <th>設備名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ</td> <td>○</td> <td>ポンプ</td> <td>○</td> <td>ポンプ</td> <td>○</td> <td>ポンプ</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>モーター</td> <td>○</td> <td>モーター</td> <td>○</td> <td>モーター</td> <td>○</td> <td>モーター</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>制御盤</td> <td>○</td> <td>制御盤</td> <td>○</td> <td>制御盤</td> <td>○</td> <td>制御盤</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ケーブル</td> <td>○</td> <td>ケーブル</td> <td>○</td> <td>ケーブル</td> <td>○</td> <td>ケーブル</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> <td>配管</td> <td>○</td> <td>配管</td> <td>○</td> <td>配管</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>○</td> <td>弁</td> <td>○</td> <td>弁</td> <td>○</td> <td>弁</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>継手</td> <td>○</td> <td>継手</td> <td>○</td> <td>継手</td> <td>○</td> <td>継手</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>検出器</td> <td>○</td> <td>検出器</td> <td>○</td> <td>検出器</td> <td>○</td> <td>検出器</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>制御装置</td> <td>○</td> <td>制御装置</td> <td>○</td> <td>制御装置</td> <td>○</td> <td>制御装置</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電源</td> <td>○</td> <td>電源</td> <td>○</td> <td>電源</td> <td>○</td> <td>電源</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護装置</td> <td>○</td> <td>保護装置</td> <td>○</td> <td>保護装置</td> <td>○</td> <td>保護装置</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>○</td> <td>その他</td> <td>○</td> <td>その他</td> <td>○</td> <td>その他</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	新千守原型		高圧側圧縮機 (1250rpm以上)		高圧側圧縮機 (1250rpm以下)		中圧側圧縮機		低圧側圧縮機		設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	圧縮機	○	圧縮機	○	圧縮機	○	圧縮機	○	圧縮機	○	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	配管	○	配管	○	配管	○	配管	○	配管	○	弁	○	弁	○	弁	○	弁	○	弁	○	継手	○	継手	○	継手	○	継手	○	継手	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	電源	○	電源	○	電源	○	電源	○	電源	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	その他	○	その他	○	その他	○	その他	○	その他	○	新千守原型		新千守原型		新千守原型		新千守原型		設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	配管	○	配管	○	配管	○	配管	○	弁	○	弁	○	弁	○	弁	○	継手	○	継手	○	継手	○	継手	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	電源	○	電源	○	電源	○	電源	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	その他	○	その他	○	その他	○	その他	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
新千守原型		高圧側圧縮機 (1250rpm以上)		高圧側圧縮機 (1250rpm以下)		中圧側圧縮機		低圧側圧縮機																																																																																																																																																																																																																																																																	
設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格																																																																																																																																																																																																																																																																
圧縮機	○	圧縮機	○	圧縮機	○	圧縮機	○	圧縮機	○																																																																																																																																																																																																																																																																
ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○																																																																																																																																																																																																																																																																
モーター	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○																																																																																																																																																																																																																																																																
制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○																																																																																																																																																																																																																																																																
配管	○	配管	○	配管	○	配管	○	配管	○																																																																																																																																																																																																																																																																
弁	○	弁	○	弁	○	弁	○	弁	○																																																																																																																																																																																																																																																																
継手	○	継手	○	継手	○	継手	○	継手	○																																																																																																																																																																																																																																																																
検出器	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○																																																																																																																																																																																																																																																																
制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○																																																																																																																																																																																																																																																																
電源	○	電源	○	電源	○	電源	○	電源	○																																																																																																																																																																																																																																																																
保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○																																																																																																																																																																																																																																																																
その他	○	その他	○	その他	○	その他	○	その他	○																																																																																																																																																																																																																																																																
新千守原型		新千守原型		新千守原型		新千守原型																																																																																																																																																																																																																																																																			
設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格	設備名	規格																																																																																																																																																																																																																																																																		
ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○	ポンプ	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
モーター	○	モーター	○	モーター	○	モーター	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○	制御盤	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○	ケーブル	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
配管	○	配管	○	配管	○	配管	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
弁	○	弁	○	弁	○	弁	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
継手	○	継手	○	継手	○	継手	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
検出器	○	検出器	○	検出器	○	検出器	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○	制御装置	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
電源	○	電源	○	電源	○	電源	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○	保護装置	○																																																																																																																																																																																																																																																																		
その他	○	その他	○	その他	○	その他	○																																																																																																																																																																																																																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">型式</th> <th colspan="2">型式</th> <th colspan="2">型式</th> <th colspan="2">型式</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> <td>11-2010</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> <td>11-2011</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> <td>11-2012</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> <td>11-2013</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> <td>11-2014</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> <td>11-2015</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> <td>11-2016</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> <td>11-2017</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> <td>11-2018</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> <td>11-2019</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> <td>11-2020</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> <td>11-2021</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> <td>11-2022</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> <td>11-2023</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> <td>11-2024</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> <td>11-2025</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> <td>11-2026</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> <td>11-2027</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> <td>11-2028</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> <td>11-2029</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> <td>11-2030</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> <td>11-2031</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> <td>11-2032</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> <td>11-2033</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> <td>11-2034</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> <td>11-2035</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> <td>11-2036</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> <td>11-2037</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> <td>11-2038</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> <td>11-2039</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> <td>11-2040</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> <td>11-2041</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> <td>11-2042</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> <td>11-2043</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> <td>11-2044</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> <td>11-2045</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> <td>11-2046</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> <td>11-2047</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> <td>11-2048</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> <td>11-2049</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整弁</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> <td>11-2050</td> </tr> </tbody> </table>	設備概要		型式		型式		型式		型式		設備名	型式	型式	型式	型式	型式	型式	型式	型式	型式	炉内圧力調整弁	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	炉内圧力調整弁	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	炉内圧力調整弁	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	炉内圧力調整弁	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	炉内圧力調整弁	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	炉内圧力調整弁	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	炉内圧力調整弁	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	炉内圧力調整弁	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	炉内圧力調整弁	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	炉内圧力調整弁	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	炉内圧力調整弁	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	炉内圧力調整弁	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	炉内圧力調整弁	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	炉内圧力調整弁	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	炉内圧力調整弁	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	炉内圧力調整弁	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	炉内圧力調整弁	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	炉内圧力調整弁	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	炉内圧力調整弁	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	炉内圧力調整弁	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	炉内圧力調整弁	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	炉内圧力調整弁	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	炉内圧力調整弁	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	炉内圧力調整弁	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	炉内圧力調整弁	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	炉内圧力調整弁	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	炉内圧力調整弁	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	炉内圧力調整弁	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	炉内圧力調整弁	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	炉内圧力調整弁	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	炉内圧力調整弁	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	炉内圧力調整弁	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	炉内圧力調整弁	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	炉内圧力調整弁	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	炉内圧力調整弁	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	炉内圧力調整弁	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	炉内圧力調整弁	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	炉内圧力調整弁	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	炉内圧力調整弁	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	炉内圧力調整弁	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	炉内圧力調整弁	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備概要		型式		型式		型式		型式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
設備名	型式	型式	型式	型式	型式	型式	型式	型式	型式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010	11-2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011	11-2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012	11-2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013	11-2013																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014	11-2014																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015	11-2015																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016	11-2016																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017	11-2017																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018	11-2018																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019	11-2019																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020	11-2020																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021	11-2021																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022	11-2022																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023	11-2023																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024	11-2024																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025	11-2025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026	11-2026																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027	11-2027																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028	11-2028																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029	11-2029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030	11-2030																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031	11-2031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032	11-2032																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033	11-2033																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034	11-2034																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035	11-2035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036	11-2036																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037	11-2037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038	11-2038																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039	11-2039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040	11-2040																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041	11-2041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042	11-2042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043	11-2043																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044	11-2044																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045	11-2045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046	11-2046																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047	11-2047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048	11-2048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049	11-2049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
炉内圧力調整弁	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050	11-2050																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																
	<table border="1" data-bbox="698 178 1272 997"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">設備概要</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> <td>圧入機</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>弁</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>配管</td> </tr> <tr> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> <td>電気設備</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>その他</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1198 587 1265 981">備考：本表は設備の概要を示すものであり、詳細な仕様や構造については、設計図書や施工図等を参照してください。また、設備の名称や仕様は、最新の設計図書や施工図等に基づいて記載されています。</p>	設備概要		設備概要		設備概要		設備概要		設備概要		設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁	配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他		<p data-bbox="1877 178 2116 300">【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備概要		設備概要		設備概要		設備概要		設備概要																																																																											
設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称																																																																										
圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機	圧入機																																																																										
ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ																																																																										
弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁	弁																																																																										
配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管	配管																																																																										
電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備																																																																										
その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他																																																																										



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">原子炉設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>なし</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> </tr> </table>   <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">原子炉設備</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">炉心建屋</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">炉心建屋</td> </tr> <tr> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> <td> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> </td> </tr> </table> </div>	原子炉建屋								<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>なし</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	原子炉設備				炉心建屋				炉心建屋								<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉建屋																																			
<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>なし</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>																																
原子炉設備																																			
炉心建屋																																			
炉心建屋																																			
<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>	<p>炉心建屋</p> <p>ADU/A <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p> <p>炉心建屋</p> <p>ADU/B <u>あり</u> (TRIP/HALFCE)</p>																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																				
	<p>図面番号：R-2-P-3A、R-2-P-3.1</p> <p>図名：炉内構造</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備位置</th> <th rowspan="2">図面番号</th> <th colspan="2">寸法</th> <th rowspan="2">標準</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>長さ</th> <th>径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内筒</td> <td>R-2-P-3A</td> <td>471.1</td> <td>0.2</td> <td>112.0015</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3A</td> <td>14</td> <td>471.1</td> <td>0.2</td> <td>112.0015</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>炉内筒</td> <td>R-2-P-3.1</td> <td>39.2</td> <td>0.2</td> <td>112.0015</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3.1</td> <td>14</td> <td>39.2</td> <td>0.2</td> <td>112.0015</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3.1</td> <td>14</td> <td>31.0</td> <td>0.2</td> <td>112.0015</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3.1</td> <td>14</td> <td>31.0</td> <td>0.2</td> <td>112.0015</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3.1</td> <td>14</td> <td>100.1</td> <td>0.4</td> <td>143.001101</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3.1</td> <td>14</td> <td>72.3</td> <td>0.0</td> <td>143.001101</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3.1</td> <td>14</td> <td>110.1</td> <td>0.4</td> <td>143.001101</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> <tr> <td>R-2-P-3.1</td> <td>14</td> <td>91.0</td> <td>0.0</td> <td>143.001101</td> <td>炉内筒構造(1)東京電力社</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">備考：炉内筒構造(1)東京電力社(炉内筒構造(1)東京電力社)              R-2-P-3.1(炉内筒構造(1)東京電力社)              A. 図面番号の相違(炉内筒構造(1)東京電力社)              B. 寸法の相違(炉内筒構造(1)東京電力社)              C. 寸法の相違(炉内筒構造(1)東京電力社)              D. 寸法の相違(炉内筒構造(1)東京電力社)</p>	設備位置	図面番号	寸法		標準	備考	長さ	径	炉内筒	R-2-P-3A	471.1	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3A	14	471.1	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社	炉内筒	R-2-P-3.1	39.2	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3.1	14	39.2	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3.1	14	31.0	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3.1	14	31.0	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3.1	14	100.1	0.4	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3.1	14	72.3	0.0	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3.1	14	110.1	0.4	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社	R-2-P-3.1	14	91.0	0.0	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備位置	図面番号			寸法				標準	備考																																																														
		長さ	径																																																																				
炉内筒	R-2-P-3A	471.1	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3A	14	471.1	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
炉内筒	R-2-P-3.1	39.2	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3.1	14	39.2	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3.1	14	31.0	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3.1	14	31.0	0.2	112.0015	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3.1	14	100.1	0.4	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3.1	14	72.3	0.0	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3.1	14	110.1	0.4	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		
R-2-P-3.1	14	91.0	0.0	143.001101	炉内筒構造(1)東京電力社																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備区分</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">種別</th> </tr> <tr> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> <td>01-01</td> </tr> <tr> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> <td>02-01</td> </tr> <tr> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> <td>03-01</td> </tr> <tr> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> <td>04-01</td> </tr> <tr> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> <td>05-01</td> </tr> <tr> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> <td>06-01</td> </tr> <tr> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> <td>07-01</td> </tr> <tr> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> <td>08-01</td> </tr> <tr> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> <td>09-01</td> </tr> <tr> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> <td>10-01</td> </tr> <tr> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> <td>11-01</td> </tr> <tr> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> <td>12-01</td> </tr> <tr> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> <td>13-01</td> </tr> <tr> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> <td>14-01</td> </tr> <tr> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> <td>15-01</td> </tr> <tr> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> <td>16-01</td> </tr> <tr> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> <td>17-01</td> </tr> <tr> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> <td>18-01</td> </tr> <tr> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> <td>19-01</td> </tr> <tr> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> <td>20-01</td> </tr> <tr> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> <td>21-01</td> </tr> <tr> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> <td>22-01</td> </tr> <tr> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> <td>23-01</td> </tr> <tr> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> <td>24-01</td> </tr> <tr> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> <td>25-01</td> </tr> <tr> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> <td>26-01</td> </tr> <tr> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> <td>27-01</td> </tr> <tr> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> <td>28-01</td> </tr> <tr> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> <td>29-01</td> </tr> <tr> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> <td>30-01</td> </tr> <tr> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> <td>31-01</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：設備区分は設備区分コードと設備区分名称とで構成される。設備区分名称は、設備区分コードと設備区分名称とで構成される。          A：設備区分コードと設備区分名称とで構成される。          B：設備区分コードと設備区分名称とで構成される。          C：設備区分コードと設備区分名称とで構成される。          D：設備区分コードと設備区分名称とで構成される。</p>	設備区分		種別		種別		種別		種別		種別		種別		種別		設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01		<p>【女川】          設計方針の相違          プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備区分		種別		種別		種別		種別		種別		種別		種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別	設備区分	種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01	02-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01	03-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01	04-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01	05-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01	06-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01	07-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01	08-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01	09-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01	10-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01	11-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01	12-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01	13-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01	14-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01	15-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01	16-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01	17-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01	18-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01	19-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01	20-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01	21-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01	22-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01	23-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01	24-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01	25-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01	26-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01	27-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01	28-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01	29-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01	30-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01	31-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																														
	<p>評価種別 構造上の性能                  編成 構造区画 省エネルギー対策                  燃料 燃焼装置                  炉心冷却系</p> <table border="1" data-bbox="801 196 1254 1204"> <tr> <th rowspan="3">評価項目</th> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> </tr> <tr> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> </tr> <tr> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> <th colspan="3">設計仕様書 O</th> </tr> <tr> <td>構造上の性能</td> <td>省エネルギー対策</td> <td>燃料</td> <td>燃焼装置</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水質浄化装置</td> <td>燃料</td> <td>燃焼装置</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー対策</td> <td>燃料</td> <td>燃焼装置</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> <td>炉心冷却系</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	評価項目	設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O			構造上の性能	省エネルギー対策	燃料	燃焼装置	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水質浄化装置	燃料	燃焼装置	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	省エネルギー対策	燃料	燃焼装置	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目	設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O																																																																																										
	設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O																																																																																										
	設計仕様書 O			設計仕様書 O			設計仕様書 O																																																																																										
構造上の性能	省エネルギー対策	燃料	燃焼装置	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系																																																																																							
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																							
水質浄化装置	燃料	燃焼装置	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系																																																																																							
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																							
省エネルギー対策	燃料	燃焼装置	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系	炉心冷却系																																																																																							
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内監視装置</td> <td>...</td> <td>炉内監視装置</td> <td>...</td> <td>炉内監視装置</td> <td>...</td> <td>炉内監視装置</td> <td>...</td> <td>炉内監視装置</td> <td>...</td> <td>炉内監視装置</td> <td>...</td> <td>炉内監視装置</td> <td>...</td> </tr> <!-- Additional rows would follow the same pattern --> </tbody> </table>	項目		項目		項目		項目		項目		項目		項目		設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
項目		項目		項目		項目		項目		項目		項目																																	
設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様																																
炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...	炉内監視装置	...																																



赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																			
	<div data-bbox="689 1037 761 1220" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     評価項目： 器具等の型式                      器具等の区域： 炉心炉心                      器具名： 炉心冷却装置                 </div> <table border="1" data-bbox="795 183 1265 1220"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機器停止機能</th> <th rowspan="2">機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th rowspan="2">機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th colspan="3">機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th rowspan="2">機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th rowspan="2">機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th rowspan="2">機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th rowspan="2">機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> </tr> <tr> <th>機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th>機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> <th>機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>A系(1番)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>A系(2番)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>A系(3番)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	機器停止機能	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)			機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A系(1番)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A系(2番)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A系(3番)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違                      プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
機器停止機能	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)				機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)						機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)																																																																							
		機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)	機器停止機能 (O/N/A/△/×/●)																																																																																		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													
水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													
水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													
水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													
A系(1番)	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													
A系(2番)	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													
A系(3番)	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備項目</th> <th colspan="2">基本仕様</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">設備番号</th> <th colspan="2">規格番号</th> <th colspan="2">規格名称</th> <th colspan="2">規格番号</th> <th colspan="2">規格名称</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>44</td> <td>471.1</td> <td>0.2</td> <td>—</td> <td>172-C001A</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>34</td> <td>20.1</td> <td>0.2</td> <td>8</td> <td>172-C001B</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>34</td> <td>24.9</td> <td>0.2</td> <td>9</td> <td>172-C003A</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>34</td> <td>34.0</td> <td>0.1</td> <td>6</td> <td>172-C003B</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>34</td> <td>100.1</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>182-S071703A</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>34</td> <td>72.1</td> <td>0.9</td> <td>—</td> <td>182-S071703B</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>34</td> <td>105.1</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>182-S071703C</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>炉内冷却水</td> <td>炉内冷却水</td> <td>34</td> <td>91.9</td> <td>0.9</td> <td>—</td> <td>182-S071703D</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> <td>炉内冷却水</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：基本仕様は設備仕様と一致しない場合は、設備仕様を優先して記載する。設備仕様は、設備仕様と一致しない場合は、設備仕様を優先して記載する。</p>	設備項目		基本仕様		設備仕様		設備名称		設備番号		規格番号		規格名称		規格番号		規格名称		設備種別	設備名称	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	炉内冷却水	炉内冷却水	44	471.1	0.2	—	172-C001A	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	炉内冷却水	34	20.1	0.2	8	172-C001B	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	炉内冷却水	34	24.9	0.2	9	172-C003A	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	炉内冷却水	34	34.0	0.1	6	172-C003B	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	炉内冷却水	34	100.1	0.4	—	182-S071703A	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	炉内冷却水	34	72.1	0.9	—	182-S071703B	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	炉内冷却水	34	105.1	0.4	—	182-S071703C	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	炉内冷却水	34	91.9	0.9	—	182-S071703D	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備項目		基本仕様		設備仕様		設備名称		設備番号		規格番号		規格名称		規格番号		規格名称																																																																																																																																																																							
設備種別	設備名称	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位	仕様	単位																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	44	471.1	0.2	—	172-C001A	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	34	20.1	0.2	8	172-C001B	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	34	24.9	0.2	9	172-C003A	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	34	34.0	0.1	6	172-C003B	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	34	100.1	0.4	—	182-S071703A	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	34	72.1	0.9	—	182-S071703B	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	34	105.1	0.4	—	182-S071703C	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						
炉内冷却水	炉内冷却水	34	91.9	0.9	—	182-S071703D	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—	炉内冷却水	—																																																																																																																																																																						





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<p>同機種目 沸騰水の取水                  取水機主送機 弁一室弁                  機体部 縦向き渦巻</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">機体部仕様書 (H04J2322)</th> <th colspan="2">機体部仕様書 (H04J2322)</th> <th colspan="2">機体部仕様書 (H04J2322)</th> <th colspan="2">機体部仕様書 (H04J2322)</th> <th colspan="2">機体部仕様書 (H04J2322)</th> <th colspan="2">機体部仕様書 (H04J2322)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>仕様</th> <th>項目</th> <th>仕様</th> <th>項目</th> <th>仕様</th> <th>項目</th> <th>仕様</th> <th>項目</th> <th>仕様</th> <th>項目</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機体部仕様</td> <td>...</td> <td>機体部仕様</td> <td>...</td> <td>機体部仕様</td> <td>...</td> <td>機体部仕様</td> <td>...</td> <td>機体部仕様</td> <td>...</td> <td>機体部仕様</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> </tbody> </table>	機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様	機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)		機体部仕様書 (H04J2322)																																									
項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様	項目	仕様																																								
機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...	機体部仕様	...																																								
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...																																								



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>設計機軸： 清水本所2号機 機軸加工図面： 和字（1） 基本型： 機軸加工図</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">第1号炉機軸</th> <th colspan="4">第2号炉機軸</th> <th colspan="4">第3号炉機軸</th> <th colspan="4">第4号炉機軸</th> </tr> <tr> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> </tr> <tr> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>   <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">第1号炉機軸</th> <th colspan="4">第2号炉機軸</th> <th colspan="4">第3号炉機軸</th> <th colspan="4">第4号炉機軸</th> </tr> <tr> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> <th colspan="2">機軸加工図面</th> </tr> <tr> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> <td>設計1</td> <td>設計2</td> <td>設計3</td> <td>設計4</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	第1号炉機軸				第2号炉機軸				第3号炉機軸				第4号炉機軸				機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	第1号炉機軸				第2号炉機軸				第3号炉機軸				第4号炉機軸				機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
第1号炉機軸				第2号炉機軸				第3号炉機軸				第4号炉機軸																																																																																																																							
機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面																																																																																																																					
設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																				
第1号炉機軸				第2号炉機軸				第3号炉機軸				第4号炉機軸																																																																																																																							
機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面		機軸加工図面																																																																																																																					
設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4	設計1	設計2	設計3	設計4																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																				





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>設計概要： 清水本発電所                  基本設計段階： 1977年～78年                  基本設計： 藤内地区区役</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">機組停止機能</th> <th colspan="2">機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th colspan="2">機組停止機能 （緊急停止機能）</th> <th colspan="2">機組停止機能 （緊急停止機能）</th> <th colspan="2">機組停止機能 （緊急停止機能）</th> <th colspan="2">機組停止機能 （緊急停止機能）</th> </tr> <tr> <th>機組停止機能</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> <th>機組停止機能 （安全停止機能）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> <td>機組停止機能 （安全停止機能）</td> </tr> </tbody> </table> </div>	機組停止機能		機組停止機能 （安全停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）		機組停止機能	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
機組停止機能		機組停止機能 （安全停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）		機組停止機能 （緊急停止機能）																													
機組停止機能	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）																												
機組停止機能	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）	機組停止機能 （安全停止機能）																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">図面番号</th> <th colspan="2">図面名称</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>(1)</th> <th>(2)</th> <th>(3)</th> <th>(4)</th> <th>(5)</th> <th>(6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図面番号</td> <td>図面名称</td> <td>機種番号</td> <td>機種名称</td> <td>機種標準</td> <td>機種標準</td> </tr> <tr> <td>8-2P-6</td> <td>54</td> <td>014.0</td> <td>0.3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8-2P-6</td> <td>54</td> <td>014.0</td> <td>0.3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8-2P-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8-2P-13-1</td> <td>54</td> <td>18.6</td> <td>0.3</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8-2P-7</td> <td>54</td> <td>21.5</td> <td>2.3</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8-2P-13</td> <td>54</td> <td>100.3</td> <td>0.4</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8-1F-13-1</td> <td>54</td> <td>28.2</td> <td>1.9</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>機種：機種番号欄に「機」の付した機種番号は同一機種の機種番号を示す。              機種標準：機種番号欄に「機」の付した機種番号は同一機種の機種標準を示す。              A：機種標準と機種番号とが一致している機種標準を示す。              B：機種標準と機種番号とが一致していない機種標準を示す。              C：機種標準と機種番号とが一致していない機種標準を示す。              D：機種標準と機種番号とが一致していない機種標準を示す。</p>	図面番号		図面名称		備考		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	図面番号	図面名称	機種番号	機種名称	機種標準	機種標準	8-2P-6	54	014.0	0.3	0	0	8-2P-6	54	014.0	0.3	0	0	8-2P-6-1	54	31.1	0.3	0	0	8-2P-13-1	54	18.6	0.3	-	0	8-2P-7	54	21.5	2.3	-	0	8-2P-13	54	100.3	0.4	-	0	8-1F-13-1	54	28.2	1.9	-	0		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
図面番号		図面名称		備考																																																											
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)																																																										
図面番号	図面名称	機種番号	機種名称	機種標準	機種標準																																																										
8-2P-6	54	014.0	0.3	0	0																																																										
8-2P-6	54	014.0	0.3	0	0																																																										
8-2P-6-1	54	31.1	0.3	0	0																																																										
8-2P-13-1	54	18.6	0.3	-	0																																																										
8-2P-7	54	21.5	2.3	-	0																																																										
8-2P-13	54	100.3	0.4	-	0																																																										
8-1F-13-1	54	28.2	1.9	-	0																																																										





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																										
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">設計書</th> <th colspan="3">設計方針</th> <th colspan="3">実施方針</th> <th colspan="3">運用方針</th> <th colspan="3">保守方針</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>大阪</th> <th>女川</th> <th>項目</th> <th>大阪</th> <th>女川</th> <th>項目</th> <th>大阪</th> <th>女川</th> <th>項目</th> <th>大阪</th> <th>女川</th> <th>項目</th> <th>大阪</th> <th>女川</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>設計方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>設計方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>設計方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>設計方針</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>実施方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>実施方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>実施方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>実施方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>実施方針</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>運用方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>運用方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>運用方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>運用方針</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保守方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保守方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保守方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保守方針</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保守方針</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設計書			設計方針			実施方針			運用方針			保守方針			項目	大阪	女川	項目	大阪	女川	項目	大阪	女川	項目	大阪	女川	項目	大阪	女川	設計方針	○	○	設計方針	○	○	設計方針	○	○	設計方針	○	○	設計方針	○	○	実施方針	○	○	実施方針	○	○	実施方針	○	○	実施方針	○	○	実施方針	○	○	運用方針	○	○	運用方針	○	○	運用方針	○	○	運用方針	○	○	運用方針	○	○	保守方針	○	○	保守方針	○	○	保守方針	○	○	保守方針	○	○	保守方針	○	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設計書			設計方針			実施方針			運用方針			保守方針																																																																																	
項目	大阪	女川	項目	大阪	女川	項目	大阪	女川	項目	大阪	女川	項目	大阪	女川																																																																															
設計方針	○	○	設計方針	○	○	設計方針	○	○	設計方針	○	○	設計方針	○	○																																																																															
実施方針	○	○	実施方針	○	○	実施方針	○	○	実施方針	○	○	実施方針	○	○																																																																															
運用方針	○	○	運用方針	○	○	運用方針	○	○	運用方針	○	○	運用方針	○	○																																																																															
保守方針	○	○	保守方針	○	○	保守方針	○	○	保守方針	○	○	保守方針	○	○																																																																															

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備区分</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">品名</th> <th colspan="2">数量</th> <th colspan="2">単位</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>品名</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>備考</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>品名</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0-4P-7</td> <td>54</td> <td>23.3</td> <td>0.3</td> <td>6</td> <td>0.13</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0-10P-13</td> <td>54</td> <td>106.3</td> <td>0.4</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0-12P-13-1</td> <td>54</td> <td>20.2</td> <td>1.3</td> <td>-</td> <td>0.13</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0-4P-6</td> <td>54</td> <td>204.2</td> <td>0.3</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0-4P-7</td> <td>54</td> <td>95.4</td> <td>0.6</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>凡例 ○：同等品 ●：同等品</p> <p>備考              0-4P-7 0.13              0-10P-13 0.10              0-12P-13-1 0.13              0-4P-6 0.10              0-4P-7 0.10</p>	設備区分		種別		品名		数量		単位		備考		設備区分	種別	品名	数量	単位	備考	設備区分	種別	品名	数量	単位	備考	0-4P-7	54	23.3	0.3	6	0.13	0	0	0	0	0		0-10P-13	54	106.3	0.4	-	0.10	0	0	0	0	0		0-12P-13-1	54	20.2	1.3	-	0.13	0	0	0	0	0		0-4P-6	54	204.2	0.3	-	0.10	0	0	0	0	0		0-4P-7	54	95.4	0.6	-	0.10	0	0	0	0	0			<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備区分		種別		品名		数量		単位		備考																																																																													
設備区分	種別	品名	数量	単位	備考	設備区分	種別	品名	数量	単位	備考																																																																												
0-4P-7	54	23.3	0.3	6	0.13	0	0	0	0	0																																																																													
0-10P-13	54	106.3	0.4	-	0.10	0	0	0	0	0																																																																													
0-12P-13-1	54	20.2	1.3	-	0.13	0	0	0	0	0																																																																													
0-4P-6	54	204.2	0.3	-	0.10	0	0	0	0	0																																																																													
0-4P-7	54	95.4	0.6	-	0.10	0	0	0	0	0																																																																													













赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
	<p>                     評価項目 済大木の取水                      課外発生区画 C-2号炉                      課外発生 課内発生                      課外発生                 </p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">課外発生区画</th> <th colspan="2">課内発生区画</th> <th colspan="2">課外発生区画</th> <th colspan="2">課内発生区画</th> <th colspan="2">課外発生区画</th> <th colspan="2">課内発生区画</th> </tr> <tr> <th>設備</th> <th>項目</th> <th>設備</th> <th>項目</th> <th>設備</th> <th>項目</th> <th>設備</th> <th>項目</th> <th>設備</th> <th>項目</th> <th>設備</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> <td>○</td> <td>課外発生区画</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> <td>○</td> <td>課内発生区画</td> </tr> </tbody> </table>	課外発生区画		課内発生区画		課外発生区画		課内発生区画		課外発生区画		課内発生区画		設備	項目	設備	項目	設備	項目	設備	項目	設備	項目	設備	項目	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画		<p>【女川】                      設計方針の相違                      プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
課外発生区画		課内発生区画		課外発生区画		課内発生区画		課外発生区画		課内発生区画																																																																	
設備	項目	設備	項目	設備	項目	設備	項目	設備	項目	設備	項目																																																																
○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画																																																																
○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画																																																																
○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画	○	課外発生区画																																																																
○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画	○	課内発生区画																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																											
	<div data-bbox="703 726 741 981"> <p>設備種別                      炉内監視装置                      炉内監視装置</p> </div> <table border="1" data-bbox="745 183 907 981"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備種別 (表)</th> <th rowspan="2">設備名称 (表)</th> <th rowspan="2">規格 (表)</th> <th colspan="2">設置位置</th> <th rowspan="2">機能説明</th> <th rowspan="2">機能番号</th> <th colspan="3">品質</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>設置場所</th> <th>設置台数</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">C-2炉-2</td> <td rowspan="10">44</td> <td rowspan="10">431.6</td> <td rowspan="10">0.7</td> <td rowspan="10">-</td> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>炉内監視装置(炉内監視装置)</td> <td>0.116</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1198 582 1265 981"> <p>備考：本表は設備種別ごとの設置位置のありかを示すための記載である。                      炉内監視装置(炉内監視装置)は、炉内監視装置(炉内監視装置)の設置位置を示す。                      A：設備種別ごとの設置位置を示す。                      B：設備種別ごとの設置位置を示す。                      C：設備種別ごとの設置位置を示す。                      D：設備種別ごとの設置位置を示す。</p> </div>	設備種別 (表)	設備名称 (表)	規格 (表)	設置位置		機能説明	機能番号	品質			備考	設置場所	設置台数	A	B	C	C-2炉-2	44	431.6	0.7	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-		<p>【女川】                      設計方針の相違                      プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別 (表)	設備名称 (表)				規格 (表)	設置位置			機能説明	機能番号	品質			備考																																																																																
		設置場所	設置台数	A		B	C																																																																																							
C-2炉-2	44	431.6	0.7	-	炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			
					炉内監視装置(炉内監視装置)	0.116	-	-	-	-	-																																																																																			









赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																		
	<p style="text-align: center;">新子炉設備</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">A組(1系) 日動(1系)</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">A組(1系) 日動(1系)</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">新子炉設備</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">A組(1系) 日動(1系)</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> <td>監視停止機能 監視停止機能</td> </tr> <tr> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> <td>A組 A組</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	○	○	○	○	○	○	A組(1系) 日動(1系)	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A組(1系) 日動(1系)	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	○	○	○	○	○	○	A組(1系) 日動(1系)	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能		監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能																																																																																																																														
	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能																																																																																																																															
	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
A組(1系) 日動(1系)	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能																																																																																																																															
	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組																																																																																																																															
○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
A組(1系) 日動(1系)	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能																																																																																																																															
	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組																																																																																																																															
○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能																																																																																																																															
	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能	緊急停止機能 緊急停止機能																																																																																																																															
	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
A組(1系) 日動(1系)	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能	監視停止機能 監視停止機能																																																																																																																															
	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組	A組 A組																																																																																																																															
○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備位置</th> <th colspan="2">設計仕様</th> <th rowspan="2">設備番号</th> <th colspan="3">DB適合性</th> </tr> <tr> <th>規格</th> <th>寸法</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C-2P-A</td> <td rowspan="2">14</td> <td rowspan="2">307.3</td> <td rowspan="2">0.2</td> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C-2P-B</td> <td rowspan="2">14</td> <td rowspan="2">317.7</td> <td rowspan="2">0.2</td> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">C-2P-2</td> <td rowspan="6">14</td> <td rowspan="6">413.8</td> <td rowspan="6">0.2</td> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>03-21002</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：              ①、設備位置は図面に示す通り、設備は本表に記載の通りである。              ②、DB適合性は、設計仕様と設備仕様を比較して判断する。              ③、設備番号は、設備の型式番号を示す。              ④、○は適合、△は適合しない、×は適合しない。              ⑤、設備の寸法、規格等は、設備仕様書に記載されている。</p>	設備位置	設計仕様		設備番号	DB適合性			規格	寸法	A	B	C	C-2P-A	14	307.3	0.2	03-21002	○	○	○	03-21002	○	○	○	C-2P-B	14	317.7	0.2	03-21002	○	○	○	03-21002	○	○	○	C-2P-2	14	413.8	0.2	03-21002	○	○	○	03-21002	○	○	○	03-21002	○	○	○	03-21002	○	○	○	03-21002	○	○	○	03-21002	○	○	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備位置	設計仕様		設備番号	DB適合性																																																															
	規格	寸法		A	B	C																																																													
C-2P-A	14	307.3	0.2	03-21002	○	○	○																																																												
				03-21002	○	○	○																																																												
C-2P-B	14	317.7	0.2	03-21002	○	○	○																																																												
				03-21002	○	○	○																																																												
C-2P-2	14	413.8	0.2	03-21002	○	○	○																																																												
				03-21002	○	○	○																																																												
				03-21002	○	○	○																																																												
				03-21002	○	○	○																																																												
				03-21002	○	○	○																																																												
				03-21002	○	○	○																																																												



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
	<p style="text-align: center;">女川原子力発電所</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">緊急停止機能</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】          設計方針の相違          プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																	
緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																	
緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">図10-1 炉内機器</th> <th colspan="2">図10-2 炉外機器</th> <th colspan="2">図10-3 炉内機器</th> <th colspan="2">図10-4 炉外機器</th> </tr> <tr> <th>機器名</th> <th>型式</th> <th>機器名</th> <th>型式</th> <th>機器名</th> <th>型式</th> <th>機器名</th> <th>型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内機器</td> <td>炉外機器</td> <td>炉内機器</td> <td>炉外機器</td> <td>炉内機器</td> <td>炉外機器</td> <td>炉内機器</td> <td>炉外機器</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                     備考                      1. 本表は、図10-1～図10-4の機器の型式を、図10-1～図10-4の機器の型式に一致するものとして記載している。図10-1～図10-4の機器の型式は、図10-1～図10-4の機器の型式に一致するものとして記載している。                      2. 図10-1～図10-4の機器の型式は、図10-1～図10-4の機器の型式に一致するものとして記載している。                      3. 図10-1～図10-4の機器の型式は、図10-1～図10-4の機器の型式に一致するものとして記載している。                      4. 図10-1～図10-4の機器の型式は、図10-1～図10-4の機器の型式に一致するものとして記載している。                 </p> </div>	図10-1 炉内機器		図10-2 炉外機器		図10-3 炉内機器		図10-4 炉外機器		機器名	型式	機器名	型式	機器名	型式	機器名	型式	炉内機器	炉外機器	炉内機器	炉外機器	炉内機器	炉外機器	炉内機器	炉外機器	...	...	...	...	...	...	...	...		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
図10-1 炉内機器		図10-2 炉外機器		図10-3 炉内機器		図10-4 炉外機器																													
機器名	型式	機器名	型式	機器名	型式	機器名	型式																												
炉内機器	炉外機器	炉内機器	炉外機器	炉内機器	炉外機器	炉内機器	炉外機器																												
...	...	...	...	...	...	...	...																												

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>設計種別： 沸水式炉</p> <p>炉水 発生装置： C-1F-1</p> <p>炉本型： 炉内圧入型</p> <hr/> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="4">原子炉機器</th> <th colspan="4">原子炉建屋</th> <th colspan="4">原子炉設備</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉設備</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> </tr> <tr> <th colspan="4">炉内圧入型</th> <th colspan="4">炉内圧入型</th> <th colspan="4">炉内圧入型</th> <th colspan="4">炉内圧入型</th> <th colspan="4">炉内圧入型</th> <th colspan="4">炉内圧入型</th> <th colspan="4">炉内圧入型</th> </tr> <tr> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> <th>設備名</th><th>型式</th><th>メーカー</th><th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>原子炉圧力調整弁</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原子炉機器				原子炉建屋				原子炉設備				原子炉施設				原子炉設備				原子炉施設				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉機器				原子炉建屋				原子炉設備				原子炉施設				原子炉設備				原子炉施設																																																																																																																							
炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型				炉内圧入型																																																																																																																			
設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様	設備名	型式	メーカー	仕様																																																																																																								
原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○	原子炉圧力調整弁	○	○	○																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備名</th> <th colspan="2">型式</th> <th colspan="2">規格</th> <th colspan="2">試験方法</th> <th colspan="2">試験結果</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>型式</th> <th>規格</th> <th>試験方法</th> <th>試験結果</th> <th>試験方法</th> <th>試験結果</th> <th>試験方法</th> <th>試験結果</th> <th>試験方法</th> <th>試験結果</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> <td>蒸気発生機</td> </tr> <tr> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> </tr> <tr> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> <td>冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> <td>炉内ポンプ</td> </tr> <tr> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> <td>送水ポンプ</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                 備考： 1. 設備名が異なる場合は、図面を比較して適合性を判断する。                  2. 型式が異なる場合は、型式を比較して適合性を判断する。                  3. 規格が異なる場合は、規格を比較して適合性を判断する。                  4. 試験方法が異なる場合は、試験方法を比較して適合性を判断する。                  5. 試験結果が異なる場合は、試験結果を比較して適合性を判断する。                  6. 備考欄に記載されている事項は、図面を比較して適合性を判断する。             </p> </div>	設備名		型式		規格		試験方法		試験結果		備考		設備名	型式	規格	試験方法	試験結果	試験方法	試験結果	試験方法	試験結果	試験方法	試験結果	備考	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備名		型式		規格		試験方法		試験結果		備考																																																																																																																																																																	
設備名	型式	規格	試験方法	試験結果	試験方法	試験結果	試験方法	試験結果	試験方法	試験結果	備考																																																																																																																																																																
圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器	圧力容器																																																																																																																																																																
蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機	蒸気発生機																																																																																																																																																																
凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器																																																																																																																																																																
冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ																																																																																																																																																																
送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ																																																																																																																																																																
炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ	炉内ポンプ																																																																																																																																																																
送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ																																																																																																																																																																
送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ																																																																																																																																																																
送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ																																																																																																																																																																
送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ																																																																																																																																																																
送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ																																																																																																																																																																
送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ	送水ポンプ																																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																
	<p style="text-align: center;">原子炉施設</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉建屋</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">原子炉建屋</td> <td colspan="2">原子炉格納容器</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">原子炉建屋</td> <td colspan="2">原子炉格納容器</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">原子炉建屋</td> <td colspan="2">原子炉格納容器</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">原子炉降圧システム</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉降圧システム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> <td colspan="2">原子炉降圧システム</td> </tr> </table>	原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム			<p><b>【女川】</b>                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															
原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															
原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															
原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															
原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															
原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															
原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															
原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム		原子炉降圧システム																																																																																																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備位置</th> <th colspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備位置</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>0.1</td> <td>MPa</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>0.1</td> <td>MPa</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>0.1</td> <td>MPa</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>φ100</td> <td>mm</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>φ100</td> <td>mm</td> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>φ100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>弁</td> <td>弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>熱交換器</td> <td>熱交換器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>熱交換器</td> <td>熱交換器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>熱交換器</td> <td>熱交換器</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器</td> <td>蒸気発生器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>蒸気発生器</td> <td>蒸気発生器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>蒸気発生器</td> <td>蒸気発生器</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>減圧弁</td> <td>減圧弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>減圧弁</td> <td>減圧弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>減圧弁</td> <td>減圧弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>安全弁</td> <td>安全弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>安全弁</td> <td>安全弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>安全弁</td> <td>安全弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>遮断弁</td> <td>遮断弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>遮断弁</td> <td>遮断弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>遮断弁</td> <td>遮断弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>逆止弁</td> <td>逆止弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>逆止弁</td> <td>逆止弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>逆止弁</td> <td>逆止弁</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>電動機</td> <td>電動機</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>電動機</td> <td>電動機</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>電動機</td> <td>電動機</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>制御盤</td> <td>制御盤</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>制御盤</td> <td>制御盤</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>制御盤</td> <td>制御盤</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>計測器</td> <td>計測器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>計測器</td> <td>計測器</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>計測器</td> <td>計測器</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>配電盤</td> <td>配電盤</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>配電盤</td> <td>配電盤</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>配電盤</td> <td>配電盤</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブル</td> <td>ケーブル</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブル</td> <td>ケーブル</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブル</td> <td>ケーブル</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブル桥架</td> <td>ケーブル桥架</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブル桥架</td> <td>ケーブル桥架</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブル桥架</td> <td>ケーブル桥架</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルダクト</td> <td>ケーブルダクト</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクト</td> <td>ケーブルダクト</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクト</td> <td>ケーブルダクト</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルボックス</td> <td>ケーブルボックス</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルボックス</td> <td>ケーブルボックス</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルボックス</td> <td>ケーブルボックス</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルリレー</td> <td>ケーブルリレー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルリレー</td> <td>ケーブルリレー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルリレー</td> <td>ケーブルリレー</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルジョイント</td> <td>ケーブルジョイント</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルジョイント</td> <td>ケーブルジョイント</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルジョイント</td> <td>ケーブルジョイント</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルブランチ</td> <td>ケーブルブランチ</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルブランチ</td> <td>ケーブルブランチ</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルブランチ</td> <td>ケーブルブランチ</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルラック</td> <td>ケーブルラック</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルラック</td> <td>ケーブルラック</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルラック</td> <td>ケーブルラック</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイ</td> <td>ケーブルトレイ</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルトレイ</td> <td>ケーブルトレイ</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルトレイ</td> <td>ケーブルトレイ</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルダクトボックス</td> <td>ケーブルダクトボックス</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックス</td> <td>ケーブルダクトボックス</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックス</td> <td>ケーブルダクトボックス</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルダクトボックスカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックスカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックスカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー</td> <td>ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：大阪発電所及び泊発電所は、本表に記載の設備仕様及び設備位置は、設計図書に記載の仕様及び位置と一致している。また、設備仕様及び設備位置は、設計図書に記載の仕様及び位置と一致している。また、設備仕様及び設備位置は、設計図書に記載の仕様及び位置と一致している。</p>	設備概要		設備仕様		設備位置		設備名称		設備仕様		設備位置		設備種別	設備名称	仕様	単位	設備種別	設備名称	仕様	単位	設備種別	設備名称	仕様	単位	圧力容器	圧力容器	0.1	MPa	圧力容器	圧力容器	0.1	MPa	圧力容器	圧力容器	0.1	MPa	配管	配管	φ100	mm	配管	配管	φ100	mm	配管	配管	φ100	mm	ポンプ	ポンプ	100	mm	ポンプ	ポンプ	100	mm	ポンプ	ポンプ	100	mm	弁	弁	100	mm	弁	弁	100	mm	弁	弁	100	mm	熱交換器	熱交換器	100	mm	熱交換器	熱交換器	100	mm	熱交換器	熱交換器	100	mm	凝縮器	凝縮器	100	mm	凝縮器	凝縮器	100	mm	凝縮器	凝縮器	100	mm	蒸気発生器	蒸気発生器	100	mm	蒸気発生器	蒸気発生器	100	mm	蒸気発生器	蒸気発生器	100	mm	減圧弁	減圧弁	100	mm	減圧弁	減圧弁	100	mm	減圧弁	減圧弁	100	mm	安全弁	安全弁	100	mm	安全弁	安全弁	100	mm	安全弁	安全弁	100	mm	遮断弁	遮断弁	100	mm	遮断弁	遮断弁	100	mm	遮断弁	遮断弁	100	mm	逆止弁	逆止弁	100	mm	逆止弁	逆止弁	100	mm	逆止弁	逆止弁	100	mm	電動機	電動機	100	mm	電動機	電動機	100	mm	電動機	電動機	100	mm	制御盤	制御盤	100	mm	制御盤	制御盤	100	mm	制御盤	制御盤	100	mm	計測器	計測器	100	mm	計測器	計測器	100	mm	計測器	計測器	100	mm	配電盤	配電盤	100	mm	配電盤	配電盤	100	mm	配電盤	配電盤	100	mm	ケーブル	ケーブル	100	mm	ケーブル	ケーブル	100	mm	ケーブル	ケーブル	100	mm	ケーブル桥架	ケーブル桥架	100	mm	ケーブル桥架	ケーブル桥架	100	mm	ケーブル桥架	ケーブル桥架	100	mm	ケーブルダクト	ケーブルダクト	100	mm	ケーブルダクト	ケーブルダクト	100	mm	ケーブルダクト	ケーブルダクト	100	mm	ケーブルボックス	ケーブルボックス	100	mm	ケーブルボックス	ケーブルボックス	100	mm	ケーブルボックス	ケーブルボックス	100	mm	ケーブルリレー	ケーブルリレー	100	mm	ケーブルリレー	ケーブルリレー	100	mm	ケーブルリレー	ケーブルリレー	100	mm	ケーブルジョイント	ケーブルジョイント	100	mm	ケーブルジョイント	ケーブルジョイント	100	mm	ケーブルジョイント	ケーブルジョイント	100	mm	ケーブルブランチ	ケーブルブランチ	100	mm	ケーブルブランチ	ケーブルブランチ	100	mm	ケーブルブランチ	ケーブルブランチ	100	mm	ケーブルラック	ケーブルラック	100	mm	ケーブルラック	ケーブルラック	100	mm	ケーブルラック	ケーブルラック	100	mm	ケーブルトレイ	ケーブルトレイ	100	mm	ケーブルトレイ	ケーブルトレイ	100	mm	ケーブルトレイ	ケーブルトレイ	100	mm	ケーブルダクトボックス	ケーブルダクトボックス	100	mm	ケーブルダクトボックス	ケーブルダクトボックス	100	mm	ケーブルダクトボックス	ケーブルダクトボックス	100	mm	ケーブルダクトボックスカバー	ケーブルダクトボックスカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバー	ケーブルダクトボックスカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバー	ケーブルダクトボックスカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	100	mm		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備概要		設備仕様		設備位置		設備名称		設備仕様		設備位置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
設備種別	設備名称	仕様	単位	設備種別	設備名称	仕様	単位	設備種別	設備名称	仕様	単位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
圧力容器	圧力容器	0.1	MPa	圧力容器	圧力容器	0.1	MPa	圧力容器	圧力容器	0.1	MPa																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
配管	配管	φ100	mm	配管	配管	φ100	mm	配管	配管	φ100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ポンプ	ポンプ	100	mm	ポンプ	ポンプ	100	mm	ポンプ	ポンプ	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
弁	弁	100	mm	弁	弁	100	mm	弁	弁	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
熱交換器	熱交換器	100	mm	熱交換器	熱交換器	100	mm	熱交換器	熱交換器	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
凝縮器	凝縮器	100	mm	凝縮器	凝縮器	100	mm	凝縮器	凝縮器	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
蒸気発生器	蒸気発生器	100	mm	蒸気発生器	蒸気発生器	100	mm	蒸気発生器	蒸気発生器	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
減圧弁	減圧弁	100	mm	減圧弁	減圧弁	100	mm	減圧弁	減圧弁	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
安全弁	安全弁	100	mm	安全弁	安全弁	100	mm	安全弁	安全弁	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
遮断弁	遮断弁	100	mm	遮断弁	遮断弁	100	mm	遮断弁	遮断弁	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
逆止弁	逆止弁	100	mm	逆止弁	逆止弁	100	mm	逆止弁	逆止弁	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
電動機	電動機	100	mm	電動機	電動機	100	mm	電動機	電動機	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
制御盤	制御盤	100	mm	制御盤	制御盤	100	mm	制御盤	制御盤	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計測器	計測器	100	mm	計測器	計測器	100	mm	計測器	計測器	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
配電盤	配電盤	100	mm	配電盤	配電盤	100	mm	配電盤	配電盤	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブル	ケーブル	100	mm	ケーブル	ケーブル	100	mm	ケーブル	ケーブル	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブル桥架	ケーブル桥架	100	mm	ケーブル桥架	ケーブル桥架	100	mm	ケーブル桥架	ケーブル桥架	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルダクト	ケーブルダクト	100	mm	ケーブルダクト	ケーブルダクト	100	mm	ケーブルダクト	ケーブルダクト	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルボックス	ケーブルボックス	100	mm	ケーブルボックス	ケーブルボックス	100	mm	ケーブルボックス	ケーブルボックス	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルリレー	ケーブルリレー	100	mm	ケーブルリレー	ケーブルリレー	100	mm	ケーブルリレー	ケーブルリレー	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルジョイント	ケーブルジョイント	100	mm	ケーブルジョイント	ケーブルジョイント	100	mm	ケーブルジョイント	ケーブルジョイント	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルブランチ	ケーブルブランチ	100	mm	ケーブルブランチ	ケーブルブランチ	100	mm	ケーブルブランチ	ケーブルブランチ	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルラック	ケーブルラック	100	mm	ケーブルラック	ケーブルラック	100	mm	ケーブルラック	ケーブルラック	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルトレイ	ケーブルトレイ	100	mm	ケーブルトレイ	ケーブルトレイ	100	mm	ケーブルトレイ	ケーブルトレイ	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルダクトボックス	ケーブルダクトボックス	100	mm	ケーブルダクトボックス	ケーブルダクトボックス	100	mm	ケーブルダクトボックス	ケーブルダクトボックス	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルダクトボックスカバー	ケーブルダクトボックスカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバー	ケーブルダクトボックスカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバー	ケーブルダクトボックスカバー	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルダクトボックスカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバー	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	100	mm	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	ケーブルダクトボックスカバーカバーカバー	100	mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
	<p style="text-align: center;">原子力発電所</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">機器停止機能 電源喪失機能 (自動停止)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">電源喪失機能 (自動停止)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子力発電所 停止機能</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子力発電所 停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">原子力発電所</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">機器停止機能 電源喪失機能 (自動停止)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">電源喪失機能 (自動停止)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子力発電所 停止機能</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子力発電所 停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	機器停止機能 電源喪失機能 (自動停止)		電源喪失機能 (自動停止)		原子力発電所 停止機能		原子力発電所 停止機能		○	○	○	○	○	○	○	○	機器停止機能 電源喪失機能 (自動停止)		電源喪失機能 (自動停止)		原子力発電所 停止機能		原子力発電所 停止機能		○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p style="color: red;">設計方針の相違</p> <p style="color: red;">プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
機器停止機能 電源喪失機能 (自動停止)		電源喪失機能 (自動停止)		原子力発電所 停止機能		原子力発電所 停止機能																													
○	○	○	○	○	○	○	○																												
機器停止機能 電源喪失機能 (自動停止)		電源喪失機能 (自動停止)		原子力発電所 停止機能		原子力発電所 停止機能																													
○	○	○	○	○	○	○	○																												





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																												
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">高圧炉用機器</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> </tr> <tr> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">高圧炉用機器</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> <th colspan="2">高圧炉用機器</th> </tr> <tr> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> <td>高圧炉用機器</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> </div>	高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p><b>【女川】</b>                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器																																																							
高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器																																																						
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																						
高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器		高圧炉用機器																																																							
高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器	高圧炉用機器																																																						
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																										
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">設備位置</th> <th colspan="2">設備型式</th> <th colspan="2">設備型式</th> <th colspan="2">設備型式</th> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>設備名称</td> <td>設備型式</td> <td>設備位置</td> <td>設備型式</td> <td>設備位置</td> <td>設備型式</td> <td>設備位置</td> <td>設備型式</td> <td>設備位置</td> <td>設備型式</td> <td>設備位置</td> <td>設備型式</td> <td>設備位置</td> </tr> <tr> <td>C-02F-1</td> <td>54</td> <td>3SL9</td> <td>0.2</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                     備考：大阪発電所3号炉に「同一機種の設備がある」と記載しているのは、本表の記載が正確であることを示すためであり、必ずしも同一機種の設備があることを示しているものではありません。                      ①：大阪発電所3号炉に「同一機種の設備がある」と記載しているのは、本表の記載が正確であることを示すためであり、必ずしも同一機種の設備があることを示しているものではありません。                      ②：大阪発電所3号炉に「同一機種の設備がある」と記載しているのは、本表の記載が正確であることを示すためであり、必ずしも同一機種の設備があることを示しているものではありません。                      ③：大阪発電所3号炉に「同一機種の設備がある」と記載しているのは、本表の記載が正確であることを示すためであり、必ずしも同一機種の設備があることを示しているものではありません。                      ④：大阪発電所3号炉に「同一機種の設備がある」と記載しているのは、本表の記載が正確であることを示すためであり、必ずしも同一機種の設備があることを示しているものではありません。                      ⑤：大阪発電所3号炉に「同一機種の設備がある」と記載しているのは、本表の記載が正確であることを示すためであり、必ずしも同一機種の設備があることを示しているものではありません。                 </p> </div>	設備概要		設備仕様		設備名称		設備位置		設備型式		設備型式		設備型式		設備番号	設備名称	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	C-02F-1	54	3SL9	0.2	-											<p>【女川】</p> <p style="color: red;">設計方針の相違</p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備概要		設備仕様		設備名称		設備位置		設備型式		設備型式		設備型式																																	
設備番号	設備名称	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置	設備型式	設備位置																																
C-02F-1	54	3SL9	0.2	-																																									





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																															
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="10">原子炉設備</th> </tr> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">異常発生時機能 (注) (注)</th> <th colspan="2">異常発生時機能 (注) (注)</th> <th colspan="2">異常発生時機能 (注) (注)</th> <th colspan="2">異常発生時機能 (注) (注)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">○</td> <td>異常発生時機能 (注) (注)</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> </tr> <tr> <td>異常発生時機能 (注) (注)</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>異常発生時機能 (注) (注)</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>異常発生時機能 (注) (注)</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>異常発生時機能 (注) (注)</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>異常発生時機能 (注) (注)</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> <td colspan="2">ASDA and PWR/ASD</td> </tr> </table> </div>	原子炉設備										緊急停止機能		異常発生時機能 (注) (注)		異常発生時機能 (注) (注)		異常発生時機能 (注) (注)		異常発生時機能 (注) (注)		○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD			<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉設備																																																																																		
緊急停止機能		異常発生時機能 (注) (注)		異常発生時機能 (注) (注)		異常発生時機能 (注) (注)		異常発生時機能 (注) (注)																																																																										
○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD																																																																										
	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD																																																																										
○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD																																																																										
○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD																																																																										
○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD																																																																										
○	異常発生時機能 (注) (注)	ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD		ASDA and PWR/ASD																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																				
	<div data-bbox="712 188 1272 986" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">防振装置</td> <td style="width: 20%;">防振装置</td> <td style="width: 20%;">防振装置</td> <td style="width: 20%;">防振装置</td> <td style="width: 20%;">防振装置</td> </tr> <tr> <td>防振装置の種類</td> <td>防振装置の種類</td> <td>防振装置の種類</td> <td>防振装置の種類</td> <td>防振装置の種類</td> </tr> <tr> <td>防振装置の設置位置</td> <td>防振装置の設置位置</td> <td>防振装置の設置位置</td> <td>防振装置の設置位置</td> <td>防振装置の設置位置</td> </tr> <tr> <td>防振装置の設置状況</td> <td>防振装置の設置状況</td> <td>防振装置の設置状況</td> <td>防振装置の設置状況</td> <td>防振装置の設置状況</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">防振区画への溢水流入防止</p> </div>	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置の種類	防振装置の種類	防振装置の種類	防振装置の種類	防振装置の種類	防振装置の設置位置	防振装置の設置位置	防振装置の設置位置	防振装置の設置位置	防振装置の設置位置	防振装置の設置状況	防振装置の設置状況	防振装置の設置状況	防振装置の設置状況	防振装置の設置状況		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置																			
防振装置の種類	防振装置の種類	防振装置の種類	防振装置の種類	防振装置の種類																			
防振装置の設置位置	防振装置の設置位置	防振装置の設置位置	防振装置の設置位置	防振装置の設置位置																			
防振装置の設置状況	防振装置の設置状況	防振装置の設置状況	防振装置の設置状況	防振装置の設置状況																			







泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第9条 溢水による損傷の防止等 (別添1 添付資料22)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																											
	<p>新機種別： 沸水式の熱水                  機本体製造国： 日本/ドイツ                  型式： 沸水式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">新機種別</th> <th colspan="3">機本体製造国</th> <th colspan="3">型式</th> </tr> <tr> <th>新機種別</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">新機種別</th> </tr> <tr> <th colspan="5">新機種別</th> <th colspan="5">機本体製造国</th> </tr> <tr> <th>新機種別</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">新機種別</th> </tr> <tr> <th colspan="5">新機種別</th> <th colspan="5">機本体製造国</th> </tr> <tr> <th>新機種別</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> <th>型式</th> <th>機本体製造国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	新機種別			機本体製造国			型式			新機種別	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新機種別										新機種別					機本体製造国					新機種別	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新機種別										新機種別					機本体製造国					新機種別	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
新機種別			機本体製造国			型式																																																																																																								
新機種別	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式																																																																																																						
○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																						
新機種別																																																																																																														
新機種別					機本体製造国																																																																																																									
新機種別	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国																																																																																																					
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																					
新機種別																																																																																																														
新機種別					機本体製造国																																																																																																									
新機種別	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国	型式	機本体製造国																																																																																																					
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																		
	<div data-bbox="698 178 792 970" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> </tr> <tr> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> </tr> <tr> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="936 529 965 721" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto;"> <p>防振装置へのは水流入防止</p> </div>	防振装置		防振装置		防振装置		防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置		<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
防振装置		防振装置		防振装置																	
防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置																
防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置																





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																		
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 潤水等の発生                      保安規程位置： 3号炉2F4                      保安設備： 潤水検知機</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">潤水検知機</th> <th colspan="2">潤水検知機</th> <th colspan="2">潤水検知機</th> <th colspan="2">潤水検知機</th> <th colspan="2">潤水検知機</th> </tr> <tr> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> <th>潤水検知機</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	潤水検知機			潤水検知機		潤水検知機		潤水検知機		潤水検知機		潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】                      設計方針の相違                      プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
潤水検知機			潤水検知機		潤水検知機		潤水検知機		潤水検知機																																																												
潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機	潤水検知機																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																											





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">防濁区画</td> <td style="width: 15%;">防濁区画番号</td> <td style="width: 15%;">防濁区画名称</td> <td style="width: 15%;">防濁区画種別</td> <td style="width: 15%;">防濁区画位置</td> <td style="width: 15%;">防濁区画設置時期</td> <td style="width: 15%;">防濁区画設置場所</td> <td style="width: 15%;">防濁区画設置者</td> <td style="width: 15%;">防濁区画設置経緯</td> <td style="width: 15%;">防濁区画設置状況</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">防濁区画への雨水流入無し</p> </div>	防濁区画	防濁区画番号	防濁区画名称	防濁区画種別	防濁区画位置	防濁区画設置時期	防濁区画設置場所	防濁区画設置者	防濁区画設置経緯	防濁区画設置状況												<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
防濁区画	防濁区画番号	防濁区画名称	防濁区画種別	防濁区画位置	防濁区画設置時期	防濁区画設置場所	防濁区画設置者	防濁区画設置経緯	防濁区画設置状況														





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料 1.4.3-1</p> <p>地震時の溢水源（原子炉周辺建屋、制御建屋）</p> <p>原子炉周辺建屋、制御建屋における溢水源となりうる機器及び耐震クラスは以下のとおり。</p>	<p>添付資料 27</p> <p>地震に起因する溢水源リスト</p> <p>流体を内包する機器（配管、容器等）のうち、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない機器（耐震重要度B、Cクラス機器）について、溢水を想定する。</p> <p>ただし、B、Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、溢水を考慮しない。</p> <p>地震時の溢水を考慮する系統について、表1に示す。また、地震時に溢水を考慮する機器（容器等）について、表2～6に示す。</p>	<p>添付資料 23</p> <p>地震に起因する溢水源リスト</p> <p>流体を内包する機器（配管、容器等）のうち、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない機器（耐震重要度B、Cクラス機器）について、溢水を想定する。</p> <p>ただし、B、Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、溢水を考慮しない。</p> <p>地震時の溢水を考慮する系統について、表1に示す。また、地震時に溢水を考慮する機器（容器等）について、表2～5に示す。</p>	<p>【大阪】</p> <p><a href="#">記載表現の相違</a></p> <p><a href="#">記載方針の相違</a></p> <p>女川審査実績の反映</p> <p>【女川】</p> <p><a href="#">記載表現の相違</a></p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料23）

大阪発電所3/4号炉			女川原子力発電所2号炉			泊発電所3号炉			相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<p>4号炉原子炉周辺建屋</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>機器名称</th> <th>耐震Sクラスの機器</th> <th>耐震B、Cクラスの機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">E.L. +42.0m</td> <td rowspan="2">E.L. +42.0m</td> <td>4号原子炉補機冷却水サージタンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L. +39.0m</td> <td rowspan="2">E.L. +39.0m</td> <td>4号樹脂タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L. +33.6m</td> <td rowspan="2">E.L. +33.6m</td> <td>4号使用済燃料ピット</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">E.L. +26.0m</td> <td rowspan="10">E.L. +26.0m</td> <td>4号冷却材流床式脱塩塔</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号冷却材備イオン脱塩塔</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号冷却材脱塩塔入口フィルタ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号冷却材フィルタ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号封水注入フィルタ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号使用済燃料ピット脱塩器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号使用済燃料ピットフィルタ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号プローダウタンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号格納容器冷却ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号復水ピット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L. +18.5m</td> <td rowspan="2">E.L. +18.5m</td> <td>4号燃料取扱替用水ピット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">E.L. +17.1m</td> <td rowspan="10">E.L. +17.1m</td> <td>4号封水冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号体積制御タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号1次系東置タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号ほう酸補給タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号非再生冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号試験冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号プローダウタンク試験冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号安全補機冷却ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号ほう酸調整タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号燃料取扱替用水ポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">E.L. +10.0m</td> <td rowspan="10">E.L. +10.0m</td> <td>4号使用済燃料ピット冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号ほう酸タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号格納容器スプレイ冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号熱除去冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号ほう酸フィルタ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号シリンダ冷却水タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号燃料系冷却水タンク</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号燃料系冷却水冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号清水加熱器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号ほう酸ポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">E.L. +3.5m</td> <td rowspan="10">E.L. +3.5m</td> <td>4号清水冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号潤滑油冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号熱除去ポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号高圧注入ポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号格納容器スプレイポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号タービン動機補助給水ポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号清水冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号潤滑油冷却器</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号熱除去ポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>			建屋	フロア	機器名称	耐震Sクラスの機器	耐震B、Cクラスの機器	E.L. +42.0m	E.L. +42.0m	4号原子炉補機冷却水サージタンク	○	○	配管	○	○	E.L. +39.0m	E.L. +39.0m	4号樹脂タンク	○	○	配管	○	○	E.L. +33.6m	E.L. +33.6m	4号使用済燃料ピット	●	○	配管	○	○	E.L. +26.0m	E.L. +26.0m	4号冷却材流床式脱塩塔	○	○	4号冷却材備イオン脱塩塔	○	○	4号冷却材脱塩塔入口フィルタ	○	○	4号冷却材フィルタ	○	○	4号封水注入フィルタ	○	○	4号使用済燃料ピット脱塩器	○	○	4号使用済燃料ピットフィルタ	○	○	4号プローダウタンク	○	○	4号格納容器冷却ユニット	○	○	4号復水ピット	○	○	E.L. +18.5m	E.L. +18.5m	4号燃料取扱替用水ピット	○	○	配管	○	○	E.L. +17.1m	E.L. +17.1m	4号封水冷却器	○	○	4号体積制御タンク	○	○	4号1次系東置タンク	○	○	4号ほう酸補給タンク	○	○	4号非再生冷却器	○	○	4号試験冷却器	○	○	4号プローダウタンク試験冷却器	○	○	4号安全補機冷却ユニット	○	○	4号ほう酸調整タンク	○	○	4号燃料取扱替用水ポンプ	○	○	E.L. +10.0m	E.L. +10.0m	4号使用済燃料ピット冷却器	○	○	4号ほう酸タンク	○	○	4号格納容器スプレイ冷却器	○	○	4号熱除去冷却器	○	○	4号ほう酸フィルタ	○	○	4号シリンダ冷却水タンク	○	○	4号燃料系冷却水タンク	○	○	4号燃料系冷却水冷却器	○	○	4号清水加熱器	○	○	4号ほう酸ポンプ	○	○	E.L. +3.5m	E.L. +3.5m	4号清水冷却器	○	○	4号潤滑油冷却器	○	○	4号熱除去ポンプ	○	○	4号高圧注入ポンプ	○	○	4号格納容器スプレイポンプ	○	○	4号タービン動機補助給水ポンプ	○	○	配管	○	○	4号清水冷却器	○	○	4号潤滑油冷却器	○	○	4号熱除去ポンプ	○	○	<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(2/5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">補助ボイラー建屋</th> <th colspan="2">海水ポンプ室</th> <th colspan="2">復水貯蔵タンク</th> <th colspan="2">軽油タンク</th> </tr> <tr> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蒸餾能換系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>同化系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主蒸気系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>復水系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>復水器空気抽出系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水加熱器ドレン系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水加熱器&lt;ノ&gt;ント系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>復水器設置</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧油圧系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービンドレン系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン潤滑油系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>抽気系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注：○：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず。△：系統の一部範囲について耐震裕度が確保されていることから溢水を想定。×：溢水を想定。●：溢水を想定。○：系統の一部範囲について耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず。△：系統の一部範囲について耐震裕度が確保されていない一部範囲における溢水を想定。×：溢水を想定。●：溢水を想定。</p>			系統	原子炉建屋		タービン建屋		補助ボイラー建屋		海水ポンプ室		復水貯蔵タンク		軽油タンク		付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	蒸餾能換系													同化系													主蒸気系													復水系													給水系													復水器空気抽出系													給水加熱器ドレン系													給水加熱器<ノ>ント系													復水器設置													高圧油圧系													タービンドレン系													タービン潤滑油系													抽気系													<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(2/6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">補助ボイラー建屋</th> <th colspan="2">海水ポンプ室</th> <th colspan="2">復水貯蔵タンク</th> <th colspan="2">軽油タンク</th> </tr> <tr> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉補機冷却海水系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>気体廃棄物処理系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>液体廃棄物処理系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>固体廃棄物処理系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料取扱系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器プロダウタンク系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料取扱替用水系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラッジランニング系統</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注：○：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず。△：系統の一部範囲について耐震裕度が確保されていることから溢水を想定。×：溢水を想定。●：溢水を想定。○：系統の一部範囲について耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず。△：系統の一部範囲について耐震裕度が確保されていない一部範囲における溢水を想定。×：溢水を想定。●：溢水を想定。</p>			系統	原子炉建屋		タービン建屋		補助ボイラー建屋		海水ポンプ室		復水貯蔵タンク		軽油タンク		付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	原子炉補機冷却海水系統													気体廃棄物処理系統													液体廃棄物処理系統													固体廃棄物処理系統													燃料取扱系統													蒸気発生器プロダウタンク系統													燃料取扱替用水系統													スラッジランニング系統													<p>【女川】</p> <p><a href="#">設計方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違</li> <li>・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照)</li> </ul> <p><a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大阪】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a></p> <p>女川審査実績の反映</p>
建屋	フロア	機器名称	耐震Sクラスの機器	耐震B、Cクラスの機器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +42.0m	E.L. +42.0m	4号原子炉補機冷却水サージタンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +39.0m	E.L. +39.0m	4号樹脂タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +33.6m	E.L. +33.6m	4号使用済燃料ピット	●	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +26.0m	E.L. +26.0m	4号冷却材流床式脱塩塔	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号冷却材備イオン脱塩塔	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号冷却材脱塩塔入口フィルタ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号冷却材フィルタ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号封水注入フィルタ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号使用済燃料ピット脱塩器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号使用済燃料ピットフィルタ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号プローダウタンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号格納容器冷却ユニット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号復水ピット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +18.5m	E.L. +18.5m	4号燃料取扱替用水ピット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +17.1m	E.L. +17.1m	4号封水冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号体積制御タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号1次系東置タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号ほう酸補給タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号非再生冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号試験冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号プローダウタンク試験冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号安全補機冷却ユニット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号ほう酸調整タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号燃料取扱替用水ポンプ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +10.0m	E.L. +10.0m	4号使用済燃料ピット冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号ほう酸タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号格納容器スプレイ冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号熱除去冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号ほう酸フィルタ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号シリンダ冷却水タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号燃料系冷却水タンク	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号燃料系冷却水冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号清水加熱器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号ほう酸ポンプ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
E.L. +3.5m	E.L. +3.5m	4号清水冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号潤滑油冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号熱除去ポンプ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号高圧注入ポンプ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号格納容器スプレイポンプ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号タービン動機補助給水ポンプ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号清水冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号潤滑油冷却器	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4号熱除去ポンプ	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
系統	原子炉建屋		タービン建屋		補助ボイラー建屋		海水ポンプ室		復水貯蔵タンク		軽油タンク																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
蒸餾能換系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
同化系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
主蒸気系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
復水系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
給水系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
復水器空気抽出系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
給水加熱器ドレン系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
給水加熱器<ノ>ント系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
復水器設置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
高圧油圧系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
タービンドレン系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
タービン潤滑油系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
抽気系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
系統	原子炉建屋		タービン建屋		補助ボイラー建屋		海水ポンプ室		復水貯蔵タンク		軽油タンク																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟	付属棟	管理棟																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
原子炉補機冷却海水系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
気体廃棄物処理系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
液体廃棄物処理系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
固体廃棄物処理系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料取扱系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
蒸気発生器プロダウタンク系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料取扱替用水系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
スラッジランニング系統																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料23）

大阪発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>制御建屋</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>機器名称</th> <th>耐震Sクラスの機器</th> <th>耐震B、Cクラスの機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">E.L.+40.6m</td> <td></td> <td>4号空調用冷水膨脹タンク</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>配管</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L.+38.6m</td> <td></td> <td>3号空調用冷水膨脹タンク</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>配管</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">E.L.+26.1m</td> <td></td> <td>安全箱機閉閉器室空調ユニット</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3号中央制御室空調ユニット</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4号中央制御室空調ユニット</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>放射線管理室空調ユニット</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>出入管理室温水タンク</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">E.L.+10.0m</td> <td></td> <td>出入管理室温水ポンプ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>配管</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3号空調用冷凍機</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4号空調用冷凍機</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3号原子炉補機冷却水冷却器</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">E.L.+7.0m</td> <td></td> <td>4号原子炉補機冷却水冷却器</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3号空調用冷水ポンプ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4号空調用冷水ポンプ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>配管</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○：基準地震動Ssによる地震力に対して、耐震性を確保するもの。          ●：溢水源（使用済燃料ピットはスロッシングによるもの。）          ※：配管の対象となるB、Cクラスの系統は以下のとおり。          補助給水系、補助蒸気系、原子炉補機冷却系、化学体積制御系、冷水系、1次系浄水系、1次系放射性ドレン系（機器ドレン）、1次系放射性ドレン系（床ドレン）消火水系、主蒸気・主給水系、1次系補給水系、燃料取替用水系、燃料ピット冷却浄化系、蒸気発生器ブローダウン系、安全注入系、1次系試料採取系、液体廃棄物処理系</p>				建屋	フロア	機器名称	耐震Sクラスの機器	耐震B、Cクラスの機器	E.L.+40.6m		4号空調用冷水膨脹タンク				配管			E.L.+38.6m		3号空調用冷水膨脹タンク				配管			E.L.+26.1m		安全箱機閉閉器室空調ユニット				3号中央制御室空調ユニット				4号中央制御室空調ユニット				放射線管理室空調ユニット				出入管理室温水タンク			E.L.+10.0m		出入管理室温水ポンプ				配管				3号空調用冷凍機				4号空調用冷凍機				3号原子炉補機冷却水冷却器			E.L.+7.0m		4号原子炉補機冷却水冷却器				3号空調用冷水ポンプ				4号空調用冷水ポンプ				配管			<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(3/5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">耐震クラス(代表)</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">制御建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">補助ボイラー建屋</th> <th colspan="2">海水ポンプ室</th> <th colspan="2">軽油タンクエリア</th> </tr> <tr> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン補助蒸気系</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン発電機密封油系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定子巻線冷却水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>蒸機水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>純水補給水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>復水補給水系</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ろ過水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料プール補給水系</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消火用水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>換気空調補機常用冷却水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>換気空調補機非常用冷却水系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系</td> <td>S、C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン補機冷却水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>“○”：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず、“□”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保及び運用により溢水を想定せず、“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定。“×”：溢水を想定。“-”：Sクラスの機器のため溢水を想定せず</p>				系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		制御建屋		タービン建屋		補助ボイラー建屋		海水ポンプ室		軽油タンクエリア		付属棟	管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	タービン補助蒸気系	B													タービン発電機密封油系	C													固定子巻線冷却水系	C													蒸機水系	C													純水補給水系	C													復水補給水系	B													ろ過水系	C													燃料プール補給水系	B													消火用水系	C													換気空調補機常用冷却水系	C													換気空調補機非常用冷却水系	S													原子炉補機冷却水系	S、C													タービン補機冷却水系	C													原子炉補機冷却海水系	S													<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(3/6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">耐震クラス(代表)</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉補助建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン発電機建屋</th> <th colspan="2">電気建屋</th> <th colspan="2">制御室建屋</th> </tr> <tr> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドレン系統(機器及び床ドレン)</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉補給水系系統(脱塩水)</td> <td>S、C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉補助給水系系統(純水)</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助蒸気系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水消火系統</td> <td>S、C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地下水排水系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>飲料水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>海水溶解装置海水供給・注入系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>“○”：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず、“□”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保及び運用により溢水を想定せず、“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定。“×”：溢水を想定。“-”：Sクラスの機器のため溢水を想定せず</p>				系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		原子炉補助建屋		タービン建屋		タービン発電機建屋		電気建屋		制御室建屋		付属棟	管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	ドレン系統(機器及び床ドレン)	C													原子炉補給水系系統(脱塩水)	S、C													原子炉補助給水系系統(純水)	C													補助蒸気系統	C													水消火系統	S、C													地下水排水系統	C													飲料水系	C													海水溶解装置海水供給・注入系統	C													<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違                  ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照)  <u>記載表現の相違</u></p> <p>【大阪】  <u>記載方針の相違</u>                  女川審査実績の反映</p>
建屋	フロア	機器名称	耐震Sクラスの機器	耐震B、Cクラスの機器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
E.L.+40.6m		4号空調用冷水膨脹タンク																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		配管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
E.L.+38.6m		3号空調用冷水膨脹タンク																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		配管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
E.L.+26.1m		安全箱機閉閉器室空調ユニット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		3号中央制御室空調ユニット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		4号中央制御室空調ユニット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		放射線管理室空調ユニット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		出入管理室温水タンク																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
E.L.+10.0m		出入管理室温水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		配管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		3号空調用冷凍機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		4号空調用冷凍機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		3号原子炉補機冷却水冷却器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
E.L.+7.0m		4号原子炉補機冷却水冷却器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		3号空調用冷水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		4号空調用冷水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		配管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		制御建屋		タービン建屋		補助ボイラー建屋		海水ポンプ室		軽油タンクエリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		付属棟	管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
タービン補助蒸気系	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
タービン発電機密封油系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
固定子巻線冷却水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
蒸機水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
純水補給水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
復水補給水系	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ろ過水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
燃料プール補給水系	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
消火用水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
換気空調補機常用冷却水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
換気空調補機非常用冷却水系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
原子炉補機冷却水系	S、C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
タービン補機冷却水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
原子炉補機冷却海水系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		原子炉補助建屋		タービン建屋		タービン発電機建屋		電気建屋		制御室建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		付属棟	管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ドレン系統(機器及び床ドレン)	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
原子炉補給水系系統(脱塩水)	S、C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
原子炉補助給水系系統(純水)	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
補助蒸気系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
水消火系統	S、C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
地下水排水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
飲料水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
海水溶解装置海水供給・注入系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(4/5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th rowspan="2">補助ボイラー建屋</th> <th rowspan="2">海水ポンプ室</th> <th rowspan="2">復水時機タンクエリア</th> <th rowspan="2">駆動タンクエリア</th> </tr> <tr> <th>原子炉棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>タービン補機冷却海水系</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド冷却機冷却水</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド冷却機冷却海水系</td><td>S、C</td><td>△</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド冷却機冷却海水系</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補助ボイラー給水系統</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補助ボイラー循環系統</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補助ボイラー冷却系統</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>加熱蒸気及び復水戻り系</td><td>C</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>所内温水系</td><td>C</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>非常用ディーゼル発電設備</td><td>C</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>非圧縮冷却水</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド冷却機冷却水</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド冷却機冷却水</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>非常用ディーゼル発電設備冷却水</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド冷却機冷却水</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>“○”：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず，“△”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保及び運用により溢水を想定せず，“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定，“×”：溢水を想定，“-”：Sクラスの溢水を想定せず</p>	系統	原子炉建屋		原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）		タービン建屋		補助ボイラー建屋	海水ポンプ室	復水時機タンクエリア	駆動タンクエリア	原子炉棟	付属棟	管理	非管理	管理	非管理	タービン補機冷却海水系											高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	C										高圧炉心スプレッド冷却機冷却海水系	S、C	△									高圧炉心スプレッド冷却機冷却海水系	S										補助ボイラー給水系統	C										補助ボイラー循環系統	C										補助ボイラー冷却系統	C										加熱蒸気及び復水戻り系	C	○									所内温水系	C	○									非常用ディーゼル発電設備	C	○									非圧縮冷却水	S										高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	S										高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	S										非常用ディーゼル発電設備冷却水	S										高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	S										<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(4/6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">耐震クラス（代表）</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th rowspan="2">補助ボイラー建屋</th> <th rowspan="2">海水ポンプ室</th> <th rowspan="2">復水時機タンクエリア</th> <th rowspan="2">駆動タンクエリア</th> </tr> <tr> <th>原子炉棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>空調用冷水系統</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>セメント副圧置置系統</td><td>B、C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ディーゼル発電機冷却系統</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ディーゼル発電機潤滑油系統</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ディーゼル発電機燃料油系統</td><td>S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>海水系統</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>循環水系統</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>軸受冷却系統</td><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>“○”：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず，“△”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保及び運用により溢水を想定せず，“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定，“×”：溢水を想定，“-”：Sクラスの溢水を想定せず</p>	系統	耐震クラス（代表）	原子炉建屋		原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）		タービン建屋		補助ボイラー建屋	海水ポンプ室	復水時機タンクエリア	駆動タンクエリア	原子炉棟	付属棟	管理	非管理	管理	非管理	空調用冷水系統	C											セメント副圧置置系統	B、C											ディーゼル発電機冷却系統	S											ディーゼル発電機潤滑油系統	S											ディーゼル発電機燃料油系統	S											海水系統	C											循環水系統	C											軸受冷却系統	C											<p>【女川】</p> <p><u>設計方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違</li> <li>・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。（伊方と同様。詳細は添付資料9を参照）</li> </ul> <p><u>記載表現の相違</u></p>
系統	原子炉建屋		原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）		タービン建屋		補助ボイラー建屋	海水ポンプ室					復水時機タンクエリア	駆動タンクエリア																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉棟	付属棟	管理	非管理	管理	非管理																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
タービン補機冷却海水系																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
高圧炉心スプレッド冷却機冷却海水系	S、C	△																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
高圧炉心スプレッド冷却機冷却海水系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
補助ボイラー給水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
補助ボイラー循環系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
補助ボイラー冷却系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
加熱蒸気及び復水戻り系	C	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
所内温水系	C	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
非常用ディーゼル発電設備	C	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
非圧縮冷却水	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
非常用ディーゼル発電設備冷却水	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
高圧炉心スプレッド冷却機冷却水	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
系統	耐震クラス（代表）	原子炉建屋		原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）		タービン建屋		補助ボイラー建屋	海水ポンプ室	復水時機タンクエリア	駆動タンクエリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		原子炉棟	付属棟	管理	非管理	管理	非管理																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
空調用冷水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
セメント副圧置置系統	B、C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ディーゼル発電機冷却系統	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ディーゼル発電機潤滑油系統	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ディーゼル発電機燃料油系統	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
海水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
循環水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
軸受冷却系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																				
	<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(5/5)</p> <table border="1" data-bbox="703 225 1032 1137"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">前機クラス (代表) ①</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉補助 建屋(廃棄物処理 エリア)</th> <th colspan="2">建屋/エリア</th> <th colspan="2">外部</th> </tr> <tr> <th>付保機</th> <th>非付保機</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常用ディーゼル発電設備</td> <td>S, C</td> <td>-</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイズアパー セル発電設備</td> <td>S, C</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常用ディーゼル発電設備</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料移送系</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイズアパー セル発電設備</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>可燃性ガス濃度制御系</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非放射性ドレン移送系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷却用水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 溢水源として想定する系統は原子炉建屋の前後クラス          ※2 停止設備であり保水なし          ※3 前機クラスがS以外の箇所について溢水を想定          ※4 CRD自動交換機制御室ファンユニット及びFISI及びFPCV L/T室ファンユニットは、系統運用を停止し、隔離（水抜き）することによって溢水を想定せず。また、隔離（水抜き）以外の範囲は、前機クラスを想定せず。          ※5 脱衣エアリアファンユニット、下見エアリアファンユニット、女性更衣室エアリアファンユニット、女性更衣室ユニット及び女性共用脱衣手洗いエリ          アファンユニットは、系統運用を停止し、隔離（水抜き）することによって溢水を想定せず。また、隔離（水抜き）以外の範囲は、前機クラスを          確保することによって溢水を想定せず。          ※6 原子炉補機冷却水系防食剤添加タンク(A)及び原子炉補機冷却水系防食剤添加タンク(B)の溢水を想定          ※7 高圧炉心スプレイズアパーセル発電設備冷却水系防食剤添加タンクの溢水を想定          ※8 所内風水系防食剤添加タンクの溢水を想定</p>	系統	前機クラス (代表) ①	原子炉建屋		原子炉補助 建屋(廃棄物処理 エリア)		建屋/エリア		外部		付保機	非付保機	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	非常用ディーゼル発電設備	S, C	-	○							高圧炉心スプレイズアパー セル発電設備	S, C		○							非常用ディーゼル発電設備	S	-								燃料移送系	S	-								高圧炉心スプレイズアパー セル発電設備	S	-								可燃性ガス濃度制御系	S	-								非放射性ドレン移送系	C	○	○					X		冷却用水系	C								○	<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(5/6)</p> <table border="1" data-bbox="1285 252 1794 1137"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">前機 クラス(代 表) ①</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉補助 建屋</th> <th colspan="2">建屋/エリア</th> <th colspan="2">外部</th> </tr> <tr> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東液注入装置系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内用水系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>海水ストレーナ排水系統</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>海水炭水化設備系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>脱液蒸気装置系統(洗浄液 水装置含む)</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>排水処理設備系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ 抽系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スチームコンバータ系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 系統全体として前機クラスが確保されていることから溢水を想定せず。"○"：系統の一部範囲において前機クラスを確保し、溢水を想定せず。          ※2 系統の一部範囲において前機クラスを確保し、溢水を想定せず。          ※3 系統の一部範囲において前機クラスを確保し、溢水を想定せず。          ※4 系統の一部範囲において前機クラスを確保し、溢水を想定せず。</p>	系統	前機 クラス(代 表) ①	原子炉建屋		原子炉補助 建屋		建屋/エリア		外部		管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	東液注入装置系統	C									所内用水系統	C					X				海水ストレーナ排水系統	S					X				海水炭水化設備系統	C								○	脱液蒸気装置系統(洗浄液 水装置含む)	C				△					排水処理設備系統	C							X		タービン動主給水ポンプ 抽系統	C							X		スチームコンバータ系統	C							X		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>          ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違          ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照)  <u>記載表現の相違</u></p>
系統	前機クラス (代表) ①			原子炉建屋		原子炉補助 建屋(廃棄物処理 エリア)		建屋/エリア		外部																																																																																																																																																																																													
		付保機	非付保機	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理																																																																																																																																																																																														
非常用ディーゼル発電設備	S, C	-	○																																																																																																																																																																																																				
高圧炉心スプレイズアパー セル発電設備	S, C		○																																																																																																																																																																																																				
非常用ディーゼル発電設備	S	-																																																																																																																																																																																																					
燃料移送系	S	-																																																																																																																																																																																																					
高圧炉心スプレイズアパー セル発電設備	S	-																																																																																																																																																																																																					
可燃性ガス濃度制御系	S	-																																																																																																																																																																																																					
非放射性ドレン移送系	C	○	○					X																																																																																																																																																																																															
冷却用水系	C								○																																																																																																																																																																																														
系統	前機 クラス(代 表) ①	原子炉建屋		原子炉補助 建屋		建屋/エリア		外部																																																																																																																																																																																															
		管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理																																																																																																																																																																																														
東液注入装置系統	C																																																																																																																																																																																																						
所内用水系統	C					X																																																																																																																																																																																																	
海水ストレーナ排水系統	S					X																																																																																																																																																																																																	
海水炭水化設備系統	C								○																																																																																																																																																																																														
脱液蒸気装置系統(洗浄液 水装置含む)	C				△																																																																																																																																																																																																		
排水処理設備系統	C							X																																																																																																																																																																																															
タービン動主給水ポンプ 抽系統	C							X																																																																																																																																																																																															
スチームコンバータ系統	C							X																																																																																																																																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																										
		<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(6/6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">耐震クラス(代表)</th> <th colspan="4">原子炉建屋</th> <th colspan="4">原子炉補助建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">出入管理建屋</th> <th rowspan="2">電気建屋</th> <th rowspan="2">循環水ポンプ建屋</th> </tr> <tr> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水・蒸気・油系</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td> </tr> <tr> <td>高圧ドレンパンシステム</td> <td>C</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td>X</td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td> </tr> <tr> <td>タービニングラント蒸気系統</td> <td>C</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td>X</td><td></td><td></td> <td></td><td></td> </tr> <tr> <td>タービン発電機系統</td> <td>C</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td>X</td><td></td> <td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>“○”：系統全体として耐震相違が確保されていることから溢水を想定せず。“□”：系統の一部範囲について耐震相違が確保され、一部範囲内設置による溢水を想定せず。“△”：耐震相違が確保されていない一部範囲における溢水を想定。“X”：溢水を想定。“-”：溢水を想定せず。</p> <p>※1 溢水源として想定する系統主配管部の耐震クラス</p>	系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋				原子炉補助建屋				タービン建屋		出入管理建屋		電気建屋	循環水ポンプ建屋	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	水・蒸気・油系																高圧ドレンパンシステム	C									X						タービニングラント蒸気系統	C										X					タービン発電機系統	C											X				<p>【女川】</p> <p><u>設計方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違</li> <li>・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照)</li> </ul> <p><u>記載表現の相違</u></p>
系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋				原子炉補助建屋				タービン建屋		出入管理建屋		電気建屋	循環水ポンプ建屋																																																																														
		管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理																																																																																		
水・蒸気・油系																																																																																													
高圧ドレンパンシステム	C									X																																																																																			
タービニングラント蒸気系統	C										X																																																																																		
タービン発電機系統	C											X																																																																																	



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																			
	<p>表2 原子炉建屋原子炉棟及び付属棟における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="712 256 1256 699"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)<sup>※1</sup></th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉建屋 原子炉棟</td> <td rowspan="2">1F</td> <td>CRD 自動交換機制御室 ファンコイルユニット (V10-D122)</td> <td>R-1F-7</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>ISI 及び PCV L/T室 ファンコイルユニット (V10-D121)</td> <td>R-1F-7</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉建屋 付属棟</td> <td rowspan="4">B3F</td> <td>原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク(A) (P42-A002A)</td> <td>R-B3F-11</td> <td>○</td> <td>1 (0.2)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク(B) (P42-A002B)</td> <td>R-B3F-14</td> <td>○</td> <td>1 (0.2)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイ補機 冷却水系防食剤添加 タンク(P47-A002)</td> <td>R-B3F-13</td> <td>○</td> <td>1 (0.05)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>所内温水系防食剤添加 タンク (P64-A002)</td> <td>R-1F-17</td> <td>-</td> <td>1 (0.05)</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ( )内は設計上の機器の保有水量                  ※2 プラント運転中及び停止中において系統運用を停止し、隔離(水抜き)するため溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> ) <sup>※1</sup>	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 原子炉棟	1F	CRD 自動交換機制御室 ファンコイルユニット (V10-D122)	R-1F-7	-	0 <sup>※2</sup>	内	ISI 及び PCV L/T室 ファンコイルユニット (V10-D121)	R-1F-7	-	0 <sup>※2</sup>	内	原子炉建屋 付属棟	B3F	原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク(A) (P42-A002A)	R-B3F-11	○	1 (0.2)	外	原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク(B) (P42-A002B)	R-B3F-14	○	1 (0.2)	外	高圧炉心スプレイ補機 冷却水系防食剤添加 タンク(P47-A002)	R-B3F-13	○	1 (0.05)	外	所内温水系防食剤添加 タンク (P64-A002)	R-1F-17	-	1 (0.05)	外	<p>表2 原子炉建屋における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="1290 256 1850 651"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)<sup>※1</sup></th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護対象 区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">原子炉建屋</td> <td>T.P.2.3m</td> <td>濃液混合タンク (3CHT2)</td> <td>3RB-K-N4</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.018)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.3m</td> <td>A-ガス圧縮装置 (3WGE1A)</td> <td>3RB-H-4</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.085)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.3m</td> <td>B-ガス圧縮装置 (3WGE1B)</td> <td>3RB-H-4</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.085)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.3m</td> <td>廃ガス除沫装置 (3WGE17)</td> <td>3RB-H-4</td> <td>○</td> <td>0.3 (0.236)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.8m</td> <td>1次系純水タンク (3PMT1)</td> <td>3RB-F-6</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ( )内は設計上の機器の保有水量                  ※2 本密区画化された区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> ) <sup>※1</sup>	管理 区域	区画番号	防護対象 区画	原子炉建屋	T.P.2.3m	濃液混合タンク (3CHT2)	3RB-K-N4	○	0.1 (0.018)	外	T.P.10.3m	A-ガス圧縮装置 (3WGE1A)	3RB-H-4	○	0.1 (0.085)	内	T.P.10.3m	B-ガス圧縮装置 (3WGE1B)	3RB-H-4	○	0.1 (0.085)	内	T.P.10.3m	廃ガス除沫装置 (3WGE17)	3RB-H-4	○	0.3 (0.236)	内	T.P.17.8m	1次系純水タンク (3PMT1)	3RB-F-6	-	0 <sup>※2</sup>	内	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  ・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違                  ・泊では、運用により溢水を考慮しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより区画外への溢水を考慮しない機器がある。                  （伊方と同様。詳細は添付資料9を参照）</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> ) <sup>※1</sup>	管理 区域																																																																												
		区画番号	防護 対象区画																																																																																			
原子炉建屋 原子炉棟	1F	CRD 自動交換機制御室 ファンコイルユニット (V10-D122)	R-1F-7	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																
		ISI 及び PCV L/T室 ファンコイルユニット (V10-D121)	R-1F-7	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																
原子炉建屋 付属棟	B3F	原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク(A) (P42-A002A)	R-B3F-11	○	1 (0.2)	外																																																																																
		原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク(B) (P42-A002B)	R-B3F-14	○	1 (0.2)	外																																																																																
		高圧炉心スプレイ補機 冷却水系防食剤添加 タンク(P47-A002)	R-B3F-13	○	1 (0.05)	外																																																																																
		所内温水系防食剤添加 タンク (P64-A002)	R-1F-17	-	1 (0.05)	外																																																																																
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> ) <sup>※1</sup>	管理 区域																																																																																
			区画番号	防護対象 区画																																																																																		
原子炉建屋	T.P.2.3m	濃液混合タンク (3CHT2)	3RB-K-N4	○	0.1 (0.018)	外																																																																																
	T.P.10.3m	A-ガス圧縮装置 (3WGE1A)	3RB-H-4	○	0.1 (0.085)	内																																																																																
	T.P.10.3m	B-ガス圧縮装置 (3WGE1B)	3RB-H-4	○	0.1 (0.085)	内																																																																																
	T.P.10.3m	廃ガス除沫装置 (3WGE17)	3RB-H-4	○	0.3 (0.236)	内																																																																																
	T.P.17.8m	1次系純水タンク (3PMT1)	3RB-F-6	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																			
	<p>表3 制御建屋における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="712 215 1256 526"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">制御建屋</td> <td rowspan="2">1F</td> <td>観衣エアファンコイルユニット (V36-D101)</td> <td>C-1F-1</td> <td>-</td> <td>0<sup>※1</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>下足エアファンコイルユニット (V36-D102)</td> <td>C-1F-1</td> <td>-</td> <td>0<sup>※1</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2F</td> <td rowspan="2">2F</td> <td>女性用更衣室エアファンコイルユニット (V35-D102)</td> <td>C-2F-3</td> <td>-</td> <td>0<sup>※1</sup></td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>女性用脱衣手洗いエアファンコイルユニット (V36-D103)</td> <td>C-2F-3</td> <td>-</td> <td>0<sup>※1</sup></td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 プラント運転中及び停止中において系統運用を停止し、隔離(水抜き)するため溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	制御建屋	1F	観衣エアファンコイルユニット (V36-D101)	C-1F-1	-	0 <sup>※1</sup>	内	下足エアファンコイルユニット (V36-D102)	C-1F-1	-	0 <sup>※1</sup>	内	2F	2F	女性用更衣室エアファンコイルユニット (V35-D102)	C-2F-3	-	0 <sup>※1</sup>	外	女性用脱衣手洗いエアファンコイルユニット (V36-D103)	C-2F-3	-	0 <sup>※1</sup>	内	<p>表3 原子炉補助建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (1/2)</p> <table border="1" data-bbox="1294 247 1839 933"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護対象 区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">原子炉補助建屋</td> <td>T.P.-1.9m</td> <td>酸液ドレンタンクか性状ソーダ計量タンク (MULT26)</td> <td>3A9-E-10</td> <td>-</td> <td>1.1<sup>※2</sup> (1.0)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.9m</td> <td>酸液ドレンタンク (MULT18)</td> <td>3A9-K-8</td> <td>-</td> <td>1.1<sup>※2</sup> (0.02)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.9m</td> <td>A-冷却剤貯留タンク (CST2A)</td> <td>3A9-E-21</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.9m</td> <td>B-冷却剤貯留タンク (CST2B)</td> <td>3A9-E-22</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.9m</td> <td>A-使用済冷却剤貯留タンク (CST1A)</td> <td>3A9-E-23</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.9m</td> <td>B-使用済冷却剤貯留タンク (CST1B)</td> <td>3A9-E-24</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.9m</td> <td>C-使用済冷却剤貯留タンク (CST1C)</td> <td>3A9-E-25</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.2.9m ~24.9m</td> <td>セメント固化装置 (-)</td> <td>3A9-D-2 3A9-P-25,26 3A9-H-15,17 3A9-X-23, 27,28,29, 30</td> <td>○</td> <td>18.4 (18.30)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.9m</td> <td>重鉛注入装置 (-)</td> <td>3A9-H-1</td> <td>○</td> <td>0.2 (0.15)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.9m</td> <td>1次薬液品タンク (CST3)</td> <td>3A9-P-1</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.010)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.9m</td> <td>A-濃縮液貯留タンク (MULT16A)</td> <td>3A9-F-0</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.9m</td> <td>B-濃縮液貯留タンク (MULT16B)</td> <td>3A9-F-0</td> <td>-</td> <td>0<sup>※2</sup></td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ( )内は設計上の機器の保有水量          ※2 酸液ドレンタンクか性状ソーダ計量タンク及び酸液ドレンタンクの合計          ※3 水密区画化された区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護対象 区画	原子炉補助建屋	T.P.-1.9m	酸液ドレンタンクか性状ソーダ計量タンク (MULT26)	3A9-E-10	-	1.1 <sup>※2</sup> (1.0)	内	T.P.-1.9m	酸液ドレンタンク (MULT18)	3A9-K-8	-	1.1 <sup>※2</sup> (0.02)	内	T.P.-1.9m	A-冷却剤貯留タンク (CST2A)	3A9-E-21	-	0 <sup>※2</sup>	内	T.P.-1.9m	B-冷却剤貯留タンク (CST2B)	3A9-E-22	-	0 <sup>※2</sup>	内	T.P.-1.9m	A-使用済冷却剤貯留タンク (CST1A)	3A9-E-23	-	0 <sup>※2</sup>	内	T.P.-1.9m	B-使用済冷却剤貯留タンク (CST1B)	3A9-E-24	-	0 <sup>※2</sup>	内	T.P.-1.9m	C-使用済冷却剤貯留タンク (CST1C)	3A9-E-25	-	0 <sup>※2</sup>	内	T.P.2.9m ~24.9m	セメント固化装置 (-)	3A9-D-2 3A9-P-25,26 3A9-H-15,17 3A9-X-23, 27,28,29, 30	○	18.4 (18.30)	内	T.P.10.9m	重鉛注入装置 (-)	3A9-H-1	○	0.2 (0.15)	内	T.P.17.9m	1次薬液品タンク (CST3)	3A9-P-1	○	0.1 (0.010)	内	T.P.17.9m	A-濃縮液貯留タンク (MULT16A)	3A9-F-0	-	0 <sup>※2</sup>	内	T.P.17.9m	B-濃縮液貯留タンク (MULT16B)	3A9-F-0	-	0 <sup>※2</sup>	内	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>          ・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違          ・泊では、運用により溢水を考慮しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより区画外への溢水を考慮しない機器がある。          (伊方と同様、詳細は添付資料9を参照)  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																												
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																			
制御建屋	1F	観衣エアファンコイルユニット (V36-D101)	C-1F-1	-	0 <sup>※1</sup>	内																																																																																																																
		下足エアファンコイルユニット (V36-D102)	C-1F-1	-	0 <sup>※1</sup>	内																																																																																																																
2F	2F	女性用更衣室エアファンコイルユニット (V35-D102)	C-2F-3	-	0 <sup>※1</sup>	外																																																																																																																
		女性用脱衣手洗いエアファンコイルユニット (V36-D103)	C-2F-3	-	0 <sup>※1</sup>	内																																																																																																																
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																
			区画番号	防護対象 区画																																																																																																																		
原子炉補助建屋	T.P.-1.9m	酸液ドレンタンクか性状ソーダ計量タンク (MULT26)	3A9-E-10	-	1.1 <sup>※2</sup> (1.0)	内																																																																																																																
	T.P.-1.9m	酸液ドレンタンク (MULT18)	3A9-K-8	-	1.1 <sup>※2</sup> (0.02)	内																																																																																																																
	T.P.-1.9m	A-冷却剤貯留タンク (CST2A)	3A9-E-21	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																																																
	T.P.-1.9m	B-冷却剤貯留タンク (CST2B)	3A9-E-22	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																																																
	T.P.-1.9m	A-使用済冷却剤貯留タンク (CST1A)	3A9-E-23	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																																																
	T.P.-1.9m	B-使用済冷却剤貯留タンク (CST1B)	3A9-E-24	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																																																
	T.P.-1.9m	C-使用済冷却剤貯留タンク (CST1C)	3A9-E-25	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																																																
	T.P.2.9m ~24.9m	セメント固化装置 (-)	3A9-D-2 3A9-P-25,26 3A9-H-15,17 3A9-X-23, 27,28,29, 30	○	18.4 (18.30)	内																																																																																																																
	T.P.10.9m	重鉛注入装置 (-)	3A9-H-1	○	0.2 (0.15)	内																																																																																																																
	T.P.17.9m	1次薬液品タンク (CST3)	3A9-P-1	○	0.1 (0.010)	内																																																																																																																
	T.P.17.9m	A-濃縮液貯留タンク (MULT16A)	3A9-F-0	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																																																
	T.P.17.9m	B-濃縮液貯留タンク (MULT16B)	3A9-F-0	-	0 <sup>※2</sup>	内																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																		
		<p>表3 原子炉補助建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (2/2)</p> <table border="1" data-bbox="1285 248 1856 568"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">海水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">貯水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護対象 区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">原子炉 補助建屋</td> <td>T.P. 24.8m</td> <td>廃液貯蔵ピット 中性ソーダ計量タンク (3WLT25)</td> <td>3AB-D-2</td> <td>○</td> <td>0.3 (0.3)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 24.8m</td> <td>洗浄排水蒸発装置 リン酸ソーダ注入装置 (3WLE11)</td> <td>3AB-D-2</td> <td>○</td> <td>0.5 (0.5)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 33.1m</td> <td>樹脂タンク (3CST7)</td> <td>3AB-C-1</td> <td>—</td> <td>0.5 (0.5)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 33.1m</td> <td>1次系中性ソーダタンク (3WLT27)</td> <td>3AB-C-39</td> <td>—</td> <td>0<sup>※1</sup></td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ( )内は設計上の機器の保有水量                  ※2 他区画への溢水経路がない区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	海水源 (機器番号)	設置区画		貯水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護対象 区画	原子炉 補助建屋	T.P. 24.8m	廃液貯蔵ピット 中性ソーダ計量タンク (3WLT25)	3AB-D-2	○	0.3 (0.3)	内	T.P. 24.8m	洗浄排水蒸発装置 リン酸ソーダ注入装置 (3WLE11)	3AB-D-2	○	0.5 (0.5)	内	T.P. 33.1m	樹脂タンク (3CST7)	3AB-C-1	—	0.5 (0.5)	内	T.P. 33.1m	1次系中性ソーダタンク (3WLT27)	3AB-C-39	—	0 <sup>※1</sup>	外	<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、貯水量の相違</li> <li>・泊では、他区画への溢水経路がない区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない機器がある。</li> </ul> <p>記載表現の相違</p>
建屋	フロア	海水源 (機器番号)				設置区画				貯水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																										
			区画番号	防護対象 区画																																	
原子炉 補助建屋	T.P. 24.8m	廃液貯蔵ピット 中性ソーダ計量タンク (3WLT25)	3AB-D-2	○	0.3 (0.3)	内																															
	T.P. 24.8m	洗浄排水蒸発装置 リン酸ソーダ注入装置 (3WLE11)	3AB-D-2	○	0.5 (0.5)	内																															
	T.P. 33.1m	樹脂タンク (3CST7)	3AB-C-1	—	0.5 (0.5)	内																															
	T.P. 33.1m	1次系中性ソーダタンク (3WLT27)	3AB-C-39	—	0 <sup>※1</sup>	外																															

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
	<p style="text-align: center;">表4 原子炉建屋付属棟 (廃棄物処理エリア) における地震時の溢水を考慮する機器 (1/3)</p> <table border="1" data-bbox="712 256 1263 1002"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)</td> <td rowspan="7">B3F</td> <td>HCW 収集タンク (A) (K13-A001A)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 収集タンク (B) (K13-A001B)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 収集タンク (C) (K13-A001C)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>濃縮廃液貯蔵タンク (A) (K22-A001A)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>20</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>濃縮廃液貯蔵タンク (B) (K22-A001B)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>20</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>濃縮廃液貯蔵タンク (C) (K22-A001C)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>20</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>CONV シール水タンク (K22-A201)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">MB3F</td> <td>HCW 調整タンク (K13-A002)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW サンプルタンク (A) (K13-A003A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>90</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW サンプルタンク (B) (K13-A003B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>90</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>SD 収集タンク (A) (K17-A001A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>SD 収集タンク (B) (K17-A001B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水回収装置コンデンサ (P62-B001)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>0.25</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水回収装置フラッシュ タンク (P62-A001)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>7.7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B3F	HCW 収集タンク (A) (K13-A001A)	Rw-B3F-1	-	110	内	HCW 収集タンク (B) (K13-A001B)	Rw-B3F-1	-	110	内	HCW 収集タンク (C) (K13-A001C)	Rw-B3F-1	-	110	内	濃縮廃液貯蔵タンク (A) (K22-A001A)	Rw-B3F-1	-	20	内	濃縮廃液貯蔵タンク (B) (K22-A001B)	Rw-B3F-1	-	20	内	濃縮廃液貯蔵タンク (C) (K22-A001C)	Rw-B3F-1	-	20	内	CONV シール水タンク (K22-A201)	Rw-B3F-1	-	5	内	MB3F	HCW 調整タンク (K13-A002)	Rw-MB3F-1	-	10	内	HCW サンプルタンク (A) (K13-A003A)	Rw-MB3F-1	-	90	内	HCW サンプルタンク (B) (K13-A003B)	Rw-MB3F-1	-	90	内	SD 収集タンク (A) (K17-A001A)	Rw-MB3F-1	-	40	内	SD 収集タンク (B) (K17-A001B)	Rw-MB3F-1	-	40	内	復水回収装置コンデンサ (P62-B001)	Rw-MB3F-1	-	0.25	内	復水回収装置フラッシュ タンク (P62-A001)	Rw-MB3F-1	-	7.7	内		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、建                      屋、溢水源、溢水量の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																											
		区画番号	防護 対象区画																																																																																		
原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B3F	HCW 収集タンク (A) (K13-A001A)	Rw-B3F-1	-	110	内																																																																															
		HCW 収集タンク (B) (K13-A001B)	Rw-B3F-1	-	110	内																																																																															
		HCW 収集タンク (C) (K13-A001C)	Rw-B3F-1	-	110	内																																																																															
		濃縮廃液貯蔵タンク (A) (K22-A001A)	Rw-B3F-1	-	20	内																																																																															
		濃縮廃液貯蔵タンク (B) (K22-A001B)	Rw-B3F-1	-	20	内																																																																															
		濃縮廃液貯蔵タンク (C) (K22-A001C)	Rw-B3F-1	-	20	内																																																																															
		CONV シール水タンク (K22-A201)	Rw-B3F-1	-	5	内																																																																															
	MB3F	HCW 調整タンク (K13-A002)	Rw-MB3F-1	-	10	内																																																																															
		HCW サンプルタンク (A) (K13-A003A)	Rw-MB3F-1	-	90	内																																																																															
		HCW サンプルタンク (B) (K13-A003B)	Rw-MB3F-1	-	90	内																																																																															
SD 収集タンク (A) (K17-A001A)		Rw-MB3F-1	-	40	内																																																																																
SD 収集タンク (B) (K17-A001B)		Rw-MB3F-1	-	40	内																																																																																
復水回収装置コンデンサ (P62-B001)		Rw-MB3F-1	-	0.25	内																																																																																
復水回収装置フラッシュ タンク (P62-A001)		Rw-MB3F-1	-	7.7	内																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉						泊発電所3号炉	相違理由																																																																																								
	<p style="text-align: center;">表4 原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）における地震時の溢水を考慮する機器(2/3)</p> <table border="1" data-bbox="703 252 1272 1082"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)</td> <td rowspan="8">MB3F</td> <td>LCW 収集槽(A) (K12-A001A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>300</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW 収集槽(B) (K12-A001B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>300</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>浄化系沈降分離槽(A) (K21-A101A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>200</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>浄化系沈降分離槽(B) (K21-A101B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>200</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>使用済樹脂貯蔵槽(A) (K21-A201A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>240</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>使用済樹脂貯蔵槽(B) (K21-A201B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>240</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW サンプル槽(A) (K12-A002A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>250</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW サンプル槽(B) (K12-A002B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>250</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B2F</td> <td>HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (A) (K13-B001A)</td> <td>Rw-B2F-1</td> <td>-</td> <td>4.35</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (B) (K13-B001B)</td> <td>Rw-B2F-1</td> <td>-</td> <td>4.35</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">B1F</td> <td>HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (A) (K13-D001A)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>3.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (B) (K13-D001B)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>3.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置デミスタ (A) (K13-D002A)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.06</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置デミスタ (B) (K13-D002B)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.06</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置復水器 (A) (K13-B002A)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.85</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>						建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	MB3F	LCW 収集槽(A) (K12-A001A)	Rw-MB3F-1	-	300	内	LCW 収集槽(B) (K12-A001B)	Rw-MB3F-1	-	300	内	浄化系沈降分離槽(A) (K21-A101A)	Rw-MB3F-1	-	200	内	浄化系沈降分離槽(B) (K21-A101B)	Rw-MB3F-1	-	200	内	使用済樹脂貯蔵槽(A) (K21-A201A)	Rw-MB3F-1	-	240	内	使用済樹脂貯蔵槽(B) (K21-A201B)	Rw-MB3F-1	-	240	内	LCW サンプル槽(A) (K12-A002A)	Rw-MB3F-1	-	250	内	LCW サンプル槽(B) (K12-A002B)	Rw-MB3F-1	-	250	内	B2F	HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (A) (K13-B001A)	Rw-B2F-1	-	4.35	内	HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (B) (K13-B001B)	Rw-B2F-1	-	4.35	内	B1F	HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (A) (K13-D001A)	Rw-B1F-2	-	3.65	内	HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (B) (K13-D001B)	Rw-B1F-2	-	3.65	内	HCW 蒸発濃縮装置デミスタ (A) (K13-D002A)	Rw-B1F-2	-	0.06	内	HCW 蒸発濃縮装置デミスタ (B) (K13-D002B)	Rw-B1F-2	-	0.06	内	HCW 蒸発濃縮装置復水器 (A) (K13-B002A)	Rw-B1F-2	-	0.85	内		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違</p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																										
			区画番号	防護 対象区画																																																																																												
原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	MB3F	LCW 収集槽(A) (K12-A001A)	Rw-MB3F-1	-	300	内																																																																																										
		LCW 収集槽(B) (K12-A001B)	Rw-MB3F-1	-	300	内																																																																																										
		浄化系沈降分離槽(A) (K21-A101A)	Rw-MB3F-1	-	200	内																																																																																										
		浄化系沈降分離槽(B) (K21-A101B)	Rw-MB3F-1	-	200	内																																																																																										
		使用済樹脂貯蔵槽(A) (K21-A201A)	Rw-MB3F-1	-	240	内																																																																																										
		使用済樹脂貯蔵槽(B) (K21-A201B)	Rw-MB3F-1	-	240	内																																																																																										
		LCW サンプル槽(A) (K12-A002A)	Rw-MB3F-1	-	250	内																																																																																										
		LCW サンプル槽(B) (K12-A002B)	Rw-MB3F-1	-	250	内																																																																																										
	B2F	HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (A) (K13-B001A)	Rw-B2F-1	-	4.35	内																																																																																										
		HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (B) (K13-B001B)	Rw-B2F-1	-	4.35	内																																																																																										
	B1F	HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (A) (K13-D001A)	Rw-B1F-2	-	3.65	内																																																																																										
		HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (B) (K13-D001B)	Rw-B1F-2	-	3.65	内																																																																																										
		HCW 蒸発濃縮装置デミスタ (A) (K13-D002A)	Rw-B1F-2	-	0.06	内																																																																																										
		HCW 蒸発濃縮装置デミスタ (B) (K13-D002B)	Rw-B1F-2	-	0.06	内																																																																																										
HCW 蒸発濃縮装置復水器 (A) (K13-B002A)		Rw-B1F-2	-	0.85	内																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																														
	<p style="text-align: center;">表4 原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）における地震時の溢水を考慮する機器(3/3)</p> <table border="1" data-bbox="703 256 1265 997"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)</td> <td rowspan="3">B1F</td> <td>HCW 蒸気濃縮装置復水器 (B) (K13-B002B)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.85</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>中和苛性タンク (K13-A151)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.12</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>中和硫酸タンク (K13-A152)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">1F</td> <td>RW 制御室給気冷却コイル (V15-B001)</td> <td>Rw-1F-2-4</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>混合槽室空調機 (V14-D101)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理系制御室 換気空調系冷水供給装置 膨脹タンク (P24-A003)</td> <td>Rw-1F-2-4</td> <td>-</td> <td>1.21</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>RW 制御室給気加熱コイル (V15-B002)</td> <td>Rw-1F-2-4</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>LCWろ過器(A) (K12-D001A)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCWろ過器(B) (K12-D001B)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW脱塩器(A) (K12-D002A)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>1.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW脱塩器(B) (K12-D002B)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>1.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW脱塩器 (K13-D003)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>1.3</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>排風機室空調機 (V14-D102)</td> <td>Rw-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B1F	HCW 蒸気濃縮装置復水器 (B) (K13-B002B)	Rw-B1F-2	-	0.85	内	中和苛性タンク (K13-A151)	Rw-B1F-2	-	0.12	内	中和硫酸タンク (K13-A152)	Rw-B1F-2	-	0.1	内	1F	RW 制御室給気冷却コイル (V15-B001)	Rw-1F-2-4	-	0.1	外	混合槽室空調機 (V14-D101)	Rw-1F-1	-	0.5	内	廃棄物処理系制御室 換気空調系冷水供給装置 膨脹タンク (P24-A003)	Rw-1F-2-4	-	1.21	外	RW 制御室給気加熱コイル (V15-B002)	Rw-1F-2-4	-	0.05	外	LCWろ過器(A) (K12-D001A)	Rw-1F-1	-	0.5	内	LCWろ過器(B) (K12-D001B)	Rw-1F-1	-	0.5	内	LCW脱塩器(A) (K12-D002A)	Rw-1F-1	-	1.9	内	LCW脱塩器(B) (K12-D002B)	Rw-1F-1	-	1.9	内	HCW脱塩器 (K13-D003)	Rw-1F-1	-	1.3	内	2F	排風機室空調機 (V14-D102)	Rw-2F-1	-	0.05	内		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																							
		区画番号	防護 対象区画																																																																														
原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B1F	HCW 蒸気濃縮装置復水器 (B) (K13-B002B)	Rw-B1F-2	-	0.85	内																																																																											
		中和苛性タンク (K13-A151)	Rw-B1F-2	-	0.12	内																																																																											
		中和硫酸タンク (K13-A152)	Rw-B1F-2	-	0.1	内																																																																											
	1F	RW 制御室給気冷却コイル (V15-B001)	Rw-1F-2-4	-	0.1	外																																																																											
		混合槽室空調機 (V14-D101)	Rw-1F-1	-	0.5	内																																																																											
		廃棄物処理系制御室 換気空調系冷水供給装置 膨脹タンク (P24-A003)	Rw-1F-2-4	-	1.21	外																																																																											
		RW 制御室給気加熱コイル (V15-B002)	Rw-1F-2-4	-	0.05	外																																																																											
		LCWろ過器(A) (K12-D001A)	Rw-1F-1	-	0.5	内																																																																											
		LCWろ過器(B) (K12-D001B)	Rw-1F-1	-	0.5	内																																																																											
		LCW脱塩器(A) (K12-D002A)	Rw-1F-1	-	1.9	内																																																																											
LCW脱塩器(B) (K12-D002B)	Rw-1F-1	-	1.9	内																																																																													
HCW脱塩器 (K13-D003)	Rw-1F-1	-	1.3	内																																																																													
2F	排風機室空調機 (V14-D102)	Rw-2F-1	-	0.05	内																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																													
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(1/8)</p> <table border="1" data-bbox="703 252 1267 1070"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">B2F</td><td>CF 逆洗受タンク (K21-A001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>40</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【ホットウェル】 (N61-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>102</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】 (A1) (N61-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】 (A2) (N61-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】 (B1) (N61-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】 (B2) (N61-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(A) (N21-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>36</td><td>内</td></tr> <tr><td>低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(B) (N21-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>36</td><td>内</td></tr> <tr><td>高圧第1給水加熱器(A) (N21-B006A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>21</td><td>内</td></tr> <tr><td>高圧第1給水加熱器(B) (N21-B006B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>21</td><td>内</td></tr> <tr><td>起動用真空ポンプウオーターセパレーター (N21-A003)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>1.56</td><td>内</td></tr> <tr><td>起動用真空ポンプシール水冷却器 (N21-B010)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.2</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水回収タンク (N21-A001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>4.7</td><td>内</td></tr> <tr><td>OG系排ガス循環水クーラー (N62-B005)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.1</td><td>内</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	CF 逆洗受タンク (K21-A001)	T-B2F-1	-	40	内	主復水器【ホットウェル】 (N61-B001A)	T-B2F-1	-	102	内	主復水器【水室】 (A1) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内	主復水器【水室】 (A2) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内	主復水器【水室】 (B1) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内	主復水器【水室】 (B2) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内	低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(A) (N21-B001A)	T-B2F-1	-	36	内	低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(B) (N21-B001B)	T-B2F-1	-	36	内	高圧第1給水加熱器(A) (N21-B006A)	T-B2F-1	-	21	内	高圧第1給水加熱器(B) (N21-B006B)	T-B2F-1	-	21	内	起動用真空ポンプウオーターセパレーター (N21-A003)	T-B2F-1	-	1.56	内	起動用真空ポンプシール水冷却器 (N21-B010)	T-B2F-1	-	0.2	内	復水回収タンク (N21-A001)	T-B2F-1	-	4.7	内	OG系排ガス循環水クーラー (N62-B005)	T-B2F-1	-	0.1	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(1/15)</p> <table border="1" data-bbox="1285 252 1854 983"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">B2F</td><td>復水回収タンク (3WWT19)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.94</td><td>外</td></tr> <tr><td>復水器 (3CWF01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>647.24</td><td>外</td></tr> <tr><td>復水器 (3CWF01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>647.24</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-海水ブースタポンプ (3S#P11A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.60</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-海水ブースタポンプ (3S#P11B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.60</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-海水ブースタポンプ (3S#P11C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.60</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-復水ポンプ (3CWF01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水ポンプ (3CWF01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-復水ポンプ (3CWF01C)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001A)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001B)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001C)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>タービンブローダウンタンク (3WWT18)</td><td>-</td><td>-</td><td>8.7</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	復水回収タンク (3WWT19)	-	-	0.94	外	復水器 (3CWF01A)	-	-	647.24	外	復水器 (3CWF01B)	-	-	647.24	外	A-海水ブースタポンプ (3S#P11A)	-	-	0.60	外	B-海水ブースタポンプ (3S#P11B)	-	-	0.60	外	C-海水ブースタポンプ (3S#P11C)	-	-	0.60	外	A-復水ポンプ (3CWF01A)	-	-	6.20	外	B-復水ポンプ (3CWF01B)	-	-	6.20	外	C-復水ポンプ (3CWF01C)	-	-	6.20	外	A-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001A)	-	-	3.35	外	B-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001B)	-	-	3.35	外	C-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001C)	-	-	3.35	外	タービンブローダウンタンク (3WWT18)	-	-	8.7	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																						
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																													
タービン建屋	B2F	CF 逆洗受タンク (K21-A001)	T-B2F-1	-	40	内																																																																																																																																																										
		主復水器【ホットウェル】 (N61-B001A)	T-B2F-1	-	102	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】 (A1) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】 (A2) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】 (B1) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】 (B2) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(A) (N21-B001A)	T-B2F-1	-	36	内																																																																																																																																																										
		低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(B) (N21-B001B)	T-B2F-1	-	36	内																																																																																																																																																										
		高圧第1給水加熱器(A) (N21-B006A)	T-B2F-1	-	21	内																																																																																																																																																										
		高圧第1給水加熱器(B) (N21-B006B)	T-B2F-1	-	21	内																																																																																																																																																										
		起動用真空ポンプウオーターセパレーター (N21-A003)	T-B2F-1	-	1.56	内																																																																																																																																																										
		起動用真空ポンプシール水冷却器 (N21-B010)	T-B2F-1	-	0.2	内																																																																																																																																																										
		復水回収タンク (N21-A001)	T-B2F-1	-	4.7	内																																																																																																																																																										
		OG系排ガス循環水クーラー (N62-B005)	T-B2F-1	-	0.1	内																																																																																																																																																										
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																								
区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																															
タービン建屋	B2F	復水回収タンク (3WWT19)	-	-	0.94	外																																																																																																																																																										
		復水器 (3CWF01A)	-	-	647.24	外																																																																																																																																																										
		復水器 (3CWF01B)	-	-	647.24	外																																																																																																																																																										
		A-海水ブースタポンプ (3S#P11A)	-	-	0.60	外																																																																																																																																																										
		B-海水ブースタポンプ (3S#P11B)	-	-	0.60	外																																																																																																																																																										
		C-海水ブースタポンプ (3S#P11C)	-	-	0.60	外																																																																																																																																																										
		A-復水ポンプ (3CWF01A)	-	-	6.20	外																																																																																																																																																										
		B-復水ポンプ (3CWF01B)	-	-	6.20	外																																																																																																																																																										
		C-復水ポンプ (3CWF01C)	-	-	6.20	外																																																																																																																																																										
		A-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001A)	-	-	3.35	外																																																																																																																																																										
		B-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001B)	-	-	3.35	外																																																																																																																																																										
		C-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001C)	-	-	3.35	外																																																																																																																																																										
		タービンブローダウンタンク (3WWT18)	-	-	8.7	外																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																									
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(2/8)</p> <table border="1" data-bbox="705 252 1265 1077"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水部 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="18">タービン建屋</td><td rowspan="18">B2F</td><td>活性炭式希ガスホルド</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.05</td><td>内</td></tr> <tr><td>アップ塔室空調機(V20-D101)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T油冷却器(A)(N39-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T油冷却器(B)(N39-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T油冷却器(C)(N39-B001C)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T油冷却器(D)(N39-B001D)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>高圧油冷却器(A)(N32-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.04</td><td>内</td></tr> <tr><td>高圧油冷却器(B)(N32-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.04</td><td>内</td></tr> <tr><td>油清浄機(N34-D001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>14</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T油タンク(A)(N39-A001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>6.79</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T油タンク(B)(N39-A001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>6.79</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T補助油タンク(A)(N34-A003A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.16</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T補助油タンク(B)(N34-A003B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.16</td><td>内</td></tr> <tr><td>高圧油圧ユニット(N32-A001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>3.8</td><td>内</td></tr> <tr><td>TCW防食剤添加タンク(P43-A001)</td><td>T-B2F-2</td><td>-</td><td>0.145</td><td>外</td></tr> <tr><td>TCW熱交換器(A)(P43-B001A)</td><td>T-B2F-2</td><td>-</td><td>18</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水部 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	活性炭式希ガスホルド	T-B2F-1	-	0.05	内	アップ塔室空調機(V20-D101)	T-B2F-1	-	0.33	内	RFP-T油冷却器(A)(N39-B001A)	T-B2F-1	-	0.33	内	RFP-T油冷却器(B)(N39-B001B)	T-B2F-1	-	0.33	内	RFP-T油冷却器(C)(N39-B001C)	T-B2F-1	-	0.33	内	RFP-T油冷却器(D)(N39-B001D)	T-B2F-1	-	0.33	内	高圧油冷却器(A)(N32-B001A)	T-B2F-1	-	0.04	内	高圧油冷却器(B)(N32-B001B)	T-B2F-1	-	0.04	内	油清浄機(N34-D001)	T-B2F-1	-	14	内	RFP-T油タンク(A)(N39-A001A)	T-B2F-1	-	6.79	内	RFP-T油タンク(B)(N39-A001B)	T-B2F-1	-	6.79	内	RFP-T補助油タンク(A)(N34-A003A)	T-B2F-1	-	0.16	内	RFP-T補助油タンク(B)(N34-A003B)	T-B2F-1	-	0.16	内	高圧油圧ユニット(N32-A001)	T-B2F-1	-	3.8	内	TCW防食剤添加タンク(P43-A001)	T-B2F-2	-	0.145	外	TCW熱交換器(A)(P43-B001A)	T-B2F-2	-	18	外	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(2/15)</p> <table border="1" data-bbox="1288 252 1848 1013"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水部 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">タービン建屋</td><td rowspan="2">B2F</td><td>A-復水器細管洗浄装置 ボール回収器(3JW04A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水器細管洗浄装置 ボール回収器(3JW04B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.35</td><td>外</td></tr> <tr><td rowspan="2">B2F</td><td>A-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ(3JW06A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.122</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ(3JW06B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.122</td><td>外</td></tr> <tr><td>B2F</td><td>暖房ドレンポンプ(3TAS0PA)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.10</td><td>外</td></tr> <tr><td>B2F</td><td>暖房回収タンク(3TAS0T)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.55</td><td>外</td></tr> <tr><td rowspan="2">B1F</td><td>A-復水ブースタポンプ(3CWP02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.30</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水ブースタポンプ(3CWP02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.30</td><td>外</td></tr> <tr><td>B1F</td><td>C-復水ブースタポンプ(3CWP02C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.30</td><td>外</td></tr> <tr><td rowspan="2">B1F</td><td>A-タービン動主給水ポンプ(3FWP13A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-タービン動主給水ポンプ(3FWP13B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>B1F</td><td>A-タービン動主給水ポンプ油タンク(3FVT13A)</td><td>-</td><td>-</td><td>5.00</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水部 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	A-復水器細管洗浄装置 ボール回収器(3JW04A)	-	-	0.35	外	B-復水器細管洗浄装置 ボール回収器(3JW04B)	-	-	0.35	外	B2F	A-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ(3JW06A)	-	-	0.122	外	B-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ(3JW06B)	-	-	0.122	外	B2F	暖房ドレンポンプ(3TAS0PA)	-	-	0.10	外	B2F	暖房回収タンク(3TAS0T)	-	-	0.55	外	B1F	A-復水ブースタポンプ(3CWP02A)	-	-	0.30	外	B-復水ブースタポンプ(3CWP02B)	-	-	0.30	外	B1F	C-復水ブースタポンプ(3CWP02C)	-	-	0.30	外	B1F	A-タービン動主給水ポンプ(3FWP13A)	-	-	0.50	外	B-タービン動主給水ポンプ(3FWP13B)	-	-	0.50	外	B1F	A-タービン動主給水ポンプ油タンク(3FVT13A)	-	-	5.00	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水部 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																																		
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																																									
タービン建屋	B2F	活性炭式希ガスホルド	T-B2F-1	-	0.05	内																																																																																																																																																																						
		アップ塔室空調機(V20-D101)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T油冷却器(A)(N39-B001A)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T油冷却器(B)(N39-B001B)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T油冷却器(C)(N39-B001C)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T油冷却器(D)(N39-B001D)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																																						
		高圧油冷却器(A)(N32-B001A)	T-B2F-1	-	0.04	内																																																																																																																																																																						
		高圧油冷却器(B)(N32-B001B)	T-B2F-1	-	0.04	内																																																																																																																																																																						
		油清浄機(N34-D001)	T-B2F-1	-	14	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T油タンク(A)(N39-A001A)	T-B2F-1	-	6.79	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T油タンク(B)(N39-A001B)	T-B2F-1	-	6.79	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T補助油タンク(A)(N34-A003A)	T-B2F-1	-	0.16	内																																																																																																																																																																						
		RFP-T補助油タンク(B)(N34-A003B)	T-B2F-1	-	0.16	内																																																																																																																																																																						
		高圧油圧ユニット(N32-A001)	T-B2F-1	-	3.8	内																																																																																																																																																																						
		TCW防食剤添加タンク(P43-A001)	T-B2F-2	-	0.145	外																																																																																																																																																																						
		TCW熱交換器(A)(P43-B001A)	T-B2F-2	-	18	外																																																																																																																																																																						
		建屋	フロア	溢水部 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																																				
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																																						
タービン建屋	B2F	A-復水器細管洗浄装置 ボール回収器(3JW04A)	-	-	0.35	外																																																																																																																																																																						
		B-復水器細管洗浄装置 ボール回収器(3JW04B)	-	-	0.35	外																																																																																																																																																																						
	B2F	A-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ(3JW06A)	-	-	0.122	外																																																																																																																																																																						
		B-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ(3JW06B)	-	-	0.122	外																																																																																																																																																																						
	B2F	暖房ドレンポンプ(3TAS0PA)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																																						
	B2F	暖房回収タンク(3TAS0T)	-	-	0.55	外																																																																																																																																																																						
	B1F	A-復水ブースタポンプ(3CWP02A)	-	-	0.30	外																																																																																																																																																																						
		B-復水ブースタポンプ(3CWP02B)	-	-	0.30	外																																																																																																																																																																						
	B1F	C-復水ブースタポンプ(3CWP02C)	-	-	0.30	外																																																																																																																																																																						
	B1F	A-タービン動主給水ポンプ(3FWP13A)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																																						
		B-タービン動主給水ポンプ(3FWP13B)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																																						
	B1F	A-タービン動主給水ポンプ油タンク(3FVT13A)	-	-	5.00	外																																																																																																																																																																						



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																									
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(3/8)</p> <table border="1" data-bbox="701 256 1270 1070"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="16">タービン建屋</td> <td rowspan="2">B2F</td> <td>TCW熱交換器(B) (P43-B001B)</td> <td>T-B2F-2</td> <td>-</td> <td>18</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>TCW熱交換器(C) (P43-B001C)</td> <td>T-B2F-2</td> <td>-</td> <td>18</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">B1F</td> <td>グランド蒸気復水器 (N33-B002)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>2.1</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス復水器 (N62-B002A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス復水器 (N62-B002B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス予熱器(A) (N62-B001A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>2.6</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス予熱器(B) (N62-B001B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>2.6</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>高圧第2給水加熱器 (A)(N21-B009A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>14</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>高圧第2給水加熱器 (B)(N21-B009B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>14</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(A) (N26-D001A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(B) (N26-D001B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(C) (N26-D001C)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(D) (N26-D001D)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(E) (N26-D001E)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>主タービン油冷却器(A) (N34-B001A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	TCW熱交換器(B) (P43-B001B)	T-B2F-2	-	18	外	TCW熱交換器(C) (P43-B001C)	T-B2F-2	-	18	外	B1F	グランド蒸気復水器 (N33-B002)	T-B1F-2	-	2.1	内	排ガス復水器 (N62-B002A)	T-B1F-2	-	0.65	内	排ガス復水器 (N62-B002B)	T-B1F-2	-	0.65	内	排ガス予熱器(A) (N62-B001A)	T-B1F-2	-	2.6	内	排ガス予熱器(B) (N62-B001B)	T-B1F-2	-	2.6	内	高圧第2給水加熱器 (A)(N21-B009A)	T-B1F-2	-	14	内	高圧第2給水加熱器 (B)(N21-B009B)	T-B1F-2	-	14	内	復水器過器(A) (N26-D001A)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(B) (N26-D001B)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(C) (N26-D001C)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(D) (N26-D001D)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(E) (N26-D001E)	T-B1F-2	-	15.2	内	主タービン油冷却器(A) (N34-B001A)	T-B1F-2	-	0.7	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (3/15)</p> <table border="1" data-bbox="1283 256 1856 1007"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン建屋</td> <td rowspan="14">B1F</td> <td>Bタービン動主給水ポンプ油タンク (3FWT13B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5.00</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Aタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FWH13A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Bタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FWH13B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ油清浄機 (3FWE12)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ油清浄機入口ポンプ (3FWP21)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ油清浄機出口ポンプ (3FWP22)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電動主給水ポンプ (3FWP14)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電動主給水ポンプ給油ユニット</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.00</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Aタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP11A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Bタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP11B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP12)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	Bタービン動主給水ポンプ油タンク (3FWT13B)	-	-	5.00	外	Aタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FWH13A)	-	-	0.39	外	Bタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FWH13B)	-	-	0.39	外	タービン動主給水ポンプ油清浄機 (3FWE12)	-	-	0.74	外	タービン動主給水ポンプ油清浄機入口ポンプ (3FWP21)	-	-	0.10	外	タービン動主給水ポンプ油清浄機出口ポンプ (3FWP22)	-	-	0.10	外	電動主給水ポンプ (3FWP14)	-	-	0.50	外	電動主給水ポンプ給油ユニット	-	-	2.00	外	Aタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP11A)	-	-	0.50	外	Bタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP11B)	-	-	0.50	外	電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP12)	-	-	0.50	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																		
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																									
タービン建屋	B2F	TCW熱交換器(B) (P43-B001B)	T-B2F-2	-	18	外																																																																																																																																																						
		TCW熱交換器(C) (P43-B001C)	T-B2F-2	-	18	外																																																																																																																																																						
	B1F	グランド蒸気復水器 (N33-B002)	T-B1F-2	-	2.1	内																																																																																																																																																						
		排ガス復水器 (N62-B002A)	T-B1F-2	-	0.65	内																																																																																																																																																						
		排ガス復水器 (N62-B002B)	T-B1F-2	-	0.65	内																																																																																																																																																						
		排ガス予熱器(A) (N62-B001A)	T-B1F-2	-	2.6	内																																																																																																																																																						
		排ガス予熱器(B) (N62-B001B)	T-B1F-2	-	2.6	内																																																																																																																																																						
		高圧第2給水加熱器 (A)(N21-B009A)	T-B1F-2	-	14	内																																																																																																																																																						
		高圧第2給水加熱器 (B)(N21-B009B)	T-B1F-2	-	14	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(A) (N26-D001A)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(B) (N26-D001B)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(C) (N26-D001C)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(D) (N26-D001D)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(E) (N26-D001E)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		主タービン油冷却器(A) (N34-B001A)	T-B1F-2	-	0.7	内																																																																																																																																																						
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																				
区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																											
タービン建屋	B1F	Bタービン動主給水ポンプ油タンク (3FWT13B)	-	-	5.00	外																																																																																																																																																						
		Aタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FWH13A)	-	-	0.39	外																																																																																																																																																						
		Bタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FWH13B)	-	-	0.39	外																																																																																																																																																						
		タービン動主給水ポンプ油清浄機 (3FWE12)	-	-	0.74	外																																																																																																																																																						
		タービン動主給水ポンプ油清浄機入口ポンプ (3FWP21)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																						
		タービン動主給水ポンプ油清浄機出口ポンプ (3FWP22)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																						
		電動主給水ポンプ (3FWP14)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						
		電動主給水ポンプ給油ユニット	-	-	2.00	外																																																																																																																																																						
		Aタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP11A)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						
		Bタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP11B)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						
		電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWP12)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																													
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(4/8)</p> <table border="1" data-bbox="703 256 1267 1070"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="16">タービン建屋</td><td rowspan="16">B1F</td><td>主タービン油冷却器(B) (N34-B001B)</td><td>T-B1F-2</td><td>-</td><td>0.7</td><td>内</td></tr> <tr><td>MO-RFP 油冷却器(A1) (N21-B011A1)</td><td>T-B1F-1</td><td>○</td><td>0.02</td><td>内</td></tr> <tr><td>MO-RFP 油冷却器(A2) (N21-B011A2)</td><td>T-B1F-1</td><td>○</td><td>0.02</td><td>内</td></tr> <tr><td>MO-RFP 油冷却器(B1) (N21-B011B1)</td><td>T-B1F-1</td><td>○</td><td>0.02</td><td>内</td></tr> <tr><td>MO-RFP 油冷却器(B2) (N21-B011B2)</td><td>T-B1F-1</td><td>○</td><td>0.02</td><td>内</td></tr> <tr><td>HPCP 油冷却器(A) (N21-B012A)</td><td>T-B1F-1</td><td>○</td><td>0.01</td><td>内</td></tr> <tr><td>HPCP 油冷却器(B) (N21-B012B)</td><td>T-B1F-1</td><td>○</td><td>0.01</td><td>内</td></tr> <tr><td>HPCP 油冷却器(C) (N21-B012C)</td><td>T-B1F-1</td><td>○</td><td>0.01</td><td>内</td></tr> <tr><td>主油タンク (N34-A001)</td><td>T-B1F-2</td><td>-</td><td>49.8</td><td>内</td></tr> <tr><td>油補給タンク(A) (N34-A002A)</td><td>T-B1F-2</td><td>-</td><td>50</td><td>内</td></tr> <tr><td>油補給タンク(B) (N34-A002B)</td><td>T-B1F-2</td><td>-</td><td>50</td><td>内</td></tr> <tr><td>HNCW 防食剤添加タンク (P24-A001)</td><td>T-B1F-3</td><td>-</td><td>0.05</td><td>外</td></tr> <tr><td>換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(A) (P24-D002A)</td><td>T-B1F-3</td><td>-</td><td>1.5</td><td>外</td></tr> <tr><td>換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(B) (P24-D002B)</td><td>T-B1F-3</td><td>-</td><td>1.5</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	主タービン油冷却器(B) (N34-B001B)	T-B1F-2	-	0.7	内	MO-RFP 油冷却器(A1) (N21-B011A1)	T-B1F-1	○	0.02	内	MO-RFP 油冷却器(A2) (N21-B011A2)	T-B1F-1	○	0.02	内	MO-RFP 油冷却器(B1) (N21-B011B1)	T-B1F-1	○	0.02	内	MO-RFP 油冷却器(B2) (N21-B011B2)	T-B1F-1	○	0.02	内	HPCP 油冷却器(A) (N21-B012A)	T-B1F-1	○	0.01	内	HPCP 油冷却器(B) (N21-B012B)	T-B1F-1	○	0.01	内	HPCP 油冷却器(C) (N21-B012C)	T-B1F-1	○	0.01	内	主油タンク (N34-A001)	T-B1F-2	-	49.8	内	油補給タンク(A) (N34-A002A)	T-B1F-2	-	50	内	油補給タンク(B) (N34-A002B)	T-B1F-2	-	50	内	HNCW 防食剤添加タンク (P24-A001)	T-B1F-3	-	0.05	外	換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(A) (P24-D002A)	T-B1F-3	-	1.5	外	換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(B) (P24-D002B)	T-B1F-3	-	1.5	外	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (4/15)</p> <table border="1" data-bbox="1285 240 1854 1018"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">B1F</td><td>主油タンク (SLOT03)</td><td>-</td><td>-</td><td>76.48</td><td>外</td></tr> <tr><td>油清浄機 (SLOW02)</td><td>-</td><td>-</td><td>7.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>油清浄機ドレタンク (SLOT06)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.02</td><td>外</td></tr> <tr><td>油清浄機送油ポンプ (SLOP08)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.33</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-油冷却器 (SLOW02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>10.78</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-油冷却器 (SLOW02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>10.78</td><td>外</td></tr> <tr><td>主油タンク循環フィルタ (SLOF01)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.22</td><td>外</td></tr> <tr><td>タービン潤滑軸受フラ ッシングフィルタ (SLOF02)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.88</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.15</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.15</td><td>外</td></tr> <tr><td>スチームコンバータ給水 タンク (SSCT02)</td><td>-</td><td>-</td><td>10.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>スチームコンバータドレ ンターラ (SSCH02)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.49</td><td>外</td></tr> <tr><td>スチームコンバータドレ ンタンク (SSCT01)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.40</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	主油タンク (SLOT03)	-	-	76.48	外	油清浄機 (SLOW02)	-	-	7.20	外	油清浄機ドレタンク (SLOT06)	-	-	1.02	外	油清浄機送油ポンプ (SLOP08)	-	-	0.33	外	A-油冷却器 (SLOW02A)	-	-	10.78	外	B-油冷却器 (SLOW02B)	-	-	10.78	外	主油タンク循環フィルタ (SLOF01)	-	-	0.22	外	タービン潤滑軸受フラ ッシングフィルタ (SLOF02)	-	-	1.88	外	A-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01A)	-	-	0.15	外	B-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01B)	-	-	0.15	外	スチームコンバータ給水 タンク (SSCT02)	-	-	10.0	外	スチームコンバータドレ ンターラ (SSCH02)	-	-	0.49	外	スチームコンバータドレ ンタンク (SSCT01)	-	-	0.40	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる、溢水                  源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																						
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																													
タービン建屋	B1F	主タービン油冷却器(B) (N34-B001B)	T-B1F-2	-	0.7	内																																																																																																																																																										
		MO-RFP 油冷却器(A1) (N21-B011A1)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		MO-RFP 油冷却器(A2) (N21-B011A2)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		MO-RFP 油冷却器(B1) (N21-B011B1)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		MO-RFP 油冷却器(B2) (N21-B011B2)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		HPCP 油冷却器(A) (N21-B012A)	T-B1F-1	○	0.01	内																																																																																																																																																										
		HPCP 油冷却器(B) (N21-B012B)	T-B1F-1	○	0.01	内																																																																																																																																																										
		HPCP 油冷却器(C) (N21-B012C)	T-B1F-1	○	0.01	内																																																																																																																																																										
		主油タンク (N34-A001)	T-B1F-2	-	49.8	内																																																																																																																																																										
		油補給タンク(A) (N34-A002A)	T-B1F-2	-	50	内																																																																																																																																																										
		油補給タンク(B) (N34-A002B)	T-B1F-2	-	50	内																																																																																																																																																										
		HNCW 防食剤添加タンク (P24-A001)	T-B1F-3	-	0.05	外																																																																																																																																																										
		換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(A) (P24-D002A)	T-B1F-3	-	1.5	外																																																																																																																																																										
		換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(B) (P24-D002B)	T-B1F-3	-	1.5	外																																																																																																																																																										
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																																								
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																										
タービン建屋	B1F	主油タンク (SLOT03)	-	-	76.48	外																																																																																																																																																										
		油清浄機 (SLOW02)	-	-	7.20	外																																																																																																																																																										
		油清浄機ドレタンク (SLOT06)	-	-	1.02	外																																																																																																																																																										
		油清浄機送油ポンプ (SLOP08)	-	-	0.33	外																																																																																																																																																										
		A-油冷却器 (SLOW02A)	-	-	10.78	外																																																																																																																																																										
		B-油冷却器 (SLOW02B)	-	-	10.78	外																																																																																																																																																										
		主油タンク循環フィルタ (SLOF01)	-	-	0.22	外																																																																																																																																																										
		タービン潤滑軸受フラ ッシングフィルタ (SLOF02)	-	-	1.88	外																																																																																																																																																										
		A-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01A)	-	-	0.15	外																																																																																																																																																										
		B-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01B)	-	-	0.15	外																																																																																																																																																										
		スチームコンバータ給水 タンク (SSCT02)	-	-	10.0	外																																																																																																																																																										
		スチームコンバータドレ ンターラ (SSCH02)	-	-	0.49	外																																																																																																																																																										
		スチームコンバータドレ ンタンク (SSCT01)	-	-	0.40	外																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(5/8)</p> <table border="1" data-bbox="701 256 1270 1067"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン建屋</td> <td rowspan="9">B1F</td> <td>換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A) (P24-D001A)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B) (P24-D001B)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>冷凍機室空調機 (V34-D101)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>水分分離ドレンタンク (A1)(N22-A002A1)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>水分分離ドレンタンク (A2)(N22-A002A2)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>水分分離ドレンタンク (B1)(N22-A002B1)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>水分分離ドレンタンク (B2)(N22-A002B2)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">1F</td> <td>蒸気式空気抽出器 (N21-B008)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第3給水加熱器 (A)(N21-B004A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>23</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第3給水加熱器 (B)(N21-B004B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>23</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第4給水加熱器 (A)(N21-B005A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>19</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第4給水加熱器 (B)(N21-B005B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>19</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第1給水加熱器ドレンタンク(A)(N22-A001A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第1給水加熱器ドレンタンク(B)(N22-A001B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A) (P24-D001A)	T-B1F-3	-	0.9	外	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B) (P24-D001B)	T-B1F-3	-	0.9	外	冷凍機室空調機 (V34-D101)	T-B1F-3	-	0.04	外	水分分離ドレンタンク (A1)(N22-A002A1)	T-B1F-2	-	0.9	内	水分分離ドレンタンク (A2)(N22-A002A2)	T-B1F-2	-	0.9	内	水分分離ドレンタンク (B1)(N22-A002B1)	T-B1F-2	-	0.9	内	水分分離ドレンタンク (B2)(N22-A002B2)	T-B1F-2	-	0.9	内	1F	蒸気式空気抽出器 (N21-B008)	T-1F-2	-	5	内	低圧第3給水加熱器 (A)(N21-B004A)	T-1F-2	-	23	内	低圧第3給水加熱器 (B)(N21-B004B)	T-1F-2	-	23	内	低圧第4給水加熱器 (A)(N21-B005A)	T-1F-2	-	19	内	低圧第4給水加熱器 (B)(N21-B005B)	T-1F-2	-	19	内	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(A)(N22-A001A)	T-1F-2	-	7	内	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(B)(N22-A001B)	T-1F-2	-	7	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(5/15)</p> <table border="1" data-bbox="1283 256 1856 1038"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">タービン建屋</td> <td>B1F</td> <td>スチームコンバータ (3SCH01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>仮設ポンプ (-)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-所内用空気圧縮機 (3SAP01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.11</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-所内用空気圧縮機 (3SAP01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.11</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-所内用空気冷却器 (3SAB01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-所内用空気冷却器 (3SAB01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>第1段SGブロー復水冷却器 (3BDH11)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.65</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>第2段SGブロー復水冷却器 (3BDH12)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.65</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-水分分離器ドレンポンプ (3RSP01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-水分分離器ドレンポンプ (3RSP01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-復水器真空ポンプ (3CMP05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-復水器真空ポンプ (3CMP05B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>グラウンド蒸気復水器 (3GSH01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>4.00</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>固定子冷却水供給装置 (3GEE11)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.43</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	スチームコンバータ (3SCH01)	-	-	8.0	外	B1F	仮設ポンプ (-)	-	-	0.20	外	B1F	A-所内用空気圧縮機 (3SAP01A)	-	-	0.11	外	B1F	B-所内用空気圧縮機 (3SAP01B)	-	-	0.11	外	B1F	A-所内用空気冷却器 (3SAB01A)	-	-	0.10	外	B1F	B-所内用空気冷却器 (3SAB01B)	-	-	0.10	外	B1F	第1段SGブロー復水冷却器 (3BDH11)	-	-	2.65	外	B1F	第2段SGブロー復水冷却器 (3BDH12)	-	-	2.65	外	B1F	A-水分分離器ドレンポンプ (3RSP01A)	-	-	0.20	外	B1F	B-水分分離器ドレンポンプ (3RSP01B)	-	-	0.20	外	B1F	A-復水器真空ポンプ (3CMP05A)	-	-	0.50	外	B1F	B-復水器真空ポンプ (3CMP05B)	-	-	0.50	外	B1F	グラウンド蒸気復水器 (3GSH01)	-	-	4.00	外	B1F	固定子冷却水供給装置 (3GEE11)	-	-	3.43	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m³)	管理 区域																																																																																																																																																																									
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																																																
タービン建屋	B1F	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A) (P24-D001A)	T-B1F-3	-	0.9	外																																																																																																																																																																													
		換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B) (P24-D001B)	T-B1F-3	-	0.9	外																																																																																																																																																																													
		冷凍機室空調機 (V34-D101)	T-B1F-3	-	0.04	外																																																																																																																																																																													
		水分分離ドレンタンク (A1)(N22-A002A1)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																													
		水分分離ドレンタンク (A2)(N22-A002A2)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																													
		水分分離ドレンタンク (B1)(N22-A002B1)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																													
		水分分離ドレンタンク (B2)(N22-A002B2)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																													
		1F	蒸気式空気抽出器 (N21-B008)	T-1F-2	-	5	内																																																																																																																																																																												
			低圧第3給水加熱器 (A)(N21-B004A)	T-1F-2	-	23	内																																																																																																																																																																												
	低圧第3給水加熱器 (B)(N21-B004B)		T-1F-2	-	23	内																																																																																																																																																																													
	低圧第4給水加熱器 (A)(N21-B005A)		T-1F-2	-	19	内																																																																																																																																																																													
	低圧第4給水加熱器 (B)(N21-B005B)		T-1F-2	-	19	内																																																																																																																																																																													
	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(A)(N22-A001A)	T-1F-2	-	7	内																																																																																																																																																																														
	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(B)(N22-A001B)	T-1F-2	-	7	内																																																																																																																																																																														
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域																																																																																																																																																																													
			区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																																															
タービン建屋	B1F	スチームコンバータ (3SCH01)	-	-	8.0	外																																																																																																																																																																													
	B1F	仮設ポンプ (-)	-	-	0.20	外																																																																																																																																																																													
	B1F	A-所内用空気圧縮機 (3SAP01A)	-	-	0.11	外																																																																																																																																																																													
	B1F	B-所内用空気圧縮機 (3SAP01B)	-	-	0.11	外																																																																																																																																																																													
	B1F	A-所内用空気冷却器 (3SAB01A)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																																													
	B1F	B-所内用空気冷却器 (3SAB01B)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																																													
	B1F	第1段SGブロー復水冷却器 (3BDH11)	-	-	2.65	外																																																																																																																																																																													
	B1F	第2段SGブロー復水冷却器 (3BDH12)	-	-	2.65	外																																																																																																																																																																													
	B1F	A-水分分離器ドレンポンプ (3RSP01A)	-	-	0.20	外																																																																																																																																																																													
	B1F	B-水分分離器ドレンポンプ (3RSP01B)	-	-	0.20	外																																																																																																																																																																													
	B1F	A-復水器真空ポンプ (3CMP05A)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																																													
	B1F	B-復水器真空ポンプ (3CMP05B)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																																													
	B1F	グラウンド蒸気復水器 (3GSH01)	-	-	4.00	外																																																																																																																																																																													
	B1F	固定子冷却水供給装置 (3GEE11)	-	-	3.43	外																																																																																																																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																														
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(6/8)</p> <table border="1" data-bbox="705 252 1270 1070"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">1F</td><td>湿分離加熱器(A) (N25-B001A)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>10</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器(B) (N25-B001B)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>10</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A003A1)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A003A2)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A003B1)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A003B2)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A004A1)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A004A2)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A004B1)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A004B2)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.74</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(A) (N27-D001A)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	1F	湿分離加熱器(A) (N25-B001A)	T-1F-2	-	10	内	湿分離加熱器(B) (N25-B001B)	T-1F-2	-	10	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A003A1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A003A2)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A003B1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A003B2)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A004A1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A004A2)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A004B1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A004B2)	T-1F-2	-	0.74	内	復水脱塩塔(A) (N27-D001A)	T-1F-2	-	27	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(6/15)</p> <table border="1" data-bbox="1292 252 1856 1007"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">B1F</td><td>A-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-熱受冷却水冷却器 (3ACH01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>34.32</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-熱受冷却水冷却器 (3ACH01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>34.32</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-熱受冷却水ポンプ (3ACP01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.40</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-熱受冷却水ポンプ (3ACP01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.40</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-熱受冷却水ポンプ (3ACP01C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.40</td><td>外</td></tr> <tr><td>アンモニア原液タンク (3CLT02)</td><td>-</td><td>-</td><td>10.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.40</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.40</td><td>外</td></tr> <tr><td>ヒドラジン原液タンク (3CLT04)</td><td>-</td><td>-</td><td>11.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>濃ヒドラジン注入ポンプ (3CLP05)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.10</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-ヒドラジン原液移送ポンプ (3CLP04A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	A-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04A)	-	-	0.20	外	B-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04B)	-	-	0.20	外	A-熱受冷却水冷却器 (3ACH01A)	-	-	34.32	外	B-熱受冷却水冷却器 (3ACH01B)	-	-	34.32	外	A-熱受冷却水ポンプ (3ACP01A)	-	-	0.40	外	B-熱受冷却水ポンプ (3ACP01B)	-	-	0.40	外	C-熱受冷却水ポンプ (3ACP01C)	-	-	0.40	外	アンモニア原液タンク (3CLT02)	-	-	10.50	外	A-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02A)	-	-	0.40	外	B-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02B)	-	-	0.40	外	ヒドラジン原液タンク (3CLT04)	-	-	11.50	外	濃ヒドラジン注入ポンプ (3CLP05)	-	-	0.10	外	A-ヒドラジン原液移送ポンプ (3CLP04A)	-	-	0.12	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m³)	管理 区域																																																																																																																																							
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																														
タービン建屋	1F	湿分離加熱器(A) (N25-B001A)	T-1F-2	-	10	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器(B) (N25-B001B)	T-1F-2	-	10	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A003A1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A003A2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A003B1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A003B2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A004A1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A004A2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A004B1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A004B2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		復水脱塩塔(A) (N27-D001A)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																											
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域																																																																																																																																									
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																											
		タービン建屋	B1F	A-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04A)	-	-	0.20	外																																																																																																																																									
				B-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04B)	-	-	0.20	外																																																																																																																																									
A-熱受冷却水冷却器 (3ACH01A)	-			-	34.32	外																																																																																																																																											
B-熱受冷却水冷却器 (3ACH01B)	-			-	34.32	外																																																																																																																																											
A-熱受冷却水ポンプ (3ACP01A)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
B-熱受冷却水ポンプ (3ACP01B)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
C-熱受冷却水ポンプ (3ACP01C)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
アンモニア原液タンク (3CLT02)	-			-	10.50	外																																																																																																																																											
A-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02A)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
B-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02B)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
ヒドラジン原液タンク (3CLT04)	-			-	11.50	外																																																																																																																																											
濃ヒドラジン注入ポンプ (3CLP05)	-			-	0.10	外																																																																																																																																											
A-ヒドラジン原液移送ポンプ (3CLP04A)	-			-	0.12	外																																																																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																			
	表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(7/8)	表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(7/15)	【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違																																																																																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="16">タービン建屋</td><td rowspan="16">1F</td><td>復水脱塩塔(B) (N27-D001B)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(C) (N27-D001C)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(D) (N27-D001D)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(E) (N27-D001E)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(F) (N27-D001F)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(A) (N27-D002A)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(B) (N27-D002B)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(C) (N27-D002C)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(D) (N27-D002D)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(E) (N27-D002E)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(F) (N27-D002F)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>固定子巻線冷却水装置貯水槽(N44-D001)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>2.9</td><td>内</td></tr> <tr><td>固定子巻線冷却水装置冷却器(N44-D001)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>2.4</td><td>内</td></tr> <tr><td>固定子巻線冷却水装置イオン交換樹脂塔(N44-D001)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>2.08</td><td>内</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	1F	復水脱塩塔(B) (N27-D001B)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(C) (N27-D001C)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(D) (N27-D001D)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(E) (N27-D001E)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(F) (N27-D001F)	T-1F-2	-	27	内	樹脂ストレーナ(A) (N27-D002A)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(B) (N27-D002B)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(C) (N27-D002C)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(D) (N27-D002D)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(E) (N27-D002E)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(F) (N27-D002F)	T-1F-2	-	0.26	内	固定子巻線冷却水装置貯水槽(N44-D001)	T-1F-2	-	2.9	内	固定子巻線冷却水装置冷却器(N44-D001)	T-1F-2	-	2.4	内	固定子巻線冷却水装置イオン交換樹脂塔(N44-D001)	T-1F-2	-	2.08	内	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">B1F</td><td>B-ヒドドラジン原液移送ポンプ (3CLP040)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-ヒドドラジタンク (3CLT03A)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-ヒドドラジタンク (3CLT03B)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-アンモニアタンク (3CLT01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-アンモニアタンク (3CLT01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-アンモニア注入ポンプ (3CLP01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-アンモニア注入ポンプ (3CLP01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-アンモニア注入ポンプ (3CLP01C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	B-ヒドドラジン原液移送ポンプ (3CLP040)	-	-	0.12	外	A-ヒドドラジタンク (3CLT03A)	-	-	1.50	外	B-ヒドドラジタンク (3CLT03B)	-	-	1.50	外	A-アンモニアタンク (3CLT01A)	-	-	1.50	外	B-アンモニアタンク (3CLT01B)	-	-	1.50	外	A-アンモニア注入ポンプ (3CLP01A)	-	-	0.12	外	B-アンモニア注入ポンプ (3CLP01B)	-	-	0.12	外	C-アンモニア注入ポンプ (3CLP01C)	-	-	0.12	外	A-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03A)	-	-	0.12	外	B-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03B)	-	-	0.12	外	C-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03C)	-	-	0.12	外	
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																												
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																			
タービン建屋	1F	復水脱塩塔(B) (N27-D001B)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(C) (N27-D001C)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(D) (N27-D001D)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(E) (N27-D001E)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(F) (N27-D001F)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(A) (N27-D002A)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(B) (N27-D002B)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(C) (N27-D002C)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(D) (N27-D002D)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(E) (N27-D002E)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(F) (N27-D002F)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		固定子巻線冷却水装置貯水槽(N44-D001)	T-1F-2	-	2.9	内																																																																																																																																																
		固定子巻線冷却水装置冷却器(N44-D001)	T-1F-2	-	2.4	内																																																																																																																																																
		固定子巻線冷却水装置イオン交換樹脂塔(N44-D001)	T-1F-2	-	2.08	内																																																																																																																																																
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																														
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																
タービン建屋	B1F	B-ヒドドラジン原液移送ポンプ (3CLP040)	-	-	0.12	外																																																																																																																																																
		A-ヒドドラジタンク (3CLT03A)	-	-	1.50	外																																																																																																																																																
		B-ヒドドラジタンク (3CLT03B)	-	-	1.50	外																																																																																																																																																
		A-アンモニアタンク (3CLT01A)	-	-	1.50	外																																																																																																																																																
		B-アンモニアタンク (3CLT01B)	-	-	1.50	外																																																																																																																																																
		A-アンモニア注入ポンプ (3CLP01A)	-	-	0.12	外																																																																																																																																																
		B-アンモニア注入ポンプ (3CLP01B)	-	-	0.12	外																																																																																																																																																
		C-アンモニア注入ポンプ (3CLP01C)	-	-	0.12	外																																																																																																																																																
		A-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03A)	-	-	0.12	外																																																																																																																																																
		B-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03B)	-	-	0.12	外																																																																																																																																																
		C-希ヒドドラジン注入ポンプ (3CLP03C)	-	-	0.12	外																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																															
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(8/8)</p> <table border="1" data-bbox="707 248 1263 903"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">タービン建屋</td> <td rowspan="11">1F</td> <td>復水器室空調機(B) (V20-D104B)</td> <td>T-1F-1</td> <td>○</td> <td>0.15</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>空気抽出器室空調機 (V20-D103)</td> <td>T-1F-1</td> <td>○</td> <td>0.05</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>SCR 復水器空調機 (V20-D105)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.15</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>相分離母線冷却器 (R13-D001)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>2.79</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>発電機水素ガス冷却器 (M1-C001)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>3.42</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第1給水加熱器 (A)(N21-B002A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第1給水加熱器 (B)(N21-B002B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第2給水加熱器 (A)(N21-B003A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>28</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第2給水加熱器 (B)(N21-B003B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>28</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器室空調機(A) (V20-D104A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.15</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>グラント蒸気発生器 (N33-B001)</td> <td>T-2F-1</td> <td>-</td> <td>64</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>TCW オージタンク (P43-A002)</td> <td>T-2F-1</td> <td>-</td> <td>2.7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	1F	復水器室空調機(B) (V20-D104B)	T-1F-1	○	0.15	内	空気抽出器室空調機 (V20-D103)	T-1F-1	○	0.05	内	SCR 復水器空調機 (V20-D105)	T-1F-2	-	0.15	内	相分離母線冷却器 (R13-D001)	T-1F-2	-	2.79	内	発電機水素ガス冷却器 (M1-C001)	T-1F-2	-	3.42	内	低圧第1給水加熱器 (A)(N21-B002A)	T-1F-2	-	9	内	低圧第1給水加熱器 (B)(N21-B002B)	T-1F-2	-	9	内	低圧第2給水加熱器 (A)(N21-B003A)	T-1F-2	-	28	内	低圧第2給水加熱器 (B)(N21-B003B)	T-1F-2	-	28	内	復水器室空調機(A) (V20-D104A)	T-1F-2	-	0.15	内	2F	グラント蒸気発生器 (N33-B001)	T-2F-1	-	64	内	TCW オージタンク (P43-A002)	T-2F-1	-	2.7	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (8/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 248 1845 1011"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン建屋</td> <td rowspan="14">B1F</td> <td>薬液注入装置スクラバー (3CLW00)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水ポンプ (3BWP11A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水ポンプ (3BWP11B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>2次系補給水ポンプミニ マムフロー冷却器 (3BWD11)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.12</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.30</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.30</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.01</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.01</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (3BWD12A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.058</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (3BWD12B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.058</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>カチオン再生塔 (3WTD02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>31.9</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>混合樹脂受入槽 (3SRT01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>25.5</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	薬液注入装置スクラバー (3CLW00)	-	-	0.05	外	A-2次系補給水ポンプ (3BWP11A)	-	-	0.05	外	B-2次系補給水ポンプ (3BWP11B)	-	-	0.05	外	2次系補給水ポンプミニ マムフロー冷却器 (3BWD11)	-	-	0.12	外	A-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11A)	-	-	3.30	外	B-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11B)	-	-	3.30	外	A-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11A)	-	-	0.01	外	B-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11B)	-	-	0.01	外	A-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (3BWD12A)	-	-	0.058	外	B-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (3BWD12B)	-	-	0.058	外	カチオン再生塔 (3WTD02)	-	-	31.9	外	混合樹脂受入槽 (3SRT01)	-	-	25.5	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる、溢水                  源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																								
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																															
タービン建屋	1F	復水器室空調機(B) (V20-D104B)	T-1F-1	○	0.15	内																																																																																																																																												
		空気抽出器室空調機 (V20-D103)	T-1F-1	○	0.05	内																																																																																																																																												
		SCR 復水器空調機 (V20-D105)	T-1F-2	-	0.15	内																																																																																																																																												
		相分離母線冷却器 (R13-D001)	T-1F-2	-	2.79	内																																																																																																																																												
		発電機水素ガス冷却器 (M1-C001)	T-1F-2	-	3.42	内																																																																																																																																												
		低圧第1給水加熱器 (A)(N21-B002A)	T-1F-2	-	9	内																																																																																																																																												
		低圧第1給水加熱器 (B)(N21-B002B)	T-1F-2	-	9	内																																																																																																																																												
		低圧第2給水加熱器 (A)(N21-B003A)	T-1F-2	-	28	内																																																																																																																																												
		低圧第2給水加熱器 (B)(N21-B003B)	T-1F-2	-	28	内																																																																																																																																												
		復水器室空調機(A) (V20-D104A)	T-1F-2	-	0.15	内																																																																																																																																												
		2F	グラント蒸気発生器 (N33-B001)	T-2F-1	-	64	内																																																																																																																																											
	TCW オージタンク (P43-A002)	T-2F-1	-	2.7	内																																																																																																																																													
	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																																											
区画番号				防護 対象区画																																																																																																																																														
タービン建屋	B1F	薬液注入装置スクラバー (3CLW00)	-	-	0.05	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水ポンプ (3BWP11A)	-	-	0.05	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水ポンプ (3BWP11B)	-	-	0.05	外																																																																																																																																												
		2次系補給水ポンプミニ マムフロー冷却器 (3BWD11)	-	-	0.12	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11A)	-	-	3.30	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11B)	-	-	3.30	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11A)	-	-	0.01	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水脱塩塔 (3BWD11B)	-	-	0.01	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (3BWD12A)	-	-	0.058	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (3BWD12B)	-	-	0.058	外																																																																																																																																												
		カチオン再生塔 (3WTD02)	-	-	31.9	外																																																																																																																																												
		混合樹脂受入槽 (3SRT01)	-	-	25.5	外																																																																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (9/15)</p> <table border="1" data-bbox="1288 256 1854 1002"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン 建屋</td> <td>B1F</td> <td>樹脂補給ホッパ (3WT003)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.7</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.135</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.135</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-洗浄循環ポンプ (3WTP03A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-洗浄循環ポンプ (3WTP03B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>アニオン再生塔 (3WTD03)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8.30</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.28</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.28</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>硫酸スクラバ (3WTM01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-高圧第6給水加熱器 (3FW001A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.79</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-高圧第6給水加熱器 (3FW001B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.79</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>高圧油供給装置 (310E01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.47</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	B1F	樹脂補給ホッパ (3WT003)	-	-	1.7	外	B1F	A-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06A)	-	-	0.135	外	B1F	B-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06B)	-	-	0.135	外	B1F	A-洗浄循環ポンプ (3WTP03A)	-	-	0.20	外	B1F	B-洗浄循環ポンプ (3WTP03B)	-	-	0.20	外	B1F	アニオン再生塔 (3WTD03)	-	-	8.30	外	B1F	A-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05A)	-	-	0.28	外	B1F	B-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05B)	-	-	0.28	外	B1F	硫酸スクラバ (3WTM01)	-	-	0.05	外	1F	A-高圧第6給水加熱器 (3FW001A)	-	-	10.79	外	1F	B-高圧第6給水加熱器 (3FW001B)	-	-	10.79	外	1F	高圧油供給装置 (310E01)	-	-	1.47	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水                      源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																										
			区画番号	防護 対象区画																																																																																	
タービン 建屋	B1F	樹脂補給ホッパ (3WT003)	-	-	1.7	外																																																																															
	B1F	A-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06A)	-	-	0.135	外																																																																															
	B1F	B-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06B)	-	-	0.135	外																																																																															
	B1F	A-洗浄循環ポンプ (3WTP03A)	-	-	0.20	外																																																																															
	B1F	B-洗浄循環ポンプ (3WTP03B)	-	-	0.20	外																																																																															
	B1F	アニオン再生塔 (3WTD03)	-	-	8.30	外																																																																															
	B1F	A-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05A)	-	-	0.28	外																																																																															
	B1F	B-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05B)	-	-	0.28	外																																																																															
	B1F	硫酸スクラバ (3WTM01)	-	-	0.05	外																																																																															
	1F	A-高圧第6給水加熱器 (3FW001A)	-	-	10.79	外																																																																															
	1F	B-高圧第6給水加熱器 (3FW001B)	-	-	10.79	外																																																																															
	1F	高圧油供給装置 (310E01)	-	-	1.47	外																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (10/15)</p> <table border="1" data-bbox="1294 248 1850 976"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">タービン 建屋</td> <td>1F</td> <td>潤滑油設備仮設ボールフ ィルタ (-)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6.61</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>潤滑油設備仮設フィルタ (-)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.36</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>脱気器再循環ポンプ (3CWP03)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CWT04A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.06</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CWT04B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.06</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>SGブロー熱回収フラッシ ュタンク (3BDT11)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.41</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A1-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST02A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A2-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST02B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B1-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST03A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B2-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST03B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	潤滑油設備仮設ボールフ ィルタ (-)	-	-	6.61	外	1F	潤滑油設備仮設フィルタ (-)	-	-	2.36	外	1F	脱気器再循環ポンプ (3CWP03)	-	-	0.05	外	1F	A-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CWT04A)	-	-	2.06	外	1F	B-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CWT04B)	-	-	2.06	外	1F	SGブロー熱回収フラッシ ュタンク (3BDT11)	-	-	1.41	外	1F	A1-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST02A)	-	-	0.69	外	1F	A2-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST02B)	-	-	0.69	外	1F	B1-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST03A)	-	-	0.69	外	1F	B2-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST03B)	-	-	0.69	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水                      源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																														
			区画番号	防護 対象区画																																																																					
タービン 建屋	1F	潤滑油設備仮設ボールフ ィルタ (-)	-	-	6.61	外																																																																			
	1F	潤滑油設備仮設フィルタ (-)	-	-	2.36	外																																																																			
	1F	脱気器再循環ポンプ (3CWP03)	-	-	0.05	外																																																																			
	1F	A-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CWT04A)	-	-	2.06	外																																																																			
	1F	B-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CWT04B)	-	-	2.06	外																																																																			
	1F	SGブロー熱回収フラッシ ュタンク (3BDT11)	-	-	1.41	外																																																																			
	1F	A1-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST02A)	-	-	0.69	外																																																																			
	1F	A2-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST02B)	-	-	0.69	外																																																																			
	1F	B1-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST03A)	-	-	0.69	外																																																																			
	1F	B2-第1段階分働加 熱器1レンタンク (3RST03B)	-	-	0.69	外																																																																			



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																												
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (11/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 244 1859 1018"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">設備源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (<math>m^3</math>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="11">タービン 建屋</td> <td>1F</td> <td>A1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.54</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.54</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-低圧第1給水加熱器 (3CH02A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6.87</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-低圧第1給水加熱器 (3CH02B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6.87</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-低圧第2給水加熱器 (3CH03A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.97</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-低圧第2給水加熱器 (3CH03B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.97</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-復水器真空ポンプ真 空脱気塔真空ポンプ (3CF05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.09</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	設備源 (機器番号)	設置区画		溢水量 ( $m^3$ )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	A1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04A)	-	-	0.39	外	1F	A2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04B)	-	-	0.39	外	1F	B1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05A)	-	-	0.39	外	1F	B2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05B)	-	-	0.39	外	1F	A-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01A)	-	-	2.54	外	1F	B-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01B)	-	-	2.54	外	1F	A-低圧第1給水加熱器 (3CH02A)	-	-	6.87	外	1F	B-低圧第1給水加熱器 (3CH02B)	-	-	6.87	外	1F	A-低圧第2給水加熱器 (3CH03A)	-	-	3.97	外	1F	B-低圧第2給水加熱器 (3CH03B)	-	-	3.97	外	1F	A-復水器真空ポンプ真 空脱気塔真空ポンプ (3CF05A)	-	-	0.09	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水                      源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	設備源 (機器番号)				設置区画				溢水量 ( $m^3$ )	管理 区域																																																																				
			区画番号	防護 対象区画																																																																											
タービン 建屋	1F	A1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04A)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	A2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04B)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	B1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05A)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	B2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05B)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	A-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01A)	-	-	2.54	外																																																																									
	1F	B-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01B)	-	-	2.54	外																																																																									
	1F	A-低圧第1給水加熱器 (3CH02A)	-	-	6.87	外																																																																									
	1F	B-低圧第1給水加熱器 (3CH02B)	-	-	6.87	外																																																																									
	1F	A-低圧第2給水加熱器 (3CH03A)	-	-	3.97	外																																																																									
	1F	B-低圧第2給水加熱器 (3CH03B)	-	-	3.97	外																																																																									
	1F	A-復水器真空ポンプ真 空脱気塔真空ポンプ (3CF05A)	-	-	0.09	外																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (12/15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">設水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">設水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">タービン 建屋</td> <td>1F</td> <td>B-復水器真空ポンプ真空脱気塔真空ポンプ (3CRF06B)</td> <td></td> <td></td> <td>0.09</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-復水器真空ポンプセパレータータンク (3CRT01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-復水器真空ポンプセパレータータンク (3CRT01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>真空脱気器 (3UR002)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.14</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>純水加熱器 (3UR003)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.34</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>復水器水室空気抜きポンプ (3JRP02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.02</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-脱塩塔 (3WTD01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-脱塩塔 (3WTD01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>C-脱塩塔 (3WTD01C)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>D-脱塩塔 (3WTD01D)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>E-脱塩塔 (3WTD01E)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	設水源 (機器番号)	設置区画		設水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	B-復水器真空ポンプ真空脱気塔真空ポンプ (3CRF06B)			0.09	外	1F	A-復水器真空ポンプセパレータータンク (3CRT01A)	-	-	0.04	外	1F	B-復水器真空ポンプセパレータータンク (3CRT01B)	-	-	0.04	外	1F	真空脱気器 (3UR002)	-	-	3.14	外	1F	純水加熱器 (3UR003)	-	-	0.34	外	1F	復水器水室空気抜きポンプ (3JRP02)	-	-	0.02	外	1F	A-脱塩塔 (3WTD01A)	-	-	30.0	外	1F	B-脱塩塔 (3WTD01B)	-	-	30.0	外	1F	C-脱塩塔 (3WTD01C)	-	-	30.0	外	1F	D-脱塩塔 (3WTD01D)	-	-	30.0	外	1F	E-脱塩塔 (3WTD01E)	-	-	30.0	外	1F	A-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01A)	-	-	0.05	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	設水源 (機器番号)				設置区画				設水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																										
			区画番号	防護 対象区画																																																																																	
タービン 建屋	1F	B-復水器真空ポンプ真空脱気塔真空ポンプ (3CRF06B)			0.09	外																																																																															
	1F	A-復水器真空ポンプセパレータータンク (3CRT01A)	-	-	0.04	外																																																																															
	1F	B-復水器真空ポンプセパレータータンク (3CRT01B)	-	-	0.04	外																																																																															
	1F	真空脱気器 (3UR002)	-	-	3.14	外																																																																															
	1F	純水加熱器 (3UR003)	-	-	0.34	外																																																																															
	1F	復水器水室空気抜きポンプ (3JRP02)	-	-	0.02	外																																																																															
	1F	A-脱塩塔 (3WTD01A)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	B-脱塩塔 (3WTD01B)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	C-脱塩塔 (3WTD01C)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	D-脱塩塔 (3WTD01D)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	E-脱塩塔 (3WTD01E)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	A-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01A)	-	-	0.05	外																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																								
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (13/15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">設備名 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="13">タービン 建屋</td><td>1F</td><td>B-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.05</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-復水器過器 (3WTF01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-復水器過器 (3WTF01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>レジキヤッチャ (3WTF04)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-レジントラップ (3WTF02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-レジントラップ (3WTF02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>C-レジントラップ (3WTF02C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>D-レジントラップ (3WTF02D)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>E-レジントラップ (3WTF02E)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.065</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.065</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>塩酸貯槽 (3WTF02)</td><td>-</td><td>-</td><td>35.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-塩酸計量槽 (3WTF04A)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.40</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	設備名 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	B-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01B)	-	-	0.05	外	1F	A-復水器過器 (3WTF01A)	-	-	6.0	外	1F	B-復水器過器 (3WTF01B)	-	-	6.0	外	1F	レジキヤッチャ (3WTF04)	-	-	0.20	外	1F	A-レジントラップ (3WTF02A)	-	-	0.50	外	1F	B-レジントラップ (3WTF02B)	-	-	0.50	外	1F	C-レジントラップ (3WTF02C)	-	-	0.50	外	1F	D-レジントラップ (3WTF02D)	-	-	0.50	外	1F	E-レジントラップ (3WTF02E)	-	-	0.50	外	1F	A-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02A)	-	-	0.065	外	1F	B-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02B)	-	-	0.065	外	1F	塩酸貯槽 (3WTF02)	-	-	35.0	外	1F	A-塩酸計量槽 (3WTF04A)	-	-	4.40	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水                      源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	設備名 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m³)	管理 区域																																																																																
			区画番号	防護 対象区画																																																																																							
タービン 建屋	1F	B-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01B)	-	-	0.05	外																																																																																					
	1F	A-復水器過器 (3WTF01A)	-	-	6.0	外																																																																																					
	1F	B-復水器過器 (3WTF01B)	-	-	6.0	外																																																																																					
	1F	レジキヤッチャ (3WTF04)	-	-	0.20	外																																																																																					
	1F	A-レジントラップ (3WTF02A)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	B-レジントラップ (3WTF02B)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	C-レジントラップ (3WTF02C)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	D-レジントラップ (3WTF02D)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	E-レジントラップ (3WTF02E)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	A-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02A)	-	-	0.065	外																																																																																					
	1F	B-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02B)	-	-	0.065	外																																																																																					
	1F	塩酸貯槽 (3WTF02)	-	-	35.0	外																																																																																					
	1F	A-塩酸計量槽 (3WTF04A)	-	-	4.40	外																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																								
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (14/15)</p> <table border="1" data-bbox="1288 245 1861 981"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">設水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">設水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">タービン 建屋</td><td>1F</td><td>B-塩酸計量槽 (3WT04B)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.40</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>塩酸スクラバ (3WT04)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-苛性ソーダ計量槽 (3WT05A)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.70</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-苛性ソーダ計量槽 (3WT05B)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.70</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>苛性ソーダ貯槽 (3WT03)</td><td>-</td><td>-</td><td>50.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>サンプリングシンク (-)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.38</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>密封油処理装置 (3GEE9)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.58</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>軸受ジャッキング油ポン プユニット (3J00U)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.05</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>A-低圧第3給水加熱器 (3C0004A)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.91</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>B-低圧第3給水加熱器 (3C0004B)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.91</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>A-低圧第4給水加熱器 (3C0005A)</td><td>-</td><td>-</td><td>5.89</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>B-低圧第4給水加熱器 (3C0005B)</td><td>-</td><td>-</td><td>5.89</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>A-限分分離加熱器 (3S001A)</td><td>-</td><td>-</td><td>40.0</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	設水源 (機器番号)	設置区画		設水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	B-塩酸計量槽 (3WT04B)	-	-	4.40	外	1F	塩酸スクラバ (3WT04)	-	-	0.20	外	1F	A-苛性ソーダ計量槽 (3WT05A)	-	-	3.70	外	1F	B-苛性ソーダ計量槽 (3WT05B)	-	-	3.70	外	1F	苛性ソーダ貯槽 (3WT03)	-	-	50.0	外	1F	サンプリングシンク (-)	-	-	0.38	外	1F	密封油処理装置 (3GEE9)	-	-	0.58	外	1F	軸受ジャッキング油ポン プユニット (3J00U)	-	-	0.05	外	2F	A-低圧第3給水加熱器 (3C0004A)	-	-	4.91	外	2F	B-低圧第3給水加熱器 (3C0004B)	-	-	4.91	外	2F	A-低圧第4給水加熱器 (3C0005A)	-	-	5.89	外	2F	B-低圧第4給水加熱器 (3C0005B)	-	-	5.89	外	2F	A-限分分離加熱器 (3S001A)	-	-	40.0	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水                      源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	設水源 (機器番号)				設置区画				設水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																
			区画番号	防護 対象区画																																																																																							
タービン 建屋	1F	B-塩酸計量槽 (3WT04B)	-	-	4.40	外																																																																																					
	1F	塩酸スクラバ (3WT04)	-	-	0.20	外																																																																																					
	1F	A-苛性ソーダ計量槽 (3WT05A)	-	-	3.70	外																																																																																					
	1F	B-苛性ソーダ計量槽 (3WT05B)	-	-	3.70	外																																																																																					
	1F	苛性ソーダ貯槽 (3WT03)	-	-	50.0	外																																																																																					
	1F	サンプリングシンク (-)	-	-	0.38	外																																																																																					
	1F	密封油処理装置 (3GEE9)	-	-	0.58	外																																																																																					
	1F	軸受ジャッキング油ポン プユニット (3J00U)	-	-	0.05	外																																																																																					
	2F	A-低圧第3給水加熱器 (3C0004A)	-	-	4.91	外																																																																																					
	2F	B-低圧第3給水加熱器 (3C0004B)	-	-	4.91	外																																																																																					
	2F	A-低圧第4給水加熱器 (3C0005A)	-	-	5.89	外																																																																																					
	2F	B-低圧第4給水加熱器 (3C0005B)	-	-	5.89	外																																																																																					
	2F	A-限分分離加熱器 (3S001A)	-	-	40.0	外																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																									
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (15/15)</p> <table border="1" data-bbox="1288 244 1854 751"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">機番 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">タービン 建屋</td> <td>2F</td> <td>B-渠分凝加熱器 (BSSH01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>40.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>軸受冷却水 スタンドパイプ (SACM1)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>定検用軸受冷却水 スタンドパイプ (SACM1)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>脱気器 (CCH06A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="2">411.89</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>脱気器 (CCH06B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>配管 (蒸気水管伸縮継 手)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>28370<sup>※1</sup></td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>配管 (蒸気水管伸縮継手 を除く)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>482.76</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>屋外タンク</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9600</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 基準地震動によって破損するため系統隔離による溢水の停止を前提とした機器であり、設水評価で想定する溢水量</p>	建屋	フロア	機番 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	2F	B-渠分凝加熱器 (BSSH01B)	-	-	40.0	外	3F	軸受冷却水 スタンドパイプ (SACM1)	-	-	2.0	外	3F	定検用軸受冷却水 スタンドパイプ (SACM1)	-	-	2.0	外	3F	脱気器 (CCH06A)	-	-	411.89	外	3F	脱気器 (CCH06B)	-	-	外	-	配管 (蒸気水管伸縮継 手)	-	-	28370 <sup>※1</sup>	外	-	配管 (蒸気水管伸縮継手 を除く)	-	-	482.76	外	-	屋外タンク	-	-	9600	外	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の違いによる、溢水                      源、溢水量の相違                      ・泊では、基準地震動によって破                      損するため系統隔離による溢水の                      停止を前提とした機器がある。                      （伊方と同様）  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	機番 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																	
			区画番号	防護 対象区画																																																								
タービン 建屋	2F	B-渠分凝加熱器 (BSSH01B)	-	-	40.0	外																																																						
	3F	軸受冷却水 スタンドパイプ (SACM1)	-	-	2.0	外																																																						
	3F	定検用軸受冷却水 スタンドパイプ (SACM1)	-	-	2.0	外																																																						
	3F	脱気器 (CCH06A)	-	-	411.89	外																																																						
	3F	脱気器 (CCH06B)	-	-		外																																																						
	-	配管 (蒸気水管伸縮継 手)	-	-	28370 <sup>※1</sup>	外																																																						
	-	配管 (蒸気水管伸縮継手 を除く)	-	-	482.76	外																																																						
	-	屋外タンク	-	-	9600	外																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																									
	<p>表6 補助ボイラー建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (1/2)</p> <table border="1" data-bbox="696 256 1263 1070"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">補助ボイラー 建屋</td> <td rowspan="5">B1F</td> <td>加圧用貯水槽兼呼水槽</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>0.2</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>消火水槽</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>呼水槽(A)</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>呼水槽(B)</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>排水ピット</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>1.25</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">1F</td> <td>補助ボイラードレン冷却器(A) (P61-B004A)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.17</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラードレン冷却器(B) (P61-B004B)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.17</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気発生器(A) (P61-B002A)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.6</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気発生器(B) (P61-B002B)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.6</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラーブロー水冷却器(A) (P61-B003A)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.14</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラーブロー水冷却器(B) (P61-B003B)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.14</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー給水サンプリングクーラー (P61-B001)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.06</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2F</td> <td>グランド蒸気発生器ドレンクーラー(N33-B003)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.6</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気ため(A) (P61-D003A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.48</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気ため(B) (P61-D003B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.42</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー給水ドレンタンク(A) (P61-A001A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>8.2</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー給水ドレンタンク(B) (P61-A001B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>8.2</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	補助ボイラー 建屋	B1F	加圧用貯水槽兼呼水槽	A-B1F-1	-	0.2	外	消火水槽	A-B1F-1	-	110	外	呼水槽(A)	A-B1F-1	-	0.1	外	呼水槽(B)	A-B1F-1	-	0.1	外	排水ピット	A-B1F-1	-	1.25	外	1F	補助ボイラードレン冷却器(A) (P61-B004A)	A-1F-1	-	0.17	外	補助ボイラードレン冷却器(B) (P61-B004B)	A-1F-1	-	0.17	外	補助ボイラー蒸気発生器(A) (P61-B002A)	A-1F-1	-	0.6	外	補助ボイラー蒸気発生器(B) (P61-B002B)	A-1F-1	-	0.6	外	補助ボイラーブロー水冷却器(A) (P61-B003A)	A-1F-1	-	0.14	外	補助ボイラーブロー水冷却器(B) (P61-B003B)	A-1F-1	-	0.14	外	補助ボイラー給水サンプリングクーラー (P61-B001)	A-1F-1	-	0.06	外	2F	グランド蒸気発生器ドレンクーラー(N33-B003)	A-2F-1	-	0.6	外	補助ボイラー蒸気ため(A) (P61-D003A)	A-2F-1	-	0.48	外	補助ボイラー蒸気ため(B) (P61-D003B)	A-2F-1	-	0.42	外	補助ボイラー給水ドレンタンク(A) (P61-A001A)	A-2F-1	-	8.2	外	補助ボイラー給水ドレンタンク(B) (P61-A001B)	A-2F-1	-	8.2	外	<p>表5 出入管理建屋、電気建屋における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="1285 240 1852 616"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)<sup>※1</sup></th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出入管理建屋</td> <td>-</td> <td>配管（水消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1065.0<sup>※1</sup></td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電気建屋</td> <td>-</td> <td>配管（水消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>729.3<sup>※1</sup></td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 基準地震動によって破損するため系統隔離による溢水の停止を前提とした機器であり、浸水評価で想定する溢水量</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> ) <sup>※1</sup>	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	出入管理建屋	-	配管（水消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	1065.0 <sup>※1</sup>	外	電気建屋	-	配管（水消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	729.3 <sup>※1</sup>	外	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違</li> <li>・泊では、基準地震動によって破損するため系統隔離による溢水の停止を前提とした機器がある。（伊方と同様）</li> </ul> <p>記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																																																																																																		
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																									
補助ボイラー 建屋	B1F	加圧用貯水槽兼呼水槽	A-B1F-1	-	0.2	外																																																																																																																						
		消火水槽	A-B1F-1	-	110	外																																																																																																																						
		呼水槽(A)	A-B1F-1	-	0.1	外																																																																																																																						
		呼水槽(B)	A-B1F-1	-	0.1	外																																																																																																																						
		排水ピット	A-B1F-1	-	1.25	外																																																																																																																						
1F	補助ボイラードレン冷却器(A) (P61-B004A)	A-1F-1	-	0.17	外																																																																																																																							
	補助ボイラードレン冷却器(B) (P61-B004B)	A-1F-1	-	0.17	外																																																																																																																							
	補助ボイラー蒸気発生器(A) (P61-B002A)	A-1F-1	-	0.6	外																																																																																																																							
	補助ボイラー蒸気発生器(B) (P61-B002B)	A-1F-1	-	0.6	外																																																																																																																							
	補助ボイラーブロー水冷却器(A) (P61-B003A)	A-1F-1	-	0.14	外																																																																																																																							
	補助ボイラーブロー水冷却器(B) (P61-B003B)	A-1F-1	-	0.14	外																																																																																																																							
	補助ボイラー給水サンプリングクーラー (P61-B001)	A-1F-1	-	0.06	外																																																																																																																							
	2F	グランド蒸気発生器ドレンクーラー(N33-B003)	A-2F-1	-	0.6	外																																																																																																																						
		補助ボイラー蒸気ため(A) (P61-D003A)	A-2F-1	-	0.48	外																																																																																																																						
		補助ボイラー蒸気ため(B) (P61-D003B)	A-2F-1	-	0.42	外																																																																																																																						
補助ボイラー給水ドレンタンク(A) (P61-A001A)		A-2F-1	-	8.2	外																																																																																																																							
補助ボイラー給水ドレンタンク(B) (P61-A001B)	A-2F-1	-	8.2	外																																																																																																																								
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> ) <sup>※1</sup>	管理 区域																																																																																																																						
			区画番号	防護 対象区画																																																																																																																								
出入管理建屋	-	配管（水消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	1065.0 <sup>※1</sup>	外																																																																																																																						
電気建屋	-	配管（水消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	729.3 <sup>※1</sup>	外																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）


大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																									
	<p>表6 補助ボイラー建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (2/2)</p> <table border="1" data-bbox="710 248 1263 571"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">補助ボイラー建屋</td> <td rowspan="6">2F</td> <td>補助ボイラー脱気器(A) (P61-D001A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー脱気器(B) (P61-D001B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気ドラム (A) (P61-D002A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>7.8</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気ドラム (B) (P61-D002B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>7.8</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(A) (V80-B001A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(B) (V80-B001B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	補助ボイラー建屋	2F	補助ボイラー脱気器(A) (P61-D001A)	A-2F-1	-	1.5	外	補助ボイラー脱気器(B) (P61-D001B)	A-2F-1	-	1.5	外	補助ボイラー蒸気ドラム (A) (P61-D002A)	A-2F-1	-	7.8	外	補助ボイラー蒸気ドラム (B) (P61-D002B)	A-2F-1	-	7.8	外	補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(A) (V80-B001A)	A-2F-1	-	0.04	外	補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(B) (V80-B001B)	A-2F-1	-	0.04	外		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計による、建屋、溢水源、溢水量の相違  <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m <sup>3</sup> )	管理 区域																																		
		区画番号	防護 対象区画																																									
補助ボイラー建屋	2F	補助ボイラー脱気器(A) (P61-D001A)	A-2F-1	-	1.5	外																																						
		補助ボイラー脱気器(B) (P61-D001B)	A-2F-1	-	1.5	外																																						
		補助ボイラー蒸気ドラム (A) (P61-D002A)	A-2F-1	-	7.8	外																																						
		補助ボイラー蒸気ドラム (B) (P61-D002B)	A-2F-1	-	7.8	外																																						
		補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(A) (V80-B001A)	A-2F-1	-	0.04	外																																						
		補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(B) (V80-B001B)	A-2F-1	-	0.04	外																																						







赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>表1 没水影響評価結果整理表（地震起因）(2/2)</p> 	<p>【女川】</p> <p><u>記載方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川は地震時の溢水源が少なく、隣や下の区画に伝播しないため、評価区画が少ない。</li> <li>・泊は地震時の溢水が他区画へ伝播し、複数溢水源が合流して隣接区画に流入させる評価としている。また、溢水源が複数フロアにあるので、評価で使う溢水量が複数区分あることから、※書きで番号振りして別紙にてその内訳を整理している。（大阪と同様）</li> <li>・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。（地震起因による没水影響評価結果では該当なし）</li> </ul> <p><u>設計方針の相違</u></p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計画種別                      基本設計                      設計年度                      1979年</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">原子炉施設</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉格納容器</th> <th colspan="2">原子炉冷却系</th> <th colspan="2">原子炉圧力容器</th> <th colspan="2">原子炉圧力容器</th> <th colspan="2">原子炉圧力容器</th> <th colspan="2">原子炉圧力容器</th> </tr> <tr> <th>設備</th> <th>規格</th> <th>設備</th> <th>規格</th> <th>設備</th> <th>規格</th> <th>設備</th> <th>規格</th> <th>設備</th> <th>規格</th> <th>設備</th> <th>規格</th> <th>設備</th> <th>規格</th> <th>設備</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AS10A = 100000kPa</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原子炉施設		原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉冷却系		原子炉圧力容器		原子炉圧力容器		原子炉圧力容器		原子炉圧力容器		設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。                      ・泊の地震起因による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。（大飯と同様）</p>
原子炉施設		原子炉建屋		原子炉格納容器		原子炉冷却系		原子炉圧力容器		原子炉圧力容器		原子炉圧力容器		原子炉圧力容器																																																					
設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格	設備	規格																																																				
原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa																																																				
原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa	原子炉圧力容器	AS10A = 100000kPa																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料24）

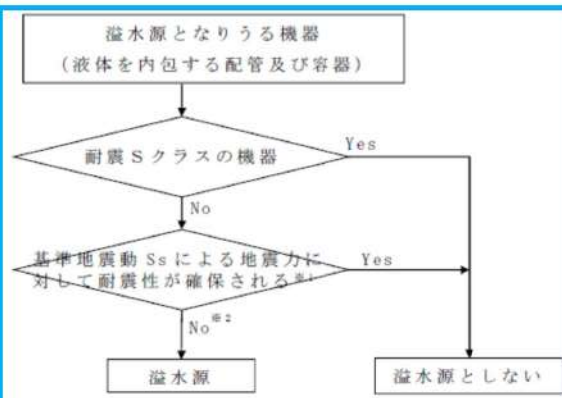
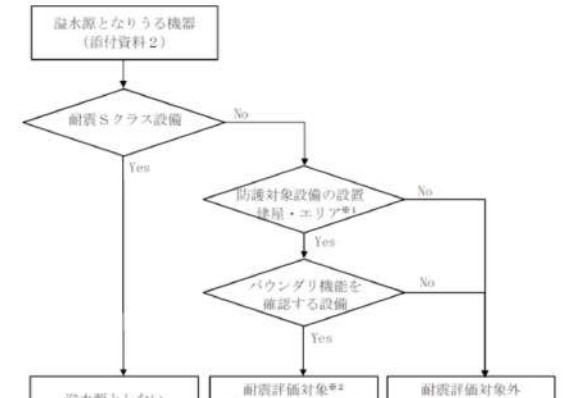

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																			
<p>別紙1                      大阪3号炉及び4号炉原子炉周辺建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p> <p>【地震に起因する溢水】</p> <p>○ 流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって破損が生じるとされる機器（耐震重要度分類B、Cクラスの機器）について、破損を想定する。ただし、耐震B、Cクラスの機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、漏水を考慮しない。</p> <p>○ 溢水量は、系統の全保有水量が漏えいするものとする。ただし、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮した。</p>		<p>別紙1                      泊発電所3号炉原子炉建屋及び原子炉補助建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p> <p>【地震に起因する溢水】</p> <p>○ 流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって破損が生じるとされる機器（耐震重要度分類B、Cクラスの機器）について、破損を想定する。ただし、耐震B、Cクラスの機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、漏水を考慮しない。</p> <p>○ 溢水量は、系統の全保有水量が漏えいするものとする。ただし、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮した。</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川は地震時の溢水源が少なく、隣り下の区画に伝播しないため、評価区画が少ない。</li> <li>・泊は地震時の溢水が他区画へ伝播し、複数溢水源が合流して隣接区画に流入させる評価としている。また、溢水源が複数フロアにあるので、評価で使う溢水量が複数区分あることから、※書きで番号振りして別紙1にてその内訳を整理している。（大阪と同様）</li> <li>・以降は大阪との記載比較とする。</li> </ul>																																																																																																																			
<p>表1 原子炉周辺建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p>		<p>表1 原子炉建屋及び原子炉補助建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p>																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>溢水源</th> <th>溢水量[m<sup>3</sup>]</th> <th>備考※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">3号炉 原子炉 周辺 建屋</td> <td>E.L.+39.0m</td> <td>樹脂タンク</td> <td>0.23</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td>E.L.+33.6m</td> <td>使用済燃料ピットスロッシング</td> <td>41.12</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">E.L.+26.0m</td> <td>冷却材温床式脱塩塔</td> <td rowspan="3">48.07※1</td> <td rowspan="3">(3)</td> </tr> <tr> <td>冷却材陽イオン脱塩塔</td> </tr> <tr> <td>冷却材脱塩塔入口フィルタ</td> </tr> <tr> <td>E.L.+17.0m</td> <td>冷却材フィルタ</td> <td>0.02</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">3号炉溢水量</td> <td>89.44</td> <td></td> </tr> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>溢水源</th> <th>溢水量[m<sup>3</sup>]</th> <th>備考※1</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">4号炉 原子炉 周辺 建屋</td> <td>E.L.+39.0m</td> <td>樹脂タンク</td> <td>0.23</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td>E.L.+33.6m</td> <td>使用済燃料ピットスロッシング</td> <td>41.12</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">E.L.+26.0m</td> <td>冷却材温床式脱塩塔</td> <td rowspan="3">48.07※1</td> <td rowspan="3">(3)</td> </tr> <tr> <td>冷却材陽イオン脱塩塔</td> </tr> <tr> <td>冷却材脱塩塔入口フィルタ</td> </tr> <tr> <td>E.L.+17.0m</td> <td>冷却材フィルタ</td> <td>0.02</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">4号炉溢水量</td> <td>89.44</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源	溢水量[m <sup>3</sup> ]	備考※1	3号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)	E.L.+26.0m	冷却材温床式脱塩塔	48.07※1	(3)	冷却材陽イオン脱塩塔	冷却材脱塩塔入口フィルタ	E.L.+17.0m	冷却材フィルタ	0.02	(4)	3号炉溢水量			89.44		建屋	フロア	溢水源	溢水量[m <sup>3</sup> ]	備考※1	4号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)	E.L.+26.0m	冷却材温床式脱塩塔	48.07※1	(3)	冷却材陽イオン脱塩塔	冷却材脱塩塔入口フィルタ	E.L.+17.0m	冷却材フィルタ	0.02	(4)	4号炉溢水量			89.44			<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>溢水源</th> <th>溢水量 [m<sup>3</sup>]</th> <th>備考※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">原子炉 建屋</td> <td>T.P.33.1m</td> <td>使用済燃料ピットスロッシング</td> <td>35.0</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">T.P.10.3m</td> <td>ガス圧縮装置</td> <td>0.2</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>廃ガス除湿装置</td> <td>0.3</td> <td>(3)</td> </tr> <tr> <td>T.P.2.3m</td> <td>薬液混合タンク</td> <td>0.1</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td>T.P.38.5m</td> <td>樹脂タンク</td> <td>0.5</td> <td>(5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">原子炉 補助建屋</td> <td>T.P.24.8m</td> <td>廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク</td> <td>0.3</td> <td>(6)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m</td> <td>洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置</td> <td>0.5</td> <td>(7)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m ～T.P.2.8m</td> <td>セメント固化装置</td> <td>18.4※1</td> <td>(8)</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.8m</td> <td>1次系薬品タンク</td> <td>0.1</td> <td>(9)</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.3m</td> <td>亜鉛注入装置</td> <td>0.2</td> <td>(10)</td> </tr> <tr> <td>T.P.5.8m</td> <td>酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク</td> <td rowspan="2">1.1</td> <td rowspan="2">(11)</td> </tr> <tr> <td>T.P.2.8m</td> <td>酸液ドレンタンク</td> </tr> <tr> <td colspan="3">3号炉溢水量</td> <td>56.7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源	溢水量 [m <sup>3</sup> ]	備考※1	原子炉 建屋	T.P.33.1m	使用済燃料ピットスロッシング	35.0	(1)	T.P.10.3m	ガス圧縮装置	0.2	(2)	廃ガス除湿装置	0.3	(3)	T.P.2.3m	薬液混合タンク	0.1	(4)	T.P.38.5m	樹脂タンク	0.5	(5)	原子炉 補助建屋	T.P.24.8m	廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク	0.3	(6)	T.P.24.8m	洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置	0.5	(7)	T.P.24.8m ～T.P.2.8m	セメント固化装置	18.4※1	(8)	T.P.17.8m	1次系薬品タンク	0.1	(9)	T.P.10.3m	亜鉛注入装置	0.2	(10)	T.P.5.8m	酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク	1.1	(11)	T.P.2.8m	酸液ドレンタンク	3号炉溢水量			56.7		<p>【大阪】  <a href="#">設計方針の相違</a></p> <p>プラント設計の違いによる建屋、溢水源及び溢水量の相違</p>
建屋	フロア	溢水源	溢水量[m <sup>3</sup> ]	備考※1																																																																																																																		
3号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)																																																																																																																		
	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)																																																																																																																		
	E.L.+26.0m	冷却材温床式脱塩塔	48.07※1	(3)																																																																																																																		
		冷却材陽イオン脱塩塔																																																																																																																				
		冷却材脱塩塔入口フィルタ																																																																																																																				
	E.L.+17.0m	冷却材フィルタ	0.02	(4)																																																																																																																		
3号炉溢水量			89.44																																																																																																																			
建屋	フロア	溢水源	溢水量[m <sup>3</sup> ]	備考※1																																																																																																																		
4号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)																																																																																																																		
	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)																																																																																																																		
	E.L.+26.0m	冷却材温床式脱塩塔	48.07※1	(3)																																																																																																																		
		冷却材陽イオン脱塩塔																																																																																																																				
		冷却材脱塩塔入口フィルタ																																																																																																																				
	E.L.+17.0m	冷却材フィルタ	0.02	(4)																																																																																																																		
4号炉溢水量			89.44																																																																																																																			
建屋	フロア	溢水源	溢水量 [m <sup>3</sup> ]	備考※1																																																																																																																		
原子炉 建屋	T.P.33.1m	使用済燃料ピットスロッシング	35.0	(1)																																																																																																																		
	T.P.10.3m	ガス圧縮装置	0.2	(2)																																																																																																																		
		廃ガス除湿装置	0.3	(3)																																																																																																																		
	T.P.2.3m	薬液混合タンク	0.1	(4)																																																																																																																		
	T.P.38.5m	樹脂タンク	0.5	(5)																																																																																																																		
原子炉 補助建屋	T.P.24.8m	廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク	0.3	(6)																																																																																																																		
	T.P.24.8m	洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置	0.5	(7)																																																																																																																		
	T.P.24.8m ～T.P.2.8m	セメント固化装置	18.4※1	(8)																																																																																																																		
	T.P.17.8m	1次系薬品タンク	0.1	(9)																																																																																																																		
	T.P.10.3m	亜鉛注入装置	0.2	(10)																																																																																																																		
	T.P.5.8m	酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク	1.1	(11)																																																																																																																		
	T.P.2.8m	酸液ドレンタンク																																																																																																																				
3号炉溢水量			56.7																																																																																																																			
<p>※1 系統の全保有水量が漏えいするものとした。                      ※2 地震に起因する溢水影響評価結果に対応。</p>		<p>※1 系統の全保有水量が漏えいするものとした。                      ※2 地震に起因する溢水影響評価結果に対応。</p>																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.4.3-2</p> <p>耐震B、Cクラスの機器の耐震強度評価方法及び評価結果</p> <p>溢水ガイドにしたがい、流体を内包する耐震B、Cクラスの機器（配管、容器）のうち、基準地震動<math>S_s</math>による地震力により破損が生じる機器を溢水源として想定する。</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動<math>S_s</math>による地震力によって破損は生じないことから溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して耐震強度評価により耐震性が確保されるもの、又は耐震補強工事により、耐震性を確保するものについては、溢水源として想定しない。</p> <p>そこで、地震時に溢水源となりうる耐震B、Cクラスの機器が、基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して耐震性が確保されることについて、その評価方法を示す。</p> <p>（1）評価方針</p> <p>基準地震動<math>S_s</math>によって溢水源となりうる耐震B、Cクラスの機器が基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して耐震性が確保されることを確認する。</p> <p>なお、耐震Sクラスの機器については基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して安全機能が保持されるとともに、弾性設計用地震動<math>S_d</math>又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対して、おおむね弾性状態に留まることが要求されている。</p> <p>内部溢水影響評価における耐震B、Cクラスの機器の耐震強度評価では、機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して機器の耐震強度評価を実施し、バウンダリ機能及びバウンダリ支持機能が確保されることを確認する。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 29</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価</p> <p>流体を内包する耐震B、Cクラス機器（配管、容器等）が地震時に破損することで溢水源となるが、基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して耐震性が確保されるものについては漏水が発生しない。</p> <p>そこで、添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器の基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対する耐震評価について示す。</p> <p>1. 評価方針</p> <p>添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器が基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して耐震性が確保されることを確認する。</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価については、機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されることを確認する。</p> <p>なお、耐震Sクラス機器については、基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して安全機能が保持されるとともに、弾性設計用地震動<math>S_d</math>又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対して、おおむね弾性状態に留まることが要求されており、バウンダリ機能が確保される。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 25</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価</p> <p>流体を内包する耐震B、Cクラス機器（配管、容器等）が地震時に破損することで溢水源となるが、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては漏水が発生しない。</p> <p>そこで、添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器の基準地震動による地震力に対する耐震評価について示す。</p> <p>1. 評価方針</p> <p>添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器が基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されることを確認する。</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価については、機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動による地震力に対して機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されることを確認する。</p> <p>なお、耐震Sクラス機器については、基準地震動による地震力に対して安全機能が保持されるとともに、弾性設計用地震動又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対して、おおむね弾性状態に留まることが要求されており、バウンダリ機能が確保される。</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大飯】  <a href="#">記載方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

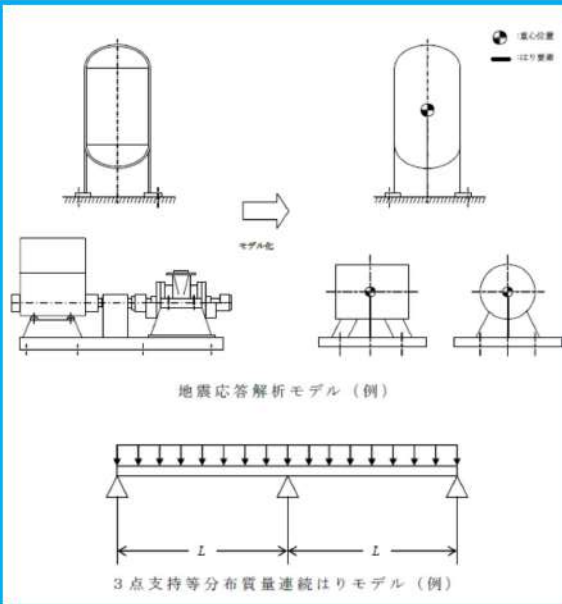
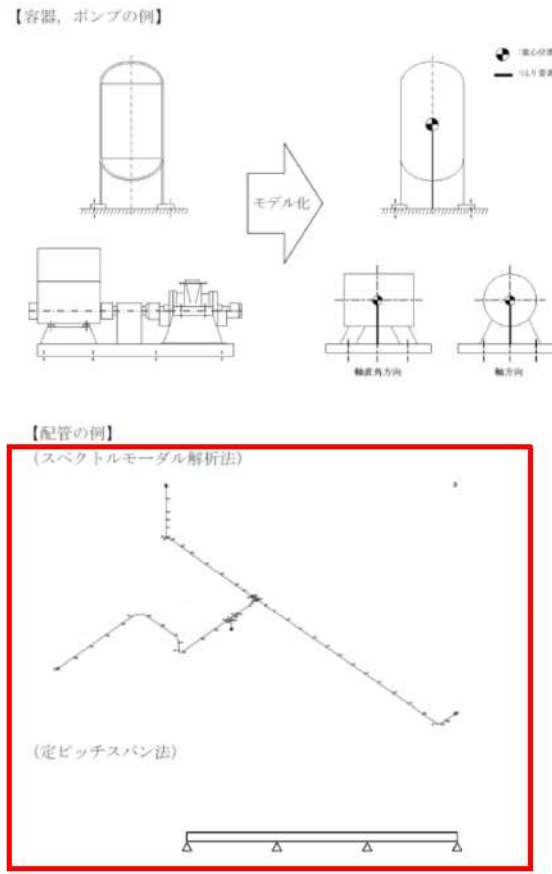
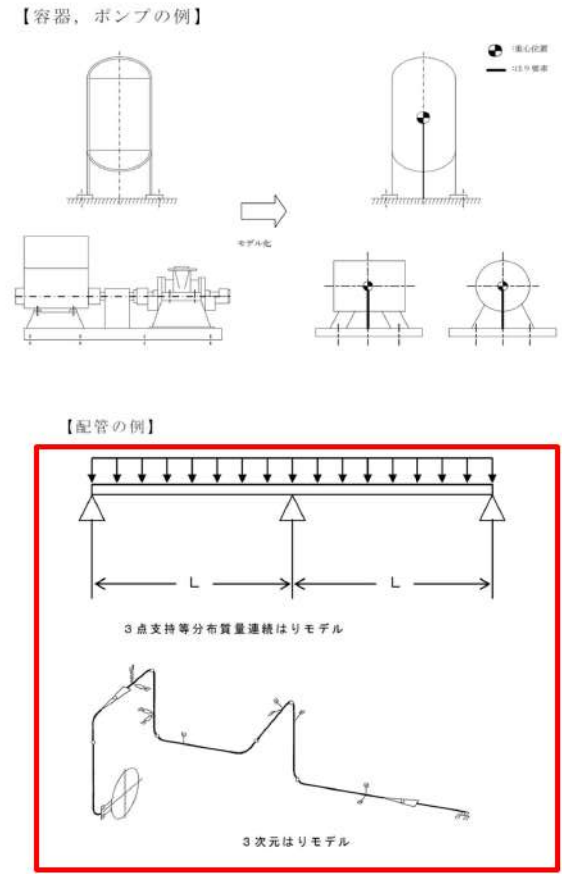
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 耐震強度評価の考え方</p> <p>原子炉周辺建屋、制御建屋及び廃棄物処理建屋に設置され、基準地震動 <math>S_s</math> によって溢水源となる機器に対し、以下の考え方に基づき耐震強度評価を実施する。なお、耐震強度評価を実施しない機器は破損するものとし、溢水源とする。評価フローを図1に示す。</p>  <p>※1 耐震対策工事により耐震性を確保するものを含む。          ※2 耐震強度評価を実施しないものは溢水源として扱う。</p> <p>図1 地震時に溢水源とする機器の抽出フロー</p>	<p>2. 耐震評価対象の考え方</p> <p>添付資料2で抽出された溢水源となりうる機器について、溢水影響の観点から、以下の考え方に基づき耐震評価対象を抽出する。なお、耐震評価対象の抽出フローを図1に示す。</p>  <p>※1 原子炉建屋原子炉棟、原子炉補助建屋、ディーゼル発電機建屋、及び循環水ポンプ建屋（非管理区域）、制御建屋、復水貯蔵タンク（CST）エリア、軽油タンク（LOT）エリア及び海水ポンプ室          ※2 耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る場合は、補強工事を行い、基準地震動 <math>S_s</math> による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。          ※3 地震に起因する溢水源リスト</p> <p>図1 耐震評価対象の抽出フロー</p>	<p>2. 耐震評価対象の考え方</p> <p>添付資料2で抽出された溢水源となりうる機器について、溢水影響の観点から、以下の考え方に基づき耐震評価対象を抽出する。なお、耐震評価対象の抽出フローを図1に示す。</p>  <p>※ 原子炉建屋、原子炉補助建屋、ディーゼル発電機建屋、及び循環水ポンプ建屋          ※2 耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る場合は、補強工事を行い、基準地震動による地震力に対してバウンダリ機能を確保する          ※3 地震に起因する溢水源リスト</p> <p>図1 耐震評価対象の抽出フロー</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a></p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>  <a href="#">建屋の違いによる</a></p>
<p>(3) 機器の耐震強度評価</p> <p>a. 評価の考え方</p> <p>通常運転時、運転時の異常な過渡変化時及び事故時に生じるそれぞれの荷重と基準地震動 <math>S_s</math> による地震力を組合せた荷重条件に対して、耐震強度評価を実施し、日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針」（JEAG4601-1991 追補版）の許容応力状態IVASにおける許容応力（以下、評価基準値（IVAS））を満足することを確認する。</p>	<p>3. 機器の耐震評価</p> <p>(1) 評価の考え方</p> <p>耐震B、Cクラス機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動 <math>S_s</math> による地震力に対して、耐震評価対象となる耐震B、Cクラス機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されていることを確認する。</p>	<p>3. 機器の耐震評価</p> <p>(1) 評価の考え方</p> <p>耐震B、Cクラス機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動による地震力に対して、耐震評価対象となる耐震B、Cクラス機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されていることを確認する。</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 評価手法</p> <p>耐震強度評価は基準地震動 <math>S_s</math> を用いた動的解析によることとし、図2に示すような各機器の振動特性に応じたモデル化を行い、設計用床応答スペクトル等を用いた地震応答解析（スペクトルモーダル解析法等）を行う。その上で、当該機器の据付床の水平方向及び鉛直方向それぞれの床応答を用いて応答解析を行い、それぞれの応答解析結果を適切に組み合わせる。なお、水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せについても影響評価を行う。</p> <p>評価手法は、一般的な耐震Sクラス機器（補機類）と同様の手法とし、以下に示す規格基準又は試験等で妥当性が確認されたものを基本として、鉛直方向の動的解析等の評価上必要な事項を考慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987</li> <li>原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1991 追補版</li> </ul> <p>応力評価は、基準地震動 <math>S_s</math> に対する応力発生値と評価基準値を比較することにより行い、評価基準値は「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601・補-1984」（以下、「JEAG」という。）、「発電用原子力設備規格 設計・建設規格 JSME S NC1-2005/2007」等の規格基準で規定されている値、又は試験等で妥当性が確認されている値を用いる。</p>	<p>(2) 評価手法</p> <p>構造強度評価は、図2に示すような各機器の振動特性に応じたモデル化を行い、当該据付床の床応答スペクトル等を用いた地震応答解析（スペクトルモーダル解析等）や定式化された評価式により各部の応力を算定する。</p> <p>応力算定手法としては、「発電用原子力設備規格 設計・建設規格 JSME SNC1-2005/2007」（以下、JSME という）及び「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987, JEAG 4601・補-1984, JEAG 4601-1991 追補版」（以下、JEAG という）等の規格基準又は試験等で妥当性が確認されたものを用いる。</p> <p>水平方向、鉛直方向の荷重等は、絶対値和又は、SRSS 法により組み合わせる。</p> <p>評価基準値は、JSME, JEAG 等の規格基準で規定されている値、又は試験等で妥当性が確認されている値を用いる。</p> <p>評価部位については、JEAG 等の評価対象部位を基に構造上適切な評価部位を選定する。</p>	<p>(2) 評価手法</p> <p>構造強度評価は、図2に示すような各機器の振動特性に応じたモデル化を行い、当該据付床の床応答スペクトル等を用いた地震応答解析（スペクトルモーダル解析等）や定式化された評価式により各部の応力を算定する。</p> <p>応力算定手法としては、「発電用原子力設備規格 設計・建設規格 JSME SNC1-2005/2007」（以下「JSME」という）及び「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987, JEAG 4601・補-1984, JEAG 4601-1991 追補版」（以下「JEAG」という）等の規格基準又は試験等で妥当性が確認されたものを用いる。</p> <p>水平方向、鉛直方向の荷重等は、絶対値和又は、SRSS 法により組み合わせる。</p> <p>評価基準値は、JSME, JEAG 等の規格基準で規定されている値、又は試験等で妥当性が確認されている値を用いる。</p> <p>評価部位については、JEAG 等の評価対象部位を基に構造上適切な評価部位を選定する。</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>地震応答解析モデル（例）</p> <p>3点支持等分布質量連続はりモデル（例）</p>	 <p>【容器、ポンプの例】</p> <p>【配管の例】                  (スペクトルモーダル解析法)                  (定ピッチスパン法)</p>	 <p>【容器、ポンプの例】</p> <p>【配管の例】</p> <p>3点支持等分布質量連続はりモデル</p> <p>3次元はりモデル</p>	<p>【大阪】                  記載方針の相違                  女川審査実績の反映</p> <p>【女川】                  設計方針の相違                  配管の耐震評価において、スペクトルモーダル解析法及び定ピッチスパン法による地震応答解析を行う女川に対して、泊と大阪は標準支持間隔法及び3次元梁モデル解析による地震応答解析を行う。</p>
<p>図2 機器の地震応答解析モデル（例）</p> <p>c. 容器の耐震強度評価</p> <p>評価対象となる耐震B、Cクラスの容器（タンク、ポンプ等）の主な解析条件を表1に示す。</p> <p>表2に示す耐震B、Cクラスの評価対象機器については、発生応力が評価基準値以内であることを評価し、基準地震動 <math>S_s</math> に対し耐震性を有していることを確認する。なお、評価にあたっては、規格基準と異なる評価手法及び条件を適用する場合は、その妥当性を確認した上で適用する。</p> <p>応答解析を実施せず鉛直方向を剛構造として取扱う場合は、その妥当性を確認した上で評価に反映する。</p>	<p>図2 地震応答解析モデル（例）</p> <p>(3) 容器等の耐震評価</p> <p>耐震B、Cクラスの機器のうち耐震評価対象となる容器、ポンプ等（以下、容器等という。）の解析条件を表1に示す。</p> <p>また、評価対象とした容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表を表2-1、表2-2に示す。なお、比較のため耐震Sクラス容器等の評価手法・条件の例も併せて示す。また、以下の評価は、現状の基本設計段階にて想定しているものであり、今後詳細設計等を精査するに伴い、耐震評価等の変更が生じる可能性がある。</p> <p>評価対象とした容器等の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る容器等については、補強工事を行い、基準地震動 <math>S_s</math> による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p>	<p>図2 地震応答解析モデル（例）</p> <p>(3) 容器等の耐震評価</p> <p>耐震B、Cクラスの機器のうち耐震評価対象となる容器、ポンプ等（以下「容器等」という）の解析条件を表1に示す。</p> <p>また、評価対象とした容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表を表2-1、表2-2に示す。なお、比較のため耐震Sクラス容器等の評価手法・条件の例も併せて示す。また、以下の評価は、現状の基本設計段階にて想定しているものであり、今後詳細設計等を精査するに伴い、耐震評価等の変更が生じる可能性がある。</p> <p>評価対象とした容器等の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る容器等については、補強工事を行い、基準地震動による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p>	<p>【女川】                  記載表現の相違</p> <p>【女川】                  記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由
表1 容器等の解析条件				表1 容器等の解析条件				表1 容器等の解析条件				<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      泊と大阪では、たて置円筒形容器については座屈評価を含んでいる。</p>
	耐震B、Cクラスの容器 (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの容器 (設計評価)	【参考】 建設時工事計画 耐震Bクラスの容器※1		B、Cクラス (溢水影響評価)	【参考】			B、Cクラス評価 (溢水影響評価)	【参考】		
	JEAGに基づく 構造強度評価	同左	同左		JEAG等に基づく 構造強度評価	Sクラス	建設時工認 Bクラス		JEAG等に基づく 構造強度評価	同左	同左	
評価用地震動	基準地震動 Sa	基準地震動 Sa 弾性設計用地震動 Sd 静的地震力	静的地震力 1.5Cl (Cクラス: 1.0Cl)	地震波	基準地震動 Sa	基準地震動 Sa、 弾性設計用地震動 Sd 又は静的地震力	静的地震力※1	地震波	基準地震動	基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力	静的地震力※1	
床応答曲線 (PRS)	±10%振幅	同左	—	床応答	床応答スペクトル (±10%振幅)又は 最大加速度	同左	—	床応答	床応答スペクトル (±10%振幅)又は 最大加速度	同左	—	
水平と鉛直 地震力による 荷重の組合せ	絶対値和 又は 二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (鉛直地震力なし)	水平と鉛直 地震力による 荷重の組合せ	絶対値和 又は 二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	水平と鉛直 地震力による 荷重の組合せ	絶対値和 又は 二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	
減衰定数	水平: 1.0% 鉛直: 1.0%※2	同左	—	減衰定数	水平: 1.0%※2 鉛直: 1.0%※2	同左	—	減衰定数	水平: 1.0%※2 鉛直: 1.0%※2	同左	—	
許容応力状態	IVs	Sd, 静的: IIIs Sa: IVs	IIIs	評価基準	IVs	Ss: IVs Sd, 静的: IIIs	IIIs	評価基準	IVs	Ss: IVs Sd, 静的: IIIs	IIIs	
評価項目	JEAGに基づくSクラスの 容器等の評価項目 (例) 胴本体※3 支持部※3 基礎ボルト	同左	同左	評価項目	JEAGに基づく評価項目 ・胴本体 ・支持部 ・基礎ボルト等	同左	同左	評価項目	JEAGに基づく評価項目 ・胴本体※3 ・支持部※3 ・基礎ボルト等	同左	同左	
※1 建設時工事計画においては、耐震Cクラスの容器は評価対象外としている。 ※2 JEAG4001-1991及び試験等で妥当性が確認された値。 ※3 たて置円筒形容器については座屈評価を含む。				※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 Saによる地震力を考慮する。 ※2 JEAG及び試験等で妥当性が確認された値を用いる。				※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 Saによる地震力を考慮する。 ※2 JEAG及び試験等で妥当性が確認された値を用いる。 ※3 たて置円筒形容器については座屈評価を含む。				

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

表2 耐震強度評価対象機器 (1/3)

区分	設備名称	評価部位	耐力評価	発生震度	評価方法		評価結果	耐震対策	耐震対策の有無	工事実施理由
					上層：応答解析	下層：応力解析				
容器、圧力機器	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	×	-	○	×	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-
配管	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	○	-	○	○	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-
非圧力容器	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	○	-	○	○	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-
配管	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	○	-	○	○	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-

※1 耐震対策工事を実施するものを「○」、実施しないものを「-」とする。  
 ※2 表中の「JISG4001」とは、「原子力発電所新設設計技術資料 JISG4001-1987 (社)日本電気協会」をいう。

表2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その1) (1/4)

区分	設備名称	評価部位	耐力評価	発生震度	評価方法		評価結果	耐震対策	耐震対策の有無	工事実施理由
					上層：応答解析	下層：応力解析				
容器	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	○	-	○	○	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-
配管	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	○	-	○	○	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-

※1 同型式のうち、地震応答加速度が大きい設備を選定  
 ※2 設備の構造・型式等により分類した上で、地震応答加速度及び設備重量の大きさを考慮して代表設備を選定

追而【地震津波側審査の反映】

(下表の破線囲部分)は、基準地震動確定後の評価結果により、見直しの要否を検討する。

表2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その1) (1/3)

区分	設備名称	評価部位	耐力評価	発生震度	評価方法		評価結果	耐震対策	耐震対策の有無	工事実施理由
					上層：応答解析	下層：応力解析				
容器	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	○	-	○	○	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-
配管	使用済燃料ピット配電箱	B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	○	○	○	-	○	○	工費が上に乗る、文書が不十分(要目書)及び計画図書の主眼が配線の配線内容でないことから、必要対策とした。
		B	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JISG4001:4脚支持たて型圧力容器)	-	○	-	-	○	-	-

【大阪】  
 記載方針の相違  
 女川審査実績の反映  
 【女川】  
 設計方針の相違  
 対象機器及び評価手法・評価結果の相違



赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉

表2 耐震強度評価対象機器 (3/3)

区分	設備名称	耐震強度 クラス	評価 結果	耐力 係数	評価手法		耐震対策 有無*	工事 有無	耐震対策 工事 実施者	工事 実施期	工事 実施内容
					上段：応答解析	下段：応力解析					
設備・ タンク、 装置	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	安全補機	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	安全補機	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-	-

注1 耐震対策工事を実施するものを「○」、実施しないものを「-」とする。  
 (注) 表中の「JEA64001」とは、「原子力発電所耐震設計技術指針 JEA64001-1987 (社)日本電気協会」をいう。

女川原子力発電所2号炉

表2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その1)

(3/4)

区分	設備名称	評価 結果	耐力 係数	評価手法		耐震対策 有無*	工事 有無	耐震対策 工事 実施者	工事 実施期	工事 実施内容
				上段：応答解析	下段：応力解析					
設備・ タンク、 装置	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	安全補機	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	安全補機	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-

注1 耐震対策工事を実施するものを「○」、実施しないものを「-」とする。  
 (注) 表中の「JEA64001」とは、「原子力発電所耐震設計技術指針 JEA64001-1987 (社)日本電気協会」をいう。

泊発電所3号炉

表2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その1)

(3/3)

区分	設備名称	評価 結果	耐力 係数	評価手法		耐震対策 有無*	工事 有無	耐震対策 工事 実施者	工事 実施期	工事 実施内容
				上段：応答解析	下段：応力解析					
設備・ タンク、 装置	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	安全補機	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	安全補機	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-
	蒸気発生装置	C	設備の固有値に基づく応答加速度による評価 公式等による評価 (JEA64001: 標準ボンプ)	30	101	○	○	X	-	-

注1 耐震対策工事を実施するものを「○」、実施しないものを「-」とする。  
 (注) 表中の「JEA64001」とは、「原子力発電所耐震設計技術指針 JEA64001-1987 (社)日本電気協会」をいう。

相違理由

【大阪】  
 記載方針の相違  
 女川審査実績の反映

【女川】  
 設計方針の相違  
 対象機器及び評価手法・評価結果  
 の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																												
	<p>表2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表（その1）                      (4/4)</p> <table border="1" data-bbox="734 236 1227 1460"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th rowspan="2">評価部位</th> <th rowspan="2">応力分類</th> <th rowspan="2">発生値 Mts or -</th> <th rowspan="2">評価基準値 Mts or -</th> <th colspan="2">解析手法(公式等)による評価、スペクトルモデル(解析例)</th> <th colspan="2">解析モデル</th> <th colspan="2">減衰定数</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>内容</th> <th>応力 ● 真応力</th> <th>内容</th> <th>応力 ● 真応力</th> <th>内容</th> <th>応力 ● 真応力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">普通</td> <td>LA-SA 蒸気発生器(VX)</td> <td>容器</td> <td>一次二次</td> <td>291</td> <td>376</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>(水平)2-N (鉛直)2-N</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内基本蒸気発生器(VX)</td> <td>フレーム 蒸気ボルト</td> <td>一次一般機 引機</td> <td>71 85</td> <td>236 406</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>(水平)2-N (鉛直)2-N</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内基本蒸気ポンプ駆動機(VX)</td> <td>軸径 蒸気ボルト</td> <td>一次二次 組合せ 引機</td> <td>303 21 33</td> <td>362 276 307</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>(水平)2-N (鉛直)2-N</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内基本蒸気タービン</td> <td>軸径 蒸気ボルト</td> <td>一次一般機 引機</td> <td>10 71</td> <td>228 307</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>(水平)2-N (鉛直)2-N</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DG 燃料油アレンコネット</td> <td>蒸気ボルト</td> <td>引機</td> <td>16</td> <td>307</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>(水平)2-N (鉛直)2-N</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>HPCS/DG 燃料油アレンコネット</td> <td>蒸気ボルト</td> <td>引機</td> <td>16</td> <td>307</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>(水平)2-N (鉛直)2-N</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 同形式のうち、地震応答加速度が大きい設備を選定                      ※2 設備の構造・型式等により分類した上で、地震応答加速度及び設備重量の大きさを考慮して代表設備を選定</p>	区分	設備名称	評価部位	応力分類	発生値 Mts or -	評価基準値 Mts or -	解析手法(公式等)による評価、スペクトルモデル(解析例)		解析モデル		減衰定数		備考	内容	応力 ● 真応力	内容	応力 ● 真応力	内容	応力 ● 真応力	普通	LA-SA 蒸気発生器(VX)	容器	一次二次	291	376	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-		所内基本蒸気発生器(VX)	フレーム 蒸気ボルト	一次一般機 引機	71 85	236 406	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-		所内基本蒸気ポンプ駆動機(VX)	軸径 蒸気ボルト	一次二次 組合せ 引機	303 21 33	362 276 307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-		所内基本蒸気タービン	軸径 蒸気ボルト	一次一般機 引機	10 71	228 307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-		DG 燃料油アレンコネット	蒸気ボルト	引機	16	307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-		HPCS/DG 燃料油アレンコネット	蒸気ボルト	引機	16	307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-			<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      対象機器及び評価手法・評価結果の相違</p>
区分	設備名称							評価部位	応力分類	発生値 Mts or -	評価基準値 Mts or -	解析手法(公式等)による評価、スペクトルモデル(解析例)			解析モデル		減衰定数		備考																																																																												
		内容	応力 ● 真応力	内容	応力 ● 真応力	内容	応力 ● 真応力																																																																																								
普通	LA-SA 蒸気発生器(VX)	容器	一次二次	291	376	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-																																																																																				
	所内基本蒸気発生器(VX)	フレーム 蒸気ボルト	一次一般機 引機	71 85	236 406	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-																																																																																				
	所内基本蒸気ポンプ駆動機(VX)	軸径 蒸気ボルト	一次二次 組合せ 引機	303 21 33	362 276 307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-																																																																																				
	所内基本蒸気タービン	軸径 蒸気ボルト	一次一般機 引機	10 71	228 307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-																																																																																				
	DG 燃料油アレンコネット	蒸気ボルト	引機	16	307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-																																																																																				
	HPCS/DG 燃料油アレンコネット	蒸気ボルト	引機	16	307	○	○	○	○	(水平)2-N (鉛直)2-N	-																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
表 2-2 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その2)		表 2-2 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その2)		表 2-2 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その2)		【女川】 設計方針の相違 対象機器及び評価手法・評価結果の相違
区分	設備名称	評価部位	耐力 MPa	耐力 MPa	耐力 MPa	
	耐震ISクラスポンプ	基礎ボルト 取付ボルト	—	—	—	
	懸吊トレンポン	ポンプ取付ボルト	引張 6	引張 6	引張 6	
	洗浄水循環送水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 13	引張 13	引張 13	
	濃縮機送水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 11	引張 11	引張 11	
	使用済燃料リフトポンプ	原動機取付ボルト	引張 9	引張 9	引張 9	
	空溜用排水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 6	引張 6	引張 6	
	ほう露回収装置給水ポンプ	基礎ボルト	引張 7	引張 7	引張 7	
	換気給水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 6	引張 6	引張 6	
	換気用排水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 6	引張 6	引張 6	
	洗浄排水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 5	引張 5	引張 5	
	洗浄排水循環水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 6	引張 6	引張 6	
	補助蒸気ラインポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 7	引張 7	引張 7	
	1次蒸気給水ポンプ	基礎ボルト	引張 8	引張 8	引張 8	
	湧水リフトポンプ	ポンプ取付ボルト	引張 16	引張 16	引張 16	

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																															
	<p>表2-2 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その2) (2/2)</p> <table border="1" data-bbox="757 244 1196 1473"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th rowspan="2">評価部位</th> <th rowspan="2">応力分類</th> <th rowspan="2">発生値 MPa or -</th> <th rowspan="2">評価 基準値 MPa or -</th> <th colspan="2">解析手法(公式等)による評価 (解析地)</th> <th colspan="2">JISG等の規格基準の代用的な評価手法・条件との相違</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>○ 解析 ● 基準</th> <th>内容</th> <th>○ 解析 ● 基準</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>所内温水系ポンプ(A) (B)</td> <td>基礎ボルト</td> <td>引張</td> <td>16</td> <td>207</td> <td>○</td> <td>(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価</td> <td>○</td> <td>(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル</td> <td>(水圧) -A (振動) -A</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>DG 燃料油ドレンポンプ(A) (B)</td> <td>基礎ボルト</td> <td>引張</td> <td>16</td> <td>207</td> <td>○</td> <td>(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価</td> <td>○</td> <td>(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル</td> <td>(水圧) -A (振動) -A</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>HPSDG 潤滑油循環ポンプ</td> <td>基礎ボルト</td> <td>引張</td> <td>7</td> <td>207</td> <td>○</td> <td>(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価</td> <td>○</td> <td>(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル</td> <td>(水圧) -A (振動) -A</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>HPSDG 燃料油ドレンポンプ</td> <td>基礎ボルト</td> <td>引張</td> <td>16</td> <td>207</td> <td>○</td> <td>(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価</td> <td>○</td> <td>(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル</td> <td>(水圧) -A (振動) -A</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 円筒式のうち、地震応答加速度が大きい設備を選定</p>	区分	設備名称	評価部位	応力分類	発生値 MPa or -	評価 基準値 MPa or -	解析手法(公式等)による評価 (解析地)		JISG等の規格基準の代用的な評価手法・条件との相違		備考	○ 解析 ● 基準	内容	○ 解析 ● 基準	内容		所内温水系ポンプ(A) (B)	基礎ボルト	引張	16	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-		DG 燃料油ドレンポンプ(A) (B)	基礎ボルト	引張	16	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-		HPSDG 潤滑油循環ポンプ	基礎ボルト	引張	7	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-		HPSDG 燃料油ドレンポンプ	基礎ボルト	引張	16	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-		<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      対象機器及び評価手法・評価結果の相違</p>
区分	設備名称							評価部位	応力分類	発生値 MPa or -	評価 基準値 MPa or -		解析手法(公式等)による評価 (解析地)		JISG等の規格基準の代用的な評価手法・条件との相違		備考																																																	
		○ 解析 ● 基準	内容	○ 解析 ● 基準	内容																																																													
	所内温水系ポンプ(A) (B)	基礎ボルト	引張	16	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-																																																							
	DG 燃料油ドレンポンプ(A) (B)	基礎ボルト	引張	16	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-																																																							
	HPSDG 潤滑油循環ポンプ	基礎ボルト	引張	7	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-																																																							
	HPSDG 燃料油ドレンポンプ	基礎ボルト	引張	16	207	○	(応答解析)各設備の固有周期に基づく応答加速値による評価 (応力解析)公式等による評価	○	(応答解析)モデルなし (応力解析)1質点モデル	(水圧) -A (振動) -A	-																																																							



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>d. 配管の耐震強度評価</p> <p>イ. 一次応力評価</p> <p>評価対象となる耐震B、Cクラスの配管については、建設時に標準支持間隔法を用いて設計している。本評価では基準地震動 <math>S_s</math> の地震力に対して、標準支持間隔法又は3次元はりモデル解析にて耐震性を評価し、地震時に溢水源とならないことを確認する。解析条件を表3に示す。</p> <p>今回の標準支持間隔法に基づく評価については、ある階高に敷設された評価対象範囲の配管について評価を行うため、該当する床面は多くの場合一つであるが、その場合でも配管が敷設されている床面に応じて、上階層と下階層の支持間隔を比較し、短い方の支持間隔を適用して評価を行うことにより保守性を確保する。</p> <p>また、複数階層を跨る配管を評価する場合は、配管が跨る上階層と下階層の境界となるサポートまでを考慮し、その境界となるサポートで挟まれた範囲の支持間隔のうち短いものを適用して評価を行う。この場合、境界となるサポート近傍の配管については建屋床面のピークを避けて剛構造となるように設計している。図3に複数階層を跨る配管に適用する支持間隔の例を示す。</p> <div data-bbox="114 1161 683 1305" style="border: 1px solid black; height: 90px; width: 254px;"></div> <div data-bbox="114 1321 683 1353" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div>	<p>(4) 配管の耐震評価</p> <p>耐震B、Cクラス機器のうち耐震評価対象となる配管については、建設時に3次元梁モデルによるスペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法により応答解析を行っている。</p> <p>今回の基準地震動 <math>S_s</math> に対する応答解析では、3次元梁モデルによるスペクトルモーダル解析法を基本とする。ただし、建設時の応答解析が定ピッチスパン法であり、低温配管（120℃以下）かつ建屋間相対変位の影響がない場合については、定ピッチスパン法を用いる。</p> <p>また、地震起因による配管からの溢水の発生様式としては、配管にき裂若しくはそれ以上の損傷が生じる状態であり、そのようなき裂は既往の試験や研究より低サイクルラッチェット疲労により発生するとの知見が得られている。したがって、今回の耐震評価においては、溢水防止（バウンダリ機能維持）の観点から、配管の疲労に着目した評価手法及び評価基準値を適用する。</p>	<p>(4) 配管の耐震評価</p> <p>評価対象となる耐震B、Cクラスの配管については、建設時に標準支持間隔法を用いて設計している。本評価では基準地震動の地震力に対して、標準支持間隔法又は3次元はりモデル解析にて耐震性を評価し、地震時に溢水源とならないことを確認する。解析条件を表3に示す。</p> <p>今回の標準支持間隔法に基づく評価については、ある階高に敷設された評価対象範囲の配管について評価を行うため、該当する床面は多くの場合一つであるが、その場合でも配管が敷設されている床面に応じて、上階層と下階層の支持間隔を比較し、短い方の支持間隔を適用して評価を行うことにより保守性を確保する。</p> <p>また、複数階層を跨る配管を評価する場合は、配管が跨る上階層と下階層の境界となるサポートまでを考慮し、その境界となるサポートで挟まれた範囲の支持間隔のうち短いものを適用して評価を行う。この場合、境界となるサポート近傍の配管については建屋床面のピークを避けて剛構造となるように設計している。図3に複数階層を跨る配管に適用する支持間隔の例を示す。</p> <div data-bbox="1288 1161 1856 1305" style="border: 1px solid black; height: 90px; width: 254px;"></div> <div data-bbox="1288 1321 1856 1353" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>相違理由</p> <p>【大阪】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a></p> <p>女川審査実績の反映</p> <p><a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】</p> <p><a href="#">設計方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川では応答解析を行う解析法の名称が異なる。また、3次元梁モデルによるスペクトルモーダル解析法を基本とし、配管の疲労に着目した評価手法及び評価基準値を適用する。</li> <li>泊、大阪では標準支持間隔法を基本とし、耐震Sクラスと同様、「JEAG等」に基づく評価手法及び評価基準値を適用する。（解析条件として表3に記載）</li> </ul> <p><a href="#">記載方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大阪審査実績の反映</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="114 178 683 798" style="border: 2px solid black; height: 388px; width: 254px;"></div> <div data-bbox="114 805 683 837" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div> <p>評価手順は、評価フローを図3に示す。また、標準支持間隔法における標準支持間隔の算出については、別紙3に示す。</p> <p>評価の結果、標準支持間隔法（別途、建屋相対変位も評価）及び3次元はりモデル解析により発生応力が評価基準値以下になることを確認する。表4に評価対象配管を示す。</p> <p>このうち、減衰定数について、区分Ⅲ（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）を適用する場合は、評価対象配管が、解析ブロック端※から解析ブロック端までの間に、水平配管の自重を架構で受けるUボルト支持具を4個以上有することを確認する。また、配管の曲がり部等で直管と同等以上の耐震性を有するように3次元はりモデル解析では応力係数を考慮しているが、標準支持間隔法では低減係数を適用し、応力係数を上回るように設計上の配慮を行う。</p>	<p>評価フローを図3に示す。</p> <p>耐震B、Cクラス機器のうち耐震評価対象となる配管の解析条件を表3、系統毎の評価手法・条件に対する整理表を表4に示す。</p> <p>評価対象とした配管の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る配管については、補強工事を行い、基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p>	<div data-bbox="1310 178 1848 758" style="border: 2px solid black; height: 363px; width: 240px;"></div> <div data-bbox="1310 762 1848 790" style="text-align: center;"> <p>図3 複数階層を跨る配管に適用する支持間隔の例</p> </div> <div data-bbox="1288 821 1859 853" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div> <p>評価フローを図4に示す。</p> <p>評価の結果、標準支持間隔法（別途、建屋相対変位も評価）及び3次元はりモデル解析により発生応力が評価基準値以下になることを確認する。表4に評価対象配管を示す。</p> <p>評価対象とした配管の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る配管については、補強工事を行い、基準地震動による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p> <p>このうち、減衰定数について、区分Ⅲ（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）を適用する場合は、評価対象配管が、解析ブロック端※から解析ブロック端までの間に、水平配管の自重を架構で受けるUボルト支持具を4個以上有することを確認する。また、配管の曲がり部等で直管と同等以上の耐震性を有するように3次元はりモデル解析では応力係数を考慮しているが、標準支持間隔法では低減係数を適用し、応力係数を上回るように設計上の配慮を行う。</p>	<p>【女川】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a></p> <p>大阪審査実績の反映</p> <p>【大阪】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川審査実績の反映</li> <li>・大阪別紙3記載の標準支持間隔法における標準支持間隔の算出については、泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において記載する。 <p><a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a></p> <p>大阪審査実績の反映</p> <p><a href="#">記載表現の相違</a></p> </li></ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	<p>【女川】 記載方針の相違 大阪審査実績の反映</p>
<p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	<p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	
	<p>※1 スペクトルモデル解析法による応答解析を選択することもできる。          ※2 スペクトルモデル解析法による応答解析を行わずに補強工事を実施する場合もある。</p>		<p>【女川】 設計方針の相違 配管の評価フローが異なり、泊、大阪では標準支持間隔法を基本とし、発生応力が評価基準値以内とならない配管部については、3次元はりモデル解析による発生応力算出を行い評価基準値以内であることを確認する。 【大阪】 記載表現の相違</p>
<p>図3 配管の応力評価フロー</p>	<p>図3 配管の評価フロー</p>	<p>図4 配管の評価フロー</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																														
<p>表3 配管の解析条件（標準支持間隔法）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">耐震B、Cクラスの配管<sup>※1</sup> (溢水影響評価)</th> <th>【参考】 耐震Sクラスの配管<sup>※1</sup> (設計評価)</th> <th>【参考】 耐震Bクラスの配管<sup>※2</sup> (建設時工事計画)</th> </tr> <tr> <th>基準地震動 S<sub>0</sub> 弾性設計用地震動 S<sub>d</sub> 静的地震力</th> <th>基準地震動 S<sub>0</sub>の1/2 静的地震力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価用地震動</td> <td>基準地震動 S<sub>0</sub></td> <td>基準地震動 S<sub>0</sub></td> <td>基準地震動 S<sub>0</sub>の1/2</td> </tr> <tr> <td>床応答曲線 (FRS)</td> <td>±10%総幅</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直地震力による荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同左</td> <td>— (鉛直地震力なし)</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.5%、2.0%<sup>※3</sup>、3.0%<sup>※3</sup></td> <td>同左</td> <td>0.5%、1.0%</td> </tr> <tr> <td>許容応力状態</td> <td>IV<sub>s</sub>S</td> <td>S<sub>d</sub>静的: III<sub>s</sub>S S<sub>s</sub>: IV<sub>s</sub>S</td> <td>B<sub>s</sub>S</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体 (応力)</td> <td>配管本体 (応力<sup>※4</sup>)</td> <td>配管本体 (応力)</td> </tr> <tr> <td>地震時の相対変位の考慮<sup>※5</sup></td> <td>要</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 最高使用温度が150℃を超え、かつ口径4B以上の配管は3次元はりモデル解析を適用。                  ※2 建設時工事計画においては、耐震Cクラスの配管は評価対象外としている。                  ※3 区分Ⅲの減衰定数（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）は、水平配管の自重を架構で受けるリボルト支持具を4個以上有する配管系に適用。                  ※4 振動数制限あり。                  ※5 熱応力については建設時の条件を確認。                  （熱応力は、建設時に評価済みであり、建設時の条件から変更はないため今回は評価を実施しない。）</p>		耐震B、Cクラスの配管 <sup>※1</sup> (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 <sup>※1</sup> (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管 <sup>※2</sup> (建設時工事計画)	基準地震動 S <sub>0</sub> 弾性設計用地震動 S <sub>d</sub> 静的地震力	基準地震動 S <sub>0</sub> の1/2 静的地震力	評価用地震動	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub> の1/2	床応答曲線 (FRS)	±10%総幅	同左	同左	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (鉛直地震力なし)	減衰定数	0.5%、1.5%、2.0% <sup>※3</sup> 、3.0% <sup>※3</sup>	同左	0.5%、1.0%	許容応力状態	IV <sub>s</sub> S	S <sub>d</sub> 静的: III <sub>s</sub> S S <sub>s</sub> : IV <sub>s</sub> S	B <sub>s</sub> S	評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力 <sup>※4</sup> )	配管本体 (応力)	地震時の相対変位の考慮 <sup>※5</sup>	要	同左	同左	<p>表3 配管の解析条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">B、Cクラス評価 (溢水影響評価)</th> <th colspan="2">【参考】</th> </tr> <tr> <th>Sクラス配管</th> <th>建設時工認 Bクラス配管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手法</td> <td>スペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震波</td> <td>基準地震動 S<sub>0</sub></td> <td>基準地震動 S<sub>0</sub>、 弾性設計用地震動 S<sub>d</sub> 又は静的地震力</td> <td>静的地震力<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>床応答</td> <td>床応答曲線 (±10%総幅) 又は最大加速度</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直地震力による荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同左</td> <td>— (水平地震力のみ)</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.0%、1.5%、2.0%、3.0%<sup>※2</sup></td> <td>同左</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>評価基準</td> <td>IV<sub>s</sub>S</td> <td>S<sub>s</sub>: IV<sub>s</sub>S S<sub>d</sub>静的: III<sub>s</sub>S</td> <td>B<sub>s</sub>S</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体<sup>※3</sup></td> <td>配管本体</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震時の相対変位の考慮</td> <td>要</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 S<sub>0</sub>による地震力を考慮する。                  ※2 JEAG 及び試験等で妥当性が確認された値。                  ※3 既往知見により、被力に着目した評価手法及び評価基準値を適用。</p>		B、Cクラス評価 (溢水影響評価)	【参考】		Sクラス配管	建設時工認 Bクラス配管	手法	スペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法	同左	同左	地震波	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub> 、 弾性設計用地震動 S <sub>d</sub> 又は静的地震力	静的地震力 <sup>※1</sup>	床応答	床応答曲線 (±10%総幅) 又は最大加速度	同左	同左	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0%、3.0% <sup>※2</sup>	同左	—	評価基準	IV <sub>s</sub> S	S <sub>s</sub> : IV <sub>s</sub> S S <sub>d</sub> 静的: III <sub>s</sub> S	B <sub>s</sub> S	評価項目	配管本体 <sup>※3</sup>	配管本体	同左	地震時の相対変位の考慮	要	同左	同左	<p>表3 配管の解析条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">B、Cクラス評価<sup>※4</sup> (溢水影響評価)</th> <th colspan="2">【参考】</th> </tr> <tr> <th>Sクラス配管<sup>※4</sup></th> <th>建設時工認 Bクラス配管<sup>※4</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手法</td> <td>3次元はりモデル解析又は標準支持間隔法</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震波</td> <td>基準地震動</td> <td>基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力</td> <td>静的地震力<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>床応答</td> <td>床応答曲線 (&lt;±10%総幅) 又は最大加速度</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直地震力による荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同左</td> <td>— (水平地震力のみ)</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.0%、1.5%、2.0%<sup>※5</sup>、3.0%<sup>※5※6</sup></td> <td>同左</td> <td>0.5%、1.0%</td> </tr> <tr> <td>評価基準</td> <td>IV<sub>s</sub>S</td> <td>S<sub>s</sub>: IV<sub>s</sub>S S<sub>d</sub>静的: III<sub>s</sub>S</td> <td>B<sub>s</sub>S</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体<sup>※7</sup></td> <td>配管本体<sup>※1</sup></td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震時の相対変位の考慮<sup>※8</sup></td> <td>要</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 S<sub>0</sub>による地震力を考慮する。                  ※2 JEAG 及び試験等で妥当性が確認された値。                  ※3 耐震Sクラス評価と同様、「JEAG等」に基づく評価手法及び評価基準値を適用。                  ※4 最高使用温度が150℃を超え、かつ口径4B以上の配管は3次元はりモデル解析を適用。                  ※5 建設時工事計画においては、耐震Cクラスの配管は評価対象外としている。                  ※6 区分Ⅲの減衰定数（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）は、水平配管の自重を架構で受けるリボルト支持具を4個以上有する配管系に適用。                  ※7 振動数制限あり（標準支持間隔法）                  ※8 熱応力については建設時の条件を確認。                  （熱応力は、建設時に評価済みであり、建設時の条件から変更はないため今回は評価を実施しない。）</p>		B、Cクラス評価 <sup>※4</sup> (溢水影響評価)	【参考】		Sクラス配管 <sup>※4</sup>	建設時工認 Bクラス配管 <sup>※4</sup>	手法	3次元はりモデル解析又は標準支持間隔法	同左	同左	地震波	基準地震動	基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力	静的地震力 <sup>※1</sup>	床応答	床応答曲線 (<±10%総幅) 又は最大加速度	同左	同左	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0% <sup>※5</sup> 、3.0% <sup>※5※6</sup>	同左	0.5%、1.0%	評価基準	IV <sub>s</sub> S	S <sub>s</sub> : IV <sub>s</sub> S S <sub>d</sub> 静的: III <sub>s</sub> S	B <sub>s</sub> S	評価項目	配管本体 <sup>※7</sup>	配管本体 <sup>※1</sup>	同左	地震時の相対変位の考慮 <sup>※8</sup>	要	同左	同左	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                  ・女川審査実績の反映                  ・大阪では標準支持間隔法と3次元はりモデル解析それぞれの表構成としている。  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>  <a href="#">解析法の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                  泊、大阪では耐震Sクラスと同様、「JEAG等」に基づく評価手法及び評価基準値を適用する。</p>
			耐震B、Cクラスの配管 <sup>※1</sup> (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 <sup>※1</sup> (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管 <sup>※2</sup> (建設時工事計画)																																																																																																												
	基準地震動 S <sub>0</sub> 弾性設計用地震動 S <sub>d</sub> 静的地震力	基準地震動 S <sub>0</sub> の1/2 静的地震力																																																																																																															
評価用地震動	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub> の1/2																																																																																																														
床応答曲線 (FRS)	±10%総幅	同左	同左																																																																																																														
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (鉛直地震力なし)																																																																																																														
減衰定数	0.5%、1.5%、2.0% <sup>※3</sup> 、3.0% <sup>※3</sup>	同左	0.5%、1.0%																																																																																																														
許容応力状態	IV <sub>s</sub> S	S <sub>d</sub> 静的: III <sub>s</sub> S S <sub>s</sub> : IV <sub>s</sub> S	B <sub>s</sub> S																																																																																																														
評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力 <sup>※4</sup> )	配管本体 (応力)																																																																																																														
地震時の相対変位の考慮 <sup>※5</sup>	要	同左	同左																																																																																																														
	B、Cクラス評価 (溢水影響評価)	【参考】																																																																																																															
		Sクラス配管	建設時工認 Bクラス配管																																																																																																														
手法	スペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法	同左	同左																																																																																																														
地震波	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub> 、 弾性設計用地震動 S <sub>d</sub> 又は静的地震力	静的地震力 <sup>※1</sup>																																																																																																														
床応答	床応答曲線 (±10%総幅) 又は最大加速度	同左	同左																																																																																																														
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)																																																																																																														
減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0%、3.0% <sup>※2</sup>	同左	—																																																																																																														
評価基準	IV <sub>s</sub> S	S <sub>s</sub> : IV <sub>s</sub> S S <sub>d</sub> 静的: III <sub>s</sub> S	B <sub>s</sub> S																																																																																																														
評価項目	配管本体 <sup>※3</sup>	配管本体	同左																																																																																																														
地震時の相対変位の考慮	要	同左	同左																																																																																																														
	B、Cクラス評価 <sup>※4</sup> (溢水影響評価)	【参考】																																																																																																															
		Sクラス配管 <sup>※4</sup>	建設時工認 Bクラス配管 <sup>※4</sup>																																																																																																														
手法	3次元はりモデル解析又は標準支持間隔法	同左	同左																																																																																																														
地震波	基準地震動	基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力	静的地震力 <sup>※1</sup>																																																																																																														
床応答	床応答曲線 (<±10%総幅) 又は最大加速度	同左	同左																																																																																																														
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)																																																																																																														
減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0% <sup>※5</sup> 、3.0% <sup>※5※6</sup>	同左	0.5%、1.0%																																																																																																														
評価基準	IV <sub>s</sub> S	S <sub>s</sub> : IV <sub>s</sub> S S <sub>d</sub> 静的: III <sub>s</sub> S	B <sub>s</sub> S																																																																																																														
評価項目	配管本体 <sup>※7</sup>	配管本体 <sup>※1</sup>	同左																																																																																																														
地震時の相対変位の考慮 <sup>※8</sup>	要	同左	同左																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

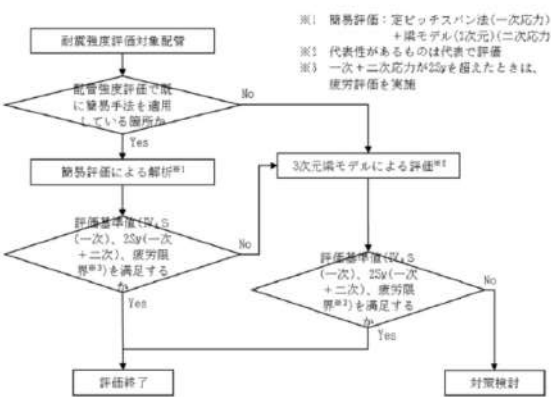
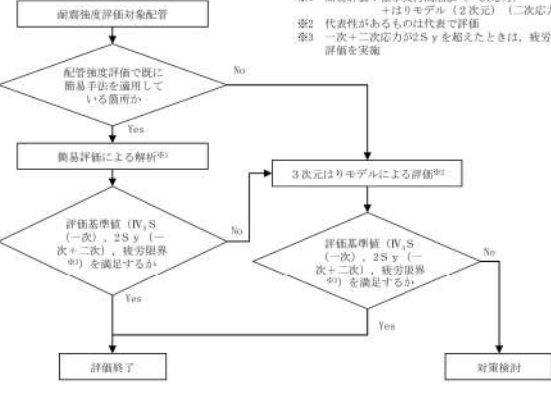
大阪発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
<p>表3 配管の解析条件（3次元はりモデル解析）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>耐震B、Cクラスの配管 (溢水影響評価)</th> <th>【参考】 耐震Sクラスの配管 (設計評価)</th> <th>【参考】 耐震Bクラスの配管*1 (建設時工事計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地震波</td> <td>基準地震動 S<sub>0</sub></td> <td>基準地震動 S<sub>0</sub> 弾性設計用地震動 S<sub>d</sub> 静的地震力</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>床応答曲線 (FRS)</td> <td>±10%振幅</td> <td>同 左</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直地震力による荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同 左</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.5%、2.0%*2、3.0%*2</td> <td>同 左</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>許容応力状態</td> <td>IV<sub>s</sub>S</td> <td>S<sub>d</sub>静的：III<sub>s</sub>S S<sub>0</sub>：IV<sub>s</sub>S</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体 (応力)</td> <td>配管本体 (応力)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>地震時の相対変位の考慮*3</td> <td>要</td> <td>同 左</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1 建設時工事計画においては、耐震Bクラスの配管は標準支持間隔法で評価を行い、耐震Cクラスの配管は評価対象外としている。</p> <p>*2 区分Ⅲの減衰定数（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）は、水平配管の自重を架構で受けるリポルト支持具が4個以上有する配管系に適用。</p> <p>*3 熱応力については建設時の条件を確認。                      （熱応力は、建設時に評価済みであり、建設時の条件から変更はないため今回は評価を実施しない。）</p>					耐震B、Cクラスの配管 (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管*1 (建設時工事計画)	地震波	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub> 弾性設計用地震動 S <sub>d</sub> 静的地震力	—	床応答曲線 (FRS)	±10%振幅	同 左	—	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同 左	—	減衰定数	0.5%、1.5%、2.0%*2、3.0%*2	同 左	—	許容応力状態	IV <sub>s</sub> S	S <sub>d</sub> 静的：III <sub>s</sub> S S <sub>0</sub> ：IV <sub>s</sub> S	—	評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力)	—	地震時の相対変位の考慮*3	要	同 左	—			<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      ・女川審査実績の反映                      ・大阪では標準支持間隔法と3次元はりモデル解析それぞれの表構成としている。</p>
	耐震B、Cクラスの配管 (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管*1 (建設時工事計画)																																			
地震波	基準地震動 S <sub>0</sub>	基準地震動 S <sub>0</sub> 弾性設計用地震動 S <sub>d</sub> 静的地震力	—																																			
床応答曲線 (FRS)	±10%振幅	同 左	—																																			
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同 左	—																																			
減衰定数	0.5%、1.5%、2.0%*2、3.0%*2	同 左	—																																			
許容応力状態	IV <sub>s</sub> S	S <sub>d</sub> 静的：III <sub>s</sub> S S <sub>0</sub> ：IV <sub>s</sub> S	—																																			
評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力)	—																																			
地震時の相対変位の考慮*3	要	同 左	—																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
<p>表4 評価対象配管</p>	<p>表4 評価対象配管の評価手法・条件の整理表</p>	<p>表4 評価対象配管</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統名</th> <th rowspan="2">材質</th> <th colspan="2">配管の条件</th> </tr> <tr> <th>温度150℃超 口径4B以上</th> <th>建屋相対変位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>補助給水系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>補助蒸気系</td><td>CS, SUS</td><td>○※1</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>原子炉補機冷却系</td><td>CS, SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>化学体積制御系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>冷水系</td><td>CS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>1次系洗浄水系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>1次系放射性ドレン系（機器ドレン）</td><td>SUS</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>1次系放射性ドレン系（床ドレン）</td><td>SUS</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>原水消火水系</td><td>CS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>主蒸気・主給水系</td><td>CS</td><td>○※1</td><td>—</td></tr> <tr><td>1次系補給水系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>燃料取替用水系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>燃料ピット冷却浄化系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>蒸気発生器ブローダウン系</td><td>CS, SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>安全注入系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>1次系試料採取系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>液体廃棄物処理系</td><td>SUS</td><td>—</td><td>○※2</td></tr> </tbody> </table>	系統名	材質	配管の条件		温度150℃超 口径4B以上	建屋相対変位	補助給水系	SUS	—	—	補助蒸気系	CS, SUS	○※1	○※2	原子炉補機冷却系	CS, SUS	—	○※2	化学体積制御系	SUS	—	○※2	冷水系	CS	—	○※2	1次系洗浄水系	SUS	—	○※2	1次系放射性ドレン系（機器ドレン）	SUS	—	—	1次系放射性ドレン系（床ドレン）	SUS	—	—	原水消火水系	CS	—	○※2	主蒸気・主給水系	CS	○※1	—	1次系補給水系	SUS	—	○※2	燃料取替用水系	SUS	—	—	燃料ピット冷却浄化系	SUS	—	—	蒸気発生器ブローダウン系	CS, SUS	—	○※2	安全注入系	SUS	—	○※2	1次系試料採取系	SUS	—	○※2	液体廃棄物処理系	SUS	—	○※2	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統名</th> <th rowspan="2">サブモデル コード 解析法</th> <th colspan="2">建設時設計手法</th> <th colspan="2">今回評価手法</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>定ピッチスプレッド 定ピッチスプレッド （120℃以下）</th> <th>建屋相対 変位の考慮 が不要</th> <th>サブモデル コード 解析法</th> <th>定ピッチ スプレッド ※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>原子炉給水系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>原子炉再循環系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>圧力ポンプシールバージ系</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>加圧制御動水圧系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>蒸気制御系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>原子炉隔離時冷却系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>原子炉冷却材浄化系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>燃料プール冷却浄化系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>放射性廃棄物処理設備</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>純水補給水系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>復水補給水系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>ろ過水系</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td>※2</td></tr> <tr><td>換気空調機用冷却水系</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td>※2</td></tr> <tr><td>原子炉補機冷却水系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>高圧炉心スプレッド補機冷却系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>タービン補機冷却水系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>加熱蒸気及び復水戻り系</td><td>○</td><td>/</td><td>/</td><td>○</td><td>/</td><td></td></tr> <tr><td>所内風水系</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>非常用ディーゼル発電設備</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>HPCS系ディーゼル発電設備</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>消火系</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>放射能汚染浄化系</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td>※2</td></tr> <tr><td>衛生配管</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td></td></tr> </tbody> </table>	系統名	サブモデル コード 解析法	建設時設計手法		今回評価手法		備考	定ピッチスプレッド 定ピッチスプレッド （120℃以下）	建屋相対 変位の考慮 が不要	サブモデル コード 解析法	定ピッチ スプレッド ※1	原子炉給水系	○	/	/	○	/		原子炉再循環系	○	/	/	○	/		圧力ポンプシールバージ系	○	○	○	—	○		加圧制御動水圧系	○	/	/	○	/		蒸気制御系	○	/	/	○	/		高圧炉心スプレッド系	○	/	/	○	/		原子炉隔離時冷却系	○	/	/	○	/		原子炉冷却材浄化系	○	/	/	—	○		燃料プール冷却浄化系	○	/	/	—	○		放射性廃棄物処理設備	○	/	/	○	/		純水補給水系	○	/	/	○	/		復水補給水系	○	/	/	○	/		ろ過水系	○	○	○	—	○	※2	換気空調機用冷却水系	○	○	○	—	○	※2	原子炉補機冷却水系	○	/	/	—	○		高圧炉心スプレッド補機冷却系	○	/	/	○	/		タービン補機冷却水系	○	/	/	○	/		加熱蒸気及び復水戻り系	○	/	/	○	/		所内風水系	○	○	○	—	○		非常用ディーゼル発電設備	○	○	○	—	○		HPCS系ディーゼル発電設備	○	○	○	—	○		消火系	○	○	○	—	○		放射能汚染浄化系	○	○	○	—	○	※2	衛生配管	○	○	○	—	○		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統名</th> <th rowspan="2">材質</th> <th colspan="2">配管の条件</th> </tr> <tr> <th>温度150℃超 口径4B以上</th> <th>建屋相対変位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>補助蒸気系統</td><td>CS, SUS</td><td>○※1</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>原子炉補機冷却水系統</td><td>CS, SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器スプレイ系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>—</td></tr> <tr><td>化学体積制御系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>空調用冷水系統</td><td>CS, SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>地下水排水系統</td><td>CS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>飲料水系統</td><td>CS, SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>原子炉補給水系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>1次系建屋 水消火系統</td><td>CS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>主蒸気および給水系統</td><td>CS, SUS</td><td>○※1</td><td>—</td></tr> <tr><td>1次冷却系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>—</td></tr> <tr><td>余熱除去系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>—</td></tr> <tr><td>燃料取替用水系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>—</td></tr> <tr><td>使用済燃料ピット水浄化冷却系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>蒸気発生器ブローダウン系統</td><td>CS, SUS</td><td>/</td><td>—</td></tr> <tr><td>安全注入系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>試料採取系統</td><td>SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>所内用空気系統</td><td>CS</td><td>/</td><td>—</td></tr> <tr><td>原子炉補機冷却海水系統</td><td>CS, SUS</td><td>/</td><td>—</td></tr> <tr><td>廃棄物処理系統</td><td>CS, SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>ドレン系統</td><td>CS, SUS</td><td>/</td><td>○※2</td></tr> <tr><td>海水電解装置海水供給・注入系統</td><td>CS</td><td>/</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	系統名	材質	配管の条件		温度150℃超 口径4B以上	建屋相対変位	補助蒸気系統	CS, SUS	○※1	○※2	原子炉補機冷却水系統	CS, SUS	/	○※2	原子炉格納容器スプレイ系統	SUS	/	—	化学体積制御系統	SUS	/	○※2	空調用冷水系統	CS, SUS	/	○※2	地下水排水系統	CS	/	○※2	飲料水系統	CS, SUS	/	○※2	原子炉補給水系統	SUS	/	○※2	1次系建屋 水消火系統	CS	/	○※2	主蒸気および給水系統	CS, SUS	○※1	—	1次冷却系統	SUS	/	—	余熱除去系統	SUS	/	—	燃料取替用水系統	SUS	/	—	使用済燃料ピット水浄化冷却系統	SUS	/	○※2	蒸気発生器ブローダウン系統	CS, SUS	/	—	安全注入系統	SUS	/	○※2	試料採取系統	SUS	/	○※2	所内用空気系統	CS	/	—	原子炉補機冷却海水系統	CS, SUS	/	—	廃棄物処理系統	CS, SUS	/	○※2	ドレン系統	CS, SUS	/	○※2	海水電解装置海水供給・注入系統	CS	/	—	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  評価フローの違いにより、表4における評価対象配管の整理結果が異なる。</p> <p>【大阪】  <u>設計方針の相違</u>                  プラント設計の違いによる系統名称、材質、配管の条件の相違</p> <p>【大阪】  <u>記載方針の相違</u>                  以降、女川資料の記載がないことから大阪との比較とする。</p>
系統名			材質	配管の条件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	温度150℃超 口径4B以上	建屋相対変位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
補助給水系	SUS	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
補助蒸気系	CS, SUS	○※1	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
原子炉補機冷却系	CS, SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
化学体積制御系	SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
冷水系	CS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1次系洗浄水系	SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1次系放射性ドレン系（機器ドレン）	SUS	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1次系放射性ドレン系（床ドレン）	SUS	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
原水消火水系	CS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
主蒸気・主給水系	CS	○※1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1次系補給水系	SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
燃料取替用水系	SUS	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
燃料ピット冷却浄化系	SUS	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
蒸気発生器ブローダウン系	CS, SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
安全注入系	SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1次系試料採取系	SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
液体廃棄物処理系	SUS	—	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
系統名	サブモデル コード 解析法	建設時設計手法		今回評価手法		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		定ピッチスプレッド 定ピッチスプレッド （120℃以下）	建屋相対 変位の考慮 が不要	サブモデル コード 解析法	定ピッチ スプレッド ※1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
原子炉給水系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
原子炉再循環系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
圧力ポンプシールバージ系	○	○	○	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
加圧制御動水圧系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
蒸気制御系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
高圧炉心スプレッド系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
原子炉隔離時冷却系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
原子炉冷却材浄化系	○	/	/	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
燃料プール冷却浄化系	○	/	/	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
放射性廃棄物処理設備	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
純水補給水系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
復水補給水系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ろ過水系	○	○	○	—	○	※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
換気空調機用冷却水系	○	○	○	—	○	※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子炉補機冷却水系	○	/	/	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
高圧炉心スプレッド補機冷却系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
タービン補機冷却水系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
加熱蒸気及び復水戻り系	○	/	/	○	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
所内風水系	○	○	○	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
非常用ディーゼル発電設備	○	○	○	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
HPCS系ディーゼル発電設備	○	○	○	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
消火系	○	○	○	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
放射能汚染浄化系	○	○	○	—	○	※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
衛生配管	○	○	○	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
系統名	材質	配管の条件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		温度150℃超 口径4B以上	建屋相対変位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
補助蒸気系統	CS, SUS	○※1	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
原子炉補機冷却水系統	CS, SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
原子炉格納容器スプレイ系統	SUS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
化学体積制御系統	SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
空調用冷水系統	CS, SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
地下水排水系統	CS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
飲料水系統	CS, SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
原子炉補給水系統	SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1次系建屋 水消火系統	CS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
主蒸気および給水系統	CS, SUS	○※1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1次冷却系統	SUS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
余熱除去系統	SUS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
燃料取替用水系統	SUS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
使用済燃料ピット水浄化冷却系統	SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
蒸気発生器ブローダウン系統	CS, SUS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
安全注入系統	SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
試料採取系統	SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
所内用空気系統	CS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
原子炉補機冷却海水系統	CS, SUS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
廃棄物処理系統	CS, SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ドレン系統	CS, SUS	/	○※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
海水電解装置海水供給・注入系統	CS	/	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
<p>※1 建設時、熱の影響が大きい配管は、標準支持間隔法にて耐震設計を行い、3次元はモデル解析にて熱影響評価を実施する。</p> <p>※2 建屋相対変位の影響評価を実施する。</p>	<p>※1 スペクトルモーダル解析法による応答解析を選択することもできる。</p> <p>※2 設計疲労降伏が発電用原子力設備規格 設計・建設規格(JSME S NCI-2005/2007)に定義されていない配管の場合(FRP)は、応力の評価基準値(IVAS)にて評価する。</p>	<p>※1：建設時、熱の影響が大きい配管は、標準支持間隔法にて耐震設計を行い、3次元はモデル解析にて熱影響評価を実施する。</p> <p>※2：建屋相対変位の影響評価を実施する。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<p>ロ、一次+二次応力評価</p> <p>建屋間にわたり敷設される配管については、地震による建屋相対変位の影響により二次応力が発生するため、一次+二次応力について評価を行う。</p> <p>評価手順は、評価フローを図4に示す。なお、JEAG4601により一次+二次応力評価については、地震動のみによる評価を行うことが規定されていることから、地震に起因する建屋相対変位の影響について評価を実施する。また、建屋間相対変位による影響評価については別紙4に示す。</p>		<p>建屋間にわたり敷設される配管については、地震による建屋相対変位の影響により二次応力が発生するため、一次+二次応力について評価を行う。</p> <p>評価手順は、評価フローを図5に示す。なお、JEAG4601により一次+二次応力評価については、地震動のみによる評価を行うことが規定されていることから、地震に起因する建屋相対変位の影響について評価を実施する。また、建屋間相対変位による影響評価については別紙1に示す。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料25）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>※1 簡易評価：定セツスパン法（一次応力）              + 線モデル（二次元）（二次応力）              ※2 代表性があるものは代表で評価              ※3 一次+二次応力が2Syを超えたときは、疲労評価を実施</p>		 <p>※1 簡易評価：標準支持間隔法（一次応力）              + はりモデル（二次元）（二次応力）              ※2 代表性があるものは代表で評価              ※3 一次+二次応力が2Syを超えたときは、疲労評価を実施</p>	
<p>図4 配管の一次+二次応力評価フロー                  各作業ステップについて以下に示す。</p>		<p>図5 配管の一次+二次応力評価フロー                  各作業ステップについて以下に示す。</p>	
<p>① 溢水対象配管の建屋わたり配管を抽出する。原子炉格納容器と原子炉周辺建屋間、制御建屋と廃棄物処理建屋間、原子炉周辺建屋と廃棄物処理建屋間、制御建屋と原子炉周辺建屋間である。</p> <p>② 対象となる配管について、実スパンに基づく標準支持間隔法で算出した応力と建屋間相対変位による応力を足し合わせ、発生応力が評価基準値以下であることを確認する。シェークダウン限界以内であることを確認する。評価結果に応じ、3次元はりモデル解析により確認を行う。</p> <p>③ 前項②で発生値がシェークダウン限界を超過したブロックについて、累積係数が許容値以下であることを確認する。</p> <p>溢水評価対象の建屋わたり配管の地震に起因する建屋相対変位の影響を考慮した一次+二次応力評価を行い、発生応力が評価基準値以下もしくは累積係数が許容値以下になることを確認する。</p> <p>以上のとおり、評価対象となる耐震B、Cクラスの配管が基準地震動 <math>S_s</math> に対し、耐震性を有していることを確認する。</p>		<p>① 溢水対象配管の建屋わたり配管を抽出する。原子炉格納容器と周辺補機棟間、原子炉補助建屋と電気建屋間、ディーゼル発電機建屋と周辺補機棟間である。</p> <p>② 対象となる配管について、実スパンに基づく標準支持間隔法で算出した応力と建屋間相対変位による応力を足し合わせ、発生応力が評価基準値以下であることを確認する。シェークダウン限界以内であることを確認する。評価結果に応じ、3次元はりモデル解析により確認を行う。</p> <p>③ 前項②で発生値がシェークダウン限界を超過したブロックについて、累積係数が許容値以下であることを確認する。</p> <p>溢水評価対象の建屋わたり配管の地震に起因する建屋相対変位の影響を考慮した一次+二次応力評価を行い、発生応力が評価基準値以下若しくは累積係数が許容値以下になることを確認する。</p> <p>以上のとおり、評価対象となる耐震B、Cクラスの配管が基準地震動に対し、耐震性を有していることを確認する。</p>	<p>【大阪】                  記載表現の相違</p> <p>【大阪】                  設計方針の相違                  建屋構成の違いによる</p> <p>【大阪】                  記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">別紙3</p> <p style="text-align: center;">標準支持間隔法による配管評価</p> <p>1. 基本方針</p> <p>溢水影響評価において溢水源の対象配管は耐震B、Cクラスであるが、基準地震動<math>S_s</math>による地震力が作用した場合でも耐震性を有することを、標準支持間隔法等を用いて確認する。標準支持間隔法は、標準支持間隔以下で配管サポートを敷設すれば、標準支持間隔で算出した一次応力以下に抑えることができるものである。</p> <p>標準支持間隔の算出は以下の規準及び規格に基づき実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針」(JEAG4601-1987)</li> <li>・日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針 重要度分類・許容応力編」(JEAG4601・補-1984)</li> <li>・日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針」(JEAG4601-1991 追補版)</li> <li>・日本機械学会「発電用原子力設備規格 設計・建設規格」(JSME S NCI-2005/2007)</li> </ul> <p>評価に用いる基準地震動<math>S_s</math>に基づく床応答曲線は、耐震設計で用いるものと同じである。</p> <p>2. 支持間隔算出の方法</p> <p>2.1 概要</p> <p>標準支持間隔は、各床区分における配管系の内圧、質量部及び地震応力に基づき、一次応力評価基準値内となる最大の支持間隔を算出する。</p> <p>なお、地震応力の算出に当たっては、耐震設計で用いる基準地震動<math>S_s</math>による床応答曲線と同じものを用いる。</p> <p>2.2 支持間隔</p> <p>2.2.1 解析モデル</p> <p>各種配管を図1のように支持間隔<math>L</math>で3点支持した等分布質量の連続はりにモデル化する。この場合、支持点の拘束方向は軸直角方向のみとし、軸方向及び回転に対しては自由とする。</p>			<p>【大阪】</p> <p><u>記載方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川審査実績の反映</li> <li>・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。</li> </ul>



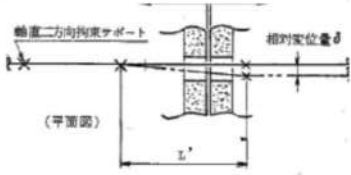
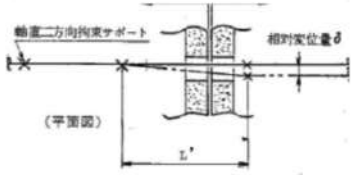
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="120 177 663 373" data-label="Diagram"> </div> <div data-bbox="241 384 555 405" data-label="Caption"> <p>図1 標準支持間隔法の解析モデル</p> </div> <p data-bbox="105 453 371 474">2.2.2 解析条件及び解析方法</p> <p data-bbox="105 485 685 576">① 各種配管について、設計用地震力による応力を算定するとともに、内圧及び自重の影響を考慮して一次応力の最大支持間隔を求める。</p> <p data-bbox="105 587 685 678">② 配管の自重は、配管自体の重量と内部流体の重量とを合計した値とする。さらに、保温材ありの配管についてはその重量を考慮する。</p> <p data-bbox="105 689 259 710">3. 設計用地震力</p> <p data-bbox="105 721 685 949">解析に使用する設計用地震力の種類及び設計用減衰定数は表1のとおりである。また、標準支持間隔の計算に用いる配管系の設計用減衰定数については、「5. 参考文献」に示す既往研究等において試験等により妥当性が確認され、高浜3号機の工事計画において標準支持間隔法での適用について認可実績（平成27年8月4日付 原規規発第1508041号）のある区分Ⅲの値（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）を適用する。</p> <p data-bbox="105 960 685 1083">なお、区分Ⅲの減衰定数の適用にあたっては、評価対象配管が、解析ブロック端※から解析ブロック端までの間に、水平配管の自重を架構で受けるリボルト支持具を4個以上有することを確認する。</p> <p data-bbox="105 1094 685 1185">※6軸拘束のアンカ（機器管台との接続、建屋貫通部、アンカサポート等）またはx,y,zの各方向をそれぞれ2回ずつ拘束するサポート群（アンカ点とみなす）をいう。</p> <p data-bbox="105 1197 651 1217">また、減衰定数の設定において、保温材の効果は考慮する。</p>			<p data-bbox="1870 180 1928 201">【大阪】</p> <p data-bbox="1870 212 1989 233">記載方針の相違</p> <ul data-bbox="1870 244 2114 405" style="list-style-type: none"> <li>・女川審査実績の反映</li> <li>・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。</li> </ul>

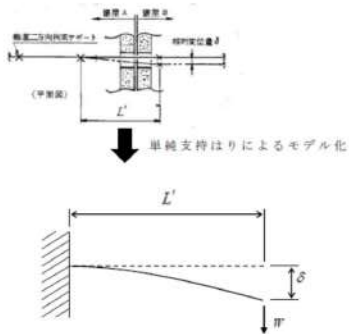
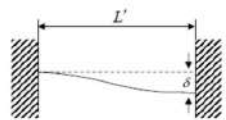
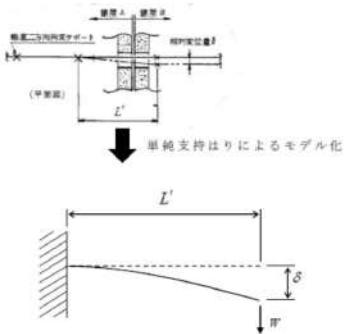
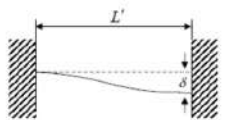
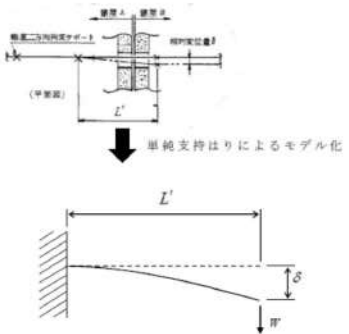
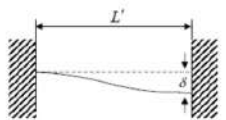
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>表1 設計用地震力の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>床応答曲線高さ例 E.L. + (m)</th> <th>減衰定数(%) (参考文献参照)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉周辺建屋 (E/B)</td> <td>17.1、26.0、 33.6、42.4、 42.6、47.3、55.8</td> <td>0.5、1.5、 2.0、3.0</td> </tr> <tr> <td>制御建屋 (C/B)</td> <td>11.5、15.8、 21.3、26.1、33.6</td> <td>0.5、1.5、 2.0、3.0</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理建屋 (W/B)</td> <td>17.5、26.0、 33.6、42.6、47.0</td> <td>0.5、1.5、 2.0、3.0</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	床応答曲線高さ例 E.L. + (m)	減衰定数(%) (参考文献参照)	原子炉周辺建屋 (E/B)	17.1、26.0、 33.6、42.4、 42.6、47.3、55.8	0.5、1.5、 2.0、3.0	制御建屋 (C/B)	11.5、15.8、 21.3、26.1、33.6	0.5、1.5、 2.0、3.0	廃棄物処理建屋 (W/B)	17.5、26.0、 33.6、42.6、47.0	0.5、1.5、 2.0、3.0			<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      ・女川審査実績の反映                      ・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。</p>
建屋	床応答曲線高さ例 E.L. + (m)	減衰定数(%) (参考文献参照)													
原子炉周辺建屋 (E/B)	17.1、26.0、 33.6、42.4、 42.6、47.3、55.8	0.5、1.5、 2.0、3.0													
制御建屋 (C/B)	11.5、15.8、 21.3、26.1、33.6	0.5、1.5、 2.0、3.0													
廃棄物処理建屋 (W/B)	17.5、26.0、 33.6、42.6、47.0	0.5、1.5、 2.0、3.0													
<p>4. 具体的な評価手順</p> <p>一次応力のうち標準支持間隔法を用いた具体的な評価手順を図2に示す。</p> <p>図2 標準支持間隔法を用いた評価手順の例</p>															

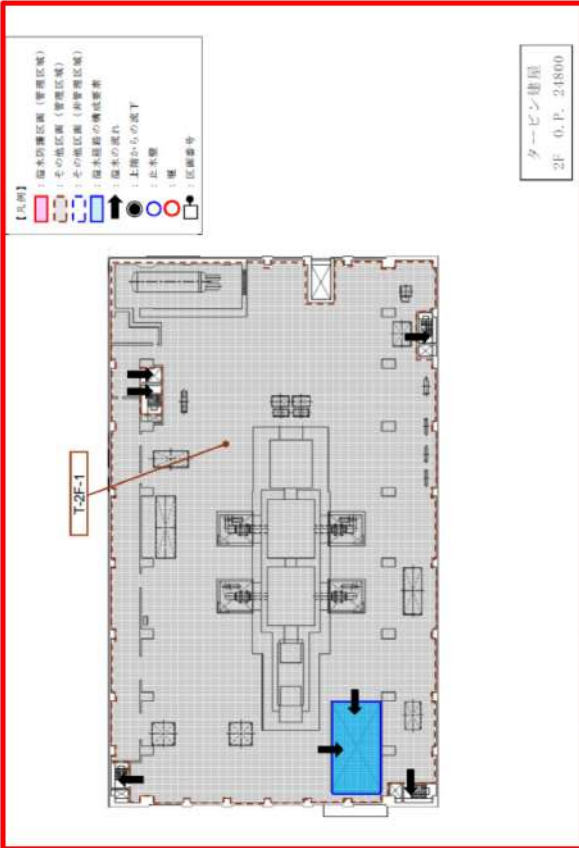
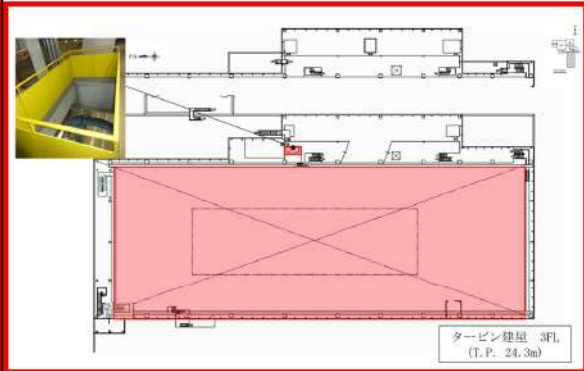
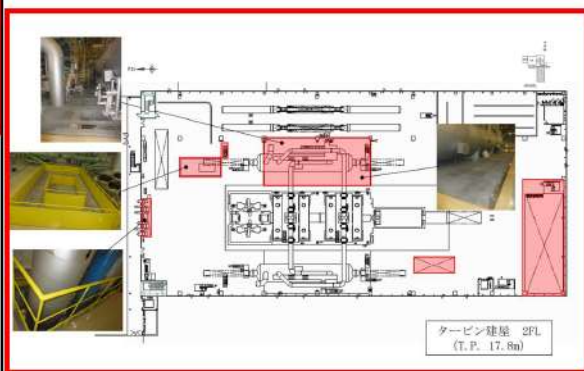
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料25）

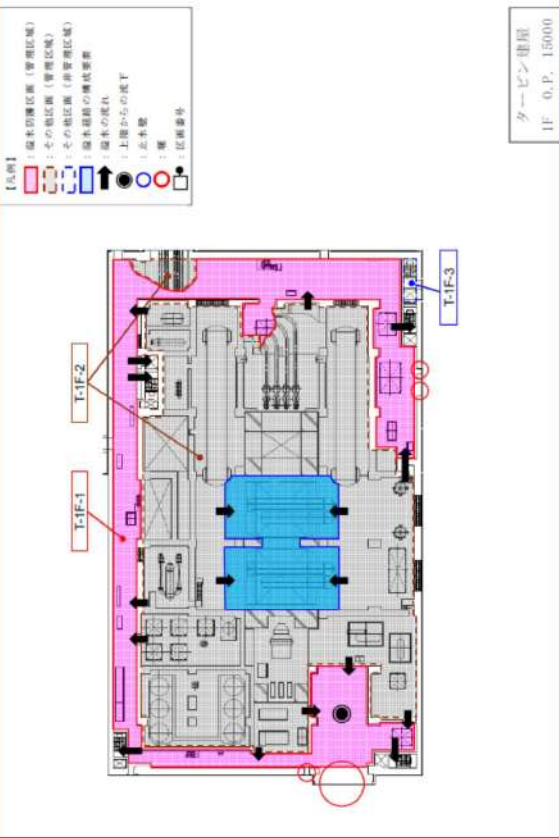
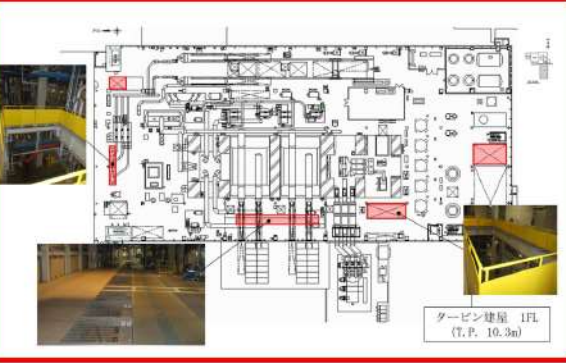
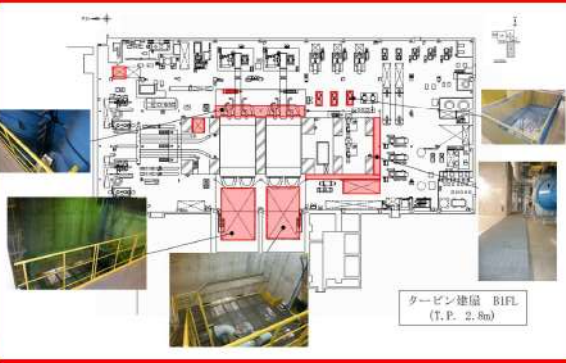
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 参考文献</p> <p>原子力規制委員会ホームページ「電源開発株式会社大間原子力発電所第1号機の工事計画認可申請に係る意見聴取会（機器・配管系）（第2回）意見反映版 資料4 機器・配管系の設計用減衰定数について」  <a href="http://www.nsr.go.jp/archive/nisa/shingikai/800/6/002/4.pdf">http://www.nsr.go.jp/archive/nisa/shingikai/800/6/002/4.pdf</a></p> <p style="text-align: right;">別紙4</p> <p style="text-align: center;">建屋間相対変位による影響評価</p> <p>1. 概要</p> <p>配管が異なる建物、構築物間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位を考慮する設計を行っている。この建屋間相対変位の影響評価は、以下に示す方法にて建屋間相対変位により発生する二次応力を算出し、一次応力と組み合わせることで、問題ないことを確認する。</p> <p>2. 相対変位の影響評価方法</p> <p>(1) 相対変位による発生応力</p> <p>配管が異なる建屋間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位（<math>\delta</math>）による発生応力を算出する。（図1）</p>  <p style="text-align: center;">図1 建屋間の相対変位 <math>\delta</math></p>		<p style="text-align: center;">建屋間相対変位による影響評価</p> <p style="text-align: right;">別紙1</p> <p>1. 概要</p> <p>配管が異なる建物、構築物間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位を考慮する設計を行っている。この建屋間相対変位の影響評価は、以下に示す方法にて建屋間相対変位により発生する二次応力を算出し、一次応力と組み合わせることで、問題ないことを確認する。</p> <p>2. 相対変位の影響評価方法</p> <p>(1) 相対変位による発生応力</p> <p>配管が異なる建屋間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位（<math>\delta</math>）による発生応力を算出する。（図1）</p>  <p style="text-align: center;">図1 建屋間の相対変位 <math>\delta</math></p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川審査実績の反映</li> <li>・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。</li> </ul> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 発生応力の算出                      発生応力は以下の単純支持はりのモデルにて算出する。</p>  <p>単純支持はりによるモデル化</p> <p><math>L'</math> : 建屋間をわたる配管の支持間隔  <math>\delta</math> : 建屋間相対変位  <math>W' = \frac{3EI\delta}{L^3}</math> : 建屋間相対変位<math>\delta</math>により生じる荷重  <math>M = W'L'</math> : 建屋間相対変位<math>\delta</math>により生じるモーメント  <math>\sigma = \frac{M}{Z}</math> : 二次応力</p>  <p>両端固定の例</p> <p>図2 単純支持はりのモデルによる発生応力の算出</p> <p>(3) 評価基準値との比較                      相対変位による発生応力と地震による発生応力を足し合わせたものについて、評価基準値との比較を行い、評価基準値を超えるものは疲労評価を行う。</p> <p>【一次+二次応力評価、疲労評価】                      (JEAGにおける要求)                      一次+二次応力がシェークダウン限界（クラス1設備以外は、2Sy）を超えないこと。                      シェークダウン限界を超える場合は簡易弾塑性解析を行い、その結果に基づき、疲労評価を行う。                      なお、必要に応じて、3次元はりモデル解析による詳細評価を行う。</p>	<p>(2) 発生応力の算出                      発生応力は以下の単純支持はりのモデルにて算出する。</p>  <p>単純支持はりによるモデル化</p> <p><math>L'</math> : 建屋間をわたる配管の支持間隔  <math>\delta</math> : 建屋間相対変位  <math>W' = \frac{3EI\delta}{L^3}</math> : 建屋間相対変位<math>\delta</math>により生じる荷重  <math>M = W'L'</math> : 建屋間相対変位<math>\delta</math>により生じるモーメント  <math>\sigma = \frac{M}{Z}</math> : 二次応力</p>  <p>両端固定の例</p> <p>図2 単純支持はりのモデルによる発生応力の算出</p> <p>(3) 評価基準値との比較                      相対変位による発生応力と地震による発生応力を足し合わせたものについて、評価基準値との比較を行い、評価基準値を超えるものは疲労評価を行う。</p> <p>【一次+二次応力評価、疲労評価】                      (JEAGにおける要求)                      一次+二次応力がシェークダウン限界（クラス1設備以外は、2Sy）を超えないこと。                      シェークダウン限界を超える場合は簡易弾塑性解析を行い、その結果に基づき、疲労評価を行う。                      なお、必要に応じて、3次元はりモデル解析による詳細評価を行う。</p>	<p>(2) 発生応力の算出                      発生応力は以下の単純支持はりのモデルにて算出する。</p>  <p>単純支持はりによるモデル化</p> <p><math>L'</math> : 建屋間をわたる配管の支持間隔  <math>\delta</math> : 建屋間相対変位  <math>W' = \frac{3EI\delta}{L^3}</math> : 建屋間相対変位<math>\delta</math>により生じる荷重  <math>M = W'L'</math> : 建屋間相対変位<math>\delta</math>により生じるモーメント  <math>\sigma = \frac{M}{Z}</math> : 二次応力</p>  <p>両端固定の例</p> <p>図2 単純支持はりのモデルによる発生応力の算出</p> <p>(3) 評価基準値との比較                      相対変位による発生応力と地震による発生応力を足し合わせたものについて、評価基準値との比較を行い、評価基準値を超えるものは疲労評価を行う。</p> <p>【一次+二次応力評価、疲労評価】                      (JEAGにおける要求)                      一次+二次応力がシェークダウン限界（クラス1設備以外は、2Sy）を超えないこと。                      シェークダウン限界を超える場合は簡易弾塑性解析を行い、その結果に基づき、疲労評価を行う。                      なお、必要に応じて、3次元はりモデル解析による詳細評価を行う。</p>	<p>相違理由</p>

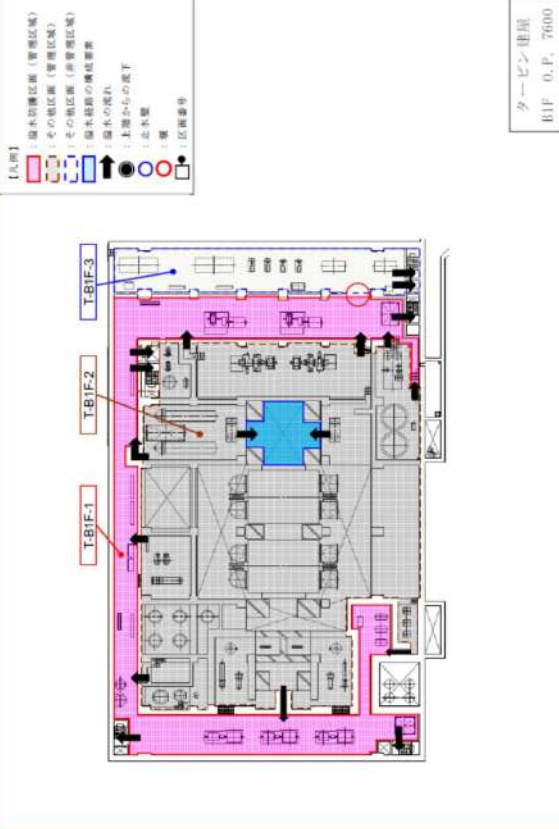
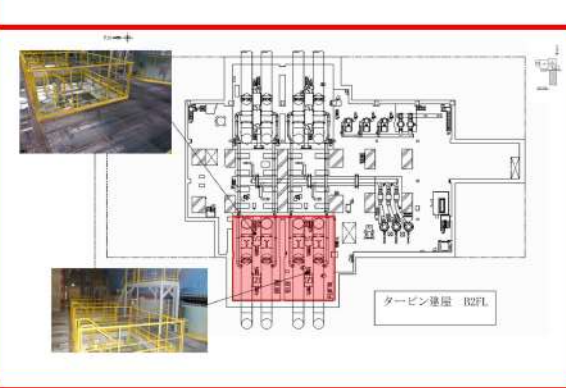
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【伊方3号炉】まとめ資料 p9条-別添1-添付2-8                      別紙1 スプリンクラについてより抜粋</p> <p>また、スプリンクラへの消火水供給配管は、溢水防護区画内は通っておらず、万一タービン建屋にて損傷漏えいが発生した場合においても、タービン建屋は床面がグレーチング構造となっている箇所が多いため、漏えいした水はタービン建屋の下層階へと伝播する。</p>	<p>添付資料 30</p> <p>タービン建屋における溢水経路図</p>  <p>タービン建屋 2F 0. P. 24800</p>	<p>添付資料 26</p> <p>タービン建屋における溢水経路について</p> <p>タービン建屋は床面がグレーチング構造となっている箇所が多いため、漏えいした水はタービン建屋の下層階へと伝播する。</p>  <p>タービン建屋 3FL (T.P. 24.3m)</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p> <p>【伊方】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      資料構成の相違</p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設計方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泊のタービン建屋には溢水が流出する開口が多数存在し、溢水経路上に堰等は設置されていないことから、溢水は開口部から下層階に速やかに伝播する構造となっている。(先行PWRと同様。記載は伊方を反映)</li> <li>・上記を踏まえ、泊ではタービン建屋内に存在する開口を図1に示している。</li> <li>・図1内の差異については、プラント設計（配置）の相違による。</li> </ul>
		<p>図1 タービン建屋の溢水経路 (1/5)</p>  <p>タービン建屋 2FL (T.P. 17.8m)</p>	
		<p>図1 タービン建屋の溢水経路 (2/5)</p>	

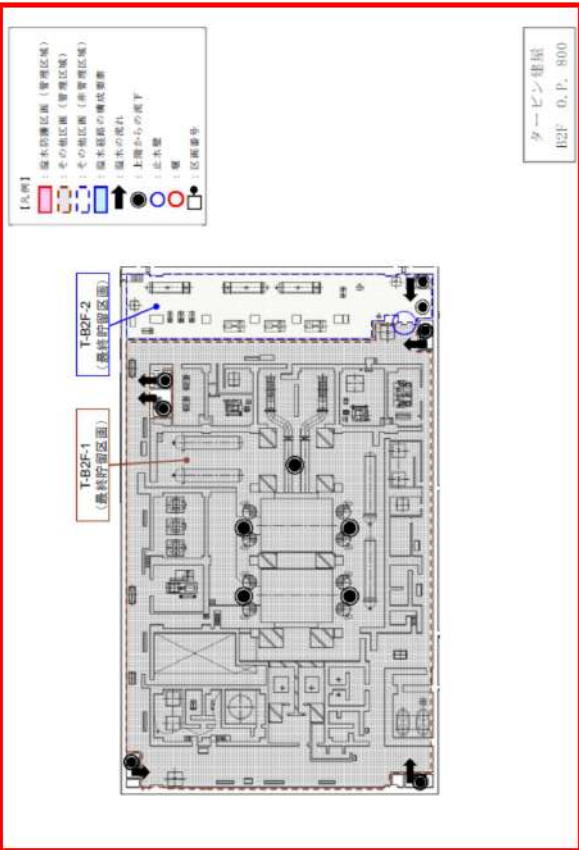
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>タービン建屋 1F 0.P. 15000</p>	 <p>タービン建屋 1FL (T.P. 10.3m)</p> <p>図1 タービン建屋の溢水経路 (3/5)</p>  <p>タービン建屋 B1FL (T.P. 2.8m)</p> <p>図1 タービン建屋の溢水経路 (4/5)</p>	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                  図1内の差異については、プラン                  ト設計（配置）の相違による。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p data-bbox="1415 587 1738 609">図1 タービン建屋の溢水経路 (5/5)</p>	<p data-bbox="1872 185 1935 207">【女川】</p> <p data-bbox="1872 217 1998 239">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1872 248 2123 306">図1内の差異については、プラント設計（配置）の相違による。</p>

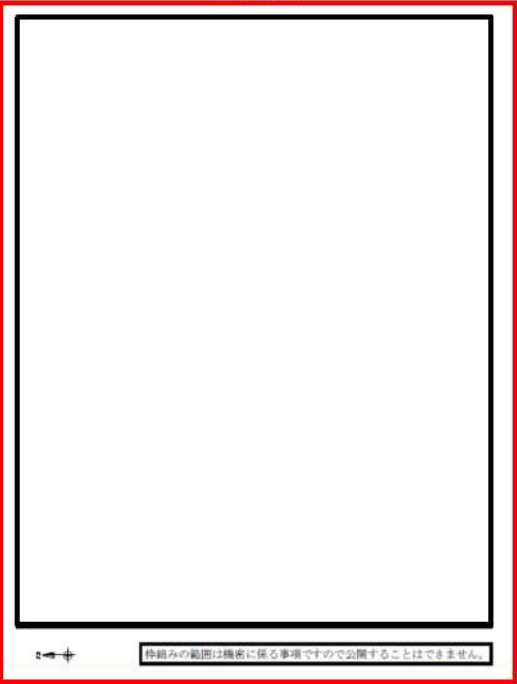
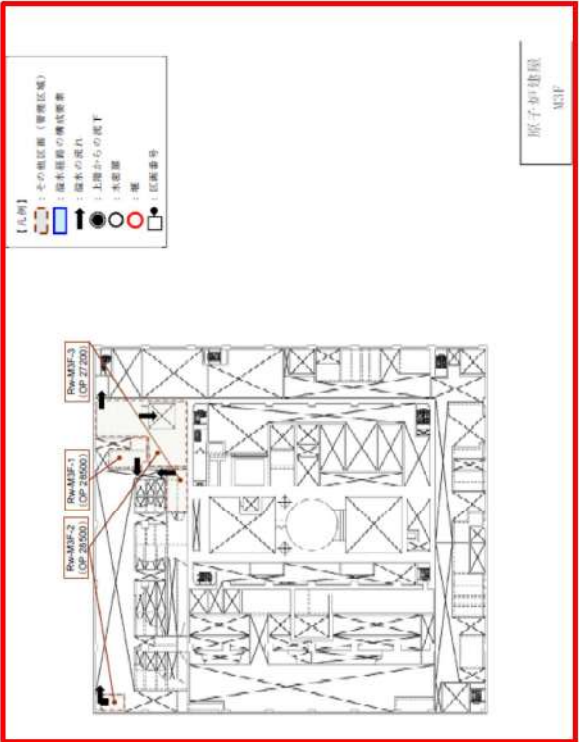
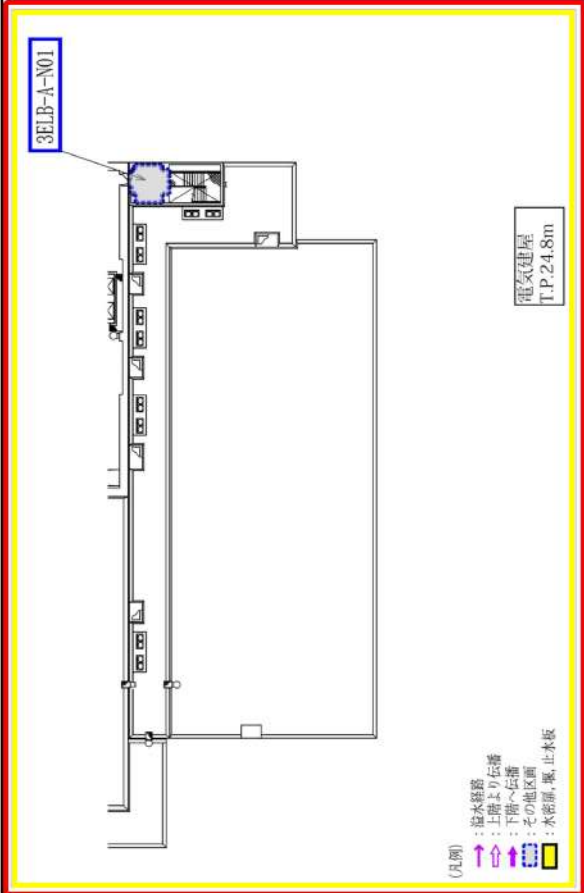
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】                  設計方針の相違                  図1内の差異については、プラン                  ト設計（配置）の相違による。</p>

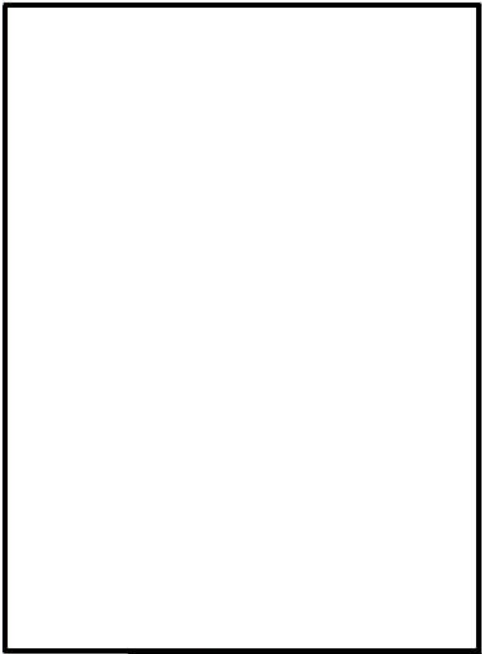
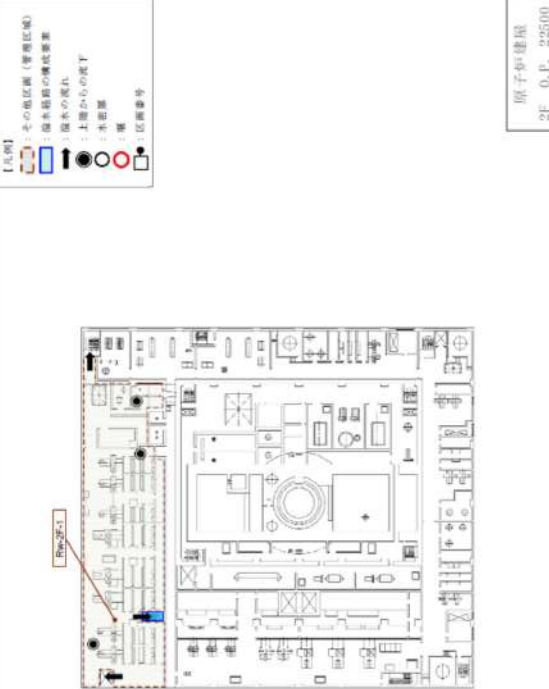
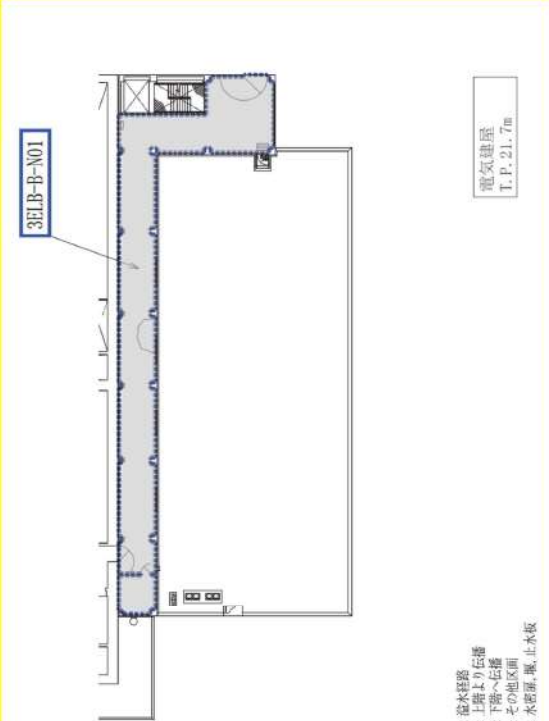


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

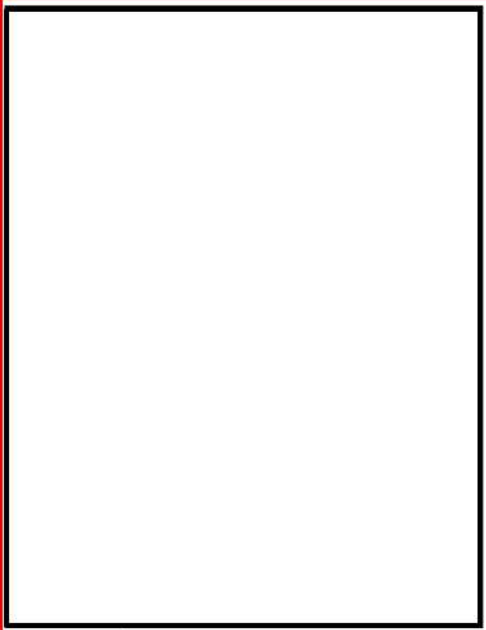
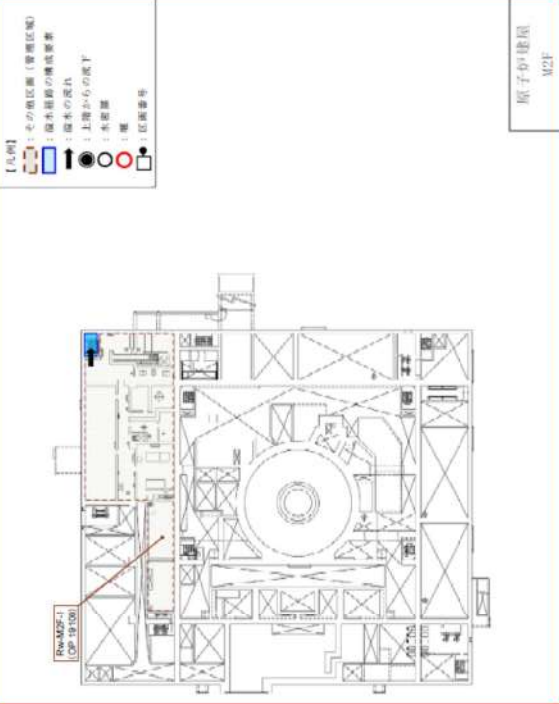
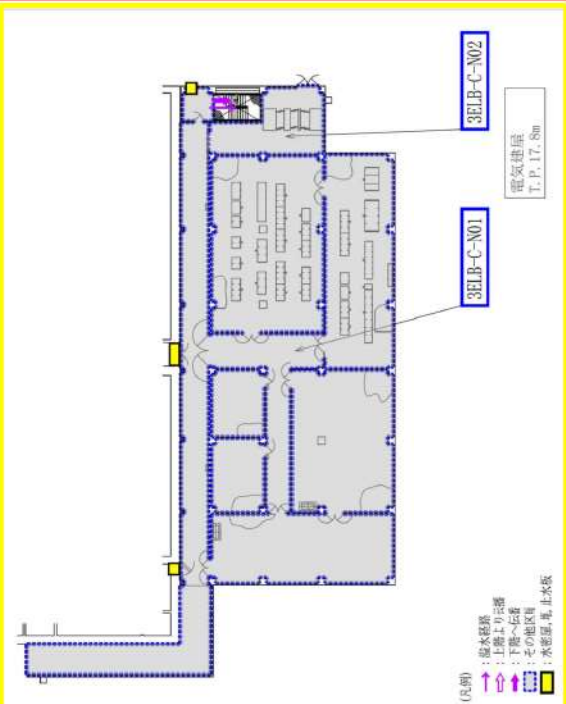
第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料27）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料3</p> <p>溢水経路図</p>  <p>特記の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	<p>添付資料31</p> <p>原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア（管理区域））における溢水経路図</p> 	<p>添付資料27</p> <p>電気建屋における溢水経路図</p> 	<p>【女川】                  記載表現の相違                  【女川・大阪】                  設計方針の相違                  プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

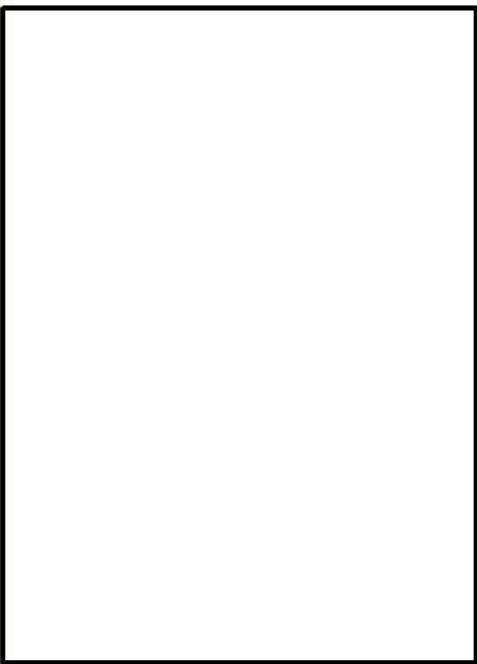
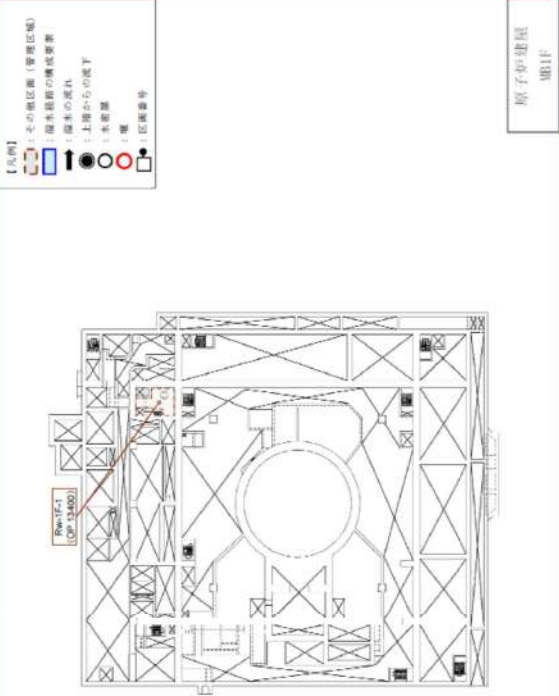
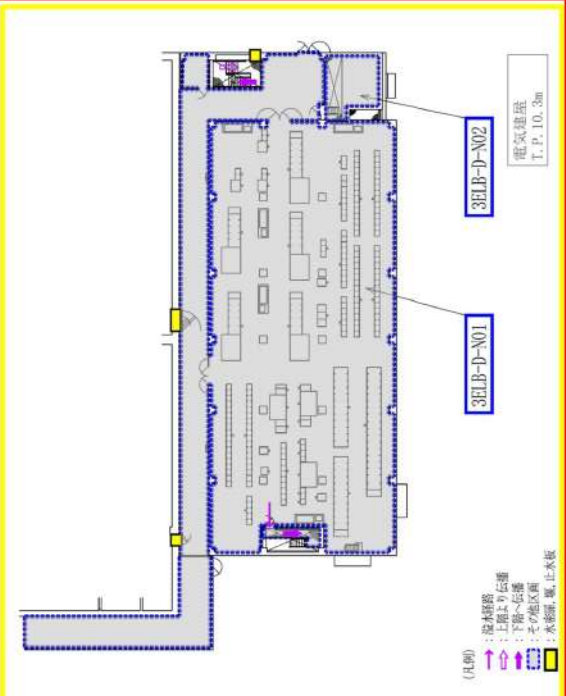
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="250 849 600 868">特記の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="712 194 869 370">【凡例】                  ■：その他区域（管理区域）                  ■：機本経路の構成要素                  ■：機本の覆れ                  ■：上層からの落下                  ■：水密扉                  ■：壁                  ■：区画番号</p> <p data-bbox="1214 188 1258 322">原子炉建屋 2F 0.F. 22500</p>	 <p data-bbox="1317 322 1348 418">SELB-P-N01</p> <p data-bbox="1765 268 1809 386">電文建屋 T.P. 21.7m</p> <p data-bbox="1729 833 1832 960">【凡例】                  ■：溢水経路                  ■：上層より伝播                  ■：下層へ伝播                  ■：その他区域                  ■：水密扉、扉、止水板</p>	<p data-bbox="1877 178 1989 201">【女川・大阪】</p> <p data-bbox="1877 213 1998 236">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1877 248 2134 370">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

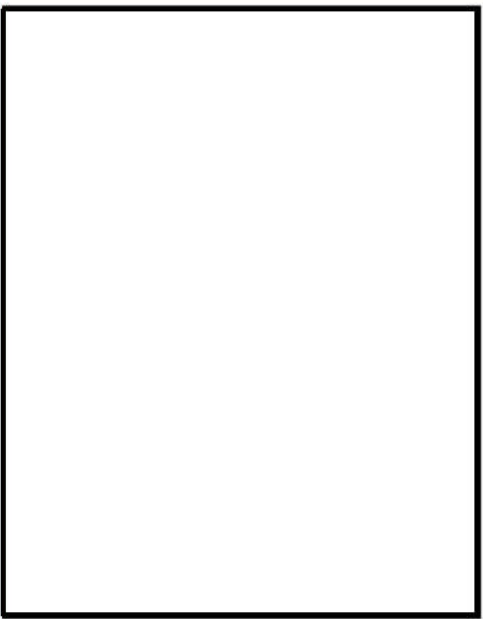
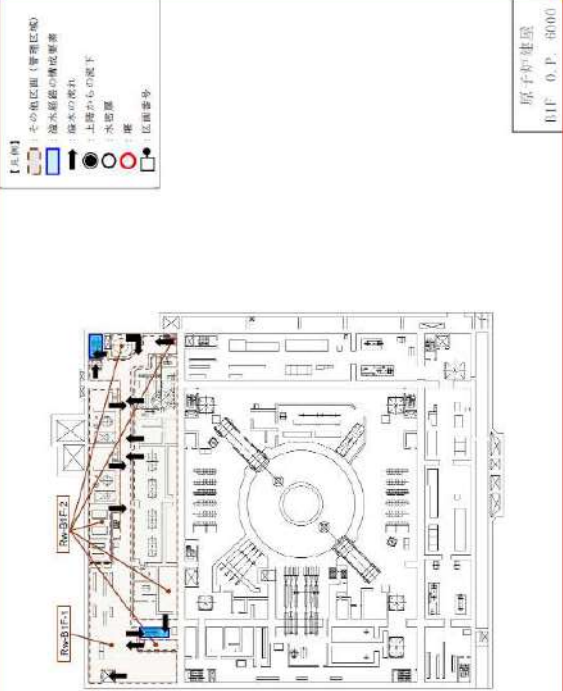
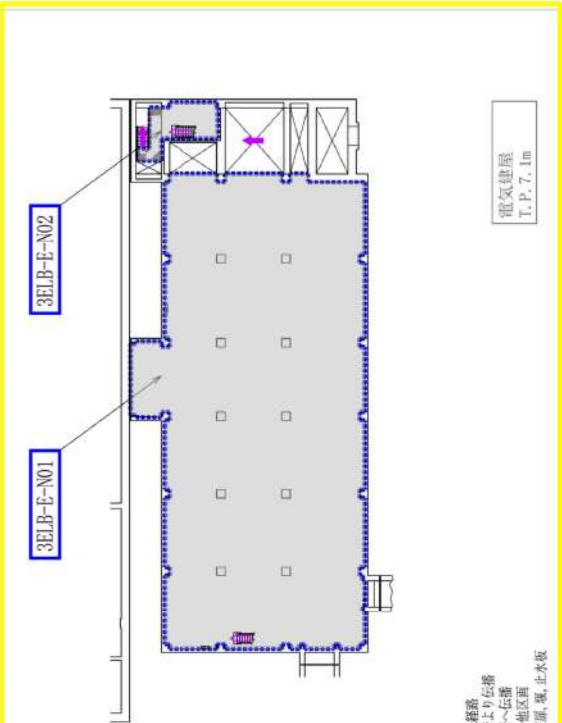
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="241 817 600 837">詳細な範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="707 180 860 367">【凡例】                  □：その地区画（管理区域）                  □：機内設備の構造要素                  ○：機内の開口                  ○：上層からの落下                  ○：本装置                  ○：機                  ○：区域番号</p> <p data-bbox="1214 199 1263 287">原子力が建屋 M2F</p>	 <p data-bbox="1742 207 1778 311">BELB-C-N02</p> <p data-bbox="1742 391 1778 494">BELB-C-N01</p> <p data-bbox="1787 271 1836 375">電気機房 T.P. 17.5m</p> <p data-bbox="1742 750 1845 885">【凡例】                  □：機内設備                  □：上層より伝播                  □：下層へ伝播                  □：その地区画                  □：水溢阻止止水板</p>	<p data-bbox="1872 180 1989 199">【女川・大阪】</p> <p data-bbox="1872 215 1993 234">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1872 247 2134 375">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>



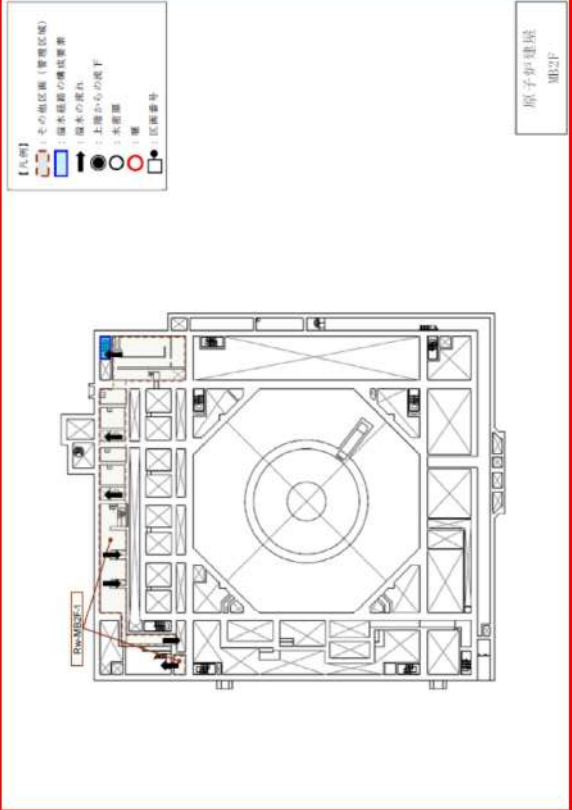
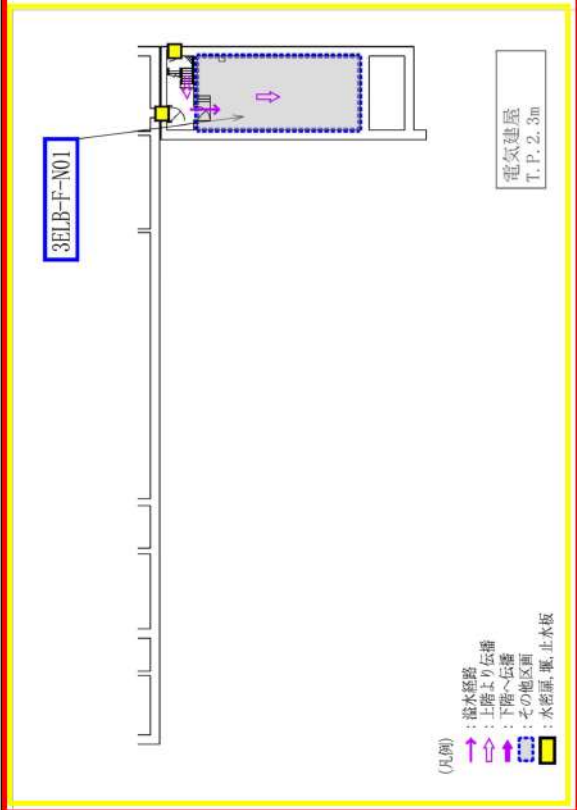
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="237 853 591 874">特記の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="707 180 860 368">【凡例】                  □：その地区画（管理区域）                  ■：機舎屋頂の構造要素                  ○：屋本の表れ                  ●：上層からの配下                  ○：水塔部                  ○：煙囪                  ○：区域番号</p> <p data-bbox="1211 180 1263 312">原子炉建屋                  地下1F</p>	 <p data-bbox="1749 233 1854 400">配気建屋                  T.P. 10.5m</p> <p data-bbox="1749 296 1787 600">3ELB-D-N02                  3ELB-D-N01</p> <p data-bbox="1749 727 1854 863">【凡例】                  溢水経路                  ↑：上層より伝播                  ↓：下層へ伝播                  ○：その地区画                  □：水塔部、風止水板</p>	<p data-bbox="1872 180 1989 201">【女川・大阪】</p> <p data-bbox="1872 217 1995 237">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1872 248 2134 368">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）。</p>

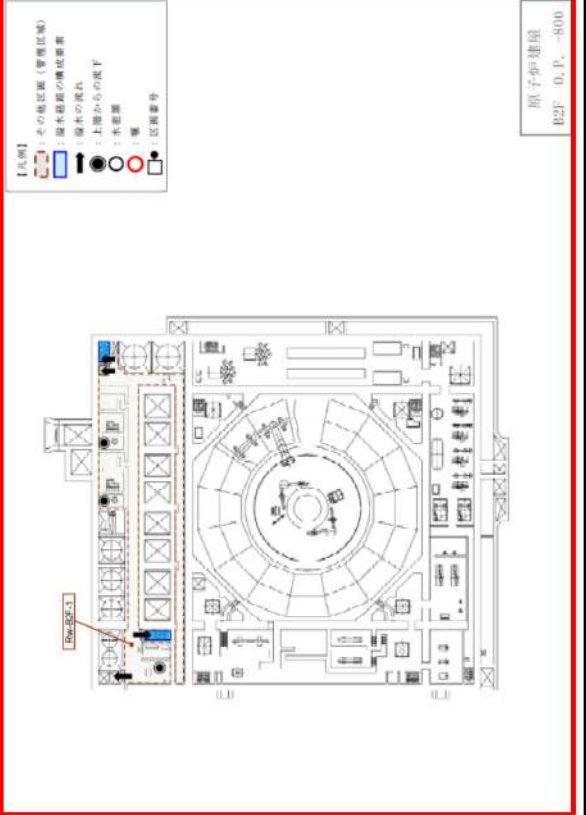
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="246 821 593 837">詳細な図面は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="705 199 862 367">【注】 その他記号（管理記号）                  溢水経路の単位番号                  溢水の発生：機室の夜れ                  上層からの落下：水貯留                  水貯留：水貯留                  区画番号</p> <p data-bbox="1209 183 1265 311">原子炉建屋 B1F 0.P. 8000</p>	 <p data-bbox="1724 853 1848 981">(凡例)                  溢水経路                  上層より伝播                  上層へ伝播                  その他区画                  水貯留、現、止水板</p>	<p data-bbox="1870 183 1982 199">【女川・大阪】</p> <p data-bbox="1870 215 1993 231">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1870 247 2128 375">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

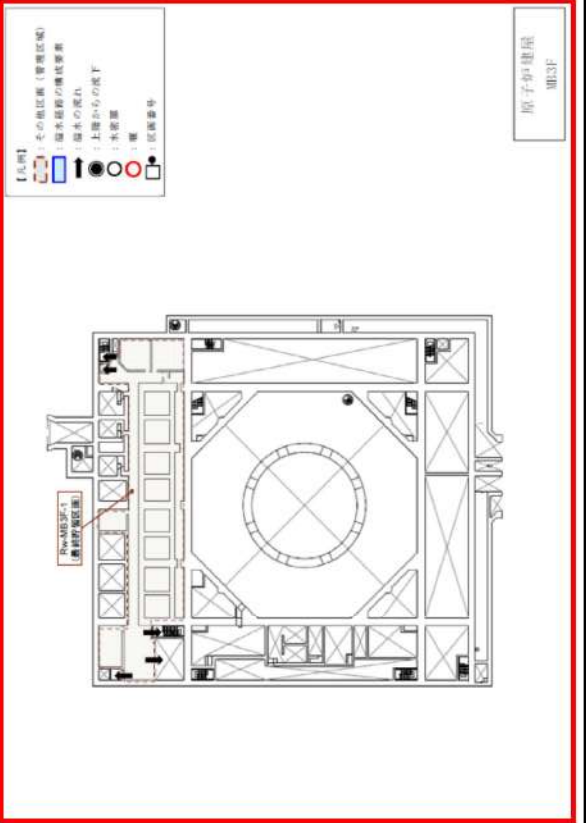
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>原子炉建屋 3階2F</p>	 <p>3ELB-F-N01</p> <p>電気建屋 T.F.:2.5m</p> <p>(凡例)              ↑：溢水経路              ↑：上階より伝播              ↓：下階へ伝播              □：其他地区画              ■：水密扉、堰止水板</p>	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>              プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

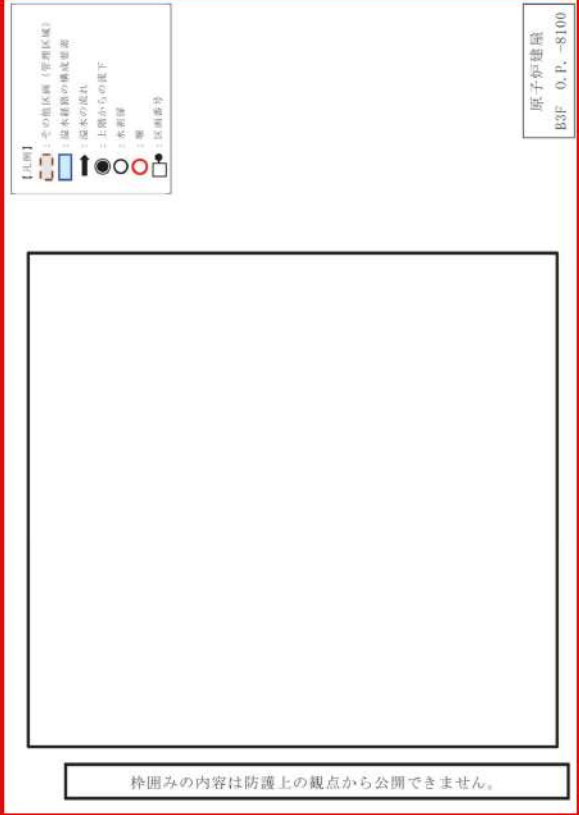
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>



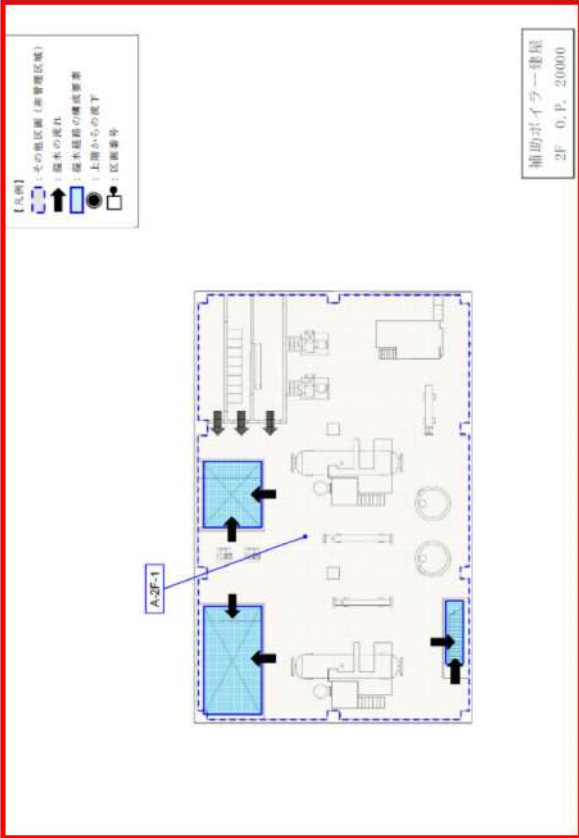
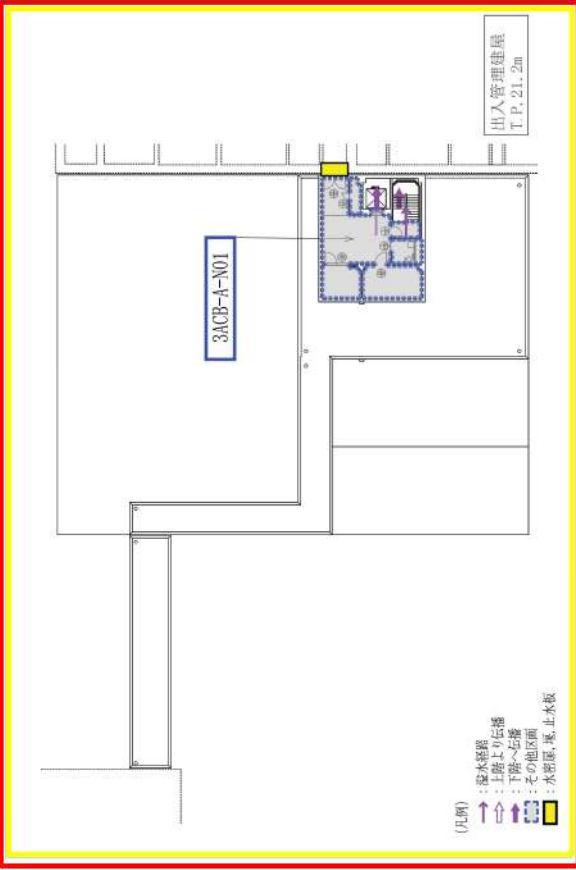
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">添付資料 32</p> <p style="text-align: center;">補助ボイラー建屋における溢水経路図</p> 	<p style="text-align: right;">添付資料 28</p> <p style="text-align: center;">出入管理建屋における溢水経路図</p> 	<p>【女川】  <span style="color: green;">記載表現の相違</span></p> <p>【女川】  <span style="color: red;">設計方針の相違</span>                      プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】                  設計方針の相違                  プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

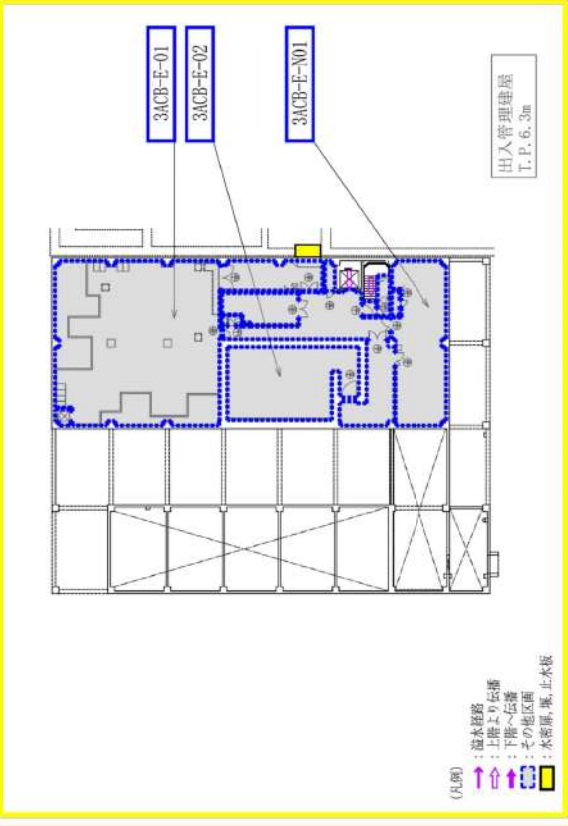
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

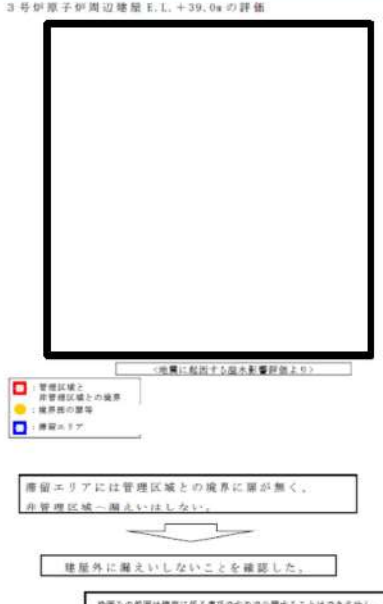
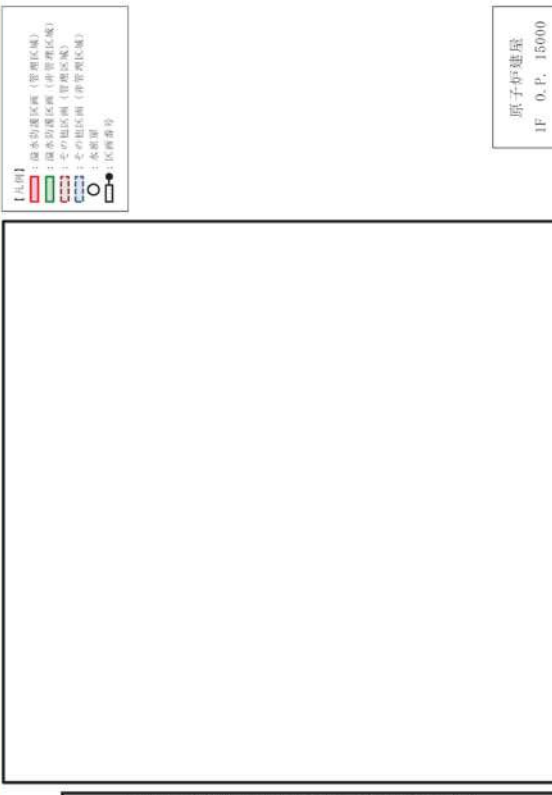
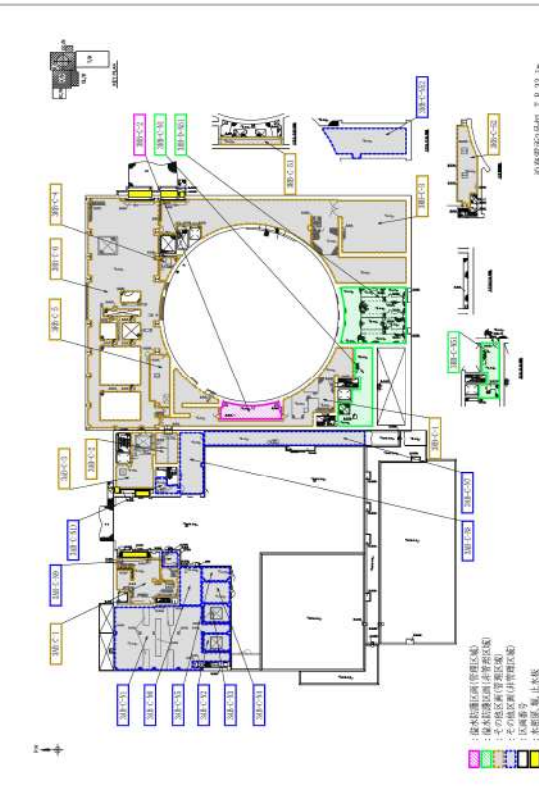
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【大阪・女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【大阪・女川】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>補足資料</p> <p>1.6 放射性物質が建屋外へ漏えいしないことについて</p>  <p>3号炉原子炉周辺建屋 E.L. +39.0mの詳細</p> <p>（建屋に起因する漏水影響評価より）</p> <p>管理区域と 管理区域上の境界 境界線の壁等 保留エリア</p> <p>保留エリアには管理区域との境界に壁が無く、 非管理区域へ漏えいほしない。</p> <p>建屋外へ漏えいしないことを確認した。</p> <p>図面の範囲は補綴に係る事項ですので公開できません。</p>	<p>添付資料 33</p> <p>放射性物質を含んだ液体の溢水伝播に対して、止水を期待する設備の設置場所</p>  <p>原子炉建屋 1F 0.P. 15000</p> <p>【注】：基本防護区域（管理区域） ：基本防護区域上の境界 ：他の地区別管理区域 ：その他区域（非管理区域） ：保留エリア ：区域番号</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	<p>添付資料 29</p> <p>放射性物質を含んだ液体の溢水伝播に対して、止水を期待する設備の設置場所</p>  <p>泊発電所3号炉 T.P.33.1R</p> <p>：基本防護区域（管理区域） ：基本防護区域上の境界 ：他の地区別管理区域 ：その他区域（非管理区域） ：保留エリア ：区域番号</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	<p>【女川・大飯】 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p> <p>【女川・大飯】 設計方針の相違</p> <p>プラント構成及び機器配置の相違</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）



第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料29）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>3号炉原子炉周辺地盤上L+33.6mの評価</p> <table border="1" data-bbox="241 630 528 735"> <thead> <tr> <th></th> <th>掘削高さ (m)</th> <th>掘削水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>0.160</td> <td>0.045 (地質)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>0.400</td> <td>0.034 (地質)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>①②は壁体外へ漏えいしないことを確認した。</p> <p>詳細の範囲は機密に係る事項ですので公開できません。</p>		掘削高さ (m)	掘削水位 (m)	結果	①	0.160	0.045 (地質)	漏えい しない	②	0.400	0.034 (地質)	漏えい しない	<p>制御建屋 IF 0.P. 15000</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	<p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません</p>	<p>【女川・大飯】  <u>設計方針の相違</u>                      プラント構成及び機器配置の相                      違</p>
	掘削高さ (m)	掘削水位 (m)	結果												
①	0.160	0.045 (地質)	漏えい しない												
②	0.400	0.034 (地質)	漏えい しない												





赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料29）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3号伊原子伊周辺建屋E.L.+17.1mの評価</p>  <p>3号伊原子伊周辺建屋E.L.+10.0mの評価</p> 			<p>【大飯】                  設計方針の相違                  プラント構成及び機器配置の相違</p>

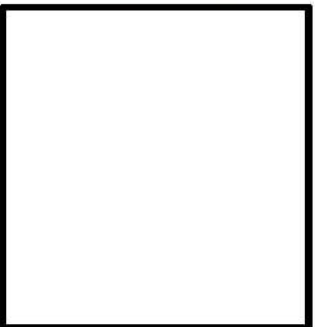
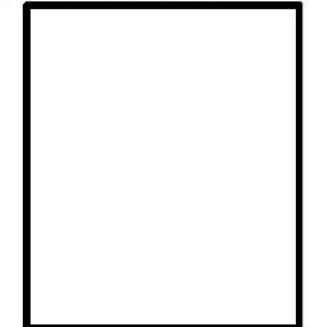
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大阪発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3号炉原子炉周辺建屋E.L.+3.5mの評価</p>  <p>4号炉原子炉周辺建屋E.L.+39.0mの評価</p> 			<p>【大阪】                  設計方針の相違                  プラント構成及び機器配置の相違</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料29）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
<p>4号伊原子伊原辺建屋E.L.+33.6mの評価</p>  <p>①：管理区域と 非常停止域との境界 ②：境界部の壁等 ③：境界エリア</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>壁高さ (m)</th> <th>漏水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>0.160</td> <td>0.054 (地震)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>0.160</td> <td>0.040 (地震)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>①②は壁屋外へ漏えいしないことを確認した。</p> <p>※図面の範囲は確認に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p>4号伊原子伊原辺建屋E.L.+26.0mの評価</p>  <p>①：管理区域と 非常停止域との境界 ②：境界部の壁等 ③：境界エリア</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>壁高さ (m)</th> <th>漏水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>0.320</td> <td>0.173 (地震)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>0.260</td> <td>0.124 (地震)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>①②は壁屋外へ漏えいしないことを確認した。          (非管理区域へ漏えいしないので壁屋外へ漏えいしない)</p> <p>※図面の範囲は確認に係る事項ですので公開することはできません。</p>		壁高さ (m)	漏水水位 (m)	結果	①	0.160	0.054 (地震)	漏えい しない	②	0.160	0.040 (地震)	漏えい しない		壁高さ (m)	漏水水位 (m)	結果	①	0.320	0.173 (地震)	漏えい しない	②	0.260	0.124 (地震)	漏えい しない			<p>【大阪】                  設計方針の相違                  プラント構成及び機器配置の相違</p>
	壁高さ (m)	漏水水位 (m)	結果																								
①	0.160	0.054 (地震)	漏えい しない																								
②	0.160	0.040 (地震)	漏えい しない																								
	壁高さ (m)	漏水水位 (m)	結果																								
①	0.320	0.173 (地震)	漏えい しない																								
②	0.260	0.124 (地震)	漏えい しない																								



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>4号炉原子炉周辺建屋 E.L. +17.1m の評価</p>  <p>4号炉原子炉周辺建屋 E.L. +10.0m の評価</p>  <table border="1" data-bbox="235 1276 526 1380"> <thead> <tr> <th></th> <th>建屋高さ (m)</th> <th>溢水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑤</td> <td>0.320</td> <td>0.170 (地盤)</td> <td>溢水しない</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>0.320</td> <td>0.170 (地盤)</td> <td>溢水しない</td> </tr> </tbody> </table>		建屋高さ (m)	溢水水位 (m)	結果	⑤	0.320	0.170 (地盤)	溢水しない	⑥	0.320	0.170 (地盤)	溢水しない			<p>【大阪】                  設計方針の相違                  プラント構成及び機器配置の相違</p>
	建屋高さ (m)	溢水水位 (m)	結果												
⑤	0.320	0.170 (地盤)	溢水しない												
⑥	0.320	0.170 (地盤)	溢水しない												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4号伊原子伊原辺建屋 E.L.+3.5mの評価</p>  <p>（地盤に起因する溢水影響評価より）</p> <p>管理区域と 非管理区域との境界 境界線の番号 滞留エリア</p> <p>滞留エリアには管理区域との境界に線が無く、 非管理区域へ漏えいはいししない。</p> <p>↓</p> <p>建屋外に漏えいしないことを確認した。</p> <p>※図中の範囲は機密に基き事項ですので公開することはできません。</p> <p>3号炉及び4号伊原側建屋 E.L.+7.0mの評価</p>  <p>（地盤に起因する溢水影響評価より）</p> <p>管理区域と 非管理区域との境界 境界線の番号 滞留エリア</p> <p>滞留エリアには管理区域との境界に線が無く、 非管理区域へ漏えいはいししない。</p> <p>↓</p> <p>建屋外に漏えいしないことを確認した。</p> <p>※図中の範囲は機密に基き事項ですので公開することはできません。</p>			<p>【大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント構成及び機器配置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1. 総則</p> <p>原子力発電所における安全上重要な設備は、多重性、多様性を確保するとともに、適切な裕度をもって設計され、適切に維持管理されるなど損傷防止上の配慮がなされている。</p> <p>また、安全上重要な設備は、一般的に床から比較的高い位置に設置されていること、万一漏えいが発生した場合でも建屋最下層に設置されたサンプに集められ、ポンプにより排水するなど、溢水事象に対する配慮がなされた設計としている。</p> <p>本評価ガイドは、原子力発電所内で発生する溢水に対し、原子炉施設の安全性を損なうことのないことを評価するものである。</p> <p>ここで、考慮する溢水源は、原子炉格納容器内、及び原子炉格納容器外での溢水（施設内の配管、機器の破断、火災時の消火散水等）と建屋外での溢水（屋外タンク、貯水池）を対象とする。</p> <p>1.1. 一般</p> <p>原子力規制委員会が定める「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則」第12条において、発電用原子炉施設内における溢水等による損傷の防止として、設計基準対象施設が、発電用原子炉施設内における溢水の発生によりその安全性を損なうおそれがある場合は、防護措置その他の適切な措置を講じなければならないとしている。本評価ガイドは、当該規定に定める内部溢水防護に関連して、原子力発電所（以下、「発電所」という。）に設置される原子炉施設が、内部溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統の安全機能、並びに使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）の冷却、給水機能が喪失することのないよう、適切な防護措置が施されているか評価するため</p>	<p>参考</p> <p>大阪3号炉及び4号炉での評価結果</p> <p>1. 総則</p> <p>大阪3号炉及び4号炉については、溢水影響を考慮した設計を実施している。具体的には系統の独立した区画への分散配置、区画の入口堰、機器の基礎高さ等の考慮、各建屋最下層に設置されたサンプへの集積及び排水が可能な設計としている。</p> <p>今回、本ガイドにしたがい、原子炉施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む）、火災時の消火水の放水、使用済燃料ピットのスロッシングにより発生する溢水により設計基準対象施設が安全性を損なうことのないよう、防護措置その他適切な措置が講じられていることを確認している。</p> <p>1.1 一般</p> <p>(1)重要度の特に高い安全機能を有する系統（原子炉の停止、高温停止及び低温停止（停止状態の維持含む。）に必要な系統設備原子炉の停止、高温停止及び低温停止に必要な系統設備として、以下の系統設備を抽出した。</p> <p>①原子炉停止：原子炉停止系</p> <p>②ほう酸添加：原子炉停止系（化学体積制御系のほう酸注入機能等）</p> <p>③崩壊熱除去：補助給水系、主蒸気系、余熱除去系</p> <p>④1次系減圧：1次冷却系の減圧機能</p> <p>⑤上記系統の関連系：原子炉補機冷却系、制御用空気系、換気空調系、非常用電源系、冷水系、電気盤</p> <p>⑥その他</p>	<p>添付資料34</p> <p>女川原子力発電所2号炉での評価結果</p> <p>1. 総則</p> <p>女川2号炉は溢水影響を考慮した設計を実施しており、安全上重要な機器については、区画化による分散配置や堰の設置、基礎高さへの考慮等を実施するとともに、建屋最下層に設置されたサンプに溢水を集積し排水が可能な設計としている。</p> <p>今回、「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド」（以下「ガイド」という。）に従い、発電用原子炉施設内に設置された機器及び配管の想定破損、火災時の消火水の放水、地震による機器の破損（使用済燃料プールのスロッシング含む）により発生する溢水により設計基準対象施設が安全性を損なうことのないよう防護措置その他適切な措置が講じられていることを確認した。</p> <p>1. 1 一般</p> <p>溢水の影響評価に当たっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を損なわないことを確認することとしており、「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「設置許可基準規則」という。）では「安全機能を損なわないもの」とは、「発電用原子炉施設内部で発生が想定される溢水に対し、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持できること、また、停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持できることをいう。さらに、使用済燃料プールにおいてはプール冷却機能及びプールへの給水機能を維持できること」とされていることから、以下の設備を溢水</p>	<p>添付資料30</p> <p>泊発電所3号炉での評価結果</p> <p>1. 総則</p> <p>泊発電所3号炉は溢水影響を考慮した設計を実施しており、安全上重要な機器については、区画化による分散配置や堰の設置、基礎高さへの考慮等を実施するとともに、建屋最下層に設置されたサンプに溢水を集積し排水が可能な設計としている。</p> <p>今回、「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド」（以下「ガイド」という。）に従い、発電用原子炉施設内に設置された機器及び配管の想定破損、火災時の消火水の放水、地震による機器の破損（使用済燃料ピットのスロッシング含む）により発生する溢水により設計基準対象施設が安全性を損なうことのないよう防護措置その他適切な措置が講じられていることを確認した。</p> <p>1. 1 一般</p> <p>溢水の影響評価に当たっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を損なわないことを確認することとしており、「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「設置許可基準規則」という。）では「安全機能を損なわないもの」とは、「発電用原子炉施設内部で発生が想定される溢水に対し、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持できること、また、停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持できることをいう。さらに、使用済燃料貯蔵槽においては、プール冷却機能及びプールへの給水機能を維持できること」とされていることから、以下の設備を溢水</p>	<p>【資料構成について】</p> <p>本資料は溢水影響評価ガイドへの適合状況を確認するための資料であることから、ガイド記載事項との比較を行うため、左列にガイドの記載を貼り付け4連表の構成とした。</p> <p>【女川・大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設備名称の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>の手順の一例を示すものである。また、本評価ガイドは、内部溢水影響評価の妥当性を審査官が判断する際に、参考とするものである。</p> <p>本評価ガイドで対象とする溢水源は、発電所内に設置される機器の破損及び消火系統等の作用により発生するものとする。</p> <p>ここでいう「発電所内に設置される機器」とは、発電所内に設置される発電設備及びその関連設備のことをいい、この中には、建屋内に収納される原子炉・タービン及びその附属設備、並びに建屋外に設置される屋外タンク・海水ポンプ及びその周辺設備がある。</p> <p>また、妨害破壊行為等の想定できない意図的な活動による放水や漏水による溢水については評価の対象外とする。</p> <p>1. 2. 適用範囲                      本評価ガイドは、実用発電用軽水型原子炉施設に適用する。</p> <p>1. 3. 関連法規                      略</p> <p>1. 4. 用語の定義                      略</p>	<p>原子炉外乱に対処するために必要な系統設備</p> <p>(2) 使用済燃料ピットの冷却機能及び給水機能を有する系統                      使用済燃料ピットの冷却及び給水機能を適切に維持するために必要な防護対象設備を抽出した。</p> <p>(3) 建屋外からの溢水                      防護対象設備が設置されている建屋の外から建屋内への溢水影響として、防護対象設備が設置されている建屋に隣接する廃棄物処理建屋及びタービン建屋からの溢水並びに屋外タンク及び地下水からの溢水を抽出している。さらに、自然現象による屋外タンクからの溢水影響については、地震、竜巻、地滑り及び降水による溢水を抽出している。</p>	<p>の防護対象設備として選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要度の特に高い安全機能を有する設備（発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針（以下「重要度分類審査指針」という。）及び「設置許可基準規則」第十二条を参照し、該当する設備を抽出）</li> <li>・使用済燃料プールの冷却及び給水機能を有する設備 なお、原子炉格納容器内に設置される重要度の特に高い安全機能を有する設備は、原子炉冷却材喪失（LOCA）を考慮した耐環境仕様としているため、防護対象設備から除外した。</li> </ul> <p>防護対象設備が設置されている建屋・エリアにおける溢水源としては、想定破損により生じる溢水、消火水の放水による溢水、地震起因の機器の破損により生じる溢水（使用済燃料プールのスロッシング含む）を対象とした。</p> <p>防護対象設備が設置されている建屋の外からの溢水影響として、原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア（管理区域））からの溢水、タービン建屋からの溢水、補助ボイラー建屋からの溢水、1号炉制御建屋からの溢水、屋外タンクからの溢水を対象として抽出した。</p>	<p>の防護対象設備として選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要度の特に高い安全機能を有する設備（発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針（以下「重要度分類審査指針」という。）及び「設置許可基準規則」第十二条を参照し、該当する設備を抽出）</li> <li>・使用済燃料ピットの冷却及び給水機能を有する設備。なお、原子炉格納容器内に設置される重要度の特に高い安全機能を有する設備は、原子炉冷却材喪失（LOCA）を考慮した耐環境仕様としているため、防護対象設備から除外した。</li> </ul> <p>防護対象設備が設置されている建屋・エリアにおける溢水源としては、想定破損により生じる溢水、消火水の放水による溢水、地震起因の機器の破損により生じる溢水（使用済燃料ピットのスロッシング含む）を対象とした。</p> <p>防護対象設備が設置されている建屋の外からの溢水影響として、出入管理建屋からの溢水、電気建屋からの溢水、タービン建屋からの溢水及び屋外タンクからの溢水を対象として抽出した。</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p> <p>【女川】  <a href="#">設備名称の相違</a></p> <p>【女川・大阪】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      考慮すべき設備（建屋）はプラントごとに異なる</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2.1. 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、発生要因別に分類した以下の溢水を想定する。</p> <p>(1) 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(2) 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水</p> <p>(3) 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>ここで、上記(1)、(2)の溢水源の想定にあたっては、一系統における単一の機器の破損とし、他の系統及び機器は健全なものと仮定する。また、一系統にて多重性又は多様性を有する機器がある場合においても、そのうち単一の機器が破損すると仮定する。</p> <p>ユニット間で共用する建屋及び一体構造の建屋に設置される機器にあっては、共用、非共用機器に係わらずその建屋内で単一の溢水源を想定し、建屋全体の溢水経路を考慮する。</p> <p>なお、上記(3)の地震に起因する溢水量の想定において、基準津波によって、取水路、排水路等の経路から安全機能を有する設備周辺への浸水が生じる場合、又は地震時の排水ポンプの停止によって原子炉施設内への地下水の浸入が生じる場合には、その浸水量を加味すること。</p>	<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、ガイドにしたがい、(1)～(3)の発生要因別に分類した溢水を想定している。</p> <p>(1)、(2)の溢水源の想定については、一系統における単一の機器の破損とし、他の系統及び機器は健全なものと仮定している。また、一系統にて多重性又は多様性を有する機器がある場合においても、そのうち単一の機器が破損すると仮定している。</p> <p>ユニット間で共用する建屋についても建屋内で単一の溢水源を想定し、建屋全体の溢水経路を考慮している。</p> <p>(3)の地震に起因する溢水量の想定においては、耐震B、Cクラスのうち基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない機器や配管からの溢水の評価し、防護対象設備の機能が喪失しないことを確認する。</p> <p>なお、津波については、基準津波による津波高さにより海水ポンプを設置している海水ポンプエリアへ津波の浸入がないことを確認している。</p>	<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2. 1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、ガイドに従い(1)～(3)の溢水を想定して評価を実施した。</p> <p>(1) 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(2) 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水</p> <p>(3) 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1)の溢水源の想定については、一系統における単一の機器の破損とし、(2)の溢水源の想定については、単一箇所での放水を想定し、他の系統及び機器は健全なものと仮定した。</p> <p>(3)の地震に起因する溢水量の想定においては、耐震B、Cクラスのうち基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して耐震性が確保されない配管や容器からの溢水の評価し、防護対象設備の機能が喪失しないことを確認した。</p> <p>なお、津波については、基準津波による津波高さが防潮堤前面で0.P.+2.9m<sup>*</sup>であるが、防潮堤の天端高さが0.P.+29m<sup>*</sup>であること、また、取水・放水路等からの津波の流入に対して、防潮壁等を設置することから、海水ポンプを設置しているエリアへ津波の流入がないことを確認した。</p> <p>※ 0.P.（女川原子力発電所工事用基準面）＝T.P.（東京湾平均海面）-0.74m なお、津波防護設計においては、2011年東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、一様に約1mの沈降が発生したことを考慮した値を用いることとしている。</p>	<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2. 1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、ガイドに従い(1)～(3)の溢水を想定して評価を実施した。</p> <p>(1) 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(2) 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水</p> <p>(3) 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1)の溢水源の想定については、一系統における単一の機器の破損とし、(2)の溢水源の想定については、単一箇所での放水を想定し、他の系統及び機器は健全なものと仮定した。</p> <p>また、一系統にて多重性又は多様性を有する機器がある場合においても、そのうち単一の機器が破損すると仮定した。</p> <p>(3)の地震に起因する溢水量の想定においては、耐震B、Cクラスのうち基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない配管や容器からの溢水の評価し、防護対象設備の機能が喪失しないことを確認した。</p> <p>なお、津波については、基準津波による津波高さが防潮堤前面でT.P. [ ] mであるが、防潮堤の天端高さがT.P. [ ] mであること、また、取水・放水路等からの津波の流入に対して、防水壁等を設置することから、海水ポンプを設置しているエリアへ津波の流入がないことを確認した。</p>	<p>【大飯】  <a href="#">記載方針の相違</a>                  女川審査実績の反映  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大飯】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載方針の相違</a>                  ガイドの記載に倣い、当該記載を記載している。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】  <a href="#">記載方針の相違</a>                  泊にはユニット間で共用する建屋が無いことから、共用建屋の溢水経路については記載していない。</p> <p>【大飯】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">記載方針の相違</a>                  女川審査実績の反映</p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設備名称の相違</a>  <a href="#">記載方針の相違</a>                  女川が記載している0.P.に対する注記については、泊ではT.P.（東京湾平均海面）を用いていることから、注釈を記載しない</p>

追而【地震津波側審査の反映】  
 (破線部分は、基準津波確定に反映する)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2. 1. 1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水破損を想定する機器は、配管（容器の一部であって、配管形状のものを含む。）とする。配管の破損は、内包する流体のエネルギーに応じて①高エネルギー配管及び②低エネルギー配管の2種類に分類し、破損を想定する。分類にあたっては、付録Aによること。（解説－2. 1. 1－1）</p> <p>破損を想定する位置は、安全機能への影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとする。ただし、配管の高さや引き回し等の関係から保有水量の流出範囲が明確に示せる場合は、その範囲の保有水量を放出するものとして溢水量を算出できる。（流体を内包する配管の破損による溢水の詳細評価については附属書Aを参照のこと。）</p> <p>溢水量は、以下を考慮して破損を想定する系統が漏えいするものとして求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高エネルギー配管については、完全全周破断</li> <li>・低エネルギー配管については、配管内径の1/2の長さと同径の配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック（以下、「貫通クラック」という。）（解説－2. 1. 1－2）</li> </ul> <p>なお、循環水管の破損は、過去の事例等を考慮して伸縮継手部に設定すること。（解説－2. 1. 1－3）</p>	<p>また、タービン建屋への津波の流入を考量しても防護対象設備が設置されている建屋へ溢水が流入しないことを確認している。</p> <p>地下水の浸入に対しても、耐震性を有する湧水サンブポンプによる排水が可能であることを確認している。</p> <p>2.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器は、配管とし、配管の破損は内包する流体のエネルギーに応じて高エネルギー配管と低エネルギー配管に分類して破損を想定している。</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の影響評価を実施する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>(2) 防護カバーの設置</p> <p>ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>低エネルギー配管については、網羅的に発生応力評価を行い配管の健全性を確認する。</p> <p>防護対象設備は漏えい蒸気による環境影響評価を実施し、機能を喪失しないことを確認している。</p>	<p>地下水の浸入については、地下水流入を防止するよう設計において考慮しており、また、建屋外壁の評価より、原子炉施設内へ地下水が流入しないことを確認した。</p> <p>2. 1. 1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。また破損を想定する位置は、安全機能への影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p> <p>高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p>	<p>また、タービン建屋への津波の流入を考慮しても防護対象設備が設置されている建屋へ溢水が流入しないことを確認している。</p> <p>地下水の浸入については、地下水流入を防止するよう設計において考慮しており、また、建屋外壁の評価より、原子炉施設内へ地下水が流入しないことを確認した。</p> <p>2. 1. 1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。また、破損を想定する位置は、安全機能への影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p> <p>高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p> <p>一部の高エネルギー配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p>	<p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                  泊はタービン建屋への津波流入を考慮した評価を実施していることを記載している。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】  <a href="#">記載方針の相違</a>                  女川審査実績の反映</p> <p>【大飯】  <a href="#">記載表現の相違</a>                  対象とする設備の相違</p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                  泊では一部の高エネルギー配管に対して応力評価を実施することで、破損形状の想定を低エネルギー配管相当である貫通クラックとして想定している。（大飯のターミナルエンド部以外の記載を参照）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>ただし、漏えいを検出する機能が設置され、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮することができる。</p> <p>また、漏えい停止機能を期待する場合は、停止までの適切な時間を考慮して溢水量を求めることができる。（付録B参照）</p> <p>漏えい停止を運転員等の手動操作に期待する場合にあたっては、保安規定又はその下位規定にその手順が明確にされていること。</p> <p>解説－2. 1. 1－1 流体を内包する容器の破損による漏水について</p> <p>容器の破損による溢水については、接続される配管の破損による溢水の評価に代表する。</p> <p>解説－2. 1. 1－2 低エネルギー配管に想定する貫通クラック</p> <p>本評価ガイドでは、低エネルギー配管について貫通クラックを想定することを原則としている。これは、低エネルギー配管については、配管に破損が生じたとしても、低温低圧で使用されるため配管応力は小さく、また、負荷変動の少ない運転形態のため応力の変動も少なく疲労によるき裂の進展は小さいことから、(1/2)D×(1/2)tクラ</p>	<p>低エネルギー配管に分類される循環水管の破損は、循環水系の弁が急閉止しないように設計上考慮されていることから、伸縮継手部の破損形状は低エネルギー配管と同様貫通クラックとするが、評価は全円周状破損を想定する地震による溢水影響評価により確認する。</p> <p>低エネルギー配管に分類される循環水管の破損は伸縮継手部の貫通クラックを考慮した。</p> <p>循環水管の破損評価は全円周状破損を想定する地震による溢水評価が支配的となることから、地震起因による溢水評価で代表した。</p> <p>なお、高エネルギー配管の一部（原子炉建屋原子炉棟内及び制御建屋内の加熱蒸気及び復水戻り系配管）及び低エネルギー配管の一部（原子炉建屋原子炉棟内の換気空調補機常用冷却水系配管、残留熱除去系配管、低圧炉心スプレイ系配管、高圧炉心スプレイ系配管、原子炉隔離時冷却系配管）に附属書Aの想定破損除外を適用した。</p> <p>また、溢水量は、溢水の検知による隔離（自動隔離及び手動隔離）を考慮し、漏えい停止までの時間を考慮して算定した。</p> <p>なお、運転員の手動操作による漏えい停止（溢水発生箇所の隔離）については、保安規定に基づく規定文書として制定する「内部溢水対応要領書（仮称）」に、運転員の隔離操作について明記する。</p>	<p>低エネルギー配管に分類される循環水管の破損は伸縮継手部の貫通クラックを考慮した。</p> <p>なお、高エネルギー配管の一部（蒸気発生器ブローダウン系統（主蒸気管室外）配管及び主蒸気系統（主蒸気管室外）配管）及び低エネルギー配管の一部（防護対象設備が設置される原子炉建屋、原子炉補助建屋、ディーゼル発電機建屋、循環水ポンプ建屋（海水ポンプ室及び海水ストレナ室に設置される低エネルギー配管）に附属書Aの想定破損除外を適用した。</p> <p>また、溢水量は、溢水の検知による隔離（自動隔離及び手動隔離）を考慮し、漏えい停止までの時間を考慮して算定した。</p> <p>なお、運転員の手動操作による漏えい停止（溢水発生箇所の隔離）については、保安規定に基づく規定文書として制定する「内部溢水対応要領（仮称）」に、運転員の隔離操作について明記する。</p>	<p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                  泊では循環水ポンプ建屋内の循環水管は耐震性を確保していることから、地震による溢水評価では溢水源にはならない。</p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                  附属書Aの想定破損除外を適用する設備はプラントごとに異なる。</p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>ックを想定すれば保守的な評価となるという考え方に基づいている。この考え方は、米国NRCのBTP 3-4を参考としている。</p> <p>また、低エネルギー配管に想定する貫通クラックの計算に用いる配管径は、内径としている。</p> <p>これは、技術基準第40条（廃棄物貯蔵設備等）の解釈4において廃棄物貯蔵設備に設置する堰の高さを求める計算において内径寸法を基準としていること、また、米国の配管破損の想定においても内径を使用して貫通クラックの計算を行っていることから、これらとの整合を図ったものである。</p> <p>解説－2. 1. 1－3 「過去の事例等」</p> <p>米国においては、循環水系の弁急閉によるウォーターハンマー事象により伸縮継手部から大漏えいが発生した事例があるが、国内において大漏えいは発生していない。</p> <p>このため、循環水管の伸縮継手部の破損想定にあたっては、循環水系パタフライ弁急閉防止対策等の適切な対策が採られていれば、破損形状は低エネルギー配管と同様貫通クラックを想定することができる。</p> <p><b>2. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される設備からの放水による溢水</b></p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>溢水防護区画に自動作動するスプリンクラーが設置される場合は、その作動（誤作動を含む）による放水を想定する。</p> <p>また、溢水防護区画にスプリンクラーが設置されていない場合であっても、溢水防護区画外のスプリンクラーの作動によって、溢水防護区画に消火水が流入する可能性がある場合は、そ</p>	<p><b>2.1.2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</b></p> <p>(1)火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>防護対象設備に設置されている建屋に<b>自動起動及び手動起動するスプリンクラーを設置していることから、その起動による放水を想定して評価する。</b></p> <p><b>また、溢水防護区画外のスプリンクラーが起動し、溢水防護区画に消火水が流入する可能性も考慮しても、防護対象設備の機能に影響を与えるものでないことを確認する。溢水量は、火</b></p>	<p><b>2. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される設備からの放水による溢水</b></p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p><b>女川2号炉</b>においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p><b>2. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</b></p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p><b>泊発電所3号炉</b>においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p><b>【大阪】</b>  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設備名称の相違</a></p> <p><b>【女川】</b>  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p><b>【大阪】</b>  <a href="#">設計方針の相違</a>                  大阪にはスプリンクラーが設置されているのに対し、泊及び女川には自動作動するスプリンクラーは設置されていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大坂発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>の作動による溢水を考慮する。溢水量は、スプリンクラーの作動時間を考慮して算出する。</p> <p>なお、スプリンクラーの作動による溢水は、複数区画での同時放水が想定される場合には、そのすべての区画での放水を想定する。</p>	<p>災防護において設計上考慮する放水流量、放水時間及びスプリンクラー設置個数を考慮して算出している。</p> <p>なお、以下の設計により、複数区画でのスプリンクラーからの同時放水は想定しない。</p> <p>○地震時に火災源になるおそれがあるB、Cクラス機器（油内包機器及び電気盤）について、火災の発生防止対策を講じる設計としている。具体的には、油内包機器について、基準地震動Ssによる地震力に対して、当該機器が損壊し内包している油が外部へ漏えいしないことを確認し、その結果、損壊する機器に対しては、損壊しないような改良、もしくはガス式消火装置を設置する設計としている。電気盤については、火災の発生に備えて、ハロンガス消火装置、もしくは盤内にエアロゾル消火装置を設置し、早期に自動消火できる設計としている。</p> <p>○高エネルギー配管破損時の誤動作を防止するため、スプリンクラーヘッドの開放温度は、高エネルギー配管破損時の室内温度の評価値を上回る設計としている。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間(3時間)を見込んで算定した。</p> <p>なお、放水量は、実放水試験の結果に保守性を加味して放水量を設定した。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで算定した。</p> <p>具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価火災時間」を考慮し算出した。</p> <p>なお、放水量は、実放水試験の結果に保守性を加味して放水量を設定した。</p>	<p>【女川】 設計方針の相違 女川は消火栓からの放水量は一律3時間の放水を想定しているのに対し、泊はガイドの規定に則り、火災源が小さいエリアについては火災荷重及び「等価時間」を考慮して放水量を算出している。(大坂と同様)</p> <p>【大坂】 記載表現の相違</p>
<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>溢水防護区画での火災発生時に、消火栓による消火活動が想定される場合については、消火活動にともなう放水を想定する。</p> <p>また、溢水防護区画で消火活動が想定されていない場合であっても、溢水防護区画外の消火活動によって影響を受ける場合は、その放水による溢水を考慮する。</p> <p>溢水量は、消火栓による消火活動が連続して実施されることを見込み算定する。(解説-2. 1. 2-1)</p> <p>ただし、火災源が小さい場合は、火災荷重に基づく等価時間により算定することができる。(解説-2. 1. 2-1)</p> <p>なお、当該区画にスプリンクラーが設置され、スプリンクラー装置の作動による溢水があ</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで溢水量を算出している。</p> <p>具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価火災時間」を考慮し算出している。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間(3時間)を見込んで算定した。</p> <p>なお、放水量は、実放水試験の結果に保守性を加味して放水量を設定した。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで算定した。</p> <p>具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を考慮し算出した。</p> <p>なお、放水量は、実放水試験の結果に保守性を加味して放水量を設定した。</p>	<p>【女川】 設計方針の相違 女川は消火栓からの放水量は一律3時間の放水を想定しているのに対し、泊はガイドの規定に則り、火災源が小さいエリアについては火災荷重及び「等価時間」を考慮して放水量を算出している。(大坂と同様)</p> <p>【大坂】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>る場合は、スプリンクラーからの放水量を溢水量とする。それ以外の場所においては、消火栓からの放水量を溢水量とする。</p> <p>解説－2. 1. 2-1 「消火栓からの溢水量」算出の例</p> <p>消火栓からの溢水量の算出にあたっては、原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）の解説－4-9「耐火壁」には2時間の耐火性能と記載されているが、「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護規定に係る審査基準」に規定する3時間の耐火性能を基本とすることとし、消火装置が作動する時間を保守的に3時間と想定して溢水量を算定する。火災源が小さい場合は、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説－4-9(1)の規定による「火災荷重」及び「等価時間」で算出することができる。また、水を使用しない消火手段を組み合わせている場合には、それを考慮して消火栓からの溢水量を算定して良い。</p> <p>(2) 高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水が同時に発生する溢水</p> <p>溢水防護区画に自動作動するスプリンクラーと高エネルギー配管が存在する場合については、火災を検知して作動するスプリンクラーからの放水と高エネルギー配管破損による溢水を合わせて想定する。なお、火災の検知システム及びスプリンクラーの作動方式から、高エネルギー配管の破損によってもスプリンクラーが作動しないことの根拠と妥当性が示される場合は、高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水による溢水を合わせて想定しないとしても良い。</p> <p>スプリンクラーの作動による溢水量は、項目(1)に従い算出する。また、高エネルギー配管からの溢水量は、項目2. 1. 1に従い算出する。</p>	<p>なお、消火活動における消火栓からのホース引き回し経路から、扉の開放が想定される場合には、隣接エリアについても滞留エリアとして考慮して評価している。</p> <p>(2)高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水が同時に発生する溢水</p> <p>溢水防護区画に自動起動するスプリンクラーと高エネルギー配管が存在するが、高エネルギー配管破断時の環境温度よりも高い作動温度のスプリンクラーヘッドを適用することで高エネルギー配管の破損によってもスプリンクラーが誤って動作しないため、高エネルギー配管破断とスプリンクラーからの放水による溢水を合わせて想定していない。</p>	<p>(2) 高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水が同時に発生する溢水</p> <p>女川2号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていないことから、高エネルギー配管の破損による溢水とスプリンクラーからの放水の同時発生は想定していない。</p>	<p>また、消火活動における消火栓からのホース引き回し経路から、扉の開放が想定される場合には、隣接エリアについても滞留エリアとして考慮して評価した。</p> <p>(2) 高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水が同時に発生する溢水</p> <p>泊発電所3号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていないことから、高エネルギー配管の破損による溢水とスプリンクラーからの放水の同時発生は想定していない。</p>	<p>【女川】 記載方針の相違 大飯審査実績の反映</p> <p>【女川】 設備名称の相違</p> <p>【大飯】 設計方針の相違 大飯にはスプリンクラーが設置されているのに対し、泊及び女川には自動作動するスプリンクラーは設置されていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(3) 原子炉格納容器スプレシステムからの放水による溢水</p> <p>原子炉格納容器スプレシステムが機器の動作等（誤動作も含む）により放出されるスプレ水を想定する。</p> <p>溢水量は、全ての原子炉格納容器スプレポンプが作動し定格のスプレ流量が放出され、運転員がポンプ停止操作を完了するまでの時間に放出される量とする。</p> <p>ただし、誤動作に対しては、原子炉格納容器スプレシステムにおいて誤動作が発生しないようにインターロック等の対策が講じられていれば、スプレ水による溢水を考慮しないことができる。</p> <p>2. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって、破損が生じるとされる機器について、破損を想定する。</p> <p>基準地震動によって破損し漏水が生じる機器とは、基準地震動及び耐震設計方針に係る審査ガイドにおいて、耐震設計上の重要度分類B、Cクラスに分類される機器（以下、「B、Cクラス機器」という。）とする。</p> <p>ただし、B、Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、漏水を考慮しないことができる。（解説－2. 1. 3－1）</p> <p>漏水が生じるとした機器のうち、防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとする。</p>	<p>(3) 原子炉格納容器スプレシステムからの放水による溢水</p> <p>格納容器スプレ系は単一故障による誤動作が発生しないよう設計上考慮されている。また、原子炉格納容器内の防護対象設備は耐環境性仕様となっていることから、溢水による影響を受けることはない。</p> <p>具体的には原子炉格納容器圧力異常高の「2 out of 4」信号による自動作動又は中央制御盤上のスイッチ2個を同時に操作することによる手動作動とする設計とする。</p> <p>2.1.3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動Ssによる地震力に対して耐震強度評価により耐震性が確保されるもの（水位制限によるものを含む。）、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>耐震B、Cクラスの機器が、耐震性を確保する耐震B、Cクラスの機器に対して、波及的影響を及ぼさないことを確認する方針とする。</p>	<p>(3) 原子炉格納容器スプレシステムからの放水による溢水</p> <p>原子炉格納容器スプレ系は手動起動のため、自動起動信号による誤動作は想定不要である。</p> <p>また、原子炉格納容器に設置されている重要度の特に高い安全機能を有する機器は、格納容器スプレ系の作動が要求される事故時の環境を考慮した設計がなされていることから、原子炉格納容器スプレシステムからの放水による溢水の影響はないため、これによる溢水は想定しない。</p> <p>2. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動Ssによる地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保されるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>基準地震動Ssによって破損し漏水が生じるとした機器については、防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p>	<p>(3) 原子炉格納容器スプレシステムからの放水による溢水</p> <p>原子炉格納容器スプレシステムは単一故障による誤動作が発生しないよう設計上考慮されているため、誤動作は想定不要である。具体的には原子炉格納容器圧力異常高の「2 out of 4」信号による自動作動又は中央制御盤上のスイッチ2個を同時に操作することによる手動作動とする設計としている。</p> <p>また、原子炉格納容器に設置されている重要度の特に高い安全機能を有する機器は、原子炉格納容器スプレシステムの作動が要求される事故時の環境を考慮した設計がなされていることから、原子炉格納容器スプレシステムからの放水による溢水の影響はないため、これによる溢水は想定しない。</p> <p>2. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動による地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保されるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>基準地震動によって破損し漏水が生じるとした機器については、防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p>	<p>【女川・大阪】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違</p> <p>原子炉格納容器スプレシステムについて、女川は手動起動であるのに対し、泊は原子炉格納容器圧力異常高の「2 out of 4」信号による自動作動又は中央制御盤上のスイッチ2個を同時に操作することによる手動作動とする設計としている。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】 記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p> <p>【女川・大阪】 記載表現の相違</p> <p>【大阪】 記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>溢水量は、以下を考慮して求める。</p> <p>①配管の場合は、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとする。なお、配管の高さや引き回し等の関係から保有水量の流出範囲が明確に示せる場合は、その範囲の保有水量を放出するものとして溢水量を算出できる。ただし、循環水管に破損を想定する場合は、循環水管の構造強度を考慮して、伸縮継手部が全円周状に破損するとして溢水量を求めることができる。</p> <p>②容器の場合は、容器内保有水の全量流出を想定する。</p> <p>③漏えいを検出する機能が設置され、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮することができる。</p> <p>漏えい停止機能に期待する場合は、停止までの適切な時間を考慮して溢水量を求めることができる（付録B参照）。ただし、地震時において漏えいを自動で停止させる場合には、自動で作動する機器、信号などが地震時においても機能喪失しないことが示されていない。</p> <p>また、手動で停止させる場合には、停止までの操作時間が地震時においても妥当であることが示されていない。</p> <p>漏えい停止を運転員等の手動操作に期待する場合に当たっては、保安規定又はその下部規定にその手順が明確にされていない。</p> <p>解説-2. 1. 3-1 「B, Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるもの」について</p> <p>基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものとは、製作上の裕度等を考慮することにより、基準地震動による地震力に対して耐震性を有すると評価できるものをいう。</p>	<p>溢水量は、以下を考慮して求める。</p> <p>①配管の場合は、<b>原則、配管の高さ、引き回し等を考慮せず</b>、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとする。<b>また、循環水管の破損を想定する場合は、耐震強度を考慮して伸縮継手部が全円周状に破損するとして溢水量を求める。</b></p> <p>②容器の場合は、容器内保有水の全量流出を想定する。</p> <p>③漏えいを検出する機能が設置され、手動操作によって、漏えいを停止させることができる<b>循環水管、廃液蒸発装置等</b>については、地震発生から停止までの操作時間を考慮して溢水量を評価する。また、運転操作手順については保安規定の下位規定にその手順を明確にする。</p>	<p>溢水量の算出に当たっては、以下を考慮した。</p> <p>・配管の場合は、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとした。</p> <p>・循環水系配管については、伸縮継手部が全円周状に破損するものとした。</p> <p>・漏えい検知による自動隔離機能を有する場合を除き、<b>隔離による漏えいの停止は期待しない。</b></p>	<p>溢水量の算出に当たっては、以下を考慮した。</p> <p>・配管の場合は、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとした。</p> <p>・循環水系配管については、伸縮継手部が全円周状に破損するものとした。</p> <p>・容器の場合は、容器内保有水の全量が流出するものとした。</p> <p>・漏えいを検出する機能が設置され、手動操作によって、漏えいを停止させることができる機器については、地震発生から停止までの操作時間を考慮して溢水量を評価する。また、運転操作手順については保安規定の下位規定にその手順を明確にする。</p>	<p>【大飯】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a>  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設備名称の相違</a></p> <p>【女川】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a>          泊は地震時の溢水源としている容器についても記載している。（大飯と同様）  <a href="#">設計方針の相違</a>          女川は地震起因による溢水の漏えい停止において、自動隔離機能にのみ期待しているのに対し、泊は手動操作による漏えい停止を実施することから、漏えい検知から隔離操作完了までの時間を保守的に設定し、溢水量を算出している。（大飯と同様）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水</p> <p>使用済燃料貯蔵プール水が基準地震動による地震力によって生じるスロッシングによってプール外へ漏水する可能性がある場合は、溢水源として想定する。</p> <p><b>2. 2 溢水影響評価</b></p> <p><b>2. 2. 1 安全設備に対する溢水影響評価</b></p> <p>溢水に対する原子炉施設の安全確保の考え方は、以下のとおりとする。</p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重性または多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認する。</p> <p>溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、その影響（溢水）を考慮し、安全評価指針に基づき安全解析を行う必要がある。</p> <p>また、中央制御室及び現場操作が必要な設備については、溢水の影響により接近の可能性が失われないことも評価対象とする。</p> <p><b>2. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</b></p> <p>2. 1項の溢水源及び溢水量の想定にあたっては発生要因別に分類したが、溢水から防護すべき対象設備は、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象設備とする。</p>	<p>(2) 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、使用済燃料ピットからの溢水量を評価している。なお、使用済燃料ピットの、初期水位をピット水位高警報設定値(H.W.L)として保守的となる条件で評価する。</p> <p><b>2.2 溢水影響評価</b></p> <p><b>2.2.1 安全設備に対する溢水影響評価</b></p> <p>溢水の影響評価にあたっては、算出した溢水量により重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認している。</p> <p>溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p> <p><b>2.2.2 溢水から防護すべき対象設備</b></p> <p>重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を抽出し防護対象設備とする。</p>	<p>(2) 使用済燃料プールのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動 S<sub>s</sub> による使用済燃料プールのスロッシング評価を行い、使用済燃料プールからの溢水量を評価した。</p> <p><b>2. 2 溢水影響評価</b></p> <p><b>2. 2. 1 安全設備に対する溢水影響評価</b></p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重化又は多様化された系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。</p> <p>原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合は、当該事象への対処系統についても、その安全機能を失わないことを確認した。</p> <p>溢水評価において、中央制御室は溢水防護区画として溢水の影響がないことを確認しており、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p> <p><b>2. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</b></p> <p>溢水防護上必要な機能を有する系統として、安全機能を有する構築物、系統及び機器の中から、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持するため、また停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持するために必要となる、「重要度分類審査指針」における分類でクラス1及び2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上</p>	<p>(2) 使用済燃料ピットのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、使用済燃料ピットからの溢水量を評価した。</p> <p><b>2. 2 溢水影響評価</b></p> <p><b>2. 2. 1 安全設備に対する溢水影響評価</b></p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。</p> <p>原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合は、当該事象への対処系統についても、その安全機能を失わないことを確認した。</p> <p>溢水評価において、中央制御室は溢水防護区画として溢水の影響がないことを確認しており、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p> <p><b>2. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</b></p> <p>溢水防護上必要な機能を有する系統として、安全機能を有する構築物、系統及び機器の中から、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持するため、また停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持するために必要となる、「重要度分類審査指針」における分類でクラス1及び2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上</p>	<p>【女川・大阪】  <a href="#">設備名称の相違</a>  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p> <p>【女川・大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2.2.3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、2.2.2項に該当する溢水防護対象設備が設置されている全ての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定すること。</p> <p>全ての防護対象設備が対象となっていることを確認するために、2.2.2項に該当する防護対象設備の系統図及び配置図とを照合しなければならない。また、アクセス通路については、図面等により図示されていることを確認する。</p> <p>なお、同じ部屋であっても、溢水による影響を考慮した堰等で区切られている場合には、区切られた区画を溢水防護区画として取り扱うことができる。</p> <p>2.2.4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けずその機能が確保されるか否かを評価する（図-1）。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在する全ての溢水防護区画を対象とする。</p>	<p>2.2.3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する溢水防護区画を設定し、防護対象設備の系統図及び配置図の照合により、すべての防護対象設備が対象となっていることを確認している。</p> <p>また、溢水影響評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p> <p>2.2.4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対しその機能が確保されていることを確認している。</p> <p>溢水防護区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象としている。</p>	<p>その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器を抽出した。</p> <p>その上で、「重要度の特に高い安全機能を有する系統」として、「重要度分類審査指針」及び「設置許可基準規則」第十二条を参照の上、該当する系統を抽出し、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象として選定した。</p> <p>2.2.3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、2.2.2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p> <p>2.2.4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対し、その機能が確保されていることを確認した。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての防護対象区画を対象とした。</p>	<p>その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器を抽出した。</p> <p>その上で、「重要度の特に高い安全機能を有する系統」として、「重要度分類審査指針」及び「設置許可基準規則」第十二条を参照の上、該当する系統を抽出し、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象として選定した。</p> <p>2.2.3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、2.2.2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p> <p>2.2.4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対し、その機能が確保されていることを確認した。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象とした。</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                  女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>流水経路の設定にあたっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2通りの溢水経路を想定する。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定する。</p> <p>評価を行う場合の各構成要素の溢水に対する考え方を以下に示す。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>評価対象区画に床ドレン配管が設置され他の区画とつながっている場合であっても、目皿が1つの場合は、他の区画への流出は想定しないものとする。</p> <p>ただし、同一区画に目皿が複数ある場合は、流出量の最も大きい床ドレン配管1本からの流出は期待できないものとする。この場合には、床ドレン配管における単位時間あたりの流出量を算出し、溢水水位を評価すること。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部</p> <p>評価対象区画床面に床開口部又は貫通部が設置されている場合であっても、床面開口部又は床貫通部から他の区画への流出は、考慮しないものとする。ただし、以下に掲げる場合は、評価対象区画から他の区画への流出を期待することができる。</p> <p>流出を期待する場合は、床開口部及び床貫通部における単位時間あたりの流出量を算出し、溢水水位を評価すること。</p>	<p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定に当たっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2通りの溢水経路を想定している。</p> <p>なお、<b>廃棄物処理建屋</b>から防護対象設備が設置されている建屋への流入経路については、水密扉等を設置していることから想定する必要はないことを確認している。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定している。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p><b>溢水防護区画</b>に床ドレン配管が設置され他の区画とつながっている場合であっても、他の区画への流出は想定していない。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部</p> <p><b>溢水防護区画</b>床面に床開口部又は床貫通部が設置されている場合であっても、床面開口部又は床貫通部から他の区画への流出は考慮しない。ただし、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合は溢水防護区画から他の区画への流出を考慮する。</p>	<p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定に当たっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2通りの溢水経路を想定した。</p> <p>なお、<b>原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）、タービン建屋、補助ボイラー建屋及び1号炉制御建屋</b>から防護対象設備が設置されている建屋への流入経路については、水密扉等を設置することから、想定する必要はないことを確認した。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように、当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>評価対象区画に床ドレン配管が設置され、他の区画とつながっている場合であっても、他の区画への流出は想定しないものとした。</p> <p>ただし、同一区画に目皿が複数ある場合は、一部、床ドレン一箇所<del>の閉塞を</del>考慮した上で、他の床ドレン配管からの単位時間あたりの流出を考慮し、溢水水位を評価した。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部</p> <p>評価対象区画床面に床開口部又は、床貫通部が設置されている場合であっても、他の区画への流出は、定量的に流出が評価できる<b>機器搬入用のハッチ等</b>以外は考慮しないものとした。</p>	<p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定に当たっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2通りの溢水経路を想定した。</p> <p>なお、<b>出入管理建屋、電気建屋及びタービン建屋</b>から防護対象設備が設置されている建屋への流入経路については、水密扉等を設置することから、想定する必要はないことを確認した。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように、当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>評価対象区画に床ドレン配管が設置され、他の区画とつながっている場合であっても、他の区画への流出は想定しないものとした。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部</p> <p>評価対象区画床面に床開口部又は床貫通部が設置されている場合であっても、<b>床面開口部又は床貫通部から</b>他の区画への流出は考慮しない。ただし、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合は溢水防護区画から他の区画への流出を考慮した。</p>	<p>【女川・大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川・大飯】 設計方針の相違 考慮すべき建屋はプラントごとに異なる。</p> <p>【女川・大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違 女川は、溢水評価において床ドレンラインに期待しているのに対し、泊は同一区画内に床ドレンラインが複数ある場合でも、評価の保守性を大きくとる観点から目皿による溢水の流出は考慮していない。（大飯と同様）</p> <p>記載方針の相違 女川は機器ハッチの他にも床ドレン等からの定量的な溢水流出を考慮しているのに対し、泊は床開口部以外には期待していない。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>①評価対象区画の床貫通部にあっては、貫通する配管、ダクト、ケーブルトレイ又は電線管と貫通部との間に隙間があって、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合</p> <p>②評価対象区画の床面開口部にあっては、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合</p> <p>(c) 壁貫通部                      評価対象区画の境界壁に貫通部が設置され、隣との区画の貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しないものとする。                      ただし、当該壁貫通部を貫通する配管、ダクト、ケーブルトレイ又は電線管と貫通部との間に隙間があって、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合は、他の区画への流出を考慮することができる。                      流出を期待する場合は、壁貫通部における単位時間あたりの流出量を算出し、溢水水位を評価すること</p> <p>(d) 扉                      評価対象区画に扉が設置されている場合であっても、当該扉から隣室への流出は考慮しないものとする。</p> <p>(e) 排水設備                      評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとする。ただし、溢水防止対策として排水設備を設置することが設計上考慮されており、工事計画の認可を受ける等明らかに排水が期待できることを定量的に確認できる場合には、当該区画からの排水を考慮することができる。</p>	<p>(c) 壁貫通部                      溢水防護区画の境界壁の貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しない。</p> <p>(d) 扉                      溢水防護区画に扉が設置されている場合であっても、当該扉から隣室への流出は考慮しない。</p> <p>(e) 排水設備                      溢水防護区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しない。</p>	<p>(c) 壁貫通部                      評価対象区画の境界壁に貫通部が設置され、貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しないものとした。</p> <p>(d) 扉                      評価対象区画に扉が設置されている場合であっても、他の区画への流出は、定量的に流出が評価できる常時開放扉等以外は考慮しないものとした。</p> <p>(e) 排水設備                      評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p>	<p>(c) 壁貫通部                      評価対象区画の境界壁に貫通部が設置され、貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しないものとした。</p> <p>(d) 扉                      評価対象区画に扉が設置されている場合であっても、当該扉から隣室への流出は考慮しない。</p> <p>(e) 排水設備                      評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p>	<p>【大阪】                      記載表現の相違</p> <p>【女川】                      設計方針の相違                      女川は常時開放扉等、定量的に流出が評価できる扉は溢水評価で考慮しているが、泊は扉からの流出は期待していない。(大阪と同様)</p> <p>【大阪】                      記載表現の相違                      記載方針の相違                      女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高く（当該溢水区画に流出する水量は多く、排出する流量は少なくなるように設定）なるように溢水経路を設定する。</p> <p>評価を行う場合の各構成要素の溢水に対する考え方を以下に示す。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>評価対象区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合であって、他の区画の溢水水位が評価対象区画より高い場合は、水位差によって発生する流入量を考慮する。</p> <p>ただし、評価対象区画内に設置されている床ドレン配管に逆流防止弁が設置されている場合は、その効果を考慮することができる。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>評価対象区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとする。</p> <p>ただし、天井面開口部が鋼製又はコンクリート製の蓋で覆われたハッチに防水処理が施されている場合又は天井面貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合は、評価対象区画への流入は考慮しないことができる。</p> <p>なお、評価対象区画上部にある他の区画に蓄積された溢水が、当該区画に残留すると評価できる場合は、その残留水の流出は考慮しなくてもよい。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>評価対象区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮する。</p> <p>ただし、評価対象区画の境界壁に貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合</p>	<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象設備の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように溢水経路を設定している。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>溢水防護区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合は、水位差による流入量を考慮している。</p> <p>ただし、溢水防護区画内に設置されているドレン配管に逆止弁が設置されている場合は、その効果を考慮している。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>溢水防護区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとしている。</p> <p>ただし、開口部又は貫通部に流出防止対策が施されている場合は、溢水防護区画への流入は考慮していない。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>溢水防護区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮している。</p>	<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高く（当該溢水区画に流出する水量は多く、排出する流量は少なくなるように設定）なるように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>最下階の評価対象区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合であって、他の区画の溢水水位が評価対象区画より高い場合は、水位差によって発生する流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画内に設置されている床ドレン配管に逆流防止弁が設置されている場合は、その効果を考慮した。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>評価対象区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとした。</p> <p>ただし、開口部又は貫通部に流出防止対策が施されている場合は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>評価対象区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画の境界壁に貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合</p>	<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象設備の存在する溢水防護区画の水位が最も高く（当該溢水区画に流出する水量は多く、排出する流量は少なくなるように設定）なるように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>評価対象区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合であって、他の区画の溢水水位が評価対象区画より高い場合は、水位差による流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画内に設置されている床ドレン配管に逆止弁が設置されている場合は、その効果を考慮した。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>評価対象区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとした。</p> <p>ただし、開口部又は貫通部に流出防止対策が施されている場合は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>評価対象区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画の境界壁に貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違 泊は最下階に限らず同様の方針としていることから、最下階とは記載していない。（大飯と同様） 記載表現の相違 設備名称の相違</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>は、評価対象区画への流入は考慮しないことができる。</p> <p>(d) 扉                      評価対象区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮する。当該扉が水密扉である場合は、流入を考慮しないことができる。ただし、水密扉は、溢水時に想定される水位により発生する水圧に対し水密性が確保でき、その水圧に耐えられる強度を有している場合に限る。</p> <p>(e) 堰                      溢水が発生している区画に堰が設置されている場合であって、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとする。</p> <p>(f) 排水設備                      評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとする。ただし、溢水防止対策として排水設備を設置することが設計上考慮されており、工事計画の認可を受けている等明らかに排水が期待できることを定量的に確認できる場合には、当該区画からの排水を考慮することができる。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定                      溢水防護区画の評価で没水、被水評価の対象区画の分類例を図-2に示す。また、溢水防護区画の評価で蒸気評価の対象区画の分類例を図-3に示す。各項目の算定方法を以下に示す。</p>	<p>(d) 扉                      溢水防護区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮している。                      ただし、水密扉については、水圧による水密性の確保でき、その水圧に耐えられる強度を有しており、流入を考慮していない。</p> <p>(e) 堰                      溢水が発生している区画に堰が設置され、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとしている。</p> <p>(f) 排水設備                      溢水防護区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しない。</p> <p>c. 溢水伝播                      上層階の溢水は階段あるいは機器ハッチを経由して下層階へ伝播する。下層階への伝播については、下層階における溢水の伝播先を特定し、上層階からの溢水量全量が流入するものとする。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定</p>	<p>は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(d) 扉                      評価対象区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。                      当該扉が水密扉である場合は、流入を考慮していない。                      なお、水密扉は、溢水時に想定される水位により発生する水圧に対し水密性が確保でき、その水圧に耐えられる強度を有することを確認した。</p> <p>(e) 堰                      溢水が発生している区画に堰が設置されている場合であって、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとした。</p> <p>(f) 排水設備                      評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p> <p>(g) 溢水伝播                      上層階の溢水は階段あるいは機器ハッチを経由して下層階へ伝播する。下層階への伝播については、下層階における溢水の伝播先を特定し、上層階からの溢水量全量が流入するものとする。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出</p>	<p>は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(d) 扉                      評価対象区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。                      当該扉が水密扉である場合は、流入を考慮していない。                      なお、水密扉は、溢水時に想定される水位により発生する水圧に対し水密性が確保でき、その水圧に耐えられる強度を有することを確認した。</p> <p>(e) 堰                      溢水が発生している区画に堰が設置されている場合であって、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとした。</p> <p>(f) 排水設備                      評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p> <p>(g) 溢水伝播                      上層階の溢水は階段あるいは機器ハッチを経由して下層階へ伝播する。下層階への伝播については、下層階における溢水の伝播先を特定し、上層階からの溢水量全量が流入するものとする。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定</p>	<p>【大飯】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p> <p>【大飯】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a>                      泊は評価ガイドと同様の記載としている。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法                      影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の評価対象区画の全てに対して行う。                      水位：Hは、下式に基づいて算出する。  <math display="block">H = Q / A</math>                     ただし、各項目は以下とする。                      Q：流入量(m<sup>3</sup>)                      「2. 1 溢水源及び溢水量の想定」で想定した溢水量に基づき、「2. 2. 4 (1) 溢水経路の設定」の溢水経路の評価に基づき評価対象区画への流入量を算出する。                      A：滞留面積 (m<sup>2</sup>)                      評価対象区画内と溢水経路に存在する区画の総面積を滞留面積として評価する。                      なお、滞留面積は、壁及び床の盛り上がり（コンクリート基礎等）範囲を除く有効面積を滞留面積とする。</p> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法                      被水評価に用いる飛散距離の算出は、防護対象設備が存在する区画を対象に行う。                      飛散距離：Xは次式を用いて算出する。（図-4）  <math display="block">X = \frac{\tan \phi + \sqrt{\tan^2 \phi + (2gH) / (V^2 \cos^2 \phi)}}{g / (V^2 \cos^2 \phi)}</math> <math display="block">V = \sqrt{2gP / \gamma}</math>                     （トリチュリの定理）                      ただし、各項目は以下とする。                      V＝噴出速度 (m/s)                      φ＝噴出角度（破損位置や天井への衝突等も考慮し、飛散距離Xが最大となるφを採用する）                      H＝破損位置の床上高さ (m)                      g＝重力加速度(m/s<sup>2</sup>)                      P＝管内圧力 (Pa)                      γ＝水の比重量(kg/m<sup>3</sup>)                      なお、上記の式は空気抵抗を考慮していない安全側の評価式であるため、必要に応じて空気抵抗を考慮することができる。この場合、考慮</p>	<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法                      影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の溢水防護区画のすべてに対して行っている。                      水位：Hは、下式に基づいて算出する。  <math display="block">H = Q / A</math>                     Q：流入量(m<sup>3</sup>)                      A：滞留面積(m<sup>2</sup>)                      滞留面積は、コンクリート基礎等の範囲を除く有効面積を滞留面積として評価している。</p> <div data-bbox="555 560 969 746" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【大阪3/4号炉】                      まとめ資料 p.2-9-別 1-105 より抜粋                      滞留面積は、コンクリート基礎等の範囲を除く有効面積を滞留面積として評価する。</p> </div> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法                      防護対象設備から溢水源となる配管が直視できる場合には、防護対象設備が多重性又は多様性を有し、各々が別区画に設置されていることを確認する。                      被水に対して対策が必要な機器については、必要により保護カバー等による被水防護対策を実施する。</p>	<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法                      影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の評価対象区画のすべてに対して行った。                      水位：Hは、下式に基づいて算出した。  <math display="block">H = Q / A</math>                     Q：流入量(m<sup>3</sup>)                      A：滞留面積(m<sup>2</sup>)                      滞留面積Aは、以下の方針で算出した。                      ①躯体図等を使用し対象区画の面積を算出した結果に、0.7倍した値を使用した。(0.7の係数には、床カーブ、機器基礎、床勾配、機器サポート類が含まれると仮定)                      ②復水器室等、機器の占有面積が明らかに大きいエリアについては、躯体図等により、詳細に評価した値を使用した。</p> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法                      防護対象設備が設置されている評価対象区画内に溢水源となり得る配管が存在する場合は、その飛散距離によらず被水評価の対象とした。                      被水に対して対策が必要な機器については、必要により保護カバー等による被水防護対策を実施する。</p>	<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法                      影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の評価対象区画のすべてに対して行った。                      水位：Hは、下式に基づいて算出した。  <math display="block">H = Q / A</math>                     Q：流入量 (m<sup>3</sup>)                      A：滞留面積 (m<sup>2</sup>)                      滞留面積Aは、以下の方針で算出した。                      躯体図等を使用し対象区画の面積を算出した結果からコンクリート基礎や機器等の欠損面積を差し引くことにより算出した。</p> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法                      防護対象設備が設置されている評価対象区画内に溢水源となりうる配管が存在する場合は、その飛散距離によらず被水評価の対象とした。                      被水に対して対策が必要な機器については、必要により保護カバー等による被水防護対策を実施する。</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設計方針の相違</a>                      ・女川は躯体図等から滞留面積を算出しているのに対し、泊では、滞留面積は区画の全面積から常設機器等の欠損面積を差し引くことで算出している。(考え方は大阪と同じ)</p> <p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>した空気抵抗の値については、使用した値の妥当性を示すこと。</p> <p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法                      蒸気評価に用いる拡散範囲は、適切な評価方法を用いて妥当な評価範囲を設定する。                      評価手法を用いて拡散範囲の算出を行わない場合は、保守側に連通した複数の区画全体に蒸気が拡散するものとする。                      ただし、評価方法として、汎用3次元流体ソフトウェア等を用いて拡散範囲を算出する場合には、使用した解析コードの蒸気拡散計算への適用性と評価条件を示すこと。</p> <p>(3) 影響評価                      原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が、以下に示す没水、被水及び蒸気の要求を満足しているか確認する。</p> <p>a. 没水による影響評価                      想定される溢水源に基づいて評価した評価対象区画における最高水位が、2.2.2項で選定された防護対象設備の設置位置を超えないことを確認する。</p> <p>また、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路にあつては、歩行に影響のない水位（階段堰高さ）であること及び必要に応じて環境の温度、放射線量を考慮しても接近の可能性が失われないことを確認する。                      上記、設置位置及びアクセス通路の水位が判断基準を超える場合又は環境の温度、放射線に</p>	<p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法                      高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）                      (2) 防護カバーの設置                      ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>(3) 影響評価                      原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が没水、被水及び蒸気の要求を満足していることを確認している。</p> <p>a. 没水による影響評価                      溢水源に基づいて評価した溢水防護区画における最高水位が、防護対象設備の設置位置(機能喪失高さ)を超えないことを確認している。</p> <p>また、溢水影響評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p>	<p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法                      蒸気評価の拡散範囲については、保守的に、連通した複数の区画全体に蒸気が拡散するものとした。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）                      ターミナルエンド部以外の一部配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施した。</p> <p>(3) 影響評価                      原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が没水、被水及び蒸気の要求を満足していることを確認した。</p> <p>a. 没水による影響評価                      溢水源に基づいて評価した評価対象区画における最高水位と防護対象設備の機能喪失高さを比較することにより、当該設備の機能維持の可否を評価している。                      なお、溢水防護対象設備自身を溢水源として想定する場合は、当該設備は機能喪失するものとした。                      また、溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p>	<p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法                      高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関しては、以下の対策を実施することとしており、対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出した。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）                      ターミナルエンド部以外の一部配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施した。</p> <p>(3) 影響評価                      原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が没水、被水及び蒸気の要求を満足していることを確認した。</p> <p>a. 没水による影響評価                      溢水源に基づいて評価した評価対象区画における最高水位と防護対象設備の機能喪失高さを比較することにより、当該設備の機能維持の可否を評価している。                      なお、溢水防護対象設備自身を溢水源として想定する場合は、当該設備は機能喪失するものとした。                      また、溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p>	<p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      泊では熱流体解析コード（GOTHICコード）を用いて実機を模擬した空調条件や解析区画を設定して解析を実施している。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設計方針の相違</a>                      実施する対策の相違</p> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>より現場操作が必要な設備へ接近できないと判断される場合は、防護対象設備の機能は期待できないものとする。</p> <p>b. 被水による影響評価</p> <p>評価対象区画に設置されている防護対象設備の被水による影響については、以下の項目について確認する。</p> <p>防護対象設備から溢水源となる配管が直視できる場合には、図-5に示す被水の影響評価の考え方に従い確認する。また、溢水源となる配管については、配管径に関係なく、被水による影響評価を実施する。（解説2. 2. 4-2）</p> <p>① 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>② 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認する。</p> <p>③ 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認する。</p> <p>④ 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>⑤ ①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、防滴仕様であることを確認する。</p> <p>⑥ 中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路にあっては、必要に応じて環境の温度、放射線量を考慮しても接近の可能性</p>	<p>b. 被水による影響評価</p> <p>溢水源となる配管に対して、防護対象設備が多重性又は多様性を有し、各々が別区画に設置されているか、被水防護措置がなされているか等の観点から対策が必要な設備を抽出し、必要により被水防護対策を実施する。</p>	<p>b. 被水による影響評価</p> <p>防護対象設備が設置された評価対象区画内に溢水源となる配管が存在する場合は、ガイドに示す被水の影響評価の考え方に従い、防護対象設備が隔壁等で分離配置されているか、被水に対する保護構造を有したか、などの観点から確認した。また、溢水源となる配管については、配管径に関係なく、被水による影響評価を実施した。耐環境仕様でもなく、かつ、防護措置がとられていない機器は、被水防護措置（コーキング処理、カバー等）による水密性の向上対策等を実施する。</p> <p>①評価対象区画に流体を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>②評価対象区画に流体を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認した。</p> <p>③評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認した。</p> <p>④評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>⑤①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、防滴仕様であることを確認した。</p> <p>⑥中央制御室については、運転員が常駐し運転操作が可能である。また、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度及び放</p>	<p>b. 被水による影響評価</p> <p>防護対象設備が設置された評価対象区画内に溢水源となる配管が存在する場合は、ガイドに示す被水の影響評価の考え方に従い、防護対象設備が隔壁等で分離配置されているか、被水に対する保護構造を有したか等の観点から確認した。また、溢水源となる配管については、配管径に関係なく、被水による影響評価を実施した。耐環境仕様でもなく、かつ、防護措置がとられていない機器は、被水防護措置（コーキング処理、カバー等）による水密性の向上対策等を実施する。</p> <p>①評価対象区画に流体を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>②評価対象区画に流体を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認した。</p> <p>③評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認した。</p> <p>④評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>⑤①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、防滴仕様であることを確認した。</p> <p>⑥中央制御室については、運転員が常駐し運転操作が可能である。また、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度及び放</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                  女川審査実績の反映</p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>が失われなことを確認する。</p> <p>上記、①～⑥を満足しない場合には、防護対象設備の機能は期待できないものとする。</p> <p>①項の「被水防護措置」とは、障壁による分離、距離による分離及び防水板等による被水防護等をいい、被水防護措置がなされている場合の例を図-6に示す。</p> <p>解説-2. 2. 4-2「被水による影響評価」</p> <p>被水による影響評価の対象となる溢水源の考え方は、没水による影響評価における溢水源と同じである。</p> <p>「溢水源となる配管については、配管径に関係なく被水による影響評価を実施する。」としたのは、25A以下の配管においても、破断時の溢水量は、それを超える口径の配管破断時より少ないが、溢水の飛散による防護対象設備への影響を考慮する必要があるからである。</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>評価対象区画に設置されている防護対象設備の蒸気による影響については、以下の項目について確認する。</p> <p>防護対象設備から溢水源となる同じ区画にある場合には、図-7に示す蒸気の影響評価の考え方に従い確認する。</p> <p>また、溢水源となる高エネルギー配管については、配管径に関係なく、蒸気による影響評価を実施する。（解説2. 2. 4-3）</p> <p>① 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>② 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認する。</p> <p>③ 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されて</p> <p>おらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを</p>	<p>大阪発電所3/4号炉</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>(2) 防護カバーの設置</p> <p>ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>評価対象区画に設置されている防護対象設備の蒸気による影響については、以下の項目について確認した。</p> <p>また、溢水源となる高エネルギー配管については、配管径に関係なく、蒸気による影響評価を実施した。</p> <p>①評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>②評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認した。</p> <p>③評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認した。</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出した。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>ターミナルエンド部以外の一部配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施した。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                  泊では熱流体解析コード（GOTHICコード）を用いて実機を模擬した空調条件や解析区画を設定して解析を実施している。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設計方針の相違</a>                  ・実施する対策の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>確認する。</p> <p>④ 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>⑤ ①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、耐蒸気仕様（想定される温度等を考慮した仕様）であることを確認する。</p> <p>⑥ 中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路にあっては、必要に応じて環境の温度、放射線量を考慮しても接近の可能性が失われないことを確認する。</p> <p>上記、①～⑥を満足しない場合は、防護対象設備の機能は期待できないものとする。</p> <p>④の「蒸気防護措置」とは、気流による分離、ケーブル端子箱の密封処理による分離等による蒸気防護処置等をいう。</p> <p>解説－2. 2. 4-3「蒸気による影響評価」                      蒸気による影響評価の対象となる溢水源の考え方は、没水による影響評価における溢水源と同じである。「溢水源となる高エネルギー配管については、配管径に関係なく、蒸気による影響評価を実施する。」としたのは、25A以下の配管においても、破断時の溢水量は、それを超える口径の配管破断時より少ないが、蒸気の拡散による防護対象設備への影響を考慮する必要があるからである。</p>		<p>④評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>⑤①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、耐蒸気仕様（想定される温度等を考慮した仕様）であることを確認した。</p> <p>⑥中央制御室については、運転員が常駐し運転操作が可能である。</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>(3) の影響評価の結果から内部溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（信頼性要求に基づき独立性が確保され、多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）。</p> <p>内部溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、その影響（溢水）を考慮し、安全評価指針に基づき安全解析を行う必要がある。</p>	<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>内部溢水に対して、防護対象設備が、その安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認している。</p> <p>また、原子炉外乱が発生する場合には、事故時等の単一故障を想定しても異常状態を収束できる必要に応じて対策を実施する。</p>	<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>内部溢水に対して、防護対象設備がその安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。また、溢水により発生する放射性物質を含む液体が管理区域外へ漏えいしないことを確認した。</p> <p>内部溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合を想定し、溢水の影響を考慮した上で、安全評価指針に基づき安全解析を実施し、問題ないことを確認した。</p>	<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>内部溢水に対して、防護対象設備がその安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。また、溢水により発生する放射性物質を含む液体が管理区域外へ漏えいしないことを確認した。</p> <p>内部溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合を想定し、溢水の影響を考慮した上で、安全評価指針に基づき安全解析を実施し、問題ないことを確認した。</p>	<p>【大阪】</p> <p><a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">記載方針の相違</a>                  女川審査実績の反映</p>
<p>3. 使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）の溢水評価</p>	<p>3. 使用済燃料ピットの溢水評価</p>	<p>3. 使用済燃料プールの溢水評価</p>	<p>3. 使用済燃料ピットの溢水評価</p>	<p>【女川】</p> <p><a href="#">設備名称の相違</a></p>
<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定する。</p>	<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定している。</p>	<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定した。</p>	<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定した。</p>	
<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>配管の破損は、2.1.1項の原子炉施設と同じように内包する流体のエネルギーに応じて①高エネルギー配管及び②低エネルギー配管の2種類に分類し、破損を想定する。</p> <p>・高エネルギー配管については、完全全周破断                  ・低エネルギー配管については、配管内径の1/2の長さと同配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック（以下、「貫通クラック」という。）</p>	<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器は、配管とし、配管の破損は内包する流体のエネルギーに応じて、高エネルギー配管と低エネルギー配管に分類して破損を想定している。</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の影響評価を実施する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）                  (2) 防護カバーの設置</p>	<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p>	<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p>	<p>【大阪】</p> <p><a href="#">記載方針の相違</a>                  女川審査実績の反映  <a href="#">設計方針の相違</a>                  泊では評価ガイドに従い、高エネルギー配管である補助蒸気系統の応力評価を実施し、応力評価の結果により破損形態を低エネルギー配管相当である貫通クラックとして想定している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水</p> <p>火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水は、2. 1. 2項の原子炉施設と同じように以下の2項目を想定する。</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p>	<p>ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>低エネルギー配管については、網羅的に発生応力評価を行い配管の健全性を確認する。</p> <p>防護対象設備は漏えい蒸気による環境影響評価を実施し、機能を喪失しないことを確認している。</p> <p>3.1.2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>防護対象設備に設置されている建屋に自動起動及び手動起動するスプリンクラーを設置していることから、その起動による放水を想定して評価する。</p> <p>また、溢水防護区画外のスプリンクラーが起動し、溢水防護区画に消火水が流入する可能性も考慮しても、防護対象設備の機能に影響を与えるものでないことを確認する。溢水量は、火災防護において設計上考慮する放水流量、放水時間及びスプリンクラー設置個数を考慮して算出している。</p> <p>なお、以下の設計により、複数区画でのスプリンクラーからの同時放水は想定しない。</p> <p>○地震時に火災源になるおそれがあるB、Cクラス機器（油内包機器及び電気盤）について、火災の発生防止対策を講じる設計としている。具体的には、油内包機器について、基準地震動Ssによる地震力に対して、当該機器が損壊し</p>	<p>3. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>女川2号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p>一部の高エネルギー配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>3. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>泊発電所3号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      泊では一部の高エネルギー配管に対して応力評価を実施することで、破損形状の想定を低エネルギー配管相当である貫通クラックとして想定している。（大飯のターミナルエンド部以外の記載を参照）</p> <p>【大飯】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p> <p>【女川・大飯】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">設備名称の相違</a></p> <p>【大飯】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      大飯にはスプリンクラーが設置されているのに対し、泊及び女川には自動作動するスプリンクラーは設置されていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水                      (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水                      流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって、破損が生じるとされる機器について、2. 1. 3 (1) 項の原子炉施設と同じように破損による溢水を想定する。</p>	<p>内包している油が外部へ漏えいしないことを確認し、その結果、損壊する機器に対しては、損壊しないような改良、もしくはガス式消火装置を設置する設計としている。電気盤については、火災の発生に備えて、ハロンガス消火装置、もしくは盤内にエアロゾル消火装置を設置し、早期に自動消火できる設計としている。                      ○高エネルギー配管破損時の誤動作を防止するため、スプリンクラーヘッドの開放温度は、高エネルギー配管破損時の室内温度の評価値を上回る設計としている。</p> <p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで溢水量を算出している。具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価火災時間」を考慮し算出している。なお、消火活動における消火栓からのホース引き回し経路から、扉の開放が想定される場合には、隣接エリアについても滞留エリアとして考慮して評価している。</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水                      (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水                      流体を内包する機器（配管、機器）のうち、基準地震動による地震力によって、破損が生じる機器について、2.1.3(1)項の原子炉施設と同様に、基準地震動に対する地震力に対して評価を実施し、耐震性が確保されているものは溢水源から除外する。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。                      溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間(3時間)を見込んで算定した。</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水                      (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水                      耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。                      また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動<math>S_s</math>による地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。                      溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで算定した。                      具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を考慮し算出した。</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水                      (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水                      耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。                      また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動による地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保さ</p>	<p>【大阪】  <a href="#">設計方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a>  <a href="#">記載方針の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      女川は消火栓からの放水量は一律3時間の放水を想定しているのに対し、油はガイドの規定に則り、火災源が小さいエリアについては火災荷重及び「等価時間」を考慮して放水量を算出している。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】  <a href="#">設計方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載方針の相違</a></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水</p> <p>使用済燃料貯蔵プール水が、地震に伴うスロッシングによってプール外へ漏水する可能性のある場合は、2.1.3 (2) 項の原子炉施設と同じように溢水源として想定する。</p>	<p>(2) 使用済燃料ピットのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、ピットからの溢水量を評価している。なお、使用済燃料ピットの初期水位は、保守的となる条件で評価する。</p>	<p>されるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>(2) 使用済燃料プールのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動 <math>S_s</math> による使用済燃料プールのスロッシング評価を行い、使用済燃料プールからの溢水量を評価した。</p>	<p>れるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>(2) 使用済燃料ピットのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、使用済燃料ピットからの溢水量を評価した。</p>	<p>【女川・大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設備名称の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">設計方針の相違</a>  <a href="#">女川審査実績の反映</a></p>
<p>3. 2 溢水影響評価</p> <p>3. 2. 1 使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）に対する溢水影響評価</p> <p>溢水に対する使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）の安全確保の考え方は、以下のとおりとする。</p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）設備が、「プール冷却」及び「プールへの給水」ができることを確認する。</p> <p>プール冷却にあたっては、想定される溢水により通常運転中の使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）冷却系に外乱が生じ、冷却を維持する必要が生じた場合、使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）を保安規定で定めた水温（65℃以下）以下に維持できること。</p> <p>プールへの給水にあたっては、想定される溢水により通常運転中の使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）補給水系に外乱が生じ、給水を維持する必要が生じた場合、使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）を燃料の放射線を遮へいするために必要な量の水を維持できること。</p>	<p>3.2 溢水影響評価</p> <p>3.2.1 使用済燃料ピットに対する溢水影響評価</p> <p>基準地震動におけるスロッシングによる使用済燃料ピットからの溢水量がピット外に流出した際の使用済燃料ピット水位を求め、ピット冷却（保安規定で定められた水温 65℃以下）及び使用済燃料からの遮へいに必要な量の水が確保されていることを確認している。</p>	<p>3. 2 溢水影響評価</p> <p>3. 2. 1 使用済燃料プールに対する溢水影響評価</p> <p>基準地震動 <math>S_s</math> におけるスロッシングによる使用済燃料プールからの溢水量がプール外に流出した際の使用済燃料プール水位を求め、プール冷却（保安規定で定めた水温 65℃以下）及び使用済燃料の遮蔽に必要な量の水が確保されていることを確認した。</p>	<p>3. 2 溢水影響評価</p> <p>3. 2. 1 使用済燃料ピットに対する溢水影響評価</p> <p>基準地震動におけるスロッシングによる使用済燃料ピットからの溢水量がピット外に流出した際の使用済燃料ピット水位を求め、ピット冷却（保安規定で定めた水温 65℃以下）及び使用済燃料からの遮蔽に必要な量の水が確保されていることを確認した。</p>	<p>【女川・大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設備名称の相違</a></p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p><b>3. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</b></p> <p>3. 1項の溢水源及び溢水量の想定にあたっては発生要因別に分類したが、溢水から防護すべき対象設備は、溢水の発生場所毎に「プール冷却」及び「プールへの給水」の機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象設備とする。</p>	<p>3.2.2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>「ビット冷却」及び「ビットへの給水」の機能を適切に判断するために必要な設備を抽出し、防護対象設備としている。</p>	<p>3. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>使用済燃料プールの「冷却」及び「給水」に必要な設備を抽出し、防護対象設備とした。</p>	<p>3. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>使用済燃料ビットの「冷却」及び「給水」に必要な設備を抽出し、防護対象設備とした。</p>	<p>【女川・大阪】</p> <p><a href="#">記載表現の相違</a></p> <p><a href="#">設備名称の相違</a></p>
<p><b>3. 2. 3 溢水防護区画の設定</b></p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、3. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されている全ての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定すること。</p> <p>全ての防護対象設備が対象となっていることを確認するために、3. 2. 2項に該当する防護対象設備の系統図及び配置図とを照合しなければならない。</p> <p>また、アクセス通路については、図面等により図示されていることを確認する。</p> <p>なお、同じ部屋であっても、溢水による影響を考慮した堰等で区切られている場合には、区切られた区画を溢水防護区画として取り扱うことができる。</p>	<p>3.2.3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する溢水防護区画を設定し、防護対象設備の系統図及び配置図の照合により、すべての防護対象設備が対象となっていることを確認している。</p> <p>また、溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p>	<p>3. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、3. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p>	<p>3. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、3. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p>	<p>【大阪】</p> <p><a href="#">設計方針の相違</a></p> <p>女川審査実績の反映</p>
<p><b>3. 2. 4 溢水影響評価</b></p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けず、その機能が確保されるか否かを評価する。（図-8）</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在する全ての溢水防護区画を対象とする。</p> <p>溢水影響評価方法は、原子炉施設と同様の方法を用いる。</p> <p><b>(1) 溢水経路の設定</b></p> <p>流水経路の設定にあたっては、以下の経路を考慮して設定する。溢水経路の設定方法は、2. 2. 4 (1)の原子炉施設の溢水経路の設定と</p>	<p>3.2.4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対しその機能が確保されていることを確認している。</p> <p>溢水防護区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象としている。</p> <p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定にあたっては、2.2.4(1)項の原子炉施設の溢水経路の設定と同じ方法を用いている。</p>	<p>3. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けず、その機能が確保されることを確認した。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象とした。</p> <p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定にあたっては、2. 2. 4 (1)の原子炉施設の溢水経路の設定と同じ方法を用いた。</p>	<p>3. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けず、その機能が確保されることを確認した。</p> <p>溢水防護区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象とした。</p> <p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定にあたっては、2. 2. 4 (1)の原子炉施設の溢水経路の設定と同じ方法を用いた。</p>	<p>【大阪】</p> <p><a href="#">記載表現の相違</a></p>

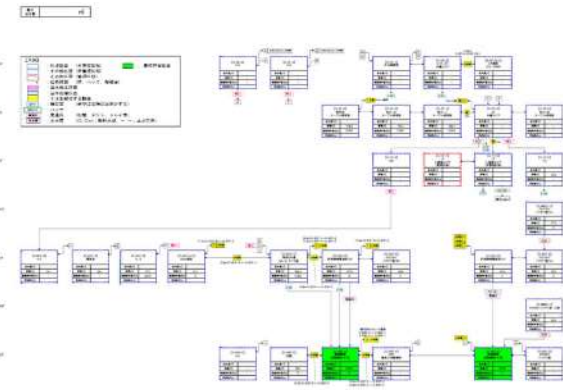
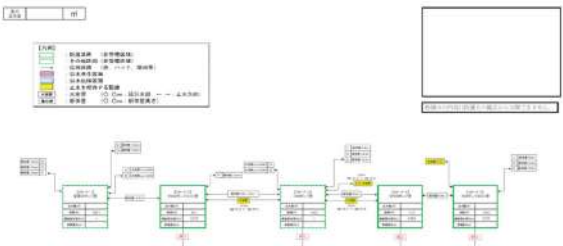
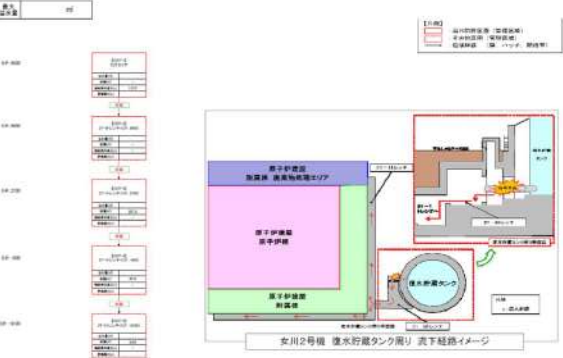
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>同じ方法を用いる。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路                      b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定                      溢水防護区画の評価に用いる以下の各項目の算出は、2. 2. 4 (2) の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いる。                      a. 没水評価に用いる水位の算出方法                      b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法                      c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法</p> <p>(3) 影響評価                      原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が、以下に示す没水、被水及び蒸気の要求を満足しているか確認する。確認方法は、2. 2. 4 (3) の原子炉施設の影響評価と同じ。                      a. 没水による影響評価                      b. 被水による影響評価                      c. 蒸気による影響評価</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定                      (3) の影響評価の結果から内部溢水に対して、使用済燃料貯蔵プールの冷却及び給水機能が失われないこと。</p>	<p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定                      溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出は、2.2.4(2)項の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いている。</p> <p>(3) 影響評価                      防護すべき対象設備が没水、被水及び蒸気の要求を満足しているかの確認は、2.2.4(3)項の原子炉施設の影響評価と同じ方法を用いている。</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定                      内部溢水に対して、使用済燃料ピットの冷却及び給水機能が失われないことを確認している。</p>	<p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出                      溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出は、2. 2. 4 (2) の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いた。</p> <p>(3) 影響評価                      防護すべき対象機器が、没水、被水及び蒸気の要求を満足しているかの確認は、2. 2. 4 (3) の原子炉施設の影響評価と同じ方法を用いて確認した。</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定                      想定される内部溢水に対して、使用済燃料プールの冷却及び給水機能が失われないことを確認した。</p>	<p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定                      溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出は、2. 2. 4 (2) の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いた。</p> <p>(3) 影響評価                      防護すべき対象機器が、没水、被水及び蒸気の要求を満足しているかの確認は、2. 2. 4 (3) の原子炉施設の影響評価と同じ方法を用いて確認した。</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定                      想定される内部溢水に対して、使用済燃料ピットの冷却及び給水機能が失われないことを確認した。</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a>                      泊は評価ガイドと同様の記載としている。  <a href="#">設備名称の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">添付資料 11</p> <p style="text-align: center;">原子炉建屋原子炉棟 溢水伝播フロー図</p>  <p style="text-align: center;">原子炉建屋付属棟 溢水伝播フロー図</p> 	<p style="text-align: center;">添付資料 31</p> <p style="text-align: center;">溢水伝播フロー図</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;"><b>追而【ヒアリング指摘事項反映】</b></p> <p>溢水伝播フロー図について、現在作成中であるため、今後反映する。</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">制御建屋 溢水伝播フロー図</p>  <p style="text-align: center;">海水ポンプ室 溢水伝播フロー図</p>  <p style="text-align: center;">復水貯蔵タンクエリア 溢水伝播フロー図</p> 		



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																	
	<p style="text-align: right;">添付資料19</p> <p>想定破損による没水影響評価結果から必要となる設備対策について</p> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（没水対策）（1/2）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">7/F</th> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">区画番号</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">原子炉建屋</td> <td rowspan="10">B3F</td> <td rowspan="2">BHRダンプ(C)出口圧力伝送器</td> <td>E11-PT004C-1</td> <td rowspan="10">R-B3F-7</td> <td rowspan="10">区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-7)へ移設</td> </tr> <tr> <td>E11-PT004C-2</td> </tr> <tr> <td>BHR(C)系LPCI往入隔離弁差圧伝送器</td> <td>E11-dPT008C</td> </tr> <tr> <td>BHRダンプ(C)出口流量差圧伝送器</td> <td>E11-FT006C</td> </tr> <tr> <td>PFMUWダンプ入口圧力伝送器</td> <td>F15-FT001</td> </tr> <tr> <td>PFMUWダンプ出口流量差圧伝送器</td> <td>F15-FT005</td> </tr> <tr> <td>RCICダンプ出口流量差圧伝送器</td> <td>E51-FT004</td> </tr> <tr> <td>RCICダンプ入口圧力伝送器</td> <td>E51-PT001B</td> </tr> <tr> <td>RCICダンプ出口圧力伝送器</td> <td>E51-PT003</td> </tr> <tr> <td>RCICダンプ駆動用7-F入口蒸気圧力伝送器</td> <td>E51-PT007</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>B1F</td> <td>CAMS配管2-F(B)</td> <td>D23-HB1, HB2</td> <td>R-B1F-1 R-1F-5</td> <td>配管3-Fの延長</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉建屋</td> <td rowspan="3">1F</td> <td>HPCWダンプ水位差圧伝送器</td> <td>F47-LT008</td> <td rowspan="3">R-2F-3</td> <td>設置1-Fの見直し</td> </tr> <tr> <td>CAMS(A)室空調機</td> <td>V10-D112</td> <td>周囲への搬設置※1</td> </tr> <tr> <td>CAMS(B)室空調機</td> <td>V10-D113</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2F</td> <td>FCS除湿1-F(A)用変圧器</td> <td>R47-TR008</td> <td>R-2F-2-2</td> <td>区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-2)へ移設</td> </tr> <tr> <td>FCS除湿1-F(B)用変圧器</td> <td>R47-TR009</td> <td>R-2F-2-3</td> <td>区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-3)へ移設</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3F</td> <td rowspan="6">RCWダンプ(A)水位差圧伝送器</td> <td>F42-LT011A</td> <td rowspan="6">R-3F-1</td> <td rowspan="6">設置1-Fの見直し</td> </tr> <tr> <td>F42-LT011C</td> </tr> <tr> <td>F42-LT011E</td> </tr> <tr> <td>F42-LT011B</td> </tr> <tr> <td>F42-LT011D</td> </tr> <tr> <td>F42-LT011F</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（没水対策）（2/2）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">7/F</th> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">区画番号</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>制御建屋</td> <td>B2F</td> <td>中央制御室再循環7-F装置</td> <td>V30-D201</td> <td>C-B2F-1</td> <td>周囲への搬設置※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 区画番号R-2F-3には積極的に流下させる開口があり、搬設置による没水高さへの影響はない。（添付資料12参照）</p> <p>※2 搬設置により滞留面積の見直しが必要となる場合には、詳細への反映を実施する。</p>	建屋	7/F	対象機器		区画番号	対策内容	名称	機器番号	原子炉建屋	B3F	BHRダンプ(C)出口圧力伝送器	E11-PT004C-1	R-B3F-7	区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-7)へ移設	E11-PT004C-2	BHR(C)系LPCI往入隔離弁差圧伝送器	E11-dPT008C	BHRダンプ(C)出口流量差圧伝送器	E11-FT006C	PFMUWダンプ入口圧力伝送器	F15-FT001	PFMUWダンプ出口流量差圧伝送器	F15-FT005	RCICダンプ出口流量差圧伝送器	E51-FT004	RCICダンプ入口圧力伝送器	E51-PT001B	RCICダンプ出口圧力伝送器	E51-PT003	RCICダンプ駆動用7-F入口蒸気圧力伝送器	E51-PT007	原子炉建屋	B1F	CAMS配管2-F(B)	D23-HB1, HB2	R-B1F-1 R-1F-5	配管3-Fの延長	原子炉建屋	1F	HPCWダンプ水位差圧伝送器	F47-LT008	R-2F-3	設置1-Fの見直し	CAMS(A)室空調機	V10-D112	周囲への搬設置※1	CAMS(B)室空調機	V10-D113	2F	FCS除湿1-F(A)用変圧器	R47-TR008	R-2F-2-2	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-2)へ移設	FCS除湿1-F(B)用変圧器	R47-TR009	R-2F-2-3	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-3)へ移設	3F	RCWダンプ(A)水位差圧伝送器	F42-LT011A	R-3F-1	設置1-Fの見直し	F42-LT011C	F42-LT011E	F42-LT011B	F42-LT011D	F42-LT011F	建屋	7/F	対象機器		区画番号	対策内容	名称	機器番号	制御建屋	B2F	中央制御室再循環7-F装置	V30-D201	C-B2F-1	周囲への搬設置※2		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川では、添付資料18「想定破損による没水影響評価結果」及び添付資料26「消火水の放水による溢水影響評価結果」にて、多重性を有する設備が同時に機能喪失するケースがいくつか存在し、それらに対する対策内容を本資料にてまとめている。</li> <li>一方、泊では多重性を有する設備が同時に機能喪失するケース（評価結果の判定でCに該当するもの）はなく、女川の表1に記載されているような対策が生じることがないことから、本資料の作成は不要と判断する。</li> </ul>
建屋	7/F			対象機器				区画番号	対策内容																																																																											
		名称	機器番号																																																																																	
原子炉建屋	B3F	BHRダンプ(C)出口圧力伝送器	E11-PT004C-1	R-B3F-7	区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-7)へ移設																																																																															
			E11-PT004C-2																																																																																	
		BHR(C)系LPCI往入隔離弁差圧伝送器	E11-dPT008C																																																																																	
		BHRダンプ(C)出口流量差圧伝送器	E11-FT006C																																																																																	
		PFMUWダンプ入口圧力伝送器	F15-FT001																																																																																	
		PFMUWダンプ出口流量差圧伝送器	F15-FT005																																																																																	
		RCICダンプ出口流量差圧伝送器	E51-FT004																																																																																	
		RCICダンプ入口圧力伝送器	E51-PT001B																																																																																	
		RCICダンプ出口圧力伝送器	E51-PT003																																																																																	
		RCICダンプ駆動用7-F入口蒸気圧力伝送器	E51-PT007																																																																																	
原子炉建屋	B1F	CAMS配管2-F(B)	D23-HB1, HB2	R-B1F-1 R-1F-5	配管3-Fの延長																																																																															
原子炉建屋	1F	HPCWダンプ水位差圧伝送器	F47-LT008	R-2F-3	設置1-Fの見直し																																																																															
		CAMS(A)室空調機	V10-D112		周囲への搬設置※1																																																																															
		CAMS(B)室空調機	V10-D113																																																																																	
	2F	FCS除湿1-F(A)用変圧器	R47-TR008	R-2F-2-2	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-2)へ移設																																																																															
		FCS除湿1-F(B)用変圧器	R47-TR009	R-2F-2-3	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-3)へ移設																																																																															
3F	RCWダンプ(A)水位差圧伝送器	F42-LT011A	R-3F-1	設置1-Fの見直し																																																																																
		F42-LT011C																																																																																		
		F42-LT011E																																																																																		
		F42-LT011B																																																																																		
		F42-LT011D																																																																																		
		F42-LT011F																																																																																		
建屋	7/F	対象機器		区画番号	対策内容																																																																															
		名称	機器番号																																																																																	
制御建屋	B2F	中央制御室再循環7-F装置	V30-D201	C-B2F-1	周囲への搬設置※2																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
	<p style="text-align: right;">添付資料 21</p> <p>想定破損による被水影響評価結果から必要となる設備対策について</p> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（被水対策）（1/2）</p> <table border="1" data-bbox="696 323 1267 1110"> <thead> <tr> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>非常用ガス処理系フィルタ装置出口弁(B)</td><td>T46-F003B</td><td rowspan="28">電線管接続部等にコーキング処理</td></tr> <tr><td>HPCS 注入隔離弁</td><td>E22-F003</td></tr> <tr><td>FCS A系出口隔離弁</td><td>T49-F003A</td></tr> <tr><td>FCS B系出口隔離弁</td><td>T49-F003B</td></tr> <tr><td>RHR ポンプ(A) S/C 吸込弁</td><td>E11-F001A</td></tr> <tr><td>RHR A系 S/C スプレー隔離弁</td><td>E11-F011A</td></tr> <tr><td>RHR A系停止時冷却吸込第二隔離弁</td><td>E11-F016A</td></tr> <tr><td>RHR A系停止時冷却注入隔離弁</td><td>E11-F018A</td></tr> <tr><td>RHR ポンプ(A) ミニマムフロー弁</td><td>E11-F024A</td></tr> <tr><td>RHR ポンプ(B) S/C 吸込弁</td><td>E11-F001B</td></tr> <tr><td>RHR B系 S/C スプレー隔離弁</td><td>E11-F011B</td></tr> <tr><td>RHR B系停止時冷却吸込第二隔離弁</td><td>E11-F016B</td></tr> <tr><td>RHR B系停止時冷却注入隔離弁</td><td>E11-F018B</td></tr> <tr><td>RHR ポンプ(B) ミニマムフロー弁</td><td>E11-F024B</td></tr> <tr><td>RHR ポンプ(C) S/C 吸込弁</td><td>E11-F001C</td></tr> <tr><td>LPCS ポンプ S/C 吸込弁</td><td>E21-F001</td></tr> <tr><td>HPCS ポンプ CST 側ミニマムフロー第一弁</td><td>E22-F011</td></tr> <tr><td>HPCS ポンプ CST 側ミニマムフロー第二弁</td><td>E22-F012</td></tr> <tr><td>HPCS ポンプ S/C 側ミニマムフロー弁</td><td>E22-F013</td></tr> <tr><td>RCIC 注入弁</td><td>E51-F003</td></tr> <tr><td>RCIC タービン排気ライン隔離弁</td><td>E51-F011</td></tr> <tr><td>RCIC ポンプミニマムフロー弁</td><td>E51-F015</td></tr> <tr><td>非常用ガス処理系フィルタ装置</td><td>T46-D002</td></tr> <tr><td>中央制御室再循環フィルタ装置</td><td>V30-D201</td></tr> <tr><td>CAMS(A)室空調機</td><td>V10-D112</td></tr> <tr><td>CAMS(B)室空調機</td><td>V10-D113</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（被水対策）（2/2）</p> <table border="1" data-bbox="696 1235 1267 1386"> <thead> <tr> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>中央制御室少量外気取入ダンパ(B)</td><td>V30-D301B</td><td rowspan="3">電線管接続部等へのコーキング処理又は被水防護用カバー設置</td></tr> <tr><td>中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパ(B)</td><td>V30-D302B</td></tr> <tr><td>中央制御室外気取入ダンパ(後)</td><td>V30-D304</td></tr> </tbody> </table>	対象機器		対策内容	名称	機器番号	非常用ガス処理系フィルタ装置出口弁(B)	T46-F003B	電線管接続部等にコーキング処理	HPCS 注入隔離弁	E22-F003	FCS A系出口隔離弁	T49-F003A	FCS B系出口隔離弁	T49-F003B	RHR ポンプ(A) S/C 吸込弁	E11-F001A	RHR A系 S/C スプレー隔離弁	E11-F011A	RHR A系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016A	RHR A系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018A	RHR ポンプ(A) ミニマムフロー弁	E11-F024A	RHR ポンプ(B) S/C 吸込弁	E11-F001B	RHR B系 S/C スプレー隔離弁	E11-F011B	RHR B系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016B	RHR B系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018B	RHR ポンプ(B) ミニマムフロー弁	E11-F024B	RHR ポンプ(C) S/C 吸込弁	E11-F001C	LPCS ポンプ S/C 吸込弁	E21-F001	HPCS ポンプ CST 側ミニマムフロー第一弁	E22-F011	HPCS ポンプ CST 側ミニマムフロー第二弁	E22-F012	HPCS ポンプ S/C 側ミニマムフロー弁	E22-F013	RCIC 注入弁	E51-F003	RCIC タービン排気ライン隔離弁	E51-F011	RCIC ポンプミニマムフロー弁	E51-F015	非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002	中央制御室再循環フィルタ装置	V30-D201	CAMS(A)室空調機	V10-D112	CAMS(B)室空調機	V10-D113	対象機器		対策内容	名称	機器番号	中央制御室少量外気取入ダンパ(B)	V30-D301B	電線管接続部等へのコーキング処理又は被水防護用カバー設置	中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパ(B)	V30-D302B	中央制御室外気取入ダンパ(後)	V30-D304		<p>【女川】</p> <p><u>設計方針の相違</u></p> <p>泊は被水影響評価結果（添付資料18）から必要となる設備対策は無いことから、女川の添付資料21に該当する資料は作成していない。なお、防護対象設備の防滴仕様等の詳細については、補足説明資料16に示している。</p> <p>（女川欄の相違識別については、見やすさの観点より識別しない）</p>
対象機器		対策内容																																																																							
名称	機器番号																																																																								
非常用ガス処理系フィルタ装置出口弁(B)	T46-F003B	電線管接続部等にコーキング処理																																																																							
HPCS 注入隔離弁	E22-F003																																																																								
FCS A系出口隔離弁	T49-F003A																																																																								
FCS B系出口隔離弁	T49-F003B																																																																								
RHR ポンプ(A) S/C 吸込弁	E11-F001A																																																																								
RHR A系 S/C スプレー隔離弁	E11-F011A																																																																								
RHR A系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016A																																																																								
RHR A系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018A																																																																								
RHR ポンプ(A) ミニマムフロー弁	E11-F024A																																																																								
RHR ポンプ(B) S/C 吸込弁	E11-F001B																																																																								
RHR B系 S/C スプレー隔離弁	E11-F011B																																																																								
RHR B系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016B																																																																								
RHR B系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018B																																																																								
RHR ポンプ(B) ミニマムフロー弁	E11-F024B																																																																								
RHR ポンプ(C) S/C 吸込弁	E11-F001C																																																																								
LPCS ポンプ S/C 吸込弁	E21-F001																																																																								
HPCS ポンプ CST 側ミニマムフロー第一弁	E22-F011																																																																								
HPCS ポンプ CST 側ミニマムフロー第二弁	E22-F012																																																																								
HPCS ポンプ S/C 側ミニマムフロー弁	E22-F013																																																																								
RCIC 注入弁	E51-F003																																																																								
RCIC タービン排気ライン隔離弁	E51-F011																																																																								
RCIC ポンプミニマムフロー弁	E51-F015																																																																								
非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002																																																																								
中央制御室再循環フィルタ装置	V30-D201																																																																								
CAMS(A)室空調機	V10-D112																																																																								
CAMS(B)室空調機	V10-D113																																																																								
対象機器			対策内容																																																																						
名称	機器番号																																																																								
中央制御室少量外気取入ダンパ(B)	V30-D301B	電線管接続部等へのコーキング処理又は被水防護用カバー設置																																																																							
中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパ(B)	V30-D302B																																																																								
中央制御室外気取入ダンパ(後)	V30-D304																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																															
	<p style="text-align: right;">添付資料23</p> <p>想定破損による蒸気影響評価結果から必要となる設備対策について</p> <p>想定破損による蒸気影響評価結果から必要となる設備対策について表1に示す。</p> <p>表1 蒸気影響評価結果（想定破損）から必要となる設備対策一覧</p> <table border="1" data-bbox="696 518 1267 1252"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">階</th> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">区画番号</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">原子炉建屋 原子炉棟</td> <td rowspan="15">2F</td> <td>FCS 除湿ヒータ(A)用変圧器</td> <td>E47-TB008</td> <td>R-2F-3</td> <td>R-2F-2-2へ移設、隔離タンク等による閉止</td> </tr> <tr> <td>FCS 除湿ヒータ(B)用変圧器</td> <td>E47-TB009</td> <td>R-2F-3</td> <td>R-2F-2-3へ移設、隔離タンク等による閉止</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系排風機(A)</td> <td>T46-C001A</td> <td>R-2F-1-2</td> <td rowspan="15">隔離タンク等による閉止</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系排風機(B)</td> <td>T46-C001B</td> <td>R-2F-1-3</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系空気乾燥装置(A)</td> <td>T46-D001A</td> <td>R-2F-1-2</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系空気乾燥装置(B)</td> <td>T46-D001B</td> <td>R-2F-1-3</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系フィルタ装置</td> <td>T46-D002</td> <td>R-2F-1-1</td> </tr> <tr> <td>空気乾燥装置(A)電気ヒータ入口温度</td> <td>T46-TE003A</td> <td>R-2F-1-2</td> </tr> <tr> <td>空気乾燥装置(B)電気ヒータ入口温度</td> <td>T46-TE003B</td> <td>R-2F-1-3</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チャコールエアフィルタ入口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE006A/B</td> <td rowspan="5">R-2F-1-1</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チャコールエアフィルタ入口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE008A/B</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チャコールエアフィルタ温度(A)(B)</td> <td>T46-TE009A/B</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チャコールエアフィルタ出口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE011A/B</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チャコールエアフィルタ出口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE012A/B</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋外気間窓圧(北側、西側、東側)</td> <td>T46-aPT014A/B/D</td> <td>R-3F-1</td> <td>副環境仕様品への取替</td> </tr> <tr> <td>燃料プール状態表示盤</td> <td>E21-F577</td> <td></td> <td>現場表示機能を不活性化</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋外気間窓圧(南側)</td> <td>T46-aPT014C</td> <td>R-3F-3-2</td> <td>副環境仕様品への取替</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	階	対象機器		区画番号	対策内容	名称	機器番号	原子炉建屋 原子炉棟	2F	FCS 除湿ヒータ(A)用変圧器	E47-TB008	R-2F-3	R-2F-2-2へ移設、隔離タンク等による閉止	FCS 除湿ヒータ(B)用変圧器	E47-TB009	R-2F-3	R-2F-2-3へ移設、隔離タンク等による閉止	非常用ガス処理系排風機(A)	T46-C001A	R-2F-1-2	隔離タンク等による閉止	非常用ガス処理系排風機(B)	T46-C001B	R-2F-1-3	非常用ガス処理系空気乾燥装置(A)	T46-D001A	R-2F-1-2	非常用ガス処理系空気乾燥装置(B)	T46-D001B	R-2F-1-3	非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002	R-2F-1-1	空気乾燥装置(A)電気ヒータ入口温度	T46-TE003A	R-2F-1-2	空気乾燥装置(B)電気ヒータ入口温度	T46-TE003B	R-2F-1-3	フィルタ装置チャコールエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE006A/B	R-2F-1-1	フィルタ装置チャコールエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE008A/B	フィルタ装置チャコールエアフィルタ温度(A)(B)	T46-TE009A/B	フィルタ装置チャコールエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE011A/B	フィルタ装置チャコールエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE012A/B	原子炉建屋外気間窓圧(北側、西側、東側)	T46-aPT014A/B/D	R-3F-1	副環境仕様品への取替	燃料プール状態表示盤	E21-F577		現場表示機能を不活性化	原子炉建屋外気間窓圧(南側)	T46-aPT014C	R-3F-3-2	副環境仕様品への取替		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>泊は蒸気影響評価結果（添付資料19）から、防護対象設備に対して必要となる設備対策は無いことから、女川の添付資料23に該当する資料は作成していない。</p>
建屋	階			対象機器				区画番号	対策内容																																																									
		名称	機器番号																																																															
原子炉建屋 原子炉棟	2F	FCS 除湿ヒータ(A)用変圧器	E47-TB008	R-2F-3	R-2F-2-2へ移設、隔離タンク等による閉止																																																													
		FCS 除湿ヒータ(B)用変圧器	E47-TB009	R-2F-3	R-2F-2-3へ移設、隔離タンク等による閉止																																																													
		非常用ガス処理系排風機(A)	T46-C001A	R-2F-1-2	隔離タンク等による閉止																																																													
		非常用ガス処理系排風機(B)	T46-C001B	R-2F-1-3																																																														
		非常用ガス処理系空気乾燥装置(A)	T46-D001A	R-2F-1-2																																																														
		非常用ガス処理系空気乾燥装置(B)	T46-D001B	R-2F-1-3																																																														
		非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002	R-2F-1-1																																																														
		空気乾燥装置(A)電気ヒータ入口温度	T46-TE003A	R-2F-1-2																																																														
		空気乾燥装置(B)電気ヒータ入口温度	T46-TE003B	R-2F-1-3																																																														
		フィルタ装置チャコールエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE006A/B	R-2F-1-1																																																														
		フィルタ装置チャコールエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE008A/B																																																															
		フィルタ装置チャコールエアフィルタ温度(A)(B)	T46-TE009A/B																																																															
		フィルタ装置チャコールエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE011A/B																																																															
		フィルタ装置チャコールエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE012A/B																																																															
		原子炉建屋外気間窓圧(北側、西側、東側)	T46-aPT014A/B/D	R-3F-1		副環境仕様品への取替																																																												
燃料プール状態表示盤	E21-F577		現場表示機能を不活性化																																																															
原子炉建屋外気間窓圧(南側)	T46-aPT014C	R-3F-3-2	副環境仕様品への取替																																																															



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 補足説明資料1）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																												
<p>【大飯3/4号炉】                      まとめ資料 p.2-9-別1 補-160 より抜粋                      ・算定に用いた臨界流量は、「JSME S ND1-2002 発電用原子力設備規格 配管破損防護設計規格」（以降、LBB 規格と称す）で規定されたもの。</p> <p>【大飯3/4号炉】                      まとめ資料 p.2-9-別1-105 より抜粋                      滞留面積は、コンクリート基礎等の範囲を除く有効面積を滞留面積として評価する。</p> <p>【島根2号炉】                      まとめ資料 p.9条-別添1-5-9 より抜粋                      ・溢水水位その1                      溢水量と滞留面積より溢水水位を算出した。                      溢水水位 [m] = 溢水量 [m<sup>3</sup>] / 滞留面積 [m<sup>2</sup>] + 床勾配 [m]</p>	<p>補足説明資料 27                      内部溢水影響評価における評価の保守性について</p> <p>内部溢水影響評価において考慮している保守性について、表1に整理する。</p> <p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(1/3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水量</td> <td>保有水量</td> <td>配管施工図又は平面図より配管長を算出</td> <td>・平面図を使用した場合は、計算値に50%を加味し保有水量を設定 ・計算結果を10m<sup>2</sup>単位で切り上げ処理</td> <td>補足説明資料 7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>系統溢水量</td> <td>Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m<sup>3</sup>/h) A:断面積(m<sup>2</sup>) C:損失係数 H:水頭(m)</td> <td>・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、インターロック作動までの時間に余裕を考慮(CFDW系の場合、9秒→20秒、CUN系の場合、30秒→60秒)</td> <td>補足説明資料 7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>隔離時間</td> <td>想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用</td> <td>・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用</td> <td>補足説明資料 8</td> </tr> <tr> <td>溢水水位</td> <td>滞留面積</td> <td>・床躯体図から躯体寸法を読み取り、床面積を算出し、算出した床面積を0.7倍にした値を使用 ・機器占有率が30%以上となる区画は、占有率に応じた係数を使用</td> <td>・アクセス開口及び通路等は床面積から除外 ・サンプ等、基盤床面より掘り込んでいる部分の容積は考慮しない ・床面積算出後に切り捨てを実施し、更に0.7倍後に切り捨てを実施</td> <td>添付資料 8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>溢水水位(評価高さ)</td> <td>H=Q/A H:溢水水位(m) Q:流入量(m<sup>3</sup>) A:滞留面積(m<sup>2</sup>)</td> <td>・計算値は0.1m単位で切り上げを実施</td> <td>補足説明資料 13</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水量	保有水量	配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、計算値に50%を加味し保有水量を設定 ・計算結果を10m <sup>2</sup> 単位で切り上げ処理	補足説明資料 7		系統溢水量	Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m <sup>3</sup> /h) A:断面積(m <sup>2</sup> ) C:損失係数 H:水頭(m)	・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、インターロック作動までの時間に余裕を考慮(CFDW系の場合、9秒→20秒、CUN系の場合、30秒→60秒)	補足説明資料 7		隔離時間	想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用	・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用	補足説明資料 8	溢水水位	滞留面積	・床躯体図から躯体寸法を読み取り、床面積を算出し、算出した床面積を0.7倍にした値を使用 ・機器占有率が30%以上となる区画は、占有率に応じた係数を使用	・アクセス開口及び通路等は床面積から除外 ・サンプ等、基盤床面より掘り込んでいる部分の容積は考慮しない ・床面積算出後に切り捨てを実施し、更に0.7倍後に切り捨てを実施	添付資料 8		溢水水位(評価高さ)	H=Q/A H:溢水水位(m) Q:流入量(m <sup>3</sup> ) A:滞留面積(m <sup>2</sup> )	・計算値は0.1m単位で切り上げを実施	補足説明資料 13	<p>補足説明資料 1                      内部溢水影響評価における評価の保守性について</p> <p>内部溢水影響評価において考慮している保守性について、表1に整理する。</p> <p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性 (1/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水量</td> <td>保有水量</td> <td>・配管施工図又は平面図より配管長を算出</td> <td>・平面図を使用した場合は、配管が建屋外部の3辺（縦、横、高さ）にルートされ、かつ往復しているとして仮定し配管長を算出し、配管径は系統の最大径として保有水量を算出 ・図面より算出した配管の容積を1.1倍し保有水量を設定 ・計算結果を10m<sup>2</sup>単位で切り上げ処理</td> <td>補足説明資料 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>系統溢水量</td> <td>・Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m<sup>3</sup>/h) A:断面積(m<sup>2</sup>) C:損失係数 H:水頭(m)</td> <td>・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)</td> <td>補足説明資料 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>隔離時間</td> <td>・臨界流量はLBB規格に規定される算出式に基づき算出</td> <td>・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)</td> <td>補足説明資料 12</td> </tr> <tr> <td>溢水水位</td> <td>滞留面積</td> <td>・区画の全面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出 ・常設機器、現場資機材等の欠損面積は現場調査により算出</td> <td>・欠損面積の現場測定結果を一律係数倍することで裕度を確保 ・欠損面積となる部分が最大となるよう、設置物の投影面積を欠損面積として測定 ・床面積算出後に小数第2位を切り捨て処理</td> <td>添付資料 8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>溢水水位(評価高さ)</td> <td>H=Q/A+床勾配 H:溢水水位(m) Q:流入量(m<sup>3</sup>) A:滞留面積(m<sup>2</sup>)</td> <td>・計算値は端数を切り上げ</td> <td>補足説明資料 15</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水量	保有水量	・配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、配管が建屋外部の3辺（縦、横、高さ）にルートされ、かつ往復しているとして仮定し配管長を算出し、配管径は系統の最大径として保有水量を算出 ・図面より算出した配管の容積を1.1倍し保有水量を設定 ・計算結果を10m <sup>2</sup> 単位で切り上げ処理	補足説明資料 2		系統溢水量	・Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m <sup>3</sup> /h) A:断面積(m <sup>2</sup> ) C:損失係数 H:水頭(m)	・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)	補足説明資料 2		隔離時間	・臨界流量はLBB規格に規定される算出式に基づき算出	・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)	補足説明資料 12	溢水水位	滞留面積	・区画の全面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出 ・常設機器、現場資機材等の欠損面積は現場調査により算出	・欠損面積の現場測定結果を一律係数倍することで裕度を確保 ・欠損面積となる部分が最大となるよう、設置物の投影面積を欠損面積として測定 ・床面積算出後に小数第2位を切り捨て処理	添付資料 8		溢水水位(評価高さ)	H=Q/A+床勾配 H:溢水水位(m) Q:流入量(m <sup>3</sup> ) A:滞留面積(m <sup>2</sup> )	・計算値は端数を切り上げ	補足説明資料 15	<p>【大飯】記載方針の相違                      女川審査実績の反映                      【女川】資料番号の相違                      （以下同様箇所は相違理由の記載省略）                      【保有水量】                      【女川】設計方針の相違                      平面図を使用した場合の保守性の考慮方法が女川と異なるが、実際よりも配管長を保守的に設定し、さらに配管径を系統の最大径とすることで、十分な保守性を確保している。</p> <p>【系統溢水量】                      【女川】設計方針の相違                      ・泊は高エネルギー配管からの流出流量の算定において、臨界流量を用いている（大飯と同じ）。                      ・自動隔離の場合の時間余裕の相違</p> <p>【滞留面積】                      【女川】設計方針の相違                      ・女川は床躯体図から滞留面積を算出しているのに対し、泊は区画全体の面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出している（考え方は大飯と同じ）。                      ・女川は滞留面積の算出時に係数を乗じているのに対し、泊は全区画の欠損面積を一律に係数倍増しすることで保守性を確保している。</p> <p>【溢水水位（評価高さ）】                      【女川】設計方針の相違                      泊では溢水水位の算出において床勾配を考慮している（島根と同じ）。</p>
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																																											
溢水量	保有水量	配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、計算値に50%を加味し保有水量を設定 ・計算結果を10m <sup>2</sup> 単位で切り上げ処理	補足説明資料 7																																																											
	系統溢水量	Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m <sup>3</sup> /h) A:断面積(m <sup>2</sup> ) C:損失係数 H:水頭(m)	・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、インターロック作動までの時間に余裕を考慮(CFDW系の場合、9秒→20秒、CUN系の場合、30秒→60秒)	補足説明資料 7																																																											
	隔離時間	想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用	・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用	補足説明資料 8																																																											
溢水水位	滞留面積	・床躯体図から躯体寸法を読み取り、床面積を算出し、算出した床面積を0.7倍にした値を使用 ・機器占有率が30%以上となる区画は、占有率に応じた係数を使用	・アクセス開口及び通路等は床面積から除外 ・サンプ等、基盤床面より掘り込んでいる部分の容積は考慮しない ・床面積算出後に切り捨てを実施し、更に0.7倍後に切り捨てを実施	添付資料 8																																																											
	溢水水位(評価高さ)	H=Q/A H:溢水水位(m) Q:流入量(m <sup>3</sup> ) A:滞留面積(m <sup>2</sup> )	・計算値は0.1m単位で切り上げを実施	補足説明資料 13																																																											
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																																											
溢水量	保有水量	・配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、配管が建屋外部の3辺（縦、横、高さ）にルートされ、かつ往復しているとして仮定し配管長を算出し、配管径は系統の最大径として保有水量を算出 ・図面より算出した配管の容積を1.1倍し保有水量を設定 ・計算結果を10m <sup>2</sup> 単位で切り上げ処理	補足説明資料 2																																																											
	系統溢水量	・Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m <sup>3</sup> /h) A:断面積(m <sup>2</sup> ) C:損失係数 H:水頭(m)	・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)	補足説明資料 2																																																											
	隔離時間	・臨界流量はLBB規格に規定される算出式に基づき算出	・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)	補足説明資料 12																																																											
溢水水位	滞留面積	・区画の全面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出 ・常設機器、現場資機材等の欠損面積は現場調査により算出	・欠損面積の現場測定結果を一律係数倍することで裕度を確保 ・欠損面積となる部分が最大となるよう、設置物の投影面積を欠損面積として測定 ・床面積算出後に小数第2位を切り捨て処理	添付資料 8																																																											
	溢水水位(評価高さ)	H=Q/A+床勾配 H:溢水水位(m) Q:流入量(m <sup>3</sup> ) A:滞留面積(m <sup>2</sup> )	・計算値は端数を切り上げ	補足説明資料 15																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																													
<p>【大阪3/4号炉】                      まとめ資料 p.2-9-14 より抜粋                      ・具体的には、溢水防護区画内で発生する溢水に対しては、床ドレン、床面開口部及び床貫通部、壁貫通部、扉から他区画への流出は想定しない条件で溢水経路を設定し、溢水防護区画内の溢水水位を算出する。</p> <p>【島根2号炉】                      まとめ資料 p.9 条-別添1-補足4-2 より抜粋                      なお、開口の幅については、周囲の壁等の状況や開放角部で流出が阻害される可能性も考慮し、排出を期待できる開口の幅の50%として設定する。</p>	<p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(2/3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水水位</td> <td>排水</td> <td>-</td> <td>床ドレンによる排水には期待せず、溢水最安全が伝播するものとして評価（カバーで囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）</td> <td>別添1-4 補足説明資料 13</td> </tr> <tr> <td>流下開口からの流出量</td> <td>扉からの流出量</td> <td>開口部からの溢水深 C、17mを考慮し、溢水水位を設定 ・超流計算には、実際により求められた長方形の流量算出式を使用 <math>Q = C \times B \times h^2</math> Q: 超流量 (m³/s) C: 流量係数 (m³/s) h: 超流水深 (m)</td> <td>・原子炉建屋原子炉棟では、最大漏えい流量 263 m³/h (HPCS 系) 原子炉建屋付属棟では、最大漏えい流量 201 m³/h (RCV 系) に対して層1箇所からの流出量は 331 m³/h ・原子炉建屋原子炉棟では、流下経路として層2箇所を設定</td> <td>添付資料 12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ハッチ・吹抜からの流出量</td> <td></td> <td>・ハッチについては、開口4辺のうち、小さい2辺から流出するものとして算出 ・開口が2辺の吹抜については、小さい1辺から流出するものとして算出 ・開口が3辺の吹抜については、大きい1辺から流出するものとして算出</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>床開口からの流出量</td> <td><math>Q = A \sqrt{\frac{2gH}{d + L + \lambda}}</math> Q: 流量 (m³/s) A: 断面積 (m²) H: 落差 (m) d: 内径 (m) L: 直管長 (m) λ: 損失係数 λ: 摩擦係数</td> <td>・流量は落差が大きいほど大きくなるため、スラブ上の滞留深さは考慮せず、落差としてはスラブ厚さのみを考慮 ・摩擦係数の算出は、最も粗度の高いコンクリート管を考慮 ・管路入口の損失係数は、最も損失が大きい角管を考慮</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水水位	排水	-	床ドレンによる排水には期待せず、溢水最安全が伝播するものとして評価（カバーで囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4 補足説明資料 13	流下開口からの流出量	扉からの流出量	開口部からの溢水深 C、17mを考慮し、溢水水位を設定 ・超流計算には、実際により求められた長方形の流量算出式を使用 $Q = C \times B \times h^2$ Q: 超流量 (m³/s) C: 流量係数 (m³/s) h: 超流水深 (m)	・原子炉建屋原子炉棟では、最大漏えい流量 263 m³/h (HPCS 系) 原子炉建屋付属棟では、最大漏えい流量 201 m³/h (RCV 系) に対して層1箇所からの流出量は 331 m³/h ・原子炉建屋原子炉棟では、流下経路として層2箇所を設定	添付資料 12		ハッチ・吹抜からの流出量		・ハッチについては、開口4辺のうち、小さい2辺から流出するものとして算出 ・開口が2辺の吹抜については、小さい1辺から流出するものとして算出 ・開口が3辺の吹抜については、大きい1辺から流出するものとして算出			床開口からの流出量	$Q = A \sqrt{\frac{2gH}{d + L + \lambda}}$ Q: 流量 (m³/s) A: 断面積 (m²) H: 落差 (m) d: 内径 (m) L: 直管長 (m) λ: 損失係数 λ: 摩擦係数	・流量は落差が大きいほど大きくなるため、スラブ上の滞留深さは考慮せず、落差としてはスラブ厚さのみを考慮 ・摩擦係数の算出は、最も粗度の高いコンクリート管を考慮 ・管路入口の損失係数は、最も損失が大きい角管を考慮		<p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水水位</td> <td>排水</td> <td>-</td> <td>・床ドレンによる排水には期待せず、溢水量全量が伝播するものとして評価（滞留等 囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）</td> <td>別添1-4</td> </tr> <tr> <td>流下開口からの流出量</td> <td>グレーチング・吹抜けからの流出量</td> <td><math>Q = C \times B \times h^2</math> Q: 超流量 (m³/s) C: 流量係数 (m³/s) h: 超流水深 (m) B: 開口の幅 (m)</td> <td>・流出を期待できる開口の幅の50%として設定 ・開口周辺に堰が無い場合でも、堰があるものとして流出量を算出</td> <td>添付資料 11</td> </tr> <tr> <td>機能喪失高さ</td> <td>機能喪失高さ（基本設定箇所）</td> <td></td> <td>・「基本設定箇所」、「個別測定箇所」ともに最大水上高さである50mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施 ・弁類 ・弁が設置されている配管の中心レベル ・ポンプ類、ファン類 ・コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル</td> <td>添付資料 5 補足説明資料 43</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水水位	排水	-	・床ドレンによる排水には期待せず、溢水量全量が伝播するものとして評価（滞留等 囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4	流下開口からの流出量	グレーチング・吹抜けからの流出量	$Q = C \times B \times h^2$ Q: 超流量 (m³/s) C: 流量係数 (m³/s) h: 超流水深 (m) B: 開口の幅 (m)	・流出を期待できる開口の幅の50%として設定 ・開口周辺に堰が無い場合でも、堰があるものとして流出量を算出	添付資料 11	機能喪失高さ	機能喪失高さ（基本設定箇所）		・「基本設定箇所」、「個別測定箇所」ともに最大水上高さである50mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施 ・弁類 ・弁が設置されている配管の中心レベル ・ポンプ類、ファン類 ・コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5 補足説明資料 43	<p>【排水】                      【女川】設備名称の相違                      【流下開口からの流出量】                      【女川】設計方針の相違                      ・保守的な評価となるよう、泊は先行PWRと同様に扉及び床開口（管路）からの流出に期待しておらず、女川のハッチ・吹抜けに相当するグレーチング・吹抜けからの流出量のみ記載する。                      ・当該開口の位置が部屋の端にあることや開口の幅が1辺のみであることを踏まえ、開口幅は流出を期待できる開口の幅の50%として設定している。（島根と同様）</p> <p>【機能喪失高さ】                      【女川】設計方針の相違                      泊では評価ガイドの要求に則り、機能喪失高さは、保守的に機能喪失すると仮定した高さである「評価高さ（基本設定箇所）」を標準としているが、基本設定箇所で没水してしまう機器については「実力高さ（個別測定箇所）」を適用している。（柏崎及び島根と同様）</p>
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																												
溢水水位	排水	-	床ドレンによる排水には期待せず、溢水最安全が伝播するものとして評価（カバーで囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4 補足説明資料 13																																												
流下開口からの流出量	扉からの流出量	開口部からの溢水深 C、17mを考慮し、溢水水位を設定 ・超流計算には、実際により求められた長方形の流量算出式を使用 $Q = C \times B \times h^2$ Q: 超流量 (m³/s) C: 流量係数 (m³/s) h: 超流水深 (m)	・原子炉建屋原子炉棟では、最大漏えい流量 263 m³/h (HPCS 系) 原子炉建屋付属棟では、最大漏えい流量 201 m³/h (RCV 系) に対して層1箇所からの流出量は 331 m³/h ・原子炉建屋原子炉棟では、流下経路として層2箇所を設定	添付資料 12																																												
	ハッチ・吹抜からの流出量		・ハッチについては、開口4辺のうち、小さい2辺から流出するものとして算出 ・開口が2辺の吹抜については、小さい1辺から流出するものとして算出 ・開口が3辺の吹抜については、大きい1辺から流出するものとして算出																																													
	床開口からの流出量	$Q = A \sqrt{\frac{2gH}{d + L + \lambda}}$ Q: 流量 (m³/s) A: 断面積 (m²) H: 落差 (m) d: 内径 (m) L: 直管長 (m) λ: 損失係数 λ: 摩擦係数	・流量は落差が大きいほど大きくなるため、スラブ上の滞留深さは考慮せず、落差としてはスラブ厚さのみを考慮 ・摩擦係数の算出は、最も粗度の高いコンクリート管を考慮 ・管路入口の損失係数は、最も損失が大きい角管を考慮																																													
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																												
溢水水位	排水	-	・床ドレンによる排水には期待せず、溢水量全量が伝播するものとして評価（滞留等 囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4																																												
流下開口からの流出量	グレーチング・吹抜けからの流出量	$Q = C \times B \times h^2$ Q: 超流量 (m³/s) C: 流量係数 (m³/s) h: 超流水深 (m) B: 開口の幅 (m)	・流出を期待できる開口の幅の50%として設定 ・開口周辺に堰が無い場合でも、堰があるものとして流出量を算出	添付資料 11																																												
機能喪失高さ	機能喪失高さ（基本設定箇所）		・「基本設定箇所」、「個別測定箇所」ともに最大水上高さである50mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施 ・弁類 ・弁が設置されている配管の中心レベル ・ポンプ類、ファン類 ・コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5 補足説明資料 43																																												
<p>【島根2号炉】                      まとめ資料 p.9 条-別添1-補足16-4 より抜粋                      表1-2 内部溢水影響評価の溢水水位算出に用いる項目の保守性一覧(2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>保守性又は数値設定の考え方</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機能喪失高さ ④ 機能喪失高さ ⑤ 溢水水位の比較</td> <td>機能喪失高さ</td> <td></td> <td>設定した機能喪失高さが実際の機能喪失高さ以下であることをプラントウォークダウンにより確認した。また、溢水水位に対し機能喪失高さは、水面のゆらぎ(50mm)以上の裕度が確保されていることを確認した。</td> <td>切り捨て</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	保守性又は数値設定の考え方	備考	機能喪失高さ ④ 機能喪失高さ ⑤ 溢水水位の比較	機能喪失高さ		設定した機能喪失高さが実際の機能喪失高さ以下であることをプラントウォークダウンにより確認した。また、溢水水位に対し機能喪失高さは、水面のゆらぎ(50mm)以上の裕度が確保されていることを確認した。	切り捨て	<p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(3/3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機能喪失高さ</td> <td>機能喪失高さ（設定位置）</td> <td></td> <td>・弁類 弁が設置されている配管の中心レベル、又は弁軸のレベル ・ポンプ類、ファン類 コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル</td> <td>添付資料 5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機能喪失高さ（評価で使用する値）</td> <td></td> <td>・設計値、実測値とも最大水上高さである55mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施</td> <td>補足説明資料 26</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	機能喪失高さ	機能喪失高さ（設定位置）		・弁類 弁が設置されている配管の中心レベル、又は弁軸のレベル ・ポンプ類、ファン類 コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5		機能喪失高さ（評価で使用する値）		・設計値、実測値とも最大水上高さである55mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施	補足説明資料 26																						
評価対象	項目	算出式又は設定値	保守性又は数値設定の考え方	備考																																												
機能喪失高さ ④ 機能喪失高さ ⑤ 溢水水位の比較	機能喪失高さ		設定した機能喪失高さが実際の機能喪失高さ以下であることをプラントウォークダウンにより確認した。また、溢水水位に対し機能喪失高さは、水面のゆらぎ(50mm)以上の裕度が確保されていることを確認した。	切り捨て																																												
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																												
機能喪失高さ	機能喪失高さ（設定位置）		・弁類 弁が設置されている配管の中心レベル、又は弁軸のレベル ・ポンプ類、ファン類 コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5																																												
	機能喪失高さ（評価で使用する値）		・設計値、実測値とも最大水上高さである55mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施	補足説明資料 26																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 補足説明資料2）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">補足資料</p> <p>3-1 想定破損における溢水量の算出について</p> <p>1. はじめに                      溢水量は隔離が完了するまでの時間と漏えい箇所からの流量の積に配管保有水量を加えたものである。想定破損において溢水量を算出するために、以下の考え方に基づき検討した。</p> <p>(1) 検知、判断、隔離の方法及び手順について、統一的な考え方を整理し、また、それに基づき漏えいを停止するまでの時間の積上げを行うこと。</p> <p>(2) 漏えい停止までの時間に漏えい流量を乗じて溢水量を算出すること。</p> <p>2. 統一的な考え方                      「統一的な考え方」とは時間、流量等に関するもので保守的な評価をするための考え方である。時間に関するものは以下の4項目である。</p> <p>(1)原子炉手動トリップを行う場合は、事象の検知、判断及び漏えい箇所の特定のための時間を考慮する。</p> <p>(2)原子炉手動トリップを行った場合、状況の確認の時間5分を確保する<sup>※1</sup>。</p> <p>(3)隔離時間は、操作にかかる時間（以下、操作時間）と停止にかかる時間（以下、停止時間）の合計とする。</p> <p>(4)操作時間は、通常1操作1分とする。ポンプを停止する場合、停止時間を考慮し操作時間に加える。<sup>※2</sup></p> <p>なお、溢水量が保守的になるように漏えい停止までの隔離時間を確保するために、安全解析を実施しているケースでは、保守性のために運転操作余裕（10分）を確保している。また、安全解析を実施していないケースに対しても原子炉手動トリップさせる場合には、運転操作余裕（10分）以外に原子炉手動トリップ操作後の確認時間（5分）を保守的に設定している。</p> <p>※1 「原子炉手動トリップを行った場合、状況の確認の時間5分を確保する。」とは、運転員が「事象の判断及び漏えい箇所を特定」するまでの時間10分の後に、隔離すべきループを確定するために原子炉手動トリップ操作を行い、原子炉手動トリップ後の状況確認に必要な時間を確保することである。これは、確実にプラント停止が行われていることを確認するために必要な時間であり、訓練等において、原子炉手動トリップ後の確認に要する実績時間が2分であったことから余裕をもって5分と設定している。</p>	<p style="text-align: right;">補足説明資料7</p> <p>保有水量・系統別溢水量算出要領</p> <p>1. 対象範囲                      (1) 水系及び油系配管系統のすべてを保有水量算出対象とする。</p> <p>(2) A系、B系など複数に分割されている場合は、各々の系統について算出する。</p>	<p style="text-align: right;">補足説明資料2</p> <p>保有水量・系統別溢水量算出要領</p> <p>1. 対象範囲                      (1) 水系及び油系配管系統のすべてを保有水量算出対象とする。</p> <p>(2) A系、B系など複数に分割されている場合は、各々の系統について算出する。</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      女川審査実績の反映</p>

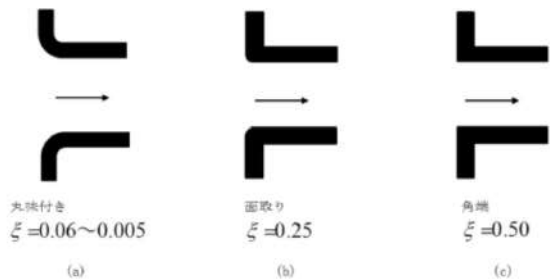
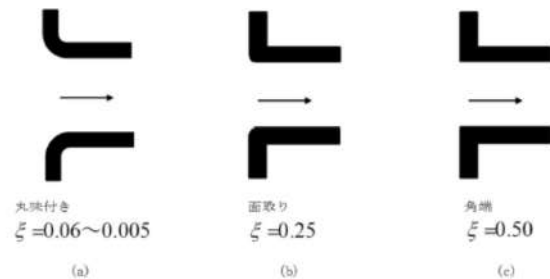
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>※2 「操作時間は、通常1操作1分とする。」とは、操作はすべて中央制御室にて実施することから、運転シミュレータを用いて検証したところ模擬事象での収束に要する実績時間は1分以内であったこと（操作時間は20秒、弁閉止時間は20秒）による。</p> <p>また、「ポンプを停止する場合、停止するまでの時間を考慮し操作時間に加える。」とは、ポンプを停止する場合は、充てんポンプについては空転時間を考慮し1分とし主給水ポンプは出口弁閉止までの5分としたことによる。</p> <p>流量、保有水量に関して以下のとおり考えた。</p>	<p>2. 系統漏えい量 (W1) 算出要領</p> <p>溢水量は溢水ガイドに基づき算出した。考慮する条件等を以下に示す。</p> <p>(1) 隔離時間 (自動)：自動隔離を期待できる場合は、インターロックを考慮した隔離時間とする。</p> <p>(2) 隔離時間 (手動/単一破損)：手動隔離の場合、隔離時間は基本 80 分を使用する。</p> <p>(3) 破損想定箇所：「破損想定箇所の最高使用圧力」、「破損想定箇所の口径」とし、系統で漏えい量が最も厳しい箇所を破損想定とし、建屋毎には算出しない。</p> <p>(4) 破損形状は内包する流体のエネルギーに応じて、原則、高エネルギー配管は完全全周破断、低エネルギー配管は、配管内径の1/2の長さで配管肉厚1/2の幅を有する貫通クラックを想定する。</p> <p>(5) 数値処理：保守的に算出した漏えい量的小数点以下第1位を切り上げた値とする。</p> <p>(6) ポンプ運転流量：「定格流量」とする。</p> <p>(7) 配管内圧：「最高使用圧力」とする。</p> <p>(8) 停止系統の配管内圧：停止中の配管内圧とし、接続される系統の「最高使用圧力」等を用いる。(残留熱除去系の封水系統など)</p>	<p>2. 系統漏えい量 (W1) 算出要領</p> <p>溢水量は溢水ガイドに基づき算出した。考慮する条件等を以下に示す。</p> <p>(1) 隔離時間 (自動)：自動隔離を期待できる場合は、インターロックを考慮した隔離時間とする。</p> <p>(2) 隔離時間 (手動/単一破損)：手動隔離の場合、隔離時間は基本 80 分を使用する。</p> <p>(3) 破損想定箇所：「破損想定箇所の最高使用圧力」、「破損想定箇所の口径」とし、系統で漏えい量が最も厳しい箇所を破損想定とし、建屋ごとには算出しない。</p> <p>(4) 破損形状は内包する流体のエネルギーに応じて、原則、高エネルギー配管は完全全周破断、低エネルギー配管は、配管内径の1/2の長さで配管肉厚1/2の幅を有する貫通クラックを想定する。</p> <p>(5) 数値処理：保守的に算出した漏えい量的小数点以下第1位を切り上げた値とする。</p> <p>(6) ポンプ運転流量：「定格流量」とする。</p> <p>(7) 配管内圧：「最高使用圧力」とする。</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載方針の相違</a>                      泊の停止系統は、低エネルギー配管であって、応力評価を実施することで想定破損除外を適用できる配管のみであることから、漏えい量算出要領には記載しない方針とする。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(5) 漏えい流量の考え方</p> <p>配管破断箇所より系統の運転流量等で漏えいが発生するものとする。具体的には、以下のとおりである。</p> <p>a. 安全解析の設定が適用できる場合は、その解析で使用される流量を用いた。</p> <p>b. 配管の圧力、温度、口径等から算出される臨界流量を用い、臨界流量算出に当たっては流量が保守的になるように加速損失、摩擦損失を無視し入口損失だけを考慮した。（別紙16参照）</p> <p>c. ポンプ出口の配管の破断では、ポンプのランナウト流量を適用した。</p> <p>d. 補助給水配管からの漏えい流量は、1箇所から全流量が流出すると設定した（ポンプは4台の蒸気発生器に水を送水するため配管は4本あり、そのうち1本が破断する）。</p>	<p>以上を踏まえ、当該系統に対して他系統との接続、大容量水源及び補給の何れかが存在する場合、系統漏えい量を以下のとおり算出した。</p> $W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)})=Q(\text{流出流量(m}^3\text{/h)}) \times t(\text{隔離時間(h)})$	<p>以上を踏まえ、当該系統に対して他系統との接続、大容量水源及び補給のいずれかが存在する場合、系統漏えい量を以下のとおり算出した。</p> $W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)}) = Q(\text{流出流量 (m}^3\text{/h)}) \times t(\text{隔離時間(h)})$ <p>ここで、高エネルギー配管における完全全周破断の場合、配管破断箇所より系統の運転流量等で漏えいが発生するものとする。具体的には、以下のとおりである。</p> <p>a. 安全解析の設定が適用できる場合は、その解析で使用される流量を用いた。</p> <p>b. 配管の圧力、温度、口径等から算出される臨界流量を用い、臨界流量算出に当たっては流量が保守的になるように加速損失、摩擦損失を無視し入口損失だけを考慮した。（別紙1参照）</p> <p>c. ポンプ出口の配管の破断では、ポンプのランナウト流量を適用した。</p> <p>d. 補助給水配管からの漏えい流量は、1箇所から全流量が流出すると設定した。（ポンプは3台の蒸気発生器に水を送水するため、配管は3本あり、そのうち1本が破断する）</p> <p>これらの考え方をを用いて、高エネルギー配管の溢水量を算出した結果を別紙2「高エネルギー配管の溢水量算出結果」に示す。</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>高エネルギー配管の流量の考え方については、大阪の審査実績と比較を実施する。</p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a>  <a href="#">設計方針の相違</a>                      高エネルギー配管の完全全周破断についての考え方は大阪と同様であるため、ここでは大阪との比較を実施する。</p> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">設計方針の相違</a>                      大阪は4ループであり、泊は3ループであることによる相違。  <a href="#">記載方針の相違</a>                      大阪は添付資料1.4.1-2「想定破損による溢水影響評価(設水影響評価)」にて、溢水量の算出結果を記載している。泊では、女川と資料構成を合わせているため、本資料の別紙2として示す。</p>

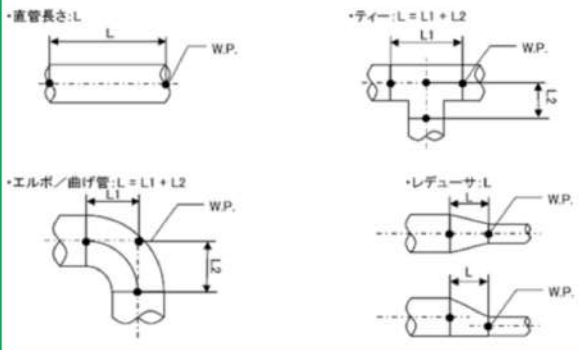
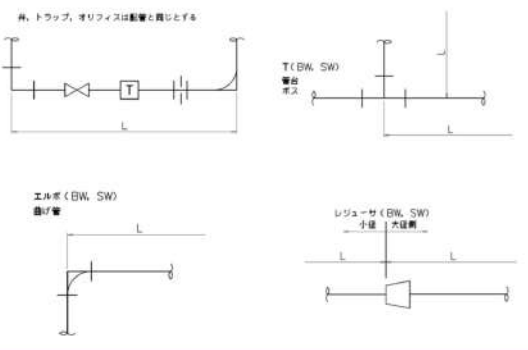
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>ここで、貫通クラックの場合は、以下の計算式より求める。  <math>Q</math>（流出流量）<math>=A \times C \times \sqrt{(2 \times g \times H)} \times 3600</math>                      （A：破断面積（<math>m^2</math>），C：流出流量損失係数（0.82）<sup>*1</sup>，g：重力加速度（<math>m/s^2</math>），H：水頭（m））                      ※1 流出流量損失係数Cについて                      流出流量損失係数Cは次式により算出される。</p> $C = \sqrt{\frac{1}{1+\xi}} \quad \xi：損失係数$ <p>損失係数 <math>\xi</math> は、破損部の入口形状により決定する係数であるが、貫通クラックを想定するため、図1(c)が最も近い形状であり、損失係数は0.50を使用した。</p>  <p>図1 管路の入口形状と損失形状</p>	<p>貫通クラックの場合は、以下の計算式より求める。  <math>Q</math>（流出流量）<math>=A \times C \times \sqrt{(2 \times g \times H)} \times 3600</math>                      （A：破断面積（<math>m^2</math>），C：流出流量損失係数（0.82）<sup>*1</sup>，g：重力加速度（<math>m/s^2</math>），H：水頭（m））                      ※1 流出流量損失係数Cについて                      流出流量損失係数Cは次式により算出される。</p> $C = \sqrt{\frac{1}{1+\xi}} \quad \xi：損失係数$ <p>損失係数 <math>\xi</math> は、破損部の入口形状により決定する係数であるが、貫通クラックを想定するため、図1(c)が最も近い形状であり、損失係数は0.50を使用した。</p>  <p>図1 管路の入口形状と損失形状</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>
<p>(6) 保有水量の考え方                      破損箇所の隔離範囲内の系統の保有水がすべて漏えいするものとして設定した。                      さらに、サンプ水位については、警報が遅く発信するように水位計の誤差を考慮した。また、漏えい箇所特定に要する時間は、充てんポンプのミニマムフローラインの場合、体積制御タンクの水位の減少等から現場確認する範囲を予め絞り込めることから、溢水ガイドに定める30分は必要ないものの保守的に評価するためガイドの規定の30分を用いた。（別紙6参照）</p>	<p>3. 系統保有水量（W2）の算出要領                      (1) 溢水ガイドにおいて破損を想定する機器及び呼び径25Aを超える配管に対し、<a href="#">配管計装線図（P&amp;ID）</a>にて、保有水量を算出する範囲を抽出する。                      (2) 抽出した範囲について、配管施工図を準備する。                      (3) 配管施工図より配管長を算出する。                      a. 配管施工図がない場合は、平面図を使用する。                      b. エルボ、ティー等の管継手部は保守的に配管長を算出する。（図2参照）                      c. レデューサは大口径側の口径を使用する。                      d. バルブ、スペシャリティ、フランジは接続配管の内径面積×面間寸法により算出するものとする。                      (4) 配管長×内径面積により、保有水量を算出する（内径面積は、公称肉厚にて算出）。</p>	<p>3. 系統保有水量（W2）の算出要領                      (1) 溢水ガイドにおいて破損を想定する機器及び呼び径25Aを超える配管に対し、<a href="#">系統図</a>にて、保有水量を算出する範囲を抽出する。                      (2) 抽出した範囲について、配管施工図を準備する。                      (3) 配管施工図より配管長を算出する。                      a. 配管施工図がない場合は、平面図を使用する。                      b. エルボ、ティー等の管継手部は保守的に配管長を算出する。（図2参照）                      c. レデューサは大口径側の口径を使用する。                      d. バルブ、スペシャリティ、フランジは接続配管の内径面積×面間寸法により算出するものとする。                      (4) 配管長×内径面積により、保有水量を算出する。（内径面積は、公称肉厚にて算出）</p>	<p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(5) 機器保有水量は「運転時重量」と「乾燥重量」の差等とする。</p> <p>(6) 保有水量の算出に当たっては、評価に保守性を確保する観点から、以下のとおり取り扱う。(いずれの場合も、10m<sup>3</sup>単位で切り上げ処理)</p> <p>a. 配管保有水量の算出において配管施工図を使用した場合は、呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、計算値に10%<sup>*2</sup>を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>b. 配管保有水量の算出において平面図を使用した場合は、配管の立上り等の据付状態及び、呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、計算値に50%<sup>*3</sup>加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>c. 機器に接続されている呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、算出した機器保有水量に10%<sup>*2</sup>を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>※2 機器の据付公差による配管長への影響や製作公差による配管断面積への影響、ドレン・ベントライン等の小口径配管、微量の保有水を有するラック内等の保有水量の影響を考慮し、算出した配管保有水量に10%加味する。</p> <p>※3 配管の立上り等の据付状態は平面図上に記載がないものと想定し、算出した配管保有水量に50%加味することとしているが、今回保有水量の算出に用いた平面図においては、配管の立上り等の据付状態が記載されており、据付状態を考慮した保有水量を算出していることから、十分な余裕を確保できていると考えられる</p>	<p>(5) 機器保有水量は「運転時重量」と「乾燥重量」の差等とする。</p> <p>(6) 保有水量の算出に当たっては、評価に保守性を確保する観点から、以下のとおり取り扱う。(いずれの場合も、10m<sup>3</sup>単位で切り上げ処理)</p> <p>a. 配管保有水量の算出において配管施工図を使用した場合は、呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、計算値に10%<sup>*2</sup>を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>b. 配管保有水量の算出において平面図を使用した場合は、建屋外部の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復していると仮定し、また配管サイズを系統の最大径<sup>*3</sup>として保有水量を設定する。</p> <p>c. 機器に接続されている呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、算出した機器保有水量に10%<sup>*2</sup>を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>※2 機器の据付公差による配管長への影響や製作公差による配管断面積への影響、ドレン・ベントライン等の小口径配管、微量の保有水を有するラック内等の保有水量の影響を考慮し、算出した配管保有水量に10%加味する。</p> <p>※3 配管の立上り等の据付状態は平面図上に記載がないものと想定し、配管は建屋外部の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復していると仮定し、また配管サイズを系統の最大径として保有水量を算出していることから、十分な余裕を確保できていると考えられる。</p>	<p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      泊では、保有水量の算出において機器配置図を使用した場合は、建屋の縦横上下に往復していると仮定して、さらに配管サイズも系統の最大径とすることで、保守性を十分に確保している。(先行PWRは同様であることを事業者内で確認している。)</p> <p>【女川】  <u>設計方針の相違</u>                      泊では、今回保有水量の算出に用いた平面図において、配管の立上り等の据え付け状態の記載がないが、建屋外部の縦横上下に往復していると仮定して、さらに配管サイズも系統の最大径とすることで、保守性を十分に確保していると考えている。(先行PWRは同様であることを事業者内で確認している。)</p> <p><u>記載表現の相違</u></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>・直管長さ:L                  ・ティール:L=L1+L2                  ・エルボ/曲げ管:L=L1+L2                  ・レデューサ:L</p>	 <p>※、トランプ、オリフィスは配管と異なりとする                  T(BW, SW) 管継ぎボス                  エルボ(BW, SW) 曲げ管                  レデューサ(BW, SW) 小径 大径側</p>	<p>【女川】                  記載表現の相違</p>
	<p>図2 管継手の配管長L</p> <p>4. 溢水量(W) 算出要領</p> <p>(1) 当該系統に対し、他系統との接続、大容量水源及び補給の何れかが存在する場合の溢水量  <math>W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)}) + W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})</math></p> <p>(2) 当該系統のみで、他系統との接続、大容量水源及び補給の何れも無い場合の溢水量  <math>W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})</math></p>	<p>図2 管継手の配管長L</p> <p>4. 溢水量(W) 算出要領</p> <p>(1) 当該系統に対し、他系統との接続、大容量水源及び補給のいずれかが存在する場合の溢水量  <math>W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)}) + W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})</math></p> <p>(2) 当該系統のみで、他系統との接続、大容量水源及び補給のいずれも無い場合の溢水量  <math>W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})</math></p>	<p>【女川】                  記載表現の相違</p> <p>【女川】                  記載表現の相違</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">別紙 16</p> <p>臨界流量について</p> <p>臨界流量は、破断箇所からの溢水流量を最も保守的に評価するために用いる流量である。保守的な設定をするための考え方を以下に整理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算定に用いた臨界流量は、「JSME S ND1-2002 発電用原子力設備規格 配管破損防護設計規格」（以降、LBB規格と称す）で規定されたもの。</li> <li>・LBB規格では、臨界流評価モデルとして「Henryのサブクール水モデル」と「Moodyのスリップモデル」が規定。加圧水の流出に対しては「Henryのサブクール水モデル」を適用。 （飽和水、飽和蒸気については、「Moodyのスリップモデル」を用いる）</li> <li>・臨界流量を算出するためには、系統圧力、温度、配管口径、長さ、圧力損失等が必要。</li> <li>・LBB規格では、臨界流量評価において以下の圧力損失を考慮することが記載されているが、保守的に臨界流量を大きくするため、加速損失および摩擦損失を考慮しなかった。</li> </ul> <p>①入口損失：主給水管から補助給水への流入部等、破断点へ向かう流れが分岐管へ流入する際に生じる損失                  ②加速損失：破断点へ向かう流れの中で加圧水が気液2相流となる過程で起こる密度変化により生じる損失                  ③摩擦損失：配管壁面との摩擦により生じる損失</p> <p>加速損失及び摩擦損失は入口から破断点までの配管長さに依存し、破断点までが長くなればこれらの圧力損失が大きくなるため、臨界流量が小さくなり流出流量が制限される。</p>		<p style="text-align: right;">別紙 1</p> <p>臨界流量について</p> <p>臨界流量は、破断箇所からの溢水流量を最も保守的に評価するために用いる流量である。保守的な設定をするための考え方を以下に整理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算定に用いた臨界流量は、「JSME S ND1-2002 発電用原子力設備規格 配管破損防護設計規格」（以降、LBB規格と称す）で規定されたもの。</li> <li>・LBB規格では、臨界流評価モデルとして「Henryのサブクール水モデル」と「Moodyのスリップモデル」が規定。加圧水の流出に対しては「Henryのサブクール水モデル」を適用。 （飽和水、飽和蒸気については、「Moodyのスリップモデル」を用いる）</li> <li>・臨界流量を算出するためには、系統圧力、温度、配管口径、長さ、圧力損失等が必要。</li> <li>・LBB規格では、臨界流量評価において以下の圧力損失を考慮することが記載されているが、保守的に臨界流量を大きくするため、加速損失及び摩擦損失を考慮しなかった。</li> </ul> <p>①入口損失：主給水管から補助給水への流入部等、破断点へ向かう流れが分岐管へ流入する際に生じる損失                  ②加速損失：破断点へ向かう流れの中で加圧水が気液二相流となる過程で起こる密度変化により生じる損失                  ③摩擦損失：配管壁面との摩擦により生じる損失</p> <p>加速損失及び摩擦損失は入口から破断点までの配管長さに依存し、破断点までが長くなればこれらの圧力損失が大きくなるため、臨界流量が小さくなり流出流量が制限される。</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に高圧の配管においては、現実的な流出流量になるように臨界流量を用いている。（大阪と同様）</li> <li>・別紙1においては、大阪との相違箇所につき、マーキングを実施する。</li> </ul> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 補足説明資料2）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.4.1-2</p> <p>想定破損による溢水影響評価(没水影響評価)</p> <p>高エネルギー配管は、ターミナルエンド部と一般部の完全全周破断を想定し隔離までの時間を適切に設定することで溢水量を算出する。具体的には破損を想定する系統、箇所に対し、異常の検知方法や運転員が事象を判断する際のパラメータ等を整理し、隔離により漏えいを停止するまでの時間の積み上げを行なう。その後、各系統の漏えい流量を乗じて溢水量を算出する。この溢水量に基づき溢水経路図を作成し防護対象設備の機能喪失高さと比較することで没水影響評価を行う。隔離までの時間設定については、異常の検知、事象の判断、漏えい箇所の隔離の3つのステップにおいて一連の隔離シナリオを統一した考え方に基づき定める。</p>		<p style="text-align: right;">別紙2</p> <p>高エネルギー配管の溢水量算出結果</p> <p>高エネルギー配管は、ターミナルエンド部と一般部の完全全周破断を想定し隔離までの時間を適切に設定することで溢水量を算出する。具体的には破損を想定する系統、箇所に対し、異常の検知方法や運転員が事象を判断する際のパラメータ等を整理し、隔離により漏えいを停止するまでの時間の積み上げを行う。その後、各系統の漏えい流量を乗じて溢水量を算出する。</p> <p>高エネルギー配管の系統別溢水量算出結果を表1~8に示す。</p>	<p>【大阪】  <a href="#">記載表現の相違</a></p> <p>【女川】  <a href="#">設計方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高エネルギー配管については、女川と同様に自動隔離としている系統もあるが、すべての先行PWRと同様に中央制御室内での手動隔離に期待している系統があるため、大阪の添付資料1.4.1-2の該当箇所を抜粋することで、PWRと同様の手法で高エネルギー配管の溢水量を算出している。</li> <li>・別紙2においては、大阪との相違箇所のみ、マーキングを実施する。</li> </ul> <p>【大阪】  <a href="#">記載方針の相違</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪の資料は没水評価を含めた資料構成となっており、本資料では溢水量の算出が目的であるため、没水影響評価に関する記載は反映しない。</li> <li>・隔離時間の設定については、補足説明資料12「想定破損評価における隔離時間の妥当性について」にて記載しているため、隔離までの時間設定の考え方については、本資料には反映しない。</li> </ul>